

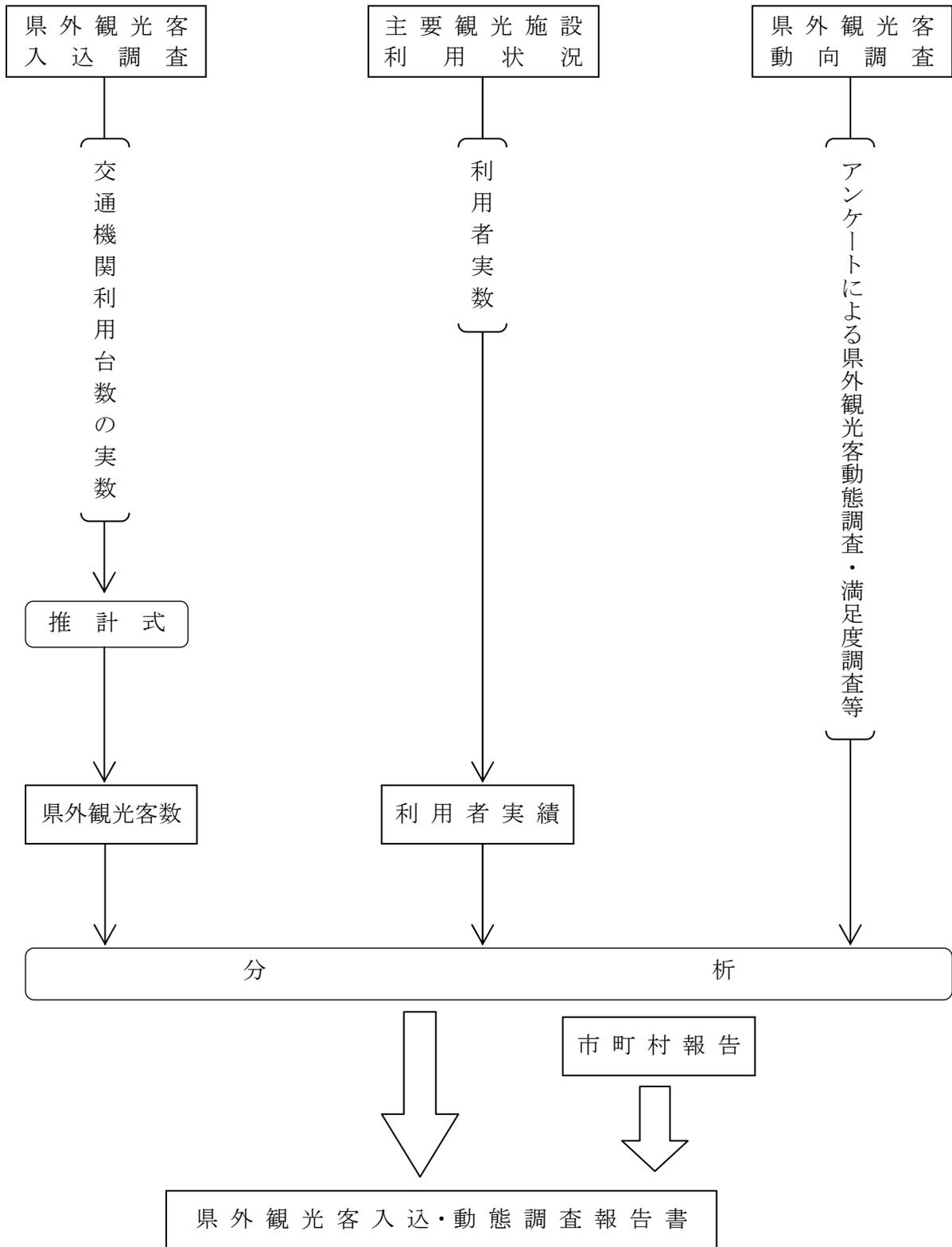
平成 22 年

# 県外観光客入込・動態調査報告書

平成 23 年 11 月

高知県観光振興部観光政策課

# 調査方法体系図



# はじめに

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

## I 県外観光客入込調査

平成22年1月1日から12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

## II 主要観光施設等利用状況

平成22年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

## III 県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも1季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地

冬期（8ヵ所）

室戸岬、桂浜、足摺岬、龍河洞、土佐和紙工芸村、ゆとりすとパーク大豊・道の駅大杉、黒潮本陣、四万十川観光開発遊覧船乗場

春期・夏期・秋期（10ヵ所）

室戸岬、桂浜、足摺岬、高知城、龍河洞、土佐和紙工芸村、モネの庭マルモッタン、アンパンマンミュージアム、黒潮本陣、四万十川観光開発遊覧船乗場

#### IV 観光客満足度調査

キラメッセ室戸、岩崎弥太郎こころざし社中、ヤシィ・パーク、高知龍馬空港、道の駅・南国風良里、高知・龍馬ろまん社中、高知城、梶原・維新の道社中、四万十川観光開発遊覧船乗場、足摺岬を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも1季節ごと50人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

#### V お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内139の観光施設等に設置して、観光客の満足度調査を実施した。

#### VI おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケートはがき」を県内45の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

#### VII プロスポーツキャンプ調査

県内で行われたプロ野球のSKワイバーンズ、阪神タイガース、オリックス・バファローズ、埼玉西武ライオンズのキャンプ、阪神とオリックス・バファローズのオープン戦、サッカーJリーグのアルビレックス新潟、東京ヴェルディ、徳島ヴォルティスのキャンプ、男子プロゴルフトーナメントのカシオワールドオープンの観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

#### VIII 高知自動車道交通量調査

高知自動車道の高知IC、南国IC、須崎東ICの出口で通過車両台数とその中に含まれる県外ナンバーの車両台数の調査を実施した。

## IX 観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルート进行分析した。

## X 参考資料（市町村報告分のみ掲載）

平成22年に県内で実施されたイベント・祭りの入込数及びキャンプ場・海水浴場

- ・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

# 目 次

## I 県外観光客入込調査

1 概 要	1
2 展 望	1
3 調 査 結 果	2
交通機関別入込状況	2
交通機関別観光客占有率の推移	2
交通機関別観光客の推移	2
(参考資料) 四国3県の観光入込客の推移	3
県外観光客の推移と主な出来事	4

## II 主要観光施設等利用状況

1 概 要	5
(1) 観光施設利用状況	5
(2) ゴルフ場利用状況	6
(3) 有料道路利用状況	6
(4) 有料駐車場利用状況	6
2 施設等利用実績	7～16
(参 考) 四国3県の施設入込状況	17

## III 県外観光客動態調査

1 概 要	18～22
2 年代別入込割合	23
3 日帰り客と宿泊客割合	24, 25
4 発地ブロック別入込	26～28
5 旅行日数	29～31
6 旅行目的	32
7 入込利用交通機関	33

8	旅行形態	34, 35
9	利用宿泊施設	36, 37
10	県内消費額	38～41
	(参 考) 県外観光客 1 人あたりの県内消費額及び経済波及効果	42
11	県内宿泊地域割合	43
12	調査地別分析 (旅行目的割合)	44
	(旅行形態別割合)	45
	(過去来県回数別割合)	46
	(動機別割合)	47
	(参 考) 高知県を訪れた観光客の意見	48～53
	観光客アンケート調査票	54～56

#### IV 観光客満足度調査

1	概 要	57
2	高知県に期待するもの	58～63
3	高知県を訪れた理由	64
4	高知県を旅行中に不安に思ったこと	65
5	訪問した観光地	66, 67
6	情報源	68, 69
7	満足度	70～87
8	高知県にもう一度来たいですか	88, 89
9	その他自由意見	90～92
	(参 考) 満足度アンケート調査票	93, 94

#### V お客様の声アンケート

	概 要	95
	お客様の声 回答者基礎データ	96, 97
	お客様の声 満足度について	98～102
	(参 考) 意見の抜粋	103～106

## VI おもてなしの宿アンケート

概 要	107
おもてなしの宿 回答者基礎データ	108, 109
おもてなしの宿 満足度について	110～113
(参 考) 意見の抜粋	114, 115
そ の 他	116

## VII プロスポーツキャンプ調査

1 概 要	117
2 アンケート回答者の傾向	118
3 アンケート結果の特徴	119, 120
4 調査結果	
(1) 年代別対象者割合	121, 122
(2) 日帰り客と宿泊客	123
(3) 出発地別クロス集計	124～126
(4) 年代別クロス集計	127～131
(5) 入込交通機関	132
(6) 旅行消費額	133～136
(7) 県内客・県外客	137
(8) 旅行形態	138, 139
(9) 立寄観光スポット	140
(参 考) プロスポーツキャンプアンケート調査票	141, 142

## VIII 高知自動車道交通量調査

1 概 要	143
2 2010年春調査	144～156
3 2010年夏調査	157～169
4 2010年秋調査	170～182
5 2011年冬調査	183～194
(参 考) 各IC発地別合計	195

## IX 観光動態調査ルート分析

1 概 要	196
2 観光動態調査データ分析 資料	197, 198
(1) 発地別立寄市町村割合	199, 200
(2) 年齢別立寄市町村割合	201
(3) 旅行形態別立寄市町村割合	202
(4) 旅行目的別立寄市町村割合	203
3 観光動態調査データ分析 地域ブロック別周遊ルート	204
(1) ブロック別立寄市町村周遊ルート	205～210
(2) ブロック別発地別立寄市町村周遊ルート	211～215
(3) 都道府県別立寄市町村周遊ルート	216～246
(4) 旅行形態別立寄市町村周遊ルート	247～258

## X 参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況	259, 260
2 道の駅・朝市・市場利用状況	261
3 キャンプ場・海水浴場利用状況	262
4 温泉施設利用状況	263

## XI 全国観光統計基準への対応

264

# I 県外観光客入込調査

## 1 概 要

- (1) 平成 22 年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、4,359 千人と推計され、対前年比 138.1%、1,203 千人の増加となった。

NHK 大河ドラマ「龍馬伝」の放送により高知県が注目されたことや、「土佐・龍馬であい博」を開催したこともあり、坂本龍馬関連施設を中心に大幅に利用者数が増加したことに加え、高速道路の休日上限 1,000 円などの影響により、乗用車や観光バスの入込が大幅に増加し、全体として県外観光客数の増加となった。

- (2) 交通機関別入込数では、高速道路休日 1,000 円効果により乗用車利用者が対前年比 136.1%、725,204 人と大幅に増加し、全体の 6 割を超える高いシェアを占めている。また、観光バスも対前年比 160.2%、405,934 人の大幅な増加となった。

- (3) 観光施設では、「土佐・龍馬であい博」のメイン会場である高知・龍馬ろまん社中で 616,416 人の入込があり、利用者数が第 1 位となったことや、高知県立坂本龍馬記念館が対前年比 274.4%、306,357 人の増加、高知城懐徳館が対前年比 164%、140,884 人の増加、高知市立龍馬の生まれたまち記念館が対前年比 345.8%、114,505 人の増加となったように、坂本龍馬関連施設の入込客数が大幅に増加した。

- (4) 県外観光客一人当たりの消費額は、23,188 円であり、前年に比較して 968 円の減少（対前年比 96%）となったが、その大きな要因は、県外観光客は大幅に増加したが、全体に占める日帰り客の割合が増加したことから、一人あたりの宿泊費（△1,200 円）や飲食費（△1,072 円）が減少したことによる。

一方、関東からの入込割合が増加（8%→10%）したことや、自家用車を利用した入込客が県内の龍馬関連施設を周遊するケースが多かったことなどにより、交通費（+860 円）は増加した。

結果として、県外観光客による県内での観光総消費額は、101,086 百万円（対前年比 132.6%）に、また生産誘発効果を含めた経済波及効果は、153,421 百万円（対前年比 124.7%）となった。

## 2 展 望

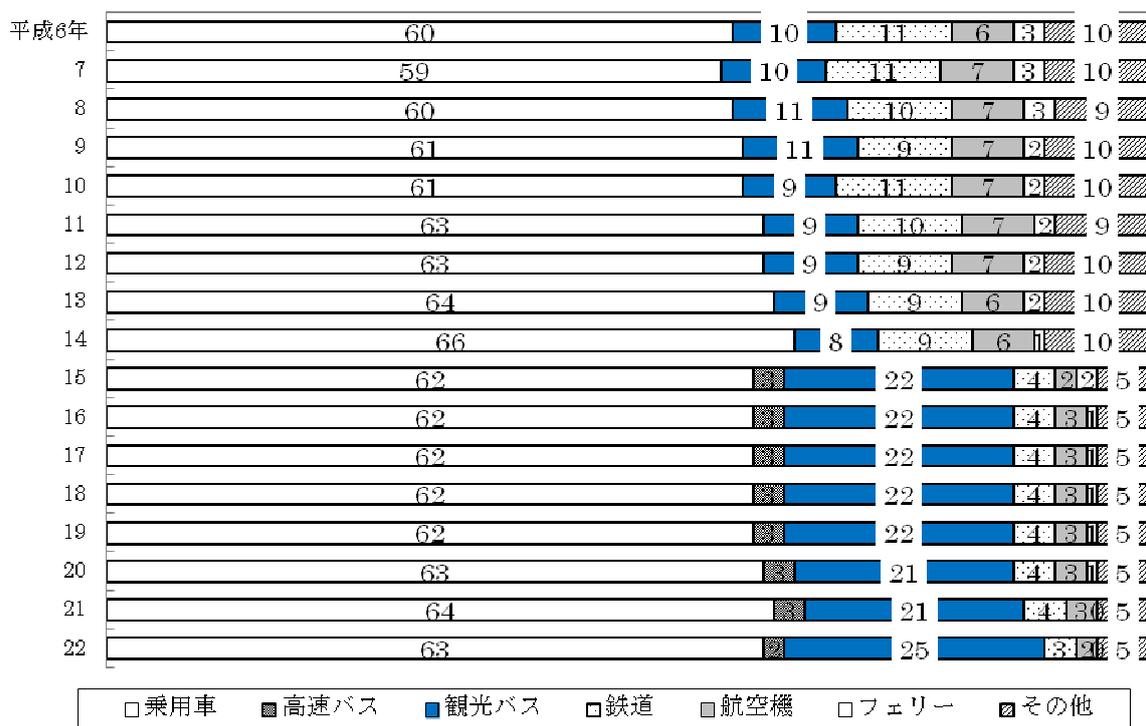
平成 22 年は、「土佐・龍馬であい博」などの取組みを官民協働で実施し、目標であった 400 万人観光、1,000 億円産業を実現したが、平成 23 年もその流れや勢いを途切れさせず、本県観光の底力向上を目指して、「志国高知 龍馬ふるさと博」を核とし、「歴史」、「花」、「食」、「体験」といった本県ならではの観光資源の底上げを図り、大都市への効果的な PR の強化を図りながら誘客につなげていく。

また、国際観光についても、観光案内板等の多言語化や外国人の受入研修会の開催などハード・ソフトの両面から受入態勢を整備していくとともに、高知県の知名度を上げるよう情報発信し、外国からの誘客も図っていく。

### 3 調査結果

・交通機関別入込状況

(表1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



(表1-2) 交通機関別観光客の推移

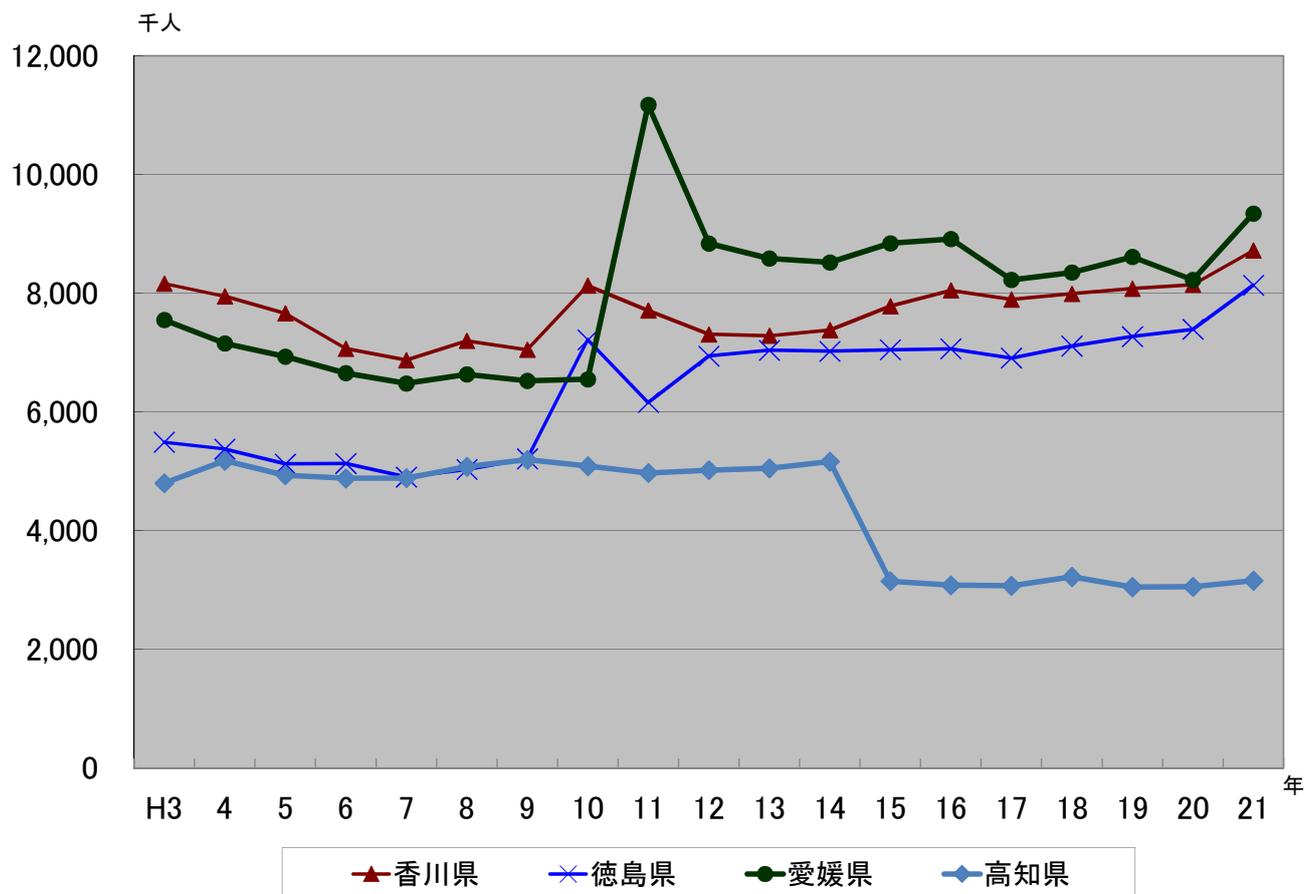
単位：千人

	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成6年	2,910	—	491	543	315	138	484	4,881
7	2,908	—	486	541	332	134	484	4,885
8	3,038	—	499	568	339	128	503	5,075
9	3,143	—	487	576	347	124	515	5,192
10	3,115	—	450	553	347	117	504	5,086
11	3,138	—	425	475	345	96	492	4,971
12	3,169	—	430	462	349	112	497	5,019
13	3,222	—	434	457	328	109	500	5,050
14	3,380	—	434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,147
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,220
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359

※平成15年分より推計手法を見直してる。

平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。

### (参考)四国3県の観光入込客の推移



\* 高知県は平成15年から推計方法を見直しました \*

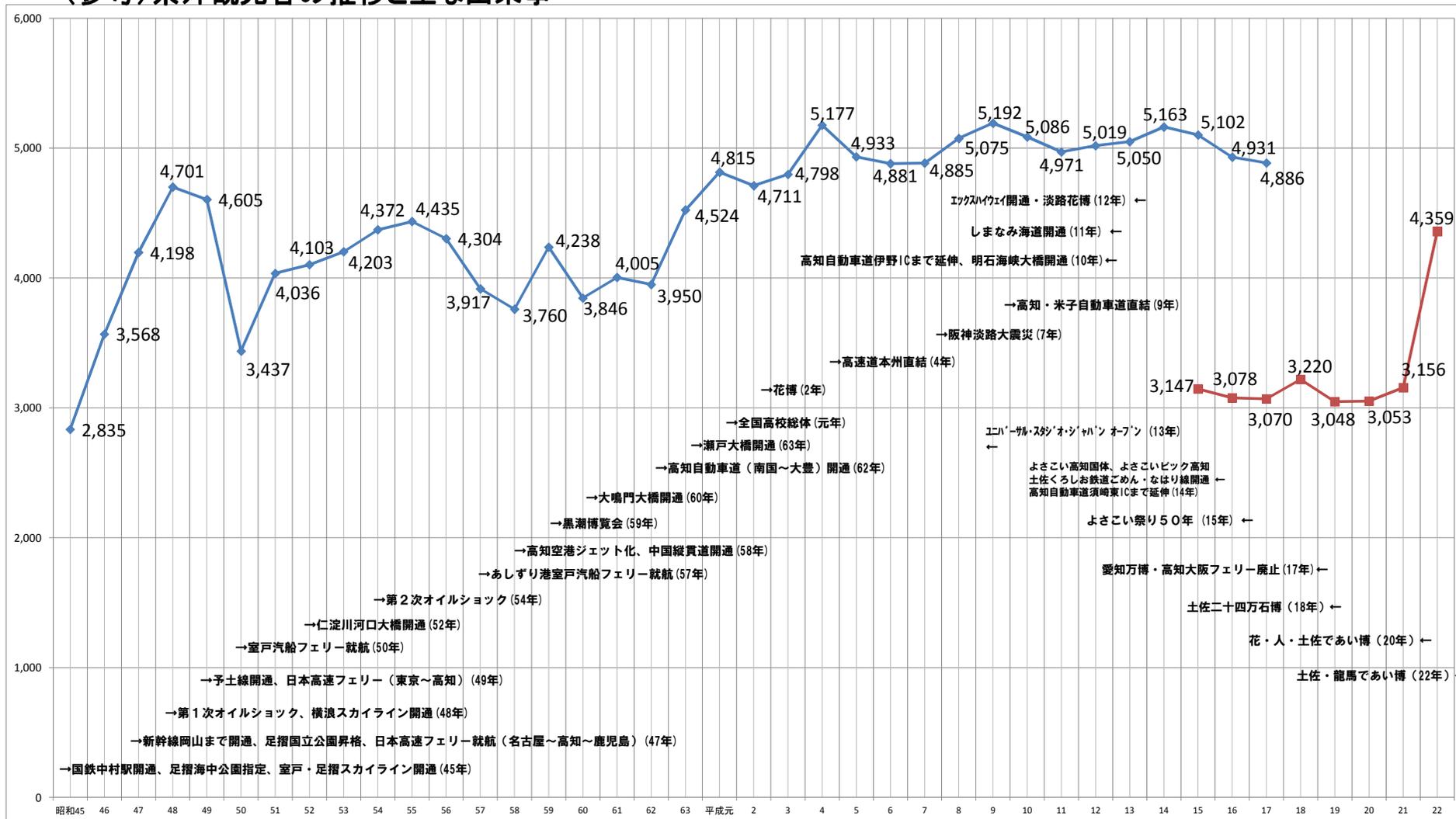
### 年次別四国3県入込状況

単位:千人

年	H3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
香川県	8,160	7,947	7,660	7,064	6,872	7,197	7,046	8,127	7,709	7,306	7,283	7,378	7,780	8,047	7,893	7,990	8,076	8,144	8,719
徳島県	5,490	5,372	5,123	5,130	4,902	5,030	5,210	7,215	6,159	6,941	7,037	7,021	7,047	7,063	6,906	7,109	7,268	7,391	8,134
愛媛県	7,548	7,153	6,931	6,654	6,478	6,632	6,523	6,549	11,173	8,836	8,584	8,517	8,839	8,912	8,225	8,349	8,611	8,223	9,341
高知県	4,798	5,177	4,933	4,881	4,885	5,075	5,192	5,086	4,971	5,019	5,050	5,163	3,147	3,078	3,070	3,220	3,048	3,053	3,156

\* 各県の統計方法が異なるため比較はできない \*

### (参考) 県外観光客の推移と主な出来事



※平成15年から推計方法を見直しました

## Ⅱ 主要観光施設等利用状況

### 1 概要

(1) 観光施設利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（既存の 56 施設及び龍馬博 4 会場）の年間総利用者数は、約 4,190 千人、対前年比 165.6%

<利用者数上位施設>（参照：表 2-1-①、②） ※□内の数字は、平成 21 年の順位

		施設名称	H22年	H21年	前年比	増減数
①	—	高知・龍馬ろまん社中	616,416人	—	—	—
②	4	高知県立坂本龍馬記念館	482,023人	175,666人	274.4%	306,357人
③	3	高知城懐徳館	360,877人	219,993人	164.0%	140,884人
④	1	高知県立美術館	259,989人	239,441人	108.6%	20,548人
⑤	2	アンパンマンミュージアム	213,488人	232,373人	91.9%	△18,885人

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていない。

<利用者数が増加した上位施設>（参照：表 2-1-①、②）

	施設名称	H22年	H21年	前年比	増加数
①	高知県立坂本龍馬記念館	482,023人	175,666人	274.4%	306,357人
②	高知城懐徳館	360,877人	219,993人	164.0%	140,884人
③	高知市立龍馬の生まれたまち記念館	161,093人	46,588人	345.8%	114,505人
④	高知県立歴史民俗資料館	63,393人	27,945人	226.8%	35,448人
⑤	龍馬歴史館	61,246人	34,247人	178.8%	26,999人

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていない。

<利用者数の前年比率が高くなった上位施設>（参照：表 2-1-①、②）

	施設名称	H22年	H21年	前年比	増減数
①	中岡慎太郎館	27,845人	6,285人	443.0%	21,560人
②	安芸市歴史民俗資料館	18,006人	4,195人	429.2%	13,811人
③	高知市立龍馬の生まれたまち記念館	161,093人	46,588人	345.8%	114,505人
④	高知県立坂本龍馬記念館	482,023人	175,666人	274.4%	306,357人
⑤	高知県立歴史民俗資料館	63,393人	27,945人	226.8%	35,448人

<ゴルフ場利用状況> (参照：表 2-5)

県内主要 11 ゴルフ場の利用者数は、約 474 千人、前年対比 99.0%で、約 5 千人の減

<有料道路利用状況> (参照：表 2-6)

高知自動車道の通行台数は、約 11,249 千台、前年対比 148.0%、約 3,648 千台の増  
(自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内 6 か所の I C から出た車の台数の合計)

<有料駐車場利用状況> (参照：表 2-7)

有料駐車場別	H22年	H21年	前年比	増減数
桂 浜 (全 車)	289,891台	201,079台	144.2%	88,812台
高知公園 (県外バス)	5,754台	3,135台	183.5%	2,619台
龍 河 洞 (県外バス)	516台	511台	101.0%	5台

○施設等利用実績

(表2-1-①)月別観光施設利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
キラメッセ室戸 鯨館 (室戸市)	月計	349	154.4	221	102.8	507	126.1	443	126.6	871	96.7
	累計	349	154.4	570	129.3	1,077	127.8	1,520	127.4	2,391	114.2
中岡慎太郎館 (北川村)	月計	1,325	552.1	1,112	302.2	2,139	442.9	2,151	607.6	4,480	430.4
	累計	1,325	552.1	2,437	400.8	4,576	419.4	6,727	465.5	11,207	450.8
モネの庭マルモクタン 1/12~2/28休園(北川村)	月計	961	105.3	35 (前年0)		4,138	98.4	6,107	88.8	12,195	89.8
	累計	961	105.3	996	109.1	5,134	100.3	11,241	93.7	23,436	91.6
安芸市立書道美術館 (安芸市)	月計	210	355.9	456	127.7	391	245.9	493	524.5	420	158.5
	累計	210	355.9	666	160.1	1,057	183.8	1,550	231.7	1,970	210.9
安芸市歴史民俗資料館 (安芸市)	月計	1,587	844.1	1,823	360.3	2,633	374.0	1,955	729.5	2,701	522.4
	累計	1,587	844.1	3,410	491.4	6,043	432.3	7,998	480.1	10,699	490.1
内原野陶芸館 (安芸市)	月計	755	101.5	922	100.5	892	89.6	620	103.9	790	80.0
	累計	755	101.5	1,677	101.0	2,569	96.7	3,189	98.0	3,979	93.8
龍河洞 (香美市)	月計	5,255	112.5	4,657	113.5	9,915	119.3	7,718	106.4	16,315	85.7
	累計	5,255	112.5	9,912	112.9	19,827	116.1	27,545	113.2	43,860	101.1
龍馬歴史館 (香南市)	月計	3,314	195.2	3,714	184.4	5,332	314.9	4,031	261.6	8,836	167.3
	累計	3,314	195.2	7,028	189.3	12,360	228.7	16,391	236.0	25,227	206.3
高知県立のいち動物公園 (香南市)	月計	9,541	121.6	7,393	107.8	13,645	105.1	14,693	98.5	20,195	83.7
	累計	9,541	121.6	16,934	115.1	30,579	110.4	45,272	106.3	65,467	98.1
アソシエーション (香美市)	月計	14,587	123.0	11,359	129.2	19,694	111.6	14,798	95.3	29,349	82.8
	累計	14,587	123.0	25,946	125.6	45,640	119.2	60,438	112.3	89,787	100.6
香南市サイクリングターミナル 宿泊以外 (香南市)	月計	102	97.1	110	131.0	116	51.1	171	62.0	400	68.4
	累計	102	97.1	212	112.2	328	78.8	499	72.1	899	70.4
羽尾大釜荘 宿泊以外 (香南市)	月計	0		0		0		0		9	150.0
	累計	0		0		0		0		9	150.0
月見山こどもの森 (香南市)	月計	1,611	99.8	1,659	66.3	3,738	92.9	4,277	102.3	4,264	111.3
	累計	1,611	99.8	3,270	79.4	7,008	86.1	11,285	91.6	15,549	96.3
西島園芸団地 (南国市)	月計	6,361	112.6	8,922	104.9	11,454	109.4	11,282	123.2	13,504	112.6
	累計	6,361	112.6	15,283	108.0	26,737	108.6	38,019	112.5	51,523	112.6
ゆとりすとパークおおとよ ハーブ園(大豊町)	月計	342	201.2	240	104.3	425	122.5	777	86.2	2,473	109.6
	累計	342	201.2	582	145.5	1,007	134.8	1,784	108.3	4,257	109.0
大原富枝文学館 (本山町)	月計	31	182.4	27	71.1	28	107.7	117	63.2	58	48.7
	累計	31	182.4	58	105.5	86	106.2	203	76.3	261	67.8
高知県立歴史民俗資料館 (南国市)	月計	H21/11/10~H22/3/20休館				2,031	93.5	5,351	278.1	6,505	127.5
	累計	0		0		2,031	29.9	7,382	84.6	13,887	100.4
高知県立牧野植物園 (高知市)	月計	4,521	82.3	4,526	32.9	9,852	62.0	19,035	90.5	39,197	165.2
	累計	4,521	82.3	9,047	47.0	18,899	53.8	37,934	67.5	77,131	96.5
高知城懐徳館 (高知市)	月計	19,632	152.0	20,502	174.0	40,254	173.3	35,376	172.8	47,029	146.8
	累計	19,632	152.0	40,134	162.4	80,388	167.7	115,764	169.2	162,793	162.1
高知県立文学館 (高知市)	月計	1,622	112.0	2,712	141.4	2,912	136.8	3,071	151.4	5,470	175.8
	累計	1,622	112.0	4,334	128.8	7,246	131.9	10,317	137.2	15,787	148.5
高知県立美術館 (高知市)	月計	12,419	35.1	17,836	116.6	18,305	99.7	45,493	845.1	7,001	18.5
	累計	12,419	35.1	30,255	59.7	48,560	70.3	94,053	126.3	101,054	90.0
高知市立自由民権記念館 (高知市)	月計	3,755	106.9	4,189	128.1	4,638	103.0	2,680	161.5	2,709	70.5
	累計	3,755	106.9	7,944	117.2	12,582	111.5	15,262	117.9	17,971	107.1
高知市立龍馬の生きたまち 記念館 (高知市)	月計	7,699	328.7	8,603	467.6	16,062	440.8	13,145	537.2	22,409	426.4
	累計	7,699	328.7	16,302	389.8	32,364	413.5	45,509	443.0	67,918	437.4
高知県立坂本龍馬記念館 (高知市)	月計	24,110	294.0	25,013	375.9	49,004	410.0	37,088	384.2	65,349	321.2
	累計	24,110	294.0	49,123	330.7	98,127	366.1	135,215	370.9	200,564	353.1
桂浜水族館 (高知市)	月計	7,000	137.6	4,149	132.9	8,850	118.6	7,568	110.9	11,660	77.7
	累計	7,000	137.6	11,149	135.8	19,999	127.6	27,567	122.5	39,227	104.6
桂浜公園駐車場 (高知市)	月計	18,439	200.8	15,651	195.6	25,829	164.4	25,571	160.1	47,323	187.2
	累計	18,439	200.8	34,090	198.4	59,919	182.1	85,490	174.9	132,813	179.1
いの町紙の博物館 (いの町)	月計	1,097	102.4	858	44.2	2,971	202.0	1,240	77.7	2,524	104.4
	累計	1,097	102.4	1,955	64.9	4,926	109.8	6,166	101.4	8,690	102.2
土佐和紙工芸村 (いの町)	月計	6,017	110.7	5,405	93.2	7,654	95.7	7,953	111.3	10,001	120.7
	累計	6,017	110.7	11,422	101.7	19,076	99.2	27,029	102.5	37,030	106.8
佐川地質館 (佐川町)	月計	443	84.2	634	127.3	764	77.2	985	179.1	1,131	93.2
	累計	443	84.2	1,077	105.2	1,841	91.4	2,826	110.2	3,957	104.8
横倉山自然の森博物館 (越前町)	月計	98	21.4	28	23.3	136	46.1	406	95.1	486	53.2
	累計	98	21.4	126	21.8	262	30.0	668	51.4	1,153	52.1
大方あかつき館 上林院文学館 (黒潮町)	月計	41	105.1	21	50.0	18	45.0	7	50.0	33	82.5
	累計	41	105.1	62	76.5	80	66.1	87	64.4	120	68.6
ウェル花夢 (四万十町)	月計	74	121.3	31	96.9	131	184.5	140	189.2	967	98.6
	累計	74	121.3	105	112.9	236	143.9	376	158.0	1,343	110.2

\*桂浜公園駐車場は、ゴールデンウィーク及びお盆の渋滞対策臨時駐車場分を含む(単位:台数)

单位:人 前年比:%

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
306	119.1	530	94.6	1,492	96.6	641	72.7	400	119.8	198	37.4	179	60.7
2,697	114.7	3,227	110.9	4,719	105.9	5,360	100.4	5,760	101.6	5,958	96.1	6,137	94.5
2,375	385.6	2,348	335.0	4,628	539.4	2,082	280.6	2,104	238.5	1,978(前年0)	1,123(前年0)	1,123(前年0)	443.0
13,582	437.8	15,930	418.9	20,558	441.1	22,640	419.0	24,744	393.7	26,722	425.2	27,845	87.9
6,412	65.1	6,236	97.0	5,027	97.2	3,686	68.5	4,280	125.3	3,097	127.1	1,527	89.5
29,848	84.3	36,084	86.2	41,111	87.4	44,797	85.5	49,077	87.9	52,174	89.6	53,701	95.2
692	94.4	876	111.6	581	119.1	148	95.5	319	290.0	222	42.4	100	95.2
2,662	159.7	3,538	144.3	4,119	140.1	4,267	137.9	4,586	143.1	4,808	129.0	4,908	128.0
1,179	921.1	1,048	375.6	1,407	416.3	883	295.3	1,296	526.8	1,033	274.7	461	133.2
11,878	514.0	12,926	499.1	14,333	489.5	15,216	471.5	16,512	475.4	17,545	455.8	18,006	429.2
716	86.0	820	93.5	1,030	82.2	528	79.8	763	91.6	2,431	83.3	660	114.6
4,695	92.5	5,515	92.7	6,545	90.9	7,073	89.9	7,836	90.1	10,267	88.4	10,927	89.6
5,974	84.7	10,283	98.8	29,373	104.0	11,762	75.1	9,484	110.4	7,312	95.2	3,496	94.3
49,834	98.8	60,117	98.8	89,490	100.5	101,252	96.7	110,736	97.7	118,048	97.6	121,544	97.5
3,835	213.2	4,896	174.2	9,760	161.8	5,419	156.0	4,637	170.6	5,101	136.3	2,371	164.1
29,062	207.2	33,958	201.7	43,718	191.2	49,137	186.5	53,774	185.0	58,875	179.5	61,246	178.8
4,162	71.9	5,352	109.4	12,030	87.3	14,437	82.7	20,333	105.8	14,977	139.0	6,554	148.5
69,629	96.0	74,981	96.8	87,011	95.4	101,448	93.4	121,781	95.2	136,758	98.6	143,312	100.2
10,322	79.5	18,674	91.4	38,886	93.8	19,404	61.8	15,125	107.4	12,932	95.3	8,358	91.0
100,109	97.9	118,783	96.8	157,669	96.1	177,073	90.6	192,198	91.7	205,130	91.9	213,488	91.9
100	51.5	163	98.8	220	83.3	101	54.0	168	96.0	129	94.2	118	64.5
999	67.9	1,162	71.0	1,382	72.7	1,483	71.1	1,651	73.0	1,780	74.2	1,898	73.5
2	50.0	0		0		9	450.0	9	300.0	0		0	
11	110.0	11	110.0	11	110.0	20	166.7	29	193.3	29	193.3	29	193.3
1,949	110.7	1,865	98.7	2,192	107.5	2,034	89.1	2,566	91.9	2,624	103.5	1,924	118.8
17,498	97.7	19,363	97.8	21,555	98.7	23,589	97.8	26,155	97.2	28,779	97.7	30,703	98.8
6,800	121.6	5,910	109.5	6,445	152.1	6,792	118.8	6,248	131.8	7,678	120.8	3,084	158.2
58,323	113.5	64,233	113.2	70,678	115.9	77,470	116.1	83,718	117.2	91,396	117.5	94,480	118.5
266	33.6	388	61.4	960	105.0	1,028	84.4	793	61.8	376	61.8	142	112.7
4,523	96.3	4,911	92.2	5,871	94.1	6,899	92.5	7,692	88.0	8,068	86.3	8,210	86.6
37	78.7	60	96.8	49	81.7	37	26.8	62	33.9	290	325.8	37	194.7
298	69.0	358	72.5	407	73.5	444	64.2	506	57.8	796	82.6	833	84.7
3,149	118.8	3,942	530.6	32,945	696.5	2,172	197.5	3,286	90.9	3,024	236.3	988(前年0)	
17,036	103.4	20,978	121.8	53,923	245.7	56,095	243.4	59,381	222.7	62,405	223.3	63,393	226.8
18,385	174.0	10,310	163.9	13,591	111.3	8,752	91.3	15,201	117.6	19,013	178.4	6,634	198.5
95,516	105.6	105,826	109.4	119,417	109.6	128,169	108.1	143,370	109.0	162,383	114.2	169,017	116.2
22,391	167.4	24,829	184.4	48,309	206.9	28,714	135.4	28,873	163.2	29,789	147.5	15,179	147.7
185,184	162.7	210,013	165.0	258,322	171.5	287,036	167.0	316,909	166.7	345,698	164.8	360,877	164.0
3,172	159.0	4,307	103.1	6,373	93.4	5,014	218.1	2,663	122.5	3,578	121.3	1,498	84.3
18,959	150.1	23,266	138.4	29,639	125.4	34,653	133.7	37,316	132.8	40,894	131.7	42,392	129.1
54,171	529.9	9,717	103.8	33,111	60.2	10,417	74.0	21,380	104.7	19,976	161.2	10,163	177.1
155,225	126.7	164,942	125.1	198,053	106.0	208,470	103.8	229,850	103.9	249,826	106.9	259,989	108.6
3,428	100.1	6,457	150.4	5,514	106.0	3,927	98.3	6,274	88.9	3,784	97.9	4,216	138.9
21,399	105.9	27,856	113.7	33,370	112.3	37,297	110.7	42,571	107.4	46,355	106.6	50,571	108.7
11,848	473.7	12,370	364.5	21,978	323.1	12,750	248.2	13,978	328.5	13,028	243.5	7,223	199.5
79,766	442.4	92,136	430.1	114,114	404.3	126,864	380.3	140,842	374.4	153,870	358.1	161,093	345.8
34,431	356.7	35,612	274.2	69,391	242.0	39,025	187.0	41,217	251.9	42,051	229.4	19,732	164.7
234,995	353.6	270,607	340.6	339,998	314.5	379,023	293.9	420,240	289.1	462,291	282.4	482,023	274.4
4,694	96.0	7,631	102.0	19,260	89.8	7,293	65.8	7,292	99.9	4,983	84.9	3,779	96.8
43,921	103.6	51,552	103.4	70,812	99.3	78,105	94.8	85,397	95.2	90,380	94.6	94,159	94.7
15,734	122.5	20,492	135.0	41,921	133.4	25,298	109.0	20,097	120.1	21,003	123.5	12,645	120.2
148,547	170.8	169,039	165.4	210,960	157.9	236,258	150.7	256,355	147.7	277,358	145.5	290,003	144.2
2,539	72.8	1,500	59.3	2,432	82.3	1,686	110.2	3,128	105.2	1,451	50.8	659	78.7
11,229	93.7	12,729	87.7	15,161	86.8	16,847	88.6	19,975	90.9	21,426	86.3	22,085	86.0
6,096	113.0	9,471	182.0	9,650	103.0	7,213	92.7	7,205	117.1	7,609	88.5	6,800	95.8
43,126	107.7	52,597	116.2	62,247	114.0	69,460	111.3	76,665	111.8	84,274	109.2	91,074	108.1
521	58.1	850	123.2	1,571	90.2	954	116.3	1,057	111.9	756	87.7	376	90.2
4,478	95.8	5,328	99.3	6,899	97.1	7,853	99.1	8,910	100.4	9,666	99.3	10,042	98.9
192	59.8	600	111.3	1,161	111.4	599	132.5	2,793	232.2	1,317	553.4	641	328.7
1,345	53.1	1,945	63.3	3,106	75.5	3,705	81.1	6,498	112.6	7,815	130.1	8,456	136.3
53	93.0	10	33.3	47	174.1	35	55.6	54	112.5	39	35.8	27	61.4
173	74.6	183	69.8	230	79.6	265	75.3	319	79.8	358	70.3	385	69.6
72	66.7	939	98.2	3,058	109.1	901	84.1	327	212.3	60	56.1	55	83.3
1,415	106.6	2,354	103.1	5,412	106.4	6,313	102.5	6,640	105.2	6,700	104.4	6,755	104.2

(表2-1-②) 月別観光施設利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比	
とまろっと (四万十市)	月計	131	148.9	165	220.0	468	89.8	716	99.7	1,606	84.1	
	累計	131	148.9	296	181.6	764	111.7	1,480	105.6	3,086	93.2	
かわらっこ(受付者のみ) (四万十市)	月計	2(前年0)		10	142.9	82	126.2	142	94.0	920	60.8	
	累計	2(前年0)		12	171.4	94	130.6	236	105.8	1,156	66.6	
四万十川学遊館 (四万十市)	月計	307	42.7	383	126.8	819	83.2	585	84.7	1,534	56.5	
	累計	307	42.7	690	67.6	1,509	75.3	2,094	77.7	3,628	67.1	
四万十川観光開発 (四万十市)	月計	1,752	75.4	3,033	97.9	7,934	91.5	6,558	83.7	6,487	110.5	
	累計	1,752	75.4	4,785	88.2	12,719	90.2	19,277	87.9	25,764	92.7	
西土佐観光協会カヌー館 (四万十市)	月計	820	147.7	595	83.2	1,170	83.3	1,480	97.0	2,880	107.7	
	累計	820	147.7	1,415	111.4	2,585	96.6	4,065	96.8	6,945	101.0	
竜串海中観光 (土佐清水市)	月計	507	65.5	563	142.2	727	82.7	503	73.8	1,760	77.1	
	累計	507	65.5	1,070	91.5	1,797	87.7	2,300	84.2	4,060	81.0	
高知県立足摺海洋館 (土佐清水市)	月計	3,005	101.3	2,517	144.7	4,506	121.9	3,571	127.3	7,481	96.5	
	累計	3,005	101.3	5,522	117.3	10,028	119.3	13,599	121.3	21,080	111.2	
足摺海底館 (土佐清水市)	月計	2,857	87.0	2,700	132.3	6,000	126.5	4,485	94.7	9,364	91.8	
	累計	2,857	87.0	5,557	104.3	11,557	114.8	16,042	108.4	25,406	101.6	
大月エコジ・キャンプ場 (大月町)	月計	57	167.6	6(前年0)		39	86.7	141	94.0	322	98.5	
	累計	57	167.6	63	185.3	102	129.1	243	106.1	565	101.6	
オーベルジュ土佐山 (温泉利用者・高知市)	月計	2,425	109.5	1,888	101.0	1,737	89.4	1,360	70.0	1,996	86.4	
	累計	2,425	109.5	4,313	105.6	6,050	100.4	7,410	93.0	9,406	91.5	
黒潮本陣 (温泉利用者・中土佐町)	月計	4,623	122.8	3,443	329.2	3,639	118.7	3,099	103.9	4,202	92.9	
	累計	4,623	122.8	8,066	167.7	11,705	148.6	14,804	136.3	19,006	123.5	
雲の上の温泉 (温泉利用者・梶原町)	月計	4,564	94.6	3,726	102.4	3,600	78.3	3,915	88.5	6,152	88.4	
	累計	4,564	94.6	8,290	98.0	11,890	91.1	15,805	90.4	21,957	89.8	
足摺テルメ (温泉利用者・土佐清水市)	月計	1,615	54.2	1,303	49.1	1,453	40.2	1,007	103.2	1,735	76.8	
	累計	1,615	54.2	2,918	61.8	4,371	47.3	5,378	62.6	7,113	57.0	
ライダーズイン室戸 (室戸市)	月計	3	17.6	13	144.4	87	142.6	62	108.8	111	76.6	
	累計	3	17.6	16	61.5	103	118.4	165	114.6	276	95.5	
ライダーズイン奥物部 (香美市)	月計	0		0		0		22	81.5	126	94.0	
	累計	0		0		0		22	36.7	148	76.3	
ライダーズイン雲の上 (梶原町)	月計	3(前年0)		1	14.3	45	76.3	60	103.4	176	88.0	
	累計	3(前年0)		4	57.1	49	74.2	109	87.9	285	88.0	
ライダーズイン中土佐 (中土佐町)	月計	49	408.3	20	2000.0	117	133.0	53	100.0	172	104.9	
	累計	49	408.3	69	530.8	186	184.2	239	155.2	411	129.2	
ライダーズイン四万十 (四万十町)	月計	2	25.0	0		13	56.5	13	92.9	104	83.9	
	累計	2	25.0	2	22.2	15	46.9	28	60.9	132	77.6	
土佐市宇佐ホエールウォッチング (土佐市)	月計			休業					75	326.1	568	106.0
	累計	0		0		0		75	326.1	643	115.0	
佐賀漁協 ホエールウォッチング (黒潮町)	月計	0		0		0		0		22	91.7	
	累計	0		0		0		0		22	91.7	
大方町遊漁船主会 (黒潮町)	月計			休業					22(前年0)		525	79.3
	累計	0		0		0		22(前年0)		547	82.6	
窪津 定置網観光 (土佐清水市)	月計	0		8	266.7	4(前年0)		1	25.0	4(前年0)		
	累計	0		8	80.0	12	120.0	13	92.9	17	121.4	
〃 ホエールウォッチング (土佐清水市)	月計	0		0		7	175.0	0		38	80.9	
	累計	0		0		7	175.0	7	175.0	45	88.2	
足摺ホエールウォッチング (土佐清水市)	月計			休業					0		20	43.5
	累計	0		0		0		0		20	43.5	
既存施設計	月計	176,020	114.1	173,182	133.9	296,905	139.4	302,612	159.7	434,958	121.3	
	累計	176,020	114.1	349,202	123.1	646,107	130.1	948,719	138.3	1,383,677	132.4	

## ○土佐龍馬であい博 メイン会場・サテライト施設

安芸・岩崎弥太郎ころざし社中 (安芸市)	月計	5,493		8,139		11,589		9,895		14,865	
	累計	5,493		13,632		25,221		35,116		49,981	
高知・龍馬ろまん社中 (高知市)	月計	20,573		42,489		65,993		53,941		78,911	
	累計	20,573		63,062		129,055		182,996		261,907	
ゆすはら・維新の道社中 (梶原町)	月計	2,250		3,941		7,360		7,822		15,205	
	累計	2,250		6,191		13,551		21,373		36,578	
土佐清水・ジョン万次郎くらしお社中 (土佐清水市)	月計	3,051		5,009		7,237		4,794		10,689	
	累計	3,051		8,060		15,297		20,091		30,780	
合計	月計	31,367		59,578		92,179		76,452		119,670	
	累計	31,367		90,945		183,124		259,576		379,246	

## ○総計

合計	月計	207,387	134.5	232,760	179.9	389,084	182.6	379,064	200.0	554,628	154.6
	累計	207,387	134.5	440,147	155.2	829,231	167.0	1,208,295	176.1	1,762,923	168.7

单位:人 前年比:%

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
538	75.5	2,255	121.4	5,126	102.5	1,693	83.8	1,068	100.5	286	74.3	217	77.5
3,624	90.1	5,879	100.0	11,005	101.1	12,698	98.4	13,766	98.6	14,052	97.9	14,269	97.5
306	73.7	1,705	124.9	4,060	110.1	867	62.3	377	88.9	152	723.8	0	
1,462	67.9	3,167	90.0	7,227	100.3	8,094	94.2	8,471	93.9	8,623	95.4	8,623	95.4
536	50.0	1,647	105.5	3,872	90.4	1,032	60.0	937	102.2	476	57.1	284	86.6
4,164	64.2	5,811	72.3	9,683	78.6	10,715	76.3	11,652	77.9	12,128	76.8	12,412	77.0
6,118	117.9	5,475	89.8	3,691	90.6	4,650	88.3	6,652	103.2	8,476	132.4	3,076	144.9
31,882	96.6	37,357	95.6	41,048	95.1	45,698	94.4	52,350	95.4	60,826	99.3	63,902	100.8
1,095	98.6	2,720	102.6	5,635	93.3	2,655	80.3	4,570	93.9	1,000	66.2	730	111.5
8,040	100.7	10,760	101.2	16,395	98.3	19,050	95.3	23,620	95.1	24,620	93.4	25,350	93.9
290	38.9	753	109.6	1,513	81.3	769	55.2	577	112.0	417	75.1	384	111.3
4,350	75.5	5,103	79.2	6,616	79.6	7,385	76.1	7,962	77.9	8,379	77.8	8,763	78.8
2,208	103.3	4,267	100.3	11,186	111.6	4,287	86.5	2,916	115.5	1,854	106.6	2,883	136.0
23,288	110.4	27,555	108.7	38,741	109.5	43,028	106.7	45,944	107.2	47,798	107.2	50,681	108.5
3,425	87.1	4,763	91.8	11,352	109.7	4,400	59.4	3,815	95.3	4,002	97.5	2,000	91.6
28,831	99.6	33,594	98.4	44,946	101.1	49,346	95.1	53,161	95.1	57,163	95.3	59,163	95.2
27	32.5	801	112.7	1,872	105.6	367	69.4	82	109.3	16	42.1	10	18.9
692	92.6	1,393	103.2	3,265	104.5	3,632	99.5	3,714	99.7	3,730	99.1	3,740	98.0
1,673	84.5	1,367	87.1	2,091	73.2	1,550	70.3	1,415	85.7	1,374	88.9	1,369	81.7
11,079	90.4	12,446	90.0	14,537	87.1	16,087	85.2	17,502	85.2	18,876	85.5	20,245	85.2
2,421	83.5	2,864	95.7	4,346	88.8	3,137	74.1	2,699	86.1	2,337	79.5	2,557	85.1
21,427	117.2	24,291	114.2	28,637	109.4	31,774	104.5	34,473	102.8	36,810	100.9	39,367	99.7
2,641	74.9	3,929	89.7	7,596	91.1	4,830	79.6	4,486	102.7	4,583	109.4	3,767	111.9
24,598	88.0	28,527	88.2	36,123	88.8	40,953	87.6	45,439	88.9	50,022	90.4	53,789	91.7
821	48.5	1,613	100.1	3,008	89.3	1,088	56.5	976	100.7	928	91.9	974	87.6
7,934	56.0	9,547	60.5	12,555	65.5	13,643	64.7	14,619	66.3	15,547	67.4	16,521	68.4
15	68.2	46	73.0	127	112.4	98	75.4	55	112.2	27	75.0	24	184.6
291	93.6	337	90.1	464	95.3	562	91.1	617	92.6	644	91.7	668	93.4
17	85.0	10	45.5	60	103.4	42	68.9	33	91.7	22	115.8	4(前年0)	
165	77.1	176	74.2	235	79.9	277	78.0	310	79.3	332	81.0	336	82.0
30	73.2	100	181.8	219	144.1	136	95.1	113	156.9	56	243.5	8	800.0
315	86.3	415	98.8	634	110.8	770	107.7	883	112.2	939	115.9	947	116.8
41	164.0	145	49.8	260	50.3	231	60.8	196	78.1	104	136.8	55	73.3
452	131.8	597	94.2	857	74.5	1,088	71.1	1,284	72.1	1,388	74.7	1,443	74.7
10	142.9	19	44.2	95	100.0	58	56.9	32	133.3	12	92.3	5	6.8
142	80.2	161	73.2	256	81.3	314	75.3	346	78.5	358	78.9	363	68.8
44	34.9	715	152.8	1,544	76.6	426	69.6						
687	100.3	1,402	121.6	2,946	93.0	3,372	89.2	3,372	89.2	3,372	89.2	3,372	89.2
2(前年0)		11	44.0	20	60.6	0		0					
24	100.0	35	71.4	55	67.1	55	64.0	55	62.5	55	62.5	55	62.5
116	269.8	332	82.2	498	60.9	206	55.8	172	187.0	43(前年0)		0	
663	94.0	995	89.7	1,493	77.5	1,699	74.0	1,871	78.4	1,914	80.2	1,914	80.2
16(前年0)		10(前年0)		12	171.4	0		2(前年0)		3(前年0)		0	
33	235.7	43	307.1	55	261.9	55	261.9	57	271.4	60	285.7	60	285.7
24(前年0)		54	145.9	110	114.6	24	40.7	12	133.3	20(前年0)		0	
69	135.3	123	139.8	233	126.6	257	105.8	269	106.7	289	114.7	289	114.7
0		30	53.6	66	47.5	32(前年0)		0					
20	38.5	60	46.3	116	47.0	148	59.9	148	59.9	148	59.9	148	59.9
248,417	158.6	244,117	135.6	492,751	126.1	256,319	100.8	273,597	130.3	258,027	137.0	139,096	131.3
1,632,094	135.8	1,876,211	135.8	2,368,962	133.7	2,625,281	129.5	2,898,878	129.6	3,156,905	130.2	3,296,001	130.2

8,236		9,100		12,296		7,961		7,477		8,303		4,905	
58,217		67,317		79,613		87,574		95,051		103,354		108,259	
57,534		49,994		65,014		50,522		50,127		56,111		25,207	
319,441		369,435		434,449		484,971		535,098		591,209		616,416	
7,058		8,626		12,943		9,214		7,873		10,012		3,550	
43,636		52,262		65,205		74,419		82,292		92,304		95,854	
5,865		6,253		9,650		4,716		5,723		6,949		3,589	
36,645		42,898		52,548		57,264		62,987		69,936		73,525	
78,693		73,973		99,903		72,413		71,200		81,375		37,251	
457,939		531,912		631,815		704,228		775,428		856,803		894,054	

327,110	208.9	318,090	176.7	592,654	151.6	328,732	129.3	344,797	164.2	339,402	180.2	176,347	166.4
2,090,033	174.0	2,408,123	174.3	3,000,777	169.3	3,329,509	164.3	3,674,306	164.3	4,013,708	165.5	4,190,055	165.6

## ○入場無料施設

(表2-2)月別入場無料施設利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
わんぱくこうち (高知市)	月計	21,400	124.1	17,750	79.8	25,500	82.7	29,150	96.2	38,400	101.9
	累計	21,400	124.1	39,150	99.1	64,650	91.9	93,800	93.2	132,200	95.6

## ○宿泊施設 宿泊者数

(表2-3)月別宿泊施設利用実績(宿泊者数)

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
北川温泉 (北川村)	月計	374	115.4	372	159.7	312	80.6	381	108.5	458	143.6
	累計	374	115.4	746	133.9	1,058	112.1	1,439	111.1	1,897	117.5
香南市サイクリングターミナル (香南市)	月計	235	75.3	232	97.1	375	140.4	220	102.8	373	116.2
	累計	235	75.3	467	84.8	842	102.9	1,062	102.9	1,435	106.1
羽尾大釜荘 (香南市)	月計	0		31	387.5	38	126.7	16	1600.0	28	60.9
	累計	0		31	134.8	69	130.2	85	157.4	113	113.0
べふ峡温泉 (香美市)	月計	204	72.6	142	58.0	233	77.7	105	57.1	393	112.9
	累計	204	72.6	346	65.8	579	70.1	684	67.7	1,077	79.3
ゆとりすとパークおおとよ オートキャンプ場(大豊町)	月計	0		0		12	80.0	7	14.3	368	78.8
	累計	0		0		12	80.0	19	29.7	387	72.9
" " コテージ(大豊町)	月計	14	82.4	0		95	351.9	35	194.4	108	48.2
	累計	14	82.4	14		109	209.6	144	205.7	252	85.7
さめうら荘 (土佐町)	月計	198		407		324		181		313	
	累計	198		605		929		1,110		1,423	
牧場交流館 (土佐町)	月計	0		0		0		0		0	
	累計	0		0		0		0		0	
オーベルジュ土佐山 (高知市)	月計	461	117.9	547	153.2	713	136.3	621	116.7	802	114.2
	累計	461	117.9	1,008	134.8	1,721	135.4	2,342	129.9	3,144	125.5
中津溪谷 ゆの森 (仁淀川町)	月計	270	126.8	229	87.1	327	104.5	231	93.5	310	90.1
	累計	270	126.8	499	104.8	826	104.7	1,057	102.0	1,367	99.1
黒潮本陣 (中土佐町)	月計	877	98.3	764	188.2	1,103	101.1	992	93.0	1,286	99.3
	累計	877	98.3	1,641	126.4	2,744	114.9	3,736	108.1	5,022	105.7
松葉川温泉 (四万十町)	月計	142	28.1	0		1,242	146.1	628	78.8	770	92.7
	累計	142	28.1	142	10.0	1,384	61.1	2,012	65.7	2,782	71.5
四万十楽舎 (四万十市)	月計	5	16.1	6	54.5	76	116.9	70	175.0	158	84.5
	累計	5	16.1	11	26.2	87	81.3	157	106.8	315	94.3
国民宿舎足摺テルメ (土佐清水市)	月計	824	103.1	1,084	106.9	1,675	129.1	1,444	135.5	2,445	140.8
	累計	824	103.1	1,908	105.2	3,583	115.2	5,027	120.4	7,472	126.4
ベルリーフ大月 (大月町)	月計	232	78.4	213	100.0	392	89.3	364	145.0	494	96.7
	累計	232	78.4	445	87.4	837	88.3	1,201	100.2	1,695	99.1
国民宿舎椰子 (宿毛市)	月計	708	93.9	778	133.4	1,459	95.1	739	84.7	979	97.9
	累計	708	93.9	1,486	111.1	2,945	102.6	3,684	98.4	4,663	98.3
宿泊施設計	月計	4,544	94.1	4,805	107.0	8,376	117.3	6,034	106.0	9,285	111.2
	累計	4,544	94.1	9,349	100.3	17,725	107.7	23,759	107.3	33,044	108.3

單位:人 前年比:%

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
12,950	65.1	16,950	113.4	22,650	84.7	20,050	73.2	22,600	79.9	23,200	99.4	15,500	96.9
145,150	91.7	162,100	93.6	184,750	92.4	204,800	90.1	227,400	88.9	250,600	89.8	266,100	90.2

單位:人 前年比:%

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
271	112.9	347	92.3	564	109.3	389	116.8	365	85.3	397	96.8	355	94.2
2,168	116.9	2,515	112.8	3,079	112.1	3,468	112.6	3,833	109.3	4,230	108.0	4,585	106.8
80	29.4	241	35.9	704	94.5	173	80.1	165	81.3	427	89.0	118	80.8
1,515	93.2	1,756	76.4	2,460	80.9	2,633	80.8	2,798	80.8	3,225	81.8	3,343	81.8
36	92.3	66	150.0	111	84.7	23	47.9	22	30.6	25	119.0	178	593.3
149	107.2	215	117.5	326	103.8	349	96.4	371	85.5	396	87.0	574	118.4
103	46.2	188	50.5	680	136.0	275	110.0	314	114.2	425	83.2	130	91.5
1,180	74.6	1,368	70.0	2,048	83.5	2,323	85.9	2,637	88.5	3,062	87.8	3,192	87.9
50	128.2	146	141.7	599	115.9	268	86.7	87	255.9	8	80.0	16(前年0)	
437	76.7	583	86.6	1,182	99.3	1,450	96.7	1,537	100.3	1,545	100.1	1,561	101.2
45	56.3	130	97.7	513	83.0	187	52.1	93	281.8	32	91.4	48	160.0
297	79.4	427	84.2	940	83.6	1,127	75.9	1,220	80.4	1,252	80.7	1,300	83.8
187		333		662		368		401		507		453	
1,610		1,943		2,605		2,973		3,374		3,881		4,334	
28	350.0	15	23.8	55	75.3	8	18.6	35	152.2	20	666.7	23(前年0)	
28	90.3	43	45.7	98	58.7	106	50.5	141	60.5	161	68.2	184	78.0
499	89.1	720	106.4	1,005	105.1	747	121.3	600	101.7	648	107.5	1,374	276.5
3,643	118.9	4,363	116.6	5,368	114.3	6,115	115.1	6,715	113.7	7,363	113.2	8,737	124.7
266	109.5	321	88.4	572	126.3	305(前年0)		279	108.6	310	97.8	288	118.5
1,633	100.6	1,954	98.4	2,526	103.6	2,831	116.1	3,110	115.4	3,420	113.5	3,708	113.9
800	82.6	1,064	99.6	1,683	100.0	1,040	103.8	1,177	110.5	951	84.3	2,557	336.4
5,822	101.8	6,886	101.5	8,569	101.2	9,609	101.4	10,786	102.4	11,737	100.6	14,294	115.0
595	98.2	686	83.1	1,238	95.0	877	111.0	884	121.4	650	91.7	582	130.2
3,377	75.1	4,063	76.3	5,301	80.0	6,178	83.3	7,062	86.7	7,712	87.1	8,294	89.2
69	130.2	280	85.1	996	113.7	216	68.8	109	132.9	75	50.7	33	173.7
384	99.2	664	92.7	1,660	104.3	1,876	98.4	1,985	99.8	2,060	96.4	2,093	97.1
895	122.9	1,518	162.5	2,864	137.4	1,505	142.0	1,669	152.1	1,673	145.0	974	130.0
8,367	126.0	9,885	130.5	12,749	132.0	14,254	133.0	15,923	134.8	17,596	135.7	18,570	135.4
209	68.3	596	81.6	1,206	85.5	518	84.8	317	70.0	299	94.3	221	82.2
1,904	94.4	2,500	91.0	3,706	89.2	4,224	88.6	4,541	87.0	4,840	87.4	5,061	87.2
570	110.7	722	136.7	1,508	97.5	800	99.0	790	94.5	752	88.4	692	86.7
5,233	99.5	5,955	102.9	7,463	101.8	8,263	101.5	9,053	100.8	9,805	99.8	10,497	98.8
4,703	96.4	7,373	102.1	14,960	111.5	7,699	113.9	7,307	118.3	7,199	107.5	8,042	178.4
37,747	106.7	45,120	105.9	60,080	107.3	67,779	108.0	75,086	108.9	82,285	108.8	90,327	112.7

(表2-4)月別交通機関利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比 (%)								
JR(土讃線)	月計	80,419	97.8	72,535	102.2	99,952	101.1	87,767	109.3	85,544	104.9
	累計	80,419	97.8	152,954	99.9	252,906	100.3	340,673	102.5	426,217	102.9
航空機	月計	44,664	98.0	49,905	104.5	57,801	106.2	49,583	116.3	52,028	109.1
	累計	44,664	98.0	94,569	101.3	152,370	103.1	201,953	106.1	253,981	106.7
宿毛フェリー	月計	1,967	88.4	1,134	69.9	2,553	119.7	2,286	99.4	3,308	89.4
	累計	1,967	88.4	3,101	80.6	5,654	94.5	7,940	95.9	11,248	93.9
交通機関計	月計	127,050	97.7	123,574	102.7	160,306	103.1	139,636	111.5	140,880	106.0
	累計	127,050	97.7	250,624	100.1	410,930	101.3	550,566	103.7	691,446	104.1

(表2-5)月別ゴルフ場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
黒潮 カントリークラブ	月計	7,380	110.1	6,853	111.9	8,274	100.6	8,869	112.3	8,859	102.1
	累計	7,380	110.1	14,233	111.0	22,507	106.9	31,376	108.4	40,235	106.9
土佐 カントリークラブ	月計	6,100	99.6	5,306	112.3	5,125	89.9	6,027	97.7	7,237	96.8
	累計	6,100	99.6	11,406	105.1	16,531	99.9	22,558	99.3	29,795	98.7
錦山 カントリークラブ	月計	3,083	105.3	2,779	115.6	3,629	102.1	3,440	84.5	4,151	103.9
	累計	3,083	105.3	5,862	109.9	9,491	106.8	12,931	99.8	17,082	100.8
パシフィック ゴルフクラブ	月計	3,116	103.6	2,675	107.9	3,242	109.2	3,060	96.7	3,737	100.1
	累計	3,116	103.6	5,791	105.6	9,033	106.8	12,093	104.1	15,830	103.1
高知 ゴルフクラブ	月計	2,444	108.0	2,069	90.2	2,833	98.1	2,864	100.0	3,356	99.0
	累計	2,444	108.0	4,513	99.0	7,346	98.7	10,210	99.0	13,566	99.0
グリーンフィール ゴルフクラブ	月計	2,216	97.8	2,159	82.3	3,220	97.9	3,463	87.5	3,824	89.2
	累計	2,216	97.8	4,375	89.5	7,595	92.9	11,058	91.1	14,882	90.6
土佐ユートピア カントリークラブ	月計	2,761	110.4	2,119	108.9	2,391	105.9	2,580	102.3	3,144	87.4
	累計	2,761	110.4	4,880	109.8	7,271	108.5	9,851	106.8	12,995	101.4
土佐山田 ゴルフ倶楽部	月計	3,213	112.4	3,059	109.6	3,953	103.8	4,021	98.6	4,856	90.1
	累計	3,213	112.4	6,272	111.0	10,225	108.1	14,246	105.2	19,102	100.9
四万十 カントリークラブ	月計	2,012	94.5	1,783	83.9	1,637	80.9	2,140	87.9	2,608	90.7
	累計	2,012	94.5	3,795	89.3	5,432	86.6	7,572	86.9	10,180	87.9
高南 カントリークラブ	月計	1,636	98.3	1,563	92.0	1,742	98.1	1,834	82.3	2,439	95.2
	累計	1,636	98.3	3,199	95.1	4,941	96.1	6,775	92.0	9,214	92.8
スカイベイ ゴルフクラブ	月計	2,309	108.5	1,734	101.3	2,109	115.2	2,292	119.3	3,098	111.6
	累計	2,309	108.5	4,043	105.3	6,152	108.5	8,444	111.2	11,542	111.3
計	月計	36,270	104.9	32,099	103.8	38,155	99.6	40,590	98.3	47,309	97.0
	累計	36,270	104.9	68,369	104.4	106,524	102.6	147,114	101.4	194,423	100.3

單位:台 前年比:%

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		(%)
68,683	103.7	85,281	104.9	97,607	106.5	81,608	100.2	83,954	111.4	74,797	102.3	82,061	103.7
494,900	103.0	580,181	103.3	677,788	103.8	759,396	103.4	843,350	104.1	918,147	104.0	1,000,208	103.9
47,977	109.3	51,940	105.9	61,570	107.5	53,457	99.5	58,646	111.3	58,643	113.8	49,601	102.2
301,958	107.1	353,898	106.9	415,468	107.0	468,925	106.1	527,571	106.7	586,214	107.3	635,815	106.9
1,504	79.8	2,291	82.4	4,662	97.6	2,737	71.3	2,695	104.3	2,608	110.7	1,915	89.2
12,752	92.0	15,043	90.4	19,705	92.0	22,442	88.8	25,137	90.3	27,745	91.9	29,660	91.7
118,164	105.5	139,512	104.8	163,839	106.6	137,802	99.1	145,295	111.2	136,048	107.1	133,577	102.9
809,610	104.3	949,122	104.4	1,112,961	104.7	1,250,763	104.1	1,396,058	104.8	1,532,106	105.0	1,665,683	104.8

單位:台 前年比:%

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		
6,779	102.3	6,109	111.1	6,207	109.7	6,709	99.1	8,799	109.4	6,788	102.6	9,183	97.1
47,014	106.2	53,123	106.8	59,330	107.1	66,039	106.2	74,838	106.6	81,626	106.2	90,809	105.2
5,403	95.2	5,207	97.7	5,256	96.0	5,396	83.6	6,328	95.5	6,970	98.1	6,745	97.1
35,198	98.1	40,405	98.1	45,661	97.8	51,057	96.1	57,385	96.0	64,355	96.3	71,100	96.3
3,124	82.2	3,526	111.7	3,094	99.8	3,973	124.0	3,941	103.4	4,231	106.4	3,761	98.4
20,206	97.4	23,732	99.3	26,826	99.3	30,799	101.9	34,740	102.1	38,971	102.6	42,732	102.2
2,968	94.0	3,151	109.3	2,905	93.0	3,315	101.9	3,531	97.5	3,857	104.2	3,822	96.8
18,798	101.6	21,949	102.6	24,854	101.4	28,169	101.4	31,700	101.0	35,557	101.3	39,379	100.9
2,594	91.3	3,380	95.9	3,095	113.6	3,069	87.4	3,339	99.6	3,672	99.0	3,680	97.4
16,160	97.7	19,540	97.4	22,635	99.3	25,704	97.7	29,043	97.9	32,715	98.1	36,395	98.0
3,210	102.7	3,174	90.9	3,039	89.1	3,852	97.1	4,251	105.3	4,350	97.1	3,631	101.1
18,092	92.6	21,266	92.3	24,305	91.9	28,157	92.6	32,408	94.1	36,758	94.4	40,389	95.0
2,311	101.6	2,434	99.1	2,609	107.2	2,471	86.0	2,582	101.4	2,964	112.5	3,137	96.9
15,306	101.4	17,740	101.1	20,349	101.8	22,820	99.8	25,402	100.0	28,366	101.2	31,503	100.7
3,791	90.2	3,950	98.6	2,729	71.2	2,900	71.6	3,906	102.0	4,440	103.3	4,322	104.5
22,893	99.0	26,843	98.9	29,572	95.5	32,472	92.7	36,378	93.6	40,818	94.6	45,140	95.5
1,668	69.4	2,176	93.1	2,139	88.8	2,147	87.8	2,009	78.5	2,071	87.1	2,113	82.8
11,848	84.7	14,024	85.9	16,163	86.3	18,310	86.5	20,319	85.6	22,390	85.7	24,503	85.5
1,743	83.0	2,018	106.4	1,864	75.9	1,948	89.1	2,095	95.8	2,148	118.6	1,812	104.7
10,957	91.1	12,975	93.2	14,839	90.6	16,787	90.4	18,882	91.0	21,030	93.2	22,842	94.0
2,365	113.8	2,470	118.6	2,300	106.5	2,474	94.1	2,479	114.8	2,747	113.8	2,774	107.5
13,907	111.7	16,377	112.7	18,677	111.9	21,151	109.5	23,630	110.0	26,377	110.4	29,151	110.1
35,956	93.9	37,595	102.5	35,237	95.8	38,254	92.5	43,260	101.2	44,238	102.6	44,980	98.3
230,379	99.2	267,974	99.7	303,211	99.2	341,465	98.4	384,725	98.7	428,563	99.1	473,943	99.0

(表2-6)月別有料道路利用実績

名称	月	1		2		3		4		5		
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
高知自動車道	大豊インター	月計	42,779	90.8	40,759	93.4	50,452	95.8	44,374	92.0	50,885	95.8
		累計	42,779	90.8	83,538	92.0	133,990	93.4	178,364	93.1	229,249	93.7
	南国インター	月計	118,066	111.6	114,202	113.0	136,466	112.1	122,438	106.4	137,290	103.2
		累計	118,066	111.6	232,268	112.3	368,734	112.2	491,172	110.7	628,462	109.0
	高知インター	月計	214,490	120.9	195,040	118.2	240,892	119.2	218,772	112.0	248,017	109.4
		累計	214,490	120.9	409,530	119.6	650,422	119.4	869,194	117.5	1,117,211	115.6
	伊野インター	月計	92,032	113.4	85,260	111.7	104,365	113.0	93,623	108.3	100,108	106.9
		累計	92,032	113.4	177,292	112.6	281,657	112.7	375,280	111.6	475,388	110.6
	土佐インター	月計	47,687	126.5	44,654	127.9	53,098	125.2	49,403	111.9	54,405	110.9
		累計	47,687	126.5	92,341	127.2	145,439	126.4	194,842	122.4	249,247	119.7
	須崎東インター	月計	119,749	115.9	110,395	116.8	136,801	116.3	125,689	109.7	147,679	106.7
		累計	119,749	115.9	230,144	116.3	366,945	116.3	492,634	114.6	640,313	112.6
	計	月計	634,803	114.9	590,310	114.5	722,074	114.8	654,299	108.4	738,384	106.4
		累計	634,803	114.9	1,225,113	114.7	1,947,187	114.7	2,601,486	113.1	3,339,870	111.5

(表2-7)月別駐車場利用実績

名称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
高知公園駐車場 (県外バス)	月計	204	123.6	424	139.5	561	155.0	481	194.7	600	242.9
	累計	204	123.6	628	133.9	1,189	143.1	1,670	154.9	2,270	171.3
龍河洞駐車場 (県外バス)	月計	17	48.6	48	106.7	51	130.8	47	180.8	48	100.0
	累計	17	48.6	65	81.3	116	97.5	163	112.4	211	109.3
桂浜駐車場 (全車)	月計	18,439	200.8	15,651	195.6	25,828	164.4	25,458	159.4	47,322	187.2
	累計	18,439	200.8	34,090	198.4	59,918	182.1	85,376	174.7	132,698	179.0
計	月計	18,660	198.9	16,123	193.1	26,440	164.1	25,986	160.0	47,970	187.5
	累計	18,660	198.9	34,783	196.2	61,223	180.9	87,209	174.1	135,179	178.6

單位:台 前年比:%

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
274,117	93.5	325,440	95.0	383,355	96.2	433,707	96.4	482,724	97.3	533,977	98.1	585,717	99.2
114,071	101.0	127,641	106.0	149,696	105.8	127,733	98.8	127,828	105.4	132,889	106.4	126,465	105.1
742,533	107.7	870,174	107.4	1,019,870	107.2	1,147,603	106.2	1,275,431	106.1	1,408,320	106.1	1,534,785	106.0
218,561	113.1	372,520	179.5	426,037	173.2	376,459	168.8	382,291	182.2	381,337	182.9	379,317	183.0
1,335,772	115.2	1,708,292	124.9	2,134,329	132.3	2,510,788	136.7	2,893,079	141.4	3,274,416	145.2	3,653,733	148.4
100,352	116.4	201,048	221.4	227,812	213.0	206,385	216.7	213,733	224.8	216,000	233.8	217,584	230.0
575,740	111.5	776,788	128.0	1,004,600	140.7	1,210,985	149.6	1,424,718	157.5	1,640,718	164.6	1,858,302	170.3
56,261	127.5	145,665	309.6	159,772	301.9	146,802	308.1	152,180	318.3	154,072	334.6	156,071	322.7
305,508	121.0	451,173	150.7	610,945	173.4	757,747	189.4	909,927	203.2	1,063,999	215.4	1,220,070	225.0
130,760	116.3	263,220	214.8	305,845	192.4	259,649	194.8	262,806	212.0	265,987	217.5	267,389	213.5
771,073	113.2	1,034,293	128.7	1,340,138	139.3	1,599,787	146.0	1,862,593	152.7	2,128,580	158.6	2,395,969	163.3
664,873	111.3	1,161,417	182.1	1,327,077	174.0	1,167,380	171.8	1,187,855	184.4	1,201,538	187.1	1,198,566	186.7
4,004,743	111.5	5,166,160	122.1	6,493,237	130.1	7,660,617	135.1	8,848,472	140.1	10,050,010	144.4	11,248,576	148.0

單位:台 前年比:%

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
2,954	183.7	3,419	190.7	3,701	189.8	4,139	193.8	4,733	189.5	5,501	185.4	5,754	183.5
56	103.7	40	105.3	19	54.3	40	100.0	64	106.7	68	109.7	18	62.1
267	108.1	307	107.7	326	101.9	366	101.7	430	102.4	498	103.3	516	101.0
15,737	122.5	20,492	135.0	41,921	133.4	25,298	109.0	20,097	120.1	21,003	123.5	12,645	120.2
148,435	170.6	168,927	165.3	210,848	157.8	236,146	150.6	256,243	147.6	277,246	145.5	289,891	144.2
16,477	125.0	20,997	136.3	42,222	133.5	25,776	110.0	20,755	120.9	21,839	124.5	12,916	120.6
151,656	170.7	172,653	165.6	214,875	158.1	240,651	151.1	261,406	148.1	283,245	146.0	296,161	144.7

(参 考)

### 四国3県の施設入込状況

単位：人

県	施設名	年	平成22年	平成21年	対前年比 (%)
徳島県	大鳴門橋		8,652,274	8,518,174	101.6%
	渦の道		585,518	653,384	89.6%
	あすたむらんど		436,150	450,088	96.9%
	吉野川ハイウェイオアシス		1,047,935	1,054,488	99.4%
	祖谷のかずら橋		354,063	391,097	90.5%
香川県	栗林公園		591,774	645,631	91.7%
	屋島		543,535	573,879	94.7%
	琴平		3,254,000	3,393,000	95.9%
	小豆島		1,098,099	1,063,632	103.2%
愛媛県	松山城ロープウェイリフト		1,037,279	931,886	111.3%
	道後温泉本館及び別館		1,116,534	1,155,518	96.6%
	とべ動物園		573,246	650,298	88.2%
	マイントピア別子		473,335	373,303	126.8%
	愛媛県総合科学博物館		205,620	233,847	87.9%

### Ⅲ 県外観光客動態調査

#### 1 概要

##### ●はじめに

観光施策の基礎資料とすることを目的として、高知県内の観光地で四季ごとにアンケート調査を実施し、観光客の動向を把握するとともに調査結果の分析を行った。

調査精度の均一化を図るため、委託事業者が時間帯を10時から17時まで偏りがないように調整しながら、1グループに1名（1回答）を徹底した対面聞き取り方式により調査を実施した。

冬期と春期・夏期・秋期では調査地点が変更となり、ゆとりすとパーク・大豊を削除し、新たに高知城、アンパンマンミュージアム、モネの庭を追加した。そのため、調査地別の表では11か所の観光地の割合を表記・比較している。

とりまとめにあたっては、アンケート調査に基づく全般的な傾向等について記載するとともに、それぞれの調査項目について、その特徴的な事項の説明を加えた。また、別記として旅行者のコメント（抜粋）を記載することにより、特徴的な意見のとりまとめを行った。

なお、暦年調査のため、参考資料は冬春夏秋の順に表示している。

##### アンケート調査地

###### 冬期(8カ所)

室戸岬、桂浜、足摺岬、龍河洞、土佐和紙工芸村、  
ゆとりすとパーク・大豊(道の駅大豊含む)、黒潮本陣、  
四万十川観光開発遊覧船乗場

###### 春期・夏期・秋期(10カ所)

室戸岬、桂浜、足摺岬、高知城、龍河洞、土佐和紙工芸村、  
モネの庭、アンパンマンミュージアム、黒潮本陣、  
四万十川観光開発遊覧船乗場

## ●平成 22 年観光統計調査の特徴

### ・日帰り旅行者の増加

四季を通じた統計調査の結果、前年より「日帰り旅行者」の割合が 13 ポイント増加し、41%となった(表 3-2)。

発地ブロック別に日帰り旅行者の割合をみると、北陸・新潟を除いたすべてのブロックが前年と比べて増加している。本県への入込が多い近隣 3 ブロックの日帰り旅行者の割合は、四国 3 県が 77%(H21:64%)、近畿が 18%(H21: 7%)、中国が 41%(H21 : 18%)という結果となった(参考 1)。

これは長期にわたる景気低迷のあおりを受けて「安近短の旅行」が主流になりつつある状況の中で、平成 21 年からはじまっている高速道路休日 1,000 円による影響や、NHK大河ドラマ「龍馬伝」と関連するイベントなどで注目を集めた本県に、四国 3 県、中国、近畿を中心に日帰り旅行者が増えたと推測できる。

### ・自動車を利用した家族旅行の増加

入込利用交通機関別割合の推移をみると、自家用車の利用は全体の 82%で、前年より 4 ポイント増加している(図 3-10)。関東より西の地域は、ほぼ自動車(レンタカー含む)で来県しているという結果となった(参考 2)。

年代別旅行形態別割合をみると、家族旅行が 74%を占めており、前年より 7 ポイント増加し(表 3-11)、四季別にみても、どの時期も家族旅行が高い割合を占めている(参考 3)。

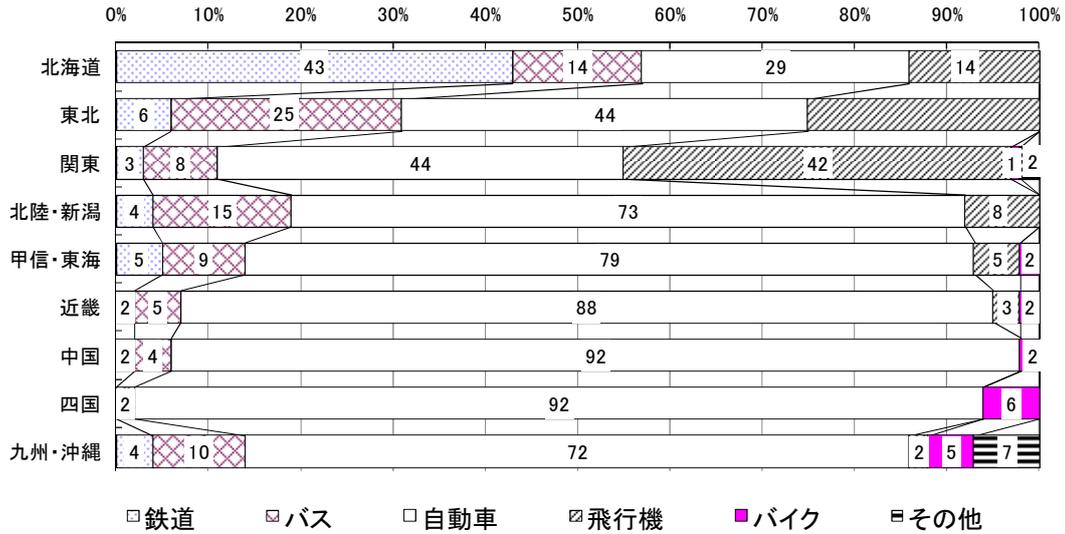
このように「来県者の傾向」が見えるなかで、県外観光客の誘客やPR活動を、どのメディア・媒体を活用するのか、どういった旅行関係機関(例えば旅行会社、運輸会社、PA・SA・県外道の駅)に協力をいただくのか、また、「自動車で旅行する家族」以外の観光客の掘り起こしなどの戦略づくりが必要である。

同じように、高知の受け入れ側の施設(宿泊施設、観光施設、観光協会など)は、必要な観光地案内板の設置、駐車場やガソリンスタンドMAP、郊外のグルメ情報、公衆トイレの洋式化、多目的トイレの充実などの旅行者が気持ちよく旅行できる受け入れ体制が求められる。

【参考1】 発地ブロック別日帰り旅行者割合(%)

年 \ 発地ブロック	北海道	東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄
22年	14	13	5	8	12	18	41	77	11
21年	0	5	3	10	6	7	18	64	5

【参考2】 発地ブロック別入込交通機関別割合(%)



(バス:観光・貸切・路線バス 自動車:自家用車・レンタカー その他:フェリー、自転車、徒歩など)

【参考3】 四季別旅行形態割合(%)

時期 \ 旅行形態	1人	家族	友人知人	団体	その他
冬	4	74	22	0	0
春	6	77	16	1	0
夏	8	76	14	1	1
秋	9	70	17	2	2
年間	7	74	17	1	1

## ●高知県で、もう1泊してもらう仕組みづくり

四国3県からの旅行者の増加や、近畿圏までを含む日帰り旅行者の増加傾向で、平成22年の旅行日数(加重平均)は1.9日と、前年から0.3日減少している(表3-8)。それに関連して、県外旅行者の県内消費額は23,188円で、前年の24,156円より968円減となった(図3-16)。

旅行者の旅行目的をみると、名所旧跡、観光施設が全体の46%(前年は28%)と増加している(表3-9)。これは「龍馬伝」による影響で、坂本龍馬に関連した施設と、「土佐・龍馬であい博」関連施設の周遊が多くあったと考えられる。

いかに旅行者の滞在時間、滞在日数を伸ばしていくかが今後の課題になるので、地域の核となる魅力を今より磨き上げ、滞在型・体験型観光を推進し、さらに他の地域と連携することで、半日の滞在を1日に、1泊を2泊に、2泊を3泊へとつなげていく必要がある。

## ●旅行者四季別傾向

冬：四国3県、近畿、中国からの旅行者が前年より増え、自家用車での来県が88%を占めた。それに関連して、日帰り旅行者が35%(前年は23%)に増加した(表3-3)。

春：家族旅行の割合が77%で1年の中で最も多くなっている(参考3)。龍河洞、黒潮本陣、モネの庭、アンパンマンミュージアムは、日帰り旅行者が半分以上を占めた。感想では、龍馬伝やカツオ、アウトドア、道路事情などに関する意見が多くあった。

夏：家族旅行の割合が76%と、春期同様に高くなった(参考3)。感想では、魚介類、果物など食に関することや、海や山、高知の自然に関する意見があった。

秋：日帰りと1泊旅行があわせて85%を占めた(表3-3)。ホテル・旅館に宿泊する旅行者が77%と、1年の中で最も高くなっている(図3-14)。また、団体旅行、パック旅行が82件で、1年の中で最も多くなった。

## ●平成 22 年の調査を振り返って

幅広い年代で、坂本龍馬などの高知の歴史に期待を寄せた方が多く、桂浜や土佐・龍馬であい博を訪れるためだけに来県した旅行者も 1 年を通していた。四国 3 県だけでなく、近畿や中国からも、日帰りで来県した方が多かった印象を受け、特に春期に強くその傾向を感じた。また、日帰り旅行者は、どの調査時期も自家用車での来県が多かった。

アンケート中によく質問を受けたのは、飲食店情報、道路事情、公共交通機関観光施設・史跡の場所や情報について、龍馬とカツオ以外に高知で面白いものについてなどであった。また、桂浜では坂本龍馬、室戸岬では中岡慎太郎、足摺岬ではジョン万次郎というように、その調査地にゆかりのある高知の偉人についての質問もあった。

秋期・冬期は旅行者が少ないうえ、県内旅行者が目立っていたことから県観光の発展のためには、オフシーズン対策が重要である。

また、室戸岬や足摺岬では様々な旅行者が景色の美しさを称えていたが、一方で、その場所でお金を消費するシステムが少ないことについて言及した旅行者もいた。旅行者の消費額をあげる仕組みづくりも検討していく必要がある。

## 2 年代別入込割合

(表 3-1) 年代別旅行者割合 (%)

年代	年	19年	20年	21年	22年	対前年比 22年/21年
	10代		2	2	3	1
20代		21	23	23	17	74
30代		26	28	28	26	93
40代		18	19	18	21	117
50代		20	17	19	19	100
60代以上		13	11	9	16	178

前年との比較では、10代～30代は減少、50代は横ばい、40代と60代以上は増加となっている。特に60代以上は大幅に増加している。また、男女比では女性の割合がすべての年代で増加した結果となった。

【参考 4】 年代別性別旅行者割合 (%)

年代	年	平成20年		平成21年		平成22年	
		男	女	男	女	男	女
10代		52	48	50	50	44	56
20代		58	42	54	46	50	50
30代		61	39	62	38	60	40
40代		74	26	70	30	66	34
50代		68	32	72	28	65	35
60代以上		76	24	74	26	66	34
計		65	35	64	36	61	39

### 3 日帰り客と宿泊客割合

(表 3-2) 年次別日帰り客・宿泊客割合(%)

年 \ 旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上
22年	41	38	14	4	1	2
21年	28	41	22	4	2	3
20年	28	44	18	5	2	3
19年	30	45	16	4	2	3
18年	28	47	17	4	2	2

(表 3-3) 四季別日帰り客・宿泊客割合(%)

時期 \ 年 \ 旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	22年	35	34	18	7	3
	21年	23	39	23	7	4
春	22年	42	35	15	4	2
	21年	28	41	22	4	3
夏	22年	40	40	14	3	1
	21年	29	34	26	6	2
秋	22年	45	40	10	2	1
	21年	31	48	19	1	0

本県への旅行の中心は、日帰り(41%)と1泊旅行(38%)で、合わせると79%となり、ここ5年では初めて日帰りが1泊旅行より多くなった。

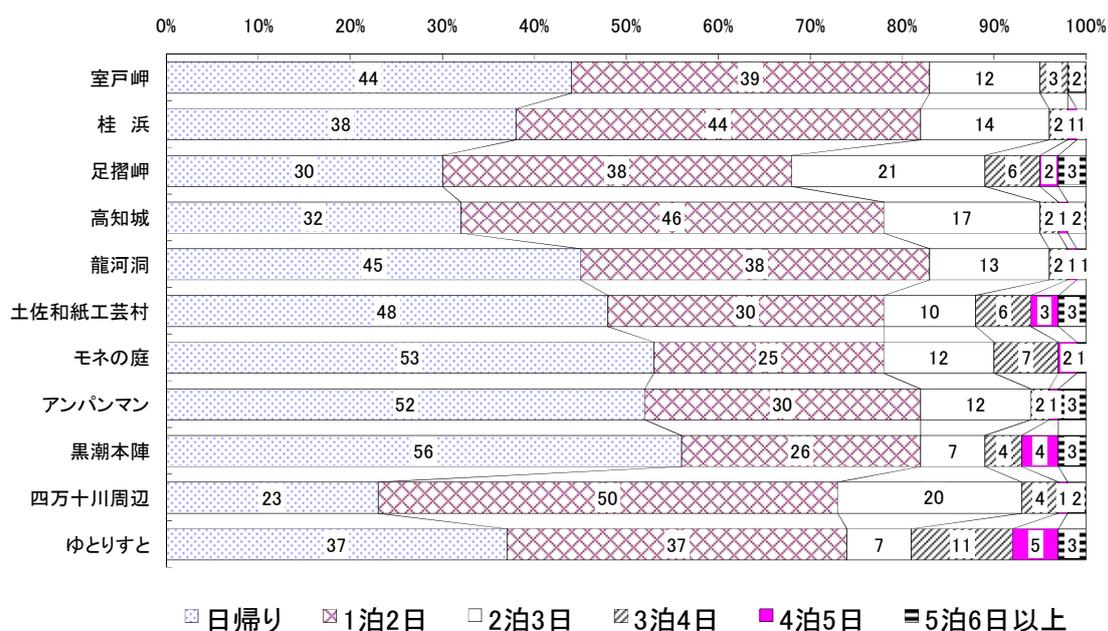
前年、前々年の日帰りは28%なので、平成22年は特に増加が目立つ結果となった。その反面、前年と比較して2泊3日が14%で8ポイント減、1泊2日が3ポイント減となった。

これは長期にわたる景気低迷のあおりを受けて「安近短の旅行」が主流になりつつある現代、平成21年からはじまっている高速道路休日割引による影響や、NHK大河ドラマ「龍馬伝」と関連するイベントなどで注目を集めた本県に、四国3県、中国、近畿を中心に日帰り旅行者が増えたと考えられる。

【参考5】 調査地別旅行日数割合(%)

調査地	旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上	合計
室戸岬		44	39	12	3	0	2	100
桂浜		38	44	14	2	1	1	100
足摺岬		30	38	21	6	2	3	100
高知城		32	46	17	2	1	2	100
龍河洞		45	38	13	2	1	1	100
土佐和紙工芸村		48	30	10	6	3	3	100
モネの庭		53	25	12	7	2	1	100
アンパンマン		52	30	12	2	1	3	100
黒潮本陣		56	26	7	4	4	3	100
四万十川周辺		23	50	20	4	1	2	100
ゆとりすと		37	37	7	11	5	3	100

【参考6】 調査地別旅行日数割合(%)



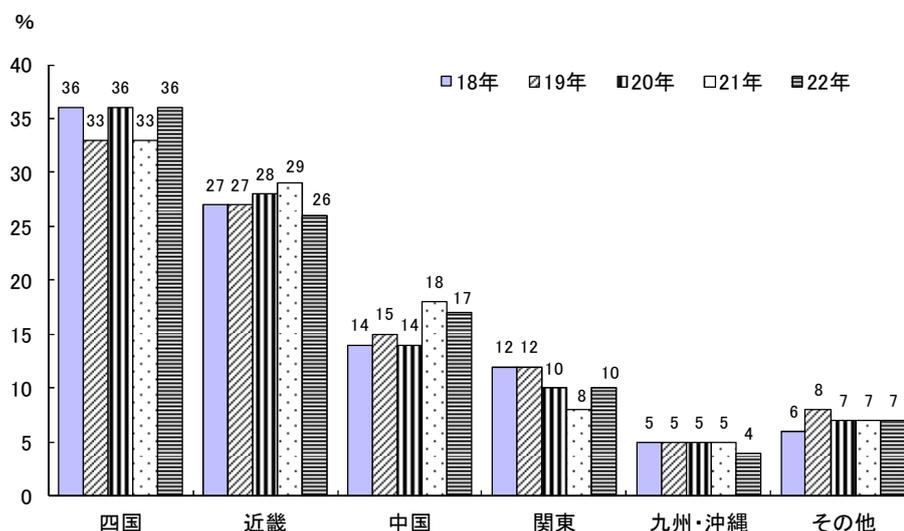
調査地別旅行日数割合をみると、黒潮本陣、モネの庭、アンパンマンミュージアムで日帰り旅行者が50%を超えている(参考5)。

アンケートを実施するなかで、龍馬伝やメディアによるカツオの宣伝をみて興味が湧き、日帰りで来県したという観光客は1年を通していた。

桂浜や高知城などの中部主要観光地と幡多地域(四万十や足摺)では、日帰りより1泊2日が多くなっており、特に幡多地域は2泊3日の割合も高い(参考6)。

#### 4 発地ブロック別入込

(図 3-4) 発地ブロック別割合 (%)



(表 3-5) 発地ブロック別割合 (%)

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	その他
18年	36	27	14	12	5	6
19年	33	27	15	12	5	8
20年	36	28	14	10	5	7
21年	33	29	18	8	5	7
22年	36	26	17	10	4	7

【参考 7】 発地ブロック別その他の割合 (%)

	北海道	東北	北陸・新潟	甲信・東海
22年	3	8	12	77
21年	3	12	12	73

※その他 7%の内訳を 100%にて表示

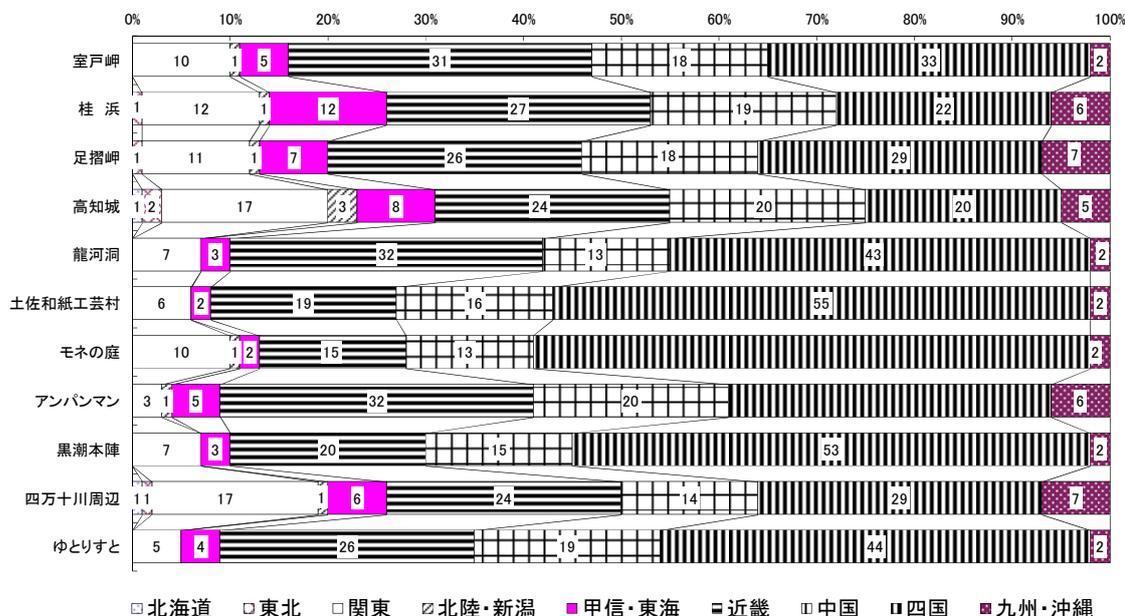
前年と比較すると、四国 3 県が 3 ポイント、関東が 2 ポイント増加し、前々年と同じ割合になった。それ以外のブロックは減少(その他は横ばい)し、特に前年まで増加傾向にあった近畿が約 3 ポイント減少している。その他では、甲信・東海が前年から約 4 ポイント増加した。

アンケートを実施するなかで、四国 3 県、中国、近畿(兵庫や大阪)からの日帰り観光客が目立った。

【参考8】 調査地別発地ブロック別割合(%)

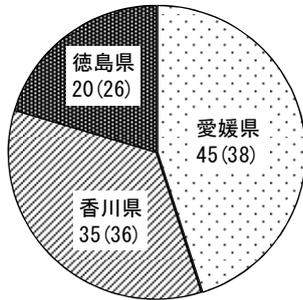
調査地	発地ブロック	北海道	東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
室戸岬		0	0	10	1	5	31	18	33	2	100
桂浜		0	1	12	1	12	27	19	22	6	100
足摺岬		0	1	11	1	7	26	18	29	7	100
高知城		1	2	17	3	8	24	20	20	5	100
龍河洞		0	0	7	0	3	32	13	43	2	100
土佐和紙工芸村		0	0	6	0	2	19	16	55	2	100
モネの庭		0	0	10	1	2	15	13	57	2	100
アンパンマン		0	0	3	1	5	32	20	33	6	100
黒潮本陣		0	0	7	0	3	20	15	53	2	100
四万十川周辺		1	1	17	1	6	24	14	29	7	100
ゆとりすと		0	0	5	0	4	26	19	44	2	100

【参考9】 調査地別発地ブロック別割合(%)



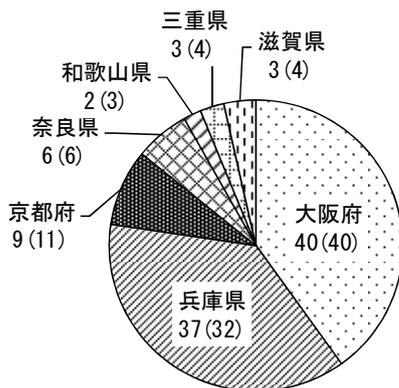
調査地別発地ブロック別割合をみると、四国3県からの旅行者は土佐和紙工芸村、モネの庭、黒潮本陣で半分以上を占めており、中国からの旅行者は県下を幅広く回っている。近畿の旅行者は龍河洞やアンパンマンミュージアム、室戸岬が多く、関東の旅行者は高知城と四万十川に多く訪れていた。

(図 3-6-1) ブロック別・四国 (%)



香川県、徳島県からの旅行者の割合が減少し、愛媛県の割合が7ポイント増加、全体の45%を占めた。愛媛県の旅行者は土佐和紙工芸村、黒潮本陣、幡多地域(四万十、足摺)などで目立ち、香川県の旅行者は黒潮本陣や龍河洞、徳島県の旅行者は室戸岬、モネの庭などで目立った。

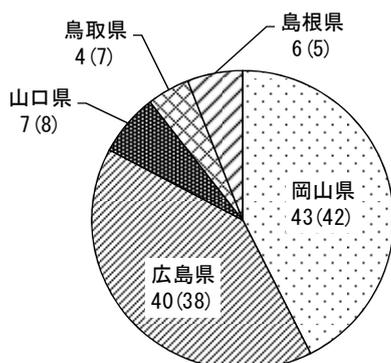
(図 3-6-2) ブロック別・近畿 (%)



兵庫県の旅行者は37%で前年より5ポイント増加し、大阪府の40%とあわせて近畿ブロックの8割近くを占めている。それ以外の府県は、奈良県を除いて減少となった。

四国3県の次に入込が多い近畿だけに、さらなる掘り起こしをすれば、観光客の増加につながると考えられる。

(図 3-6-3) ブロック別・中国 (%)

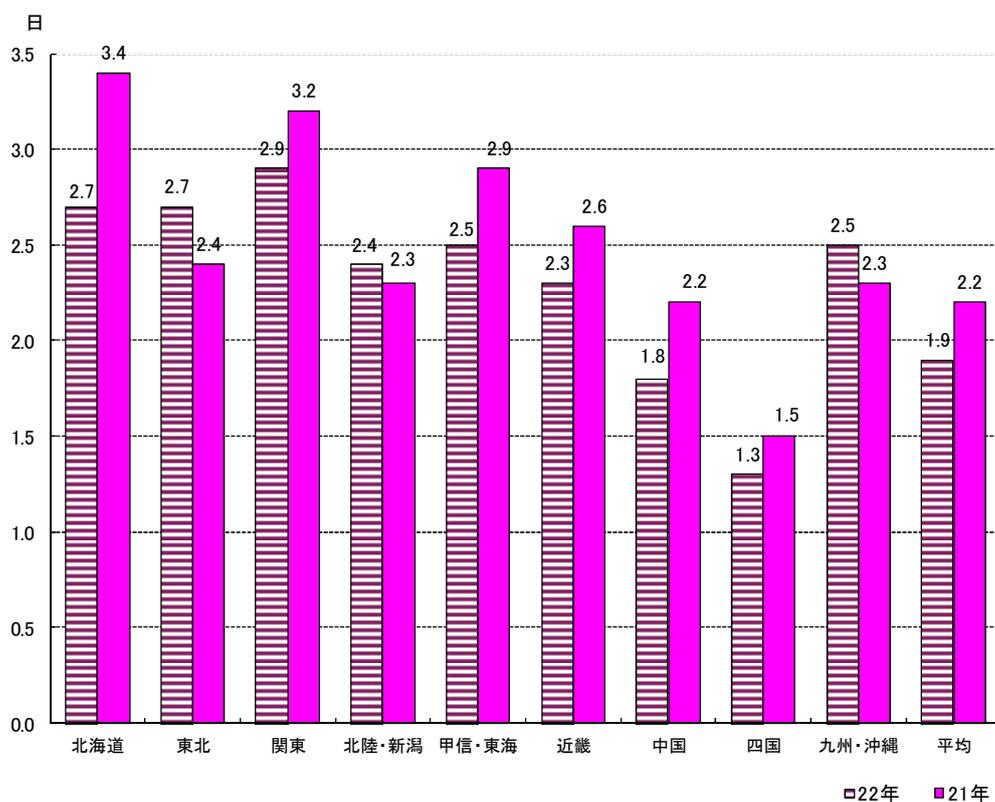


岡山県、広島県、島根県からの旅行者の割合が微増し、鳥取県と山口県が減少した。岡山・広島の高両県が中国ブロックの83%を占めており、中国からの旅行者のうち、約41%が日帰り旅行者という結果となった。滞在時間、滞在日数を伸ばす工夫が必要である。

( ) は H21 年

## 5 旅行日数

(図3-7) 発地ブロック別県内旅行日数(日)



県外旅行者による平均旅行日数は1.9日で、前年の2.2日より0.3日少なくなった。旅行日数の数字が前年より増加したのは東北、北陸・新潟、九州・沖縄などの遠方の地域で、それ以外のブロックはすべて減少となった。

今や名古屋を中心とする中京圏から高知までは車で移動・観光できる範囲という認識が広がっており、次第に近畿から日帰りをする観光客も年々増加していることが、平均旅行日数を減少させている理由のひとつと考えられる。

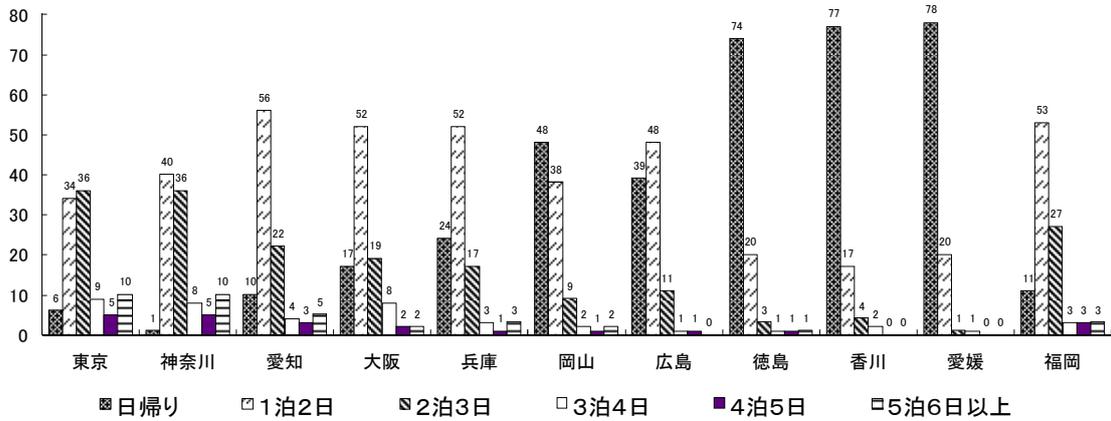
入込上位11県別旅行日数(22年)と入込上位11県別旅行日数(21年)の割合を比べると、11県すべてで2泊3日が減少し、日帰りや1泊2日が増加した結果となった。

入込が増えた関東(東京・神奈川)も、2泊3日が減少したぶん、1泊2日が10ポイント以上増加している。この11県は人口が多く、消費額も期待できるので、もう1泊して頂けるPRや魅力づくりに加え、少ない時間の中で高知を楽しんでもらえる工夫が求められる。

【参考 10】 入込上位 11 県別旅行日数割合 (22 年) (%)

上位11県 旅行日数	東京	神奈川	愛知	大阪	兵庫	岡山	広島	徳島	香川	愛媛	福岡
日帰り	6	1	10	17	24	48	39	74	77	78	11
1泊2日	34	40	56	52	52	38	48	20	17	20	53
2泊3日	36	36	22	19	17	9	11	3	4	1	27
3泊4日	9	8	4	8	3	2	1	1	2	1	3
4泊5日	5	5	3	2	1	1	1	1	0	0	3
5泊6日以上	10	10	5	2	3	2	0	1	0	0	3
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

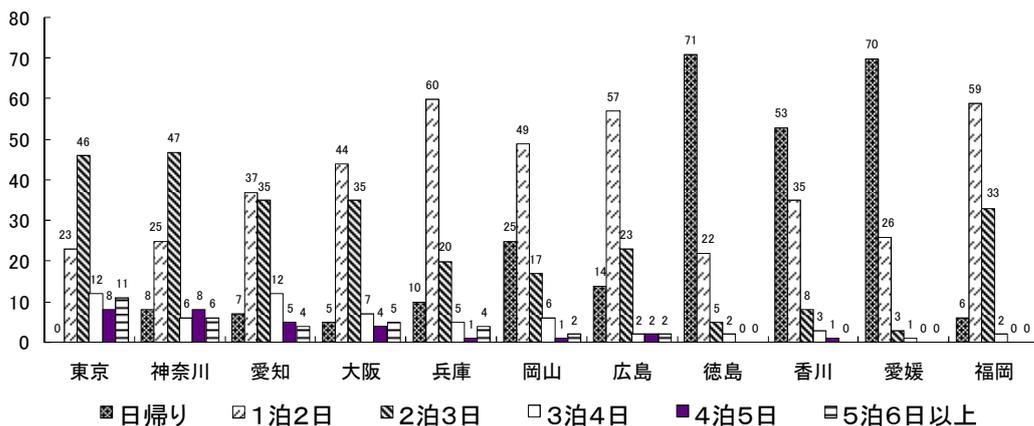
【参考 11】 入込上位 11 県別旅行日数割合 (22 年) (%)



【参考 12】 入込上位 11 県別旅行日数割合 (21 年) (%)

上位11県 旅行日数	東京	神奈川	愛知	大阪	兵庫	岡山	広島	徳島	香川	愛媛	福岡
日帰り	0	8	7	5	10	25	14	71	53	70	6
1泊2日	23	25	37	44	60	49	57	22	35	26	59
2泊3日	46	47	35	35	20	17	23	5	8	3	33
3泊4日	12	6	12	7	5	6	2	2	3	1	2
4泊5日	8	8	5	4	1	1	2	0	1	0	0
5泊6日以上	11	6	4	5	4	2	2	0	0	0	0
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【参考 13】 入込上位 11 県別旅行日数割合 (21 年) (%)



(表 3-8) 年代別旅行日数(加重平均)(日)

年代 \ 年	22年	21年	20年	19年	18年
10 代	2.0	2.0	1.9	2.3	2.0
20 代	1.9	2.1	2.1	2.2	2.1
30 代	2.0	2.3	2.2	2.1	2.1
40 代	2.0	2.3	2.4	2.1	2.1
50 代	1.8	2.1	2.0	2.0	2.0
60代以上	1.9	2.1	2.1	2.1	2.0
全 体	1.9	2.2	2.2	2.1	2.1

旅行日数の平均は 1.9 日で、年代別にみると、50 代が 1.8 日、30 代と 40 代が 2.0 日、他の 4 世代が平均と同数の 1.9 日で、世代間による差はなかった。

今年は「龍馬伝」の影響があり、日帰りで気軽に本県へ立ち寄られた観光客が多くいた。こうした観光客にリピーターになってもらうためにも、高知の歴史をより深く感じてもらう仕組みづくり(観光ガイド、語り部の育成)や、日常に感じる高知の魅力(土佐人、食べ物ほか)を伝えることなど、これまで以上に滞在型・体験型観光の推進が求められる。

## 6 旅行目的

(表 3-9) 旅行形態別旅行目的割合 (%)

旅行形態		旅行目的	自然見物 ・町歩き	名所旧跡 観光施設	休養・慰安	食べ物	神仏・霊場 巡り	その他
1 人	22年		16	25	3	1	7	48
	21年		17	17	1	1	3	61
	20年		22	20	1	1	4	52
家 族	22年		17	50	6	5	3	19
	21年		23	30	6	11	3	27
	20年		23	32	6	11	4	24
友人知人	22年		17	38	3	8	1	33
	21年		22	25	3	12	2	36
	20年		17	34	3	13	2	31
団 体	22年		3	61	15	0	0	21
	21年		12	17	46	7	0	18
	20年		19	34	31	4	2	10
そ の 他	22年		16	42	0	5	5	32
	21年		20	20	0	0	0	60
	20年		0	50	0	0	0	50
全 体	22年		17	46	5	6	3	23
	21年		22	28	6	11	2	31
	20年		21	31	6	11	3	28

【参考 14】 旅行形態別旅行目的割合 (%)

その他の旅行目的	イベント	スポーツ	買い物	キャンプ	なんとなく	帰省	その他
22年	1	2	4	8	36	40	9
21年	1	2	3	15	30	41	8
20年	4	2	2	12	36	37	7

その他全体を 100%とする内訳

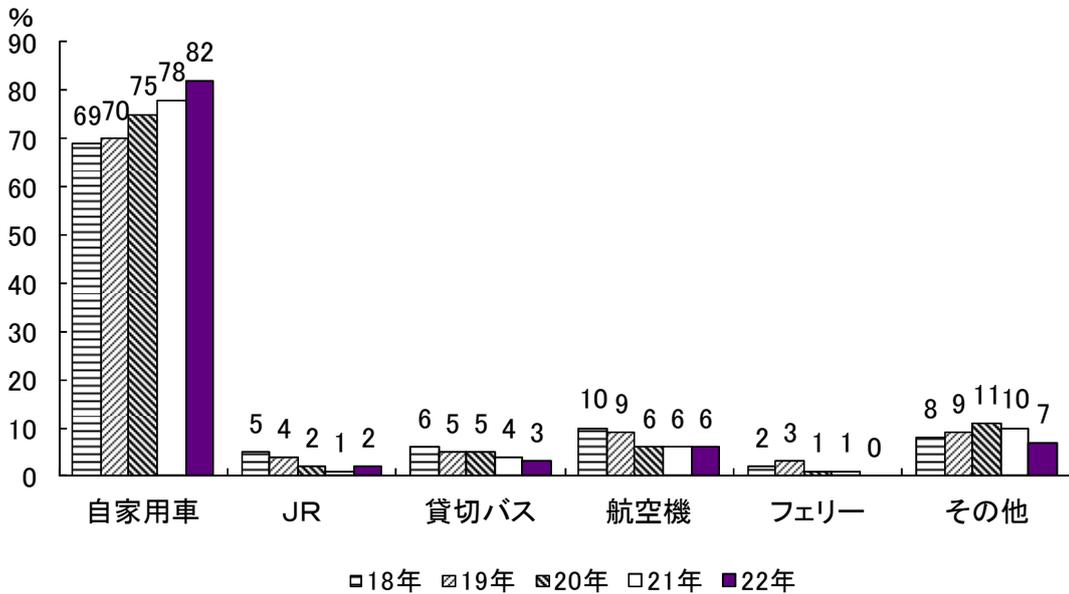
本県への旅行目的(全体)をみると、名所旧跡・観光施設が 46%と最も多く、前年から 18 ポイントも増加している。次いで自然見物・町歩きが 17%、帰省が約 9%(その他全体から算出)、なんとなく(ドライブ含む)が約 8%(その他全体から算出)、食べ物が 6%、休養・慰安が 5%と続いた。

旅行形態別でみると、どの旅行形態でも名所旧跡・観光施設が増加している。1 人旅行は休養・慰安と神仏・霊場巡りが増加し、家族旅行は名所旧跡・観光施設が 20 ポイント増加した。友人知人においても同様に、団体にいたっては 44 ポイント増加となった。

その反面、ほとんどの旅行形態で自然見物・町歩きと食べ物が減り、団体は休養・慰安が 31 ポイント減少した。

## 7 入込利用交通機関

(図 3-10) 入込利用交通機関別割合の推移(%)



入込利用交通機関は、例年同様自家用車で来県が圧倒的に多く 82%を占めた。前年が 78%、前々年が 75%、19 年が 70%なので、確実に増加傾向にある。

JR は 1 ポイント増の 2%、貸切バスは 1 ポイント減の 3%、航空機は前年と同様で 6%、フェリーは少数で 0%となった。その他(路線バス、レンタカー、バイク、自転車・徒歩など)は 7%で 3 ポイント減少した。その他の内訳はバイクが大半だが、自転車や徒歩(霊場巡りなど)もあった。

今年は県内全域を自由に周遊できる自家用車の増加とともに、平均旅行日数や消費額が減少する傾向にあった。このことから、滞在型観光の促進に加え、渋滞防止のための施策、駐車場対策、国道・県道での物産販売や観光案内板の充実など、車で周遊している旅行者に対してより良い環境を提供することと、食事やお土産の購入など、県内での消費につなげていくことが不可欠といえる。また、公共交通機関を利用したいが、利便性が悪いので利用しないという、二次交通の不便さを指摘する声も、多くの調査地で聞くことがあった。

## 8 旅行形態

(表 3-11) 年代別旅行形態別割合 (%)

年代		旅行形態		1人	家族	友人知人	団体	その他
		22年	21年					
10代	22年	3	42	55	0	0		
	21年	13	19	65	3	0		
20代	22年	9	39	50	1	1		
	21年	10	30	58	2	0		
30代	22年	7	76	16	1	0		
	21年	6	75	15	3	1		
40代	22年	7	83	9	1	0		
	21年	4	87	6	3	0		
50代	22年	6	86	7	1	0		
	21年	4	82	10	3	1		
60代以上	22年	6	85	6	1	2		
	21年	1	87	7	4	1		
全体	22年	7	74	17	1	1		
	21年	6	67	23	3	1		

(表 3-12) 年代別同行者数割合 (%)

年代		同行者数				
		1人	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10代	22年	3	61	30	6	0
	21年	13	54	25	8	0
20代	22年	9	72	14	4	1
	21年	10	64	23	2	1
30代	22年	7	60	27	5	1
	21年	6	49	39	4	2
40代	22年	7	58	31	3	1
	21年	4	37	49	8	2
50代	22年	6	71	18	4	1
	21年	4	63	25	5	3
60代以上	22年	6	70	14	7	3
	21年	1	71	18	8	2
全体	22年	7	65	22	5	1
	21年	6	53	32	7	2

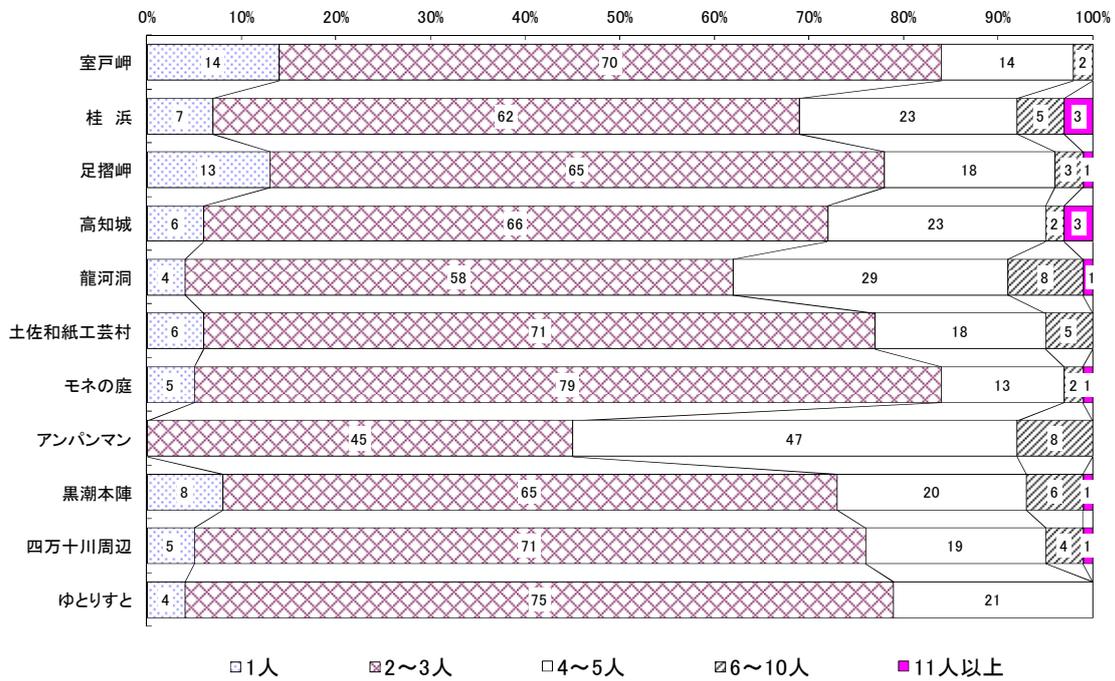
前年の年代別旅行形態割合(全体)と比較すると、「1人」は7%で1ポイント増、「家族」は74%で7ポイント増、それ以外の旅行形態は減少してる。

年代別同行者数割合(全体)は、「2~3人」の旅行が65%で、前年と比較して12ポイント増となり、それ以外はすべて前年から減少となった。特に4~5人の同行者が10ポイント減の22%と大きく減少した。調査地別同行者数割合では、「2~3人」はモネの庭(79%)、ゆとりすとパークおおとよ(75%)、四万十川(71%)、土佐和紙工芸村(71%)の割合が高くなっている。

【参考 15】 調査地別同行者数割合 (%)

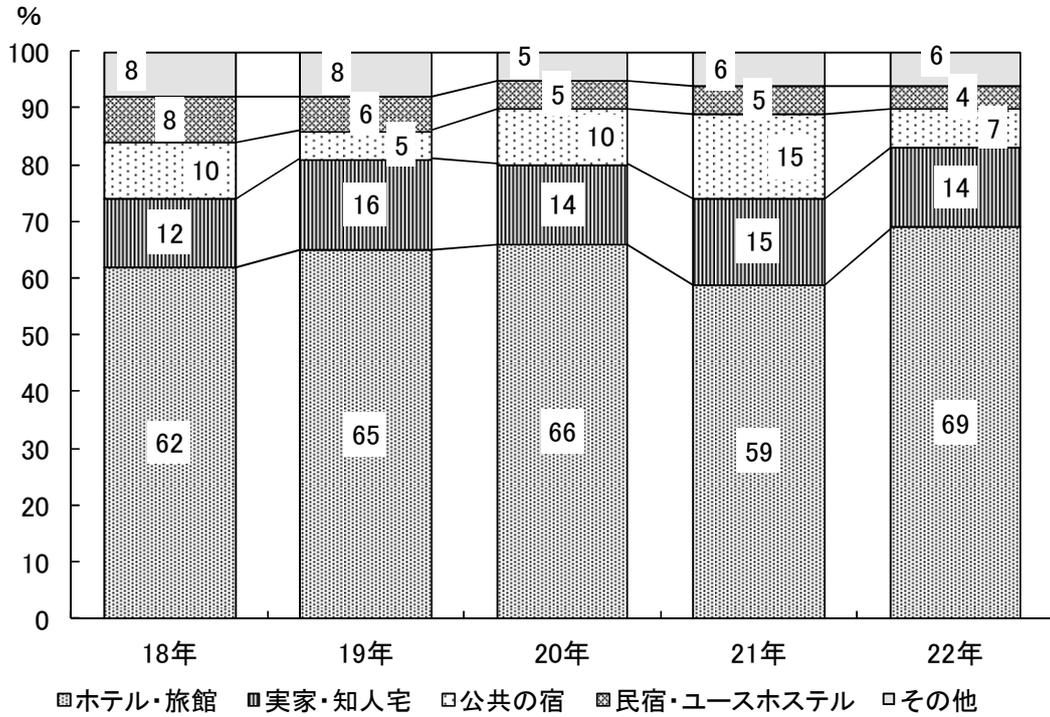
	室戸岬	桂 浜	足摺岬	高知城	龍河洞	土佐和紙工芸村	モネの庭	アンパンマン	黒潮本陣	四万十川周辺	ゆとりすと
1人	14	7	13	6	4	6	5	0	8	5	4
2~3人	70	62	65	66	58	71	79	45	65	71	75
4~5人	14	23	18	23	29	18	13	47	20	19	21
6~10人	2	5	3	2	8	5	2	8	6	4	0
11人以上	0	3	1	3	1	0	1	0	1	1	0
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【参考 16】 調査地別同行者数割合 (%)

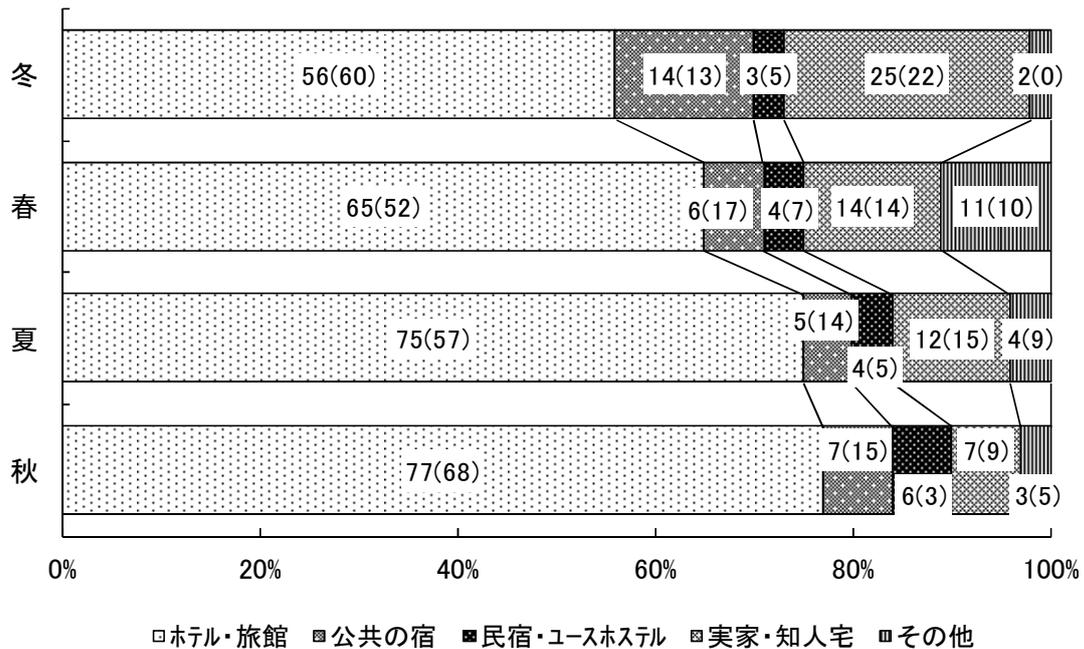


## 9 利用宿泊施設

(図 3-13) 県内利用宿泊施設別割合 (%)



(図 3-14) 四季別県内利用宿泊施設別割合 (%)



( )はH21年

前年と比較すると、公共の宿が減少(15%→7%)し、ホテル・旅館が増加(59%→69%)となった。それ以外の宿泊施設は横ばいとなっている。

近年、インターネットによるホテルの宣伝が充実してきたことや、旅行会社のフリープランなどで幅広くホテル・旅館が紹介されていることも要因の1つとしてあげられる。また、平成22年は観光客の入込数も増えており、公共の宿より施設数が多いホテル・旅館を選ばれた方に調査で対面する確率も高くなったと思われる。

四季別県内利用宿泊施設別割合をみると、ホテル・旅館は夏期と秋期に割合が高く、公共の宿は冬期、民宿・ユースホステルは秋期、実家・知人宅は帰省が多い冬期が高い結果となった。

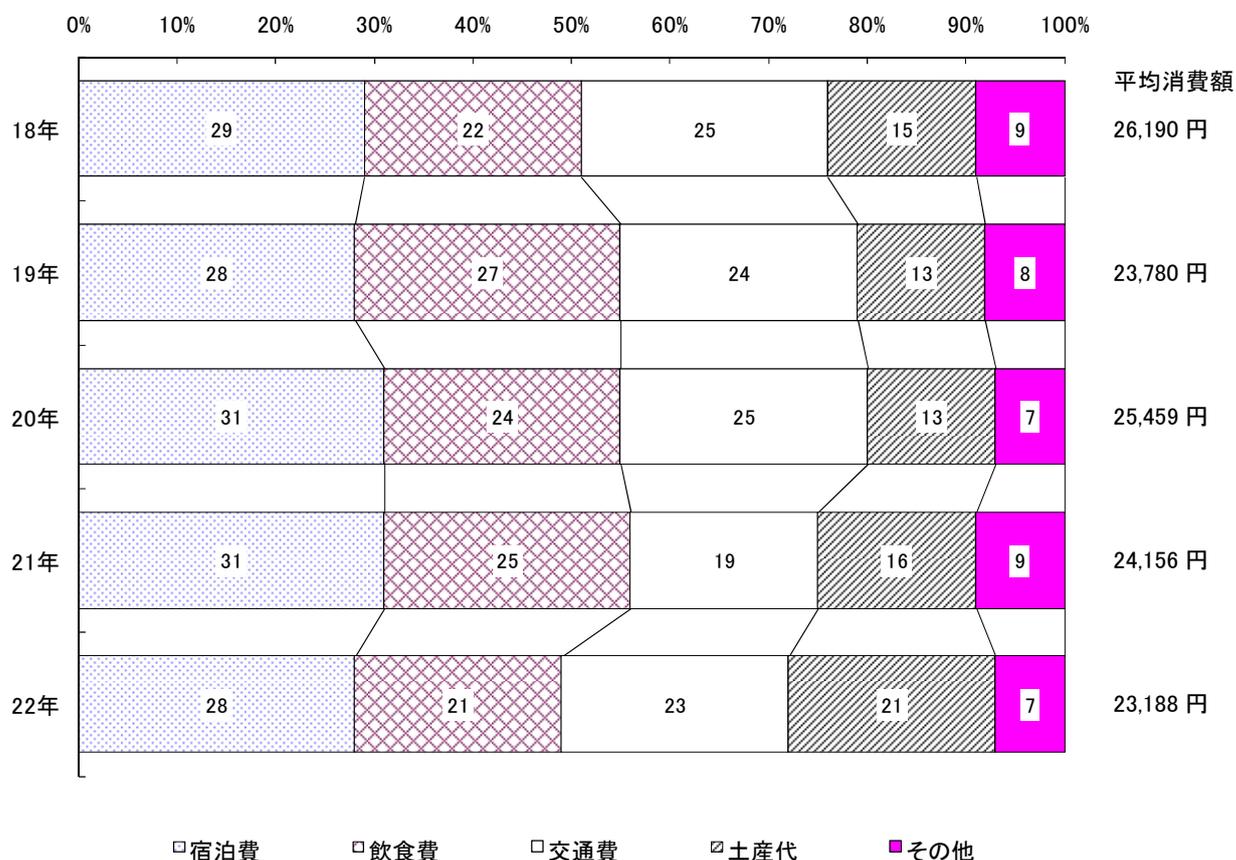
(表3-15) 年代別県内利用宿泊施設別割合(%)

年代		宿泊施設					
		ホテル・旅館	公共の宿	キャンプ場	民宿・ユースホステル	実家・知人宅	その他
10代	22年	30	8	8	0	54	0
	21年	35	14	6	3	25	17
20代	22年	64	4	2	5	19	6
	21年	56	16	2	7	14	5
30代	22年	68	9	2	4	14	3
	21年	59	13	3	5	15	5
40代	22年	69	7	2	3	15	4
	21年	50	16	4	4	23	3
50代	22年	73	7	1	4	12	3
	21年	68	14	1	3	12	2
60代以上	22年	73	9	0	6	8	4
	21年	72	15	0	5	7	1
全体	22年	69	7	2	4	14	4
	21年	59	15	2	5	15	4

年代別の利用宿泊施設は、前年と比べ、ホテル・旅館は10代を除くすべての世代が増加している。特に40代は50%から69%と、19ポイントの増加となった。公共の宿はどの世代も減少したが、特に20代が16%から4%、40代が16%から7%に減少している。キャンプ場と民宿・ユースホステルは、世代間で大きな変動はなく、実家・知人宅は10代が25%から54%と大きく増加し、40代は23%から15%に減少した。尚、10代は件数が少なく、他の年代と比べて偏りが出ていると考えられる。

## 10 県内消費額

(図 3-16) 県内消費額費目別割合(%)



前年比で見れば、県内消費額は平成 21 年より 968 円減少した結果となった。項目をみれば、宿泊費が 3 ポイント減少、飲食費が 4 ポイント減少、交通費が 4 ポイント増加、土産代が 5 ポイント増加、その他が 2 ポイント減少した。

交通費の増加は、関東からの入込が多くなったことが、要因の 1 つとして考えられる。

県内平均消費額費目別内訳(円)で前年と比較すると、宿泊費が 1,200 円減少、飲食費が 1,072 円減少、交通費が 860 円増加、土産代が 1,103 円増加、その他が 659 円減少という結果となった(参考 17)。

【参考 17】 県内平均消費額費目別内訳(22年・21年)(円)

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他
22年	6,490	4,948	5,345	4,909	1,496
21年	7,690	6,020	4,485	3,806	2,155

【参考 18】 調査地別県内平均消費額(円)

調査地	室戸岬	桂浜	足摺岬	高知城	龍河洞	土佐和紙工芸村	モネの庭	アンパンマン	黒潮本陣	四万十川周辺	ゆとりすと
平均消費額	22,314	24,164	29,602	27,623	21,396	18,155	20,143	17,676	20,525	28,748	19,438

調査地別県内平均消費額をみると、足摺岬が29,602円と最も高く、アンパンマンミュージアムは17,676円と最も低くなった。

調査地別旅行日数割合からも、足摺岬は宿泊客の割合が高くなっており、県内旅行日数が増えることで、消費額も増加する傾向がある。

今年は県外客の日帰り旅行者の増加が目立った。そのため旅行日数も前年より0.3日短くなっている。旅行日数と県内消費額は関連性が強く、968円減少した要因の1つと思われる。また、ここ数年の景気状況が反映していることも否定できない。

県内消費額をあげるためにも、ポスト「龍馬であい博」の取組の一環として開催している「龍馬ふるさと博」の成功や、夜型イベント(星空ウォッチング、ナイトツアー、県外旅行者の評価が高い屋台・居酒屋めぐり等)の充実や開発によるもう1泊してもらおう仕組みづくりなど、滞在型・体験型観光の一層の推進が求められる。これには行政、旅行会社や旅館組合、コンベンション協会等従来の旅行関係者だけでなく、地域の農家漁家民宿、地域で体験メニューを実施している団体なども含め、高知県民全体が一体となって取組んでいくことが必要だと思われる。

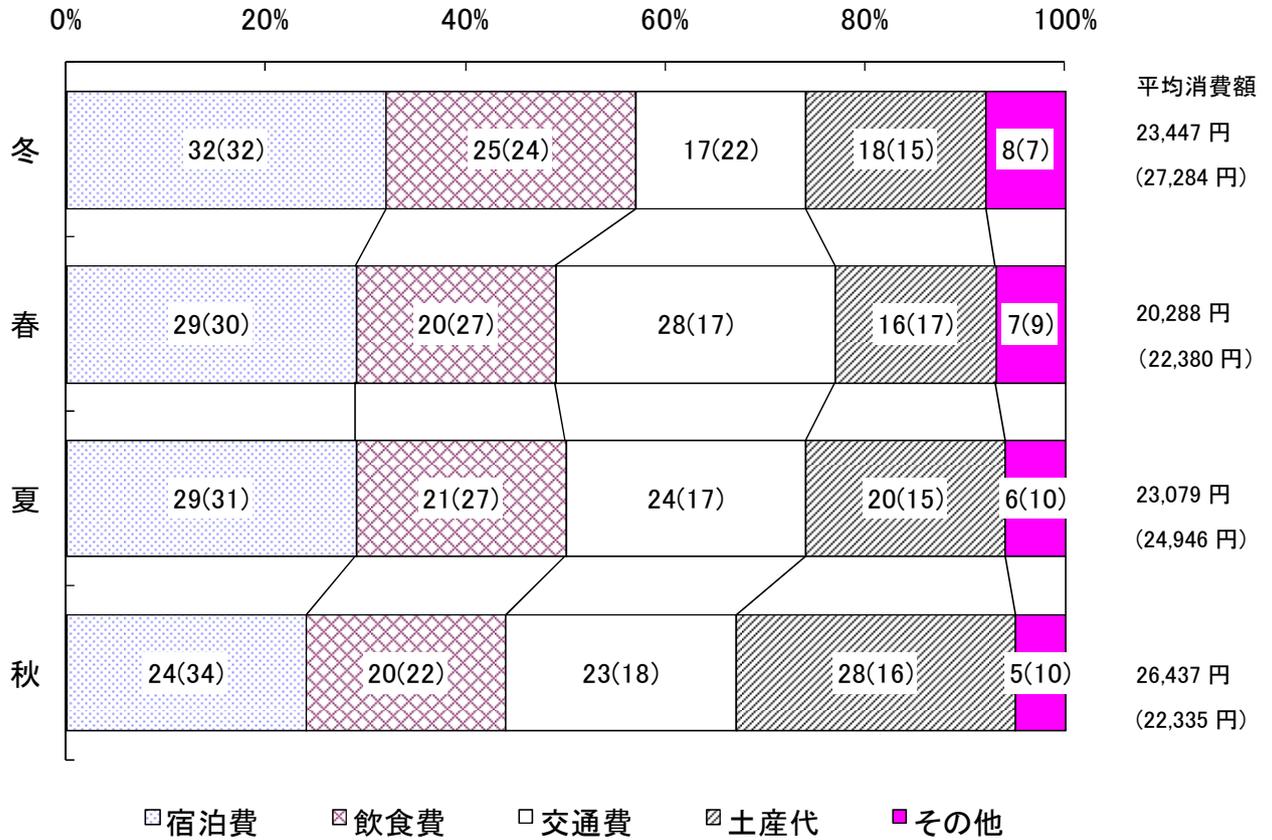
(表 3-17) 年代別県内消費額別割合 (%)

年代	費目	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額
		10 代	22年	17	28	28	21
	21年	16	35	27	13	9	18,174 円
20 代	22年	21	25	25	22	7	21,348 円
	21年	27	29	21	14	9	22,745 円
30 代	22年	29	21	22	21	7	23,586 円
	21年	32	26	18	15	9	24,384 円
40 代	22年	28	21	23	21	7	23,521 円
	21年	32	25	17	17	9	23,819 円
50 代	22年	28	20	23	23	6	21,761 円
	21年	35	22	17	17	9	25,927 円
60代以上	22年	33	18	23	21	5	26,282 円
	21年	38	19	19	16	8	26,337 円
全 体	22年	28	21	23	21	7	23,188 円
	21年	32	25	18	16	9	24,156 円

年代別県内消費額別割合を比較すると、すべての年代で平均消費額が前年から減少している。50代は4,166円減少と、他の年代と比べて減少が目立った。50代は旅行日数が1.8日と短く、消費額が下がった要因の1つと思われる。

項目別では、すべての年代で前年から宿泊費の占める割合が減っているのが分かる。また、10代～40代という若い世代で飲食費の減少が目立った。交通費と土産代はすべての年代で増加となった。土産代の増加は、龍馬伝や土佐・龍馬であい博関連の、魅力ある土産物の充実が影響していると思われる。

(図 3-18) 四季別県内消費額別割合 (%)



( )はH21年

四季別で県内消費額割合を比較すると、秋期を除いたすべての調査時期で、平均消費額が前年から減少した結果となった。

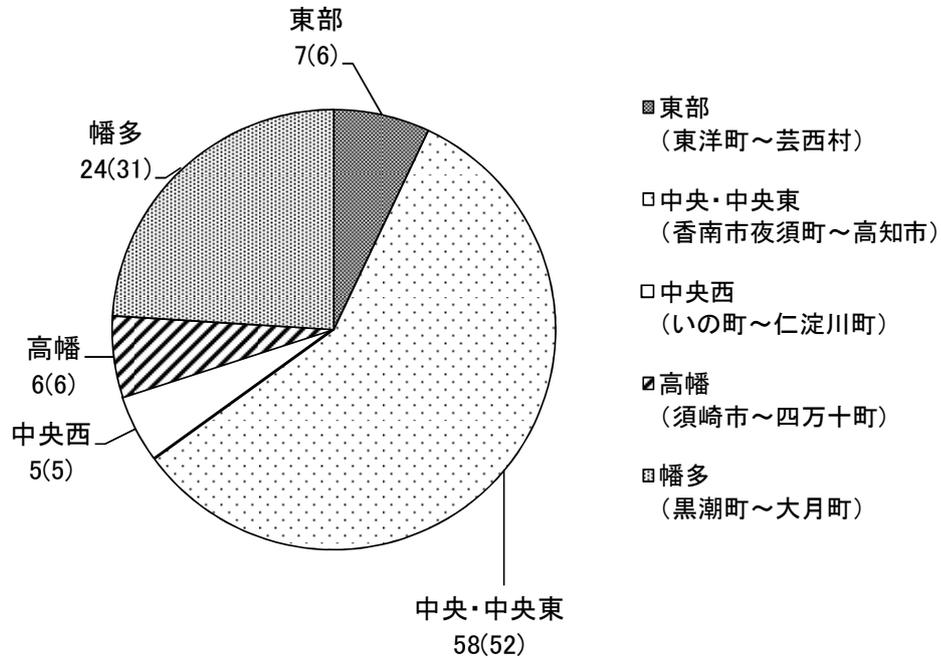
それぞれの費目の割合が最も高くなった時期をあげると、宿泊費、飲食費、その他は冬期、交通費は春期、土産代は秋期に高くなった。表をみると、冬期・春期・夏期は費目の割合にあまり変化は見られなかったが、秋期は宿泊費とその他の割合が減少したぶん、土産代が増加している。

(参考)動態調査による県外観光客一人当たりの県内消費額及び経済波及効果

	H19	H20	H21	(H19~21平均)	H22
県外観光客総数(人)	3,047,912	3,053,196	3,155,791	3,085,633	<b>4,359,415</b>
県外観光客一人当たり消費額(円)	23,780	25,459	24,156	24,465	<b>23,188</b>
<内訳> 宿泊費	6,603	7,907	7,690	7,400	<b>6,490</b>
飲食費	6,419	6,100	6,020	6,180	<b>4,948</b>
交通費	5,656	6,486	4,485	5,542	<b>5,345</b>
土産	3,196	3,291	3,806	3,431	<b>4,909</b>
その他	1,906	1,675	2,155	1,912	<b>1,496</b>
県外観光客の総消費額(百万円)	72,479	77,731	76,231	75,480	<b>101,086</b>
生産誘発効果(百万円)	117,138	125,669	123,004	121,937	<b>153,421</b>
生産誘発倍率(倍)	1.62	1.62	1.61	1.62	<b>1.52</b>

## 1 1 県内宿泊地域割合

(図 3-19) 県内宿泊地域割合 (%)



( )はH21年

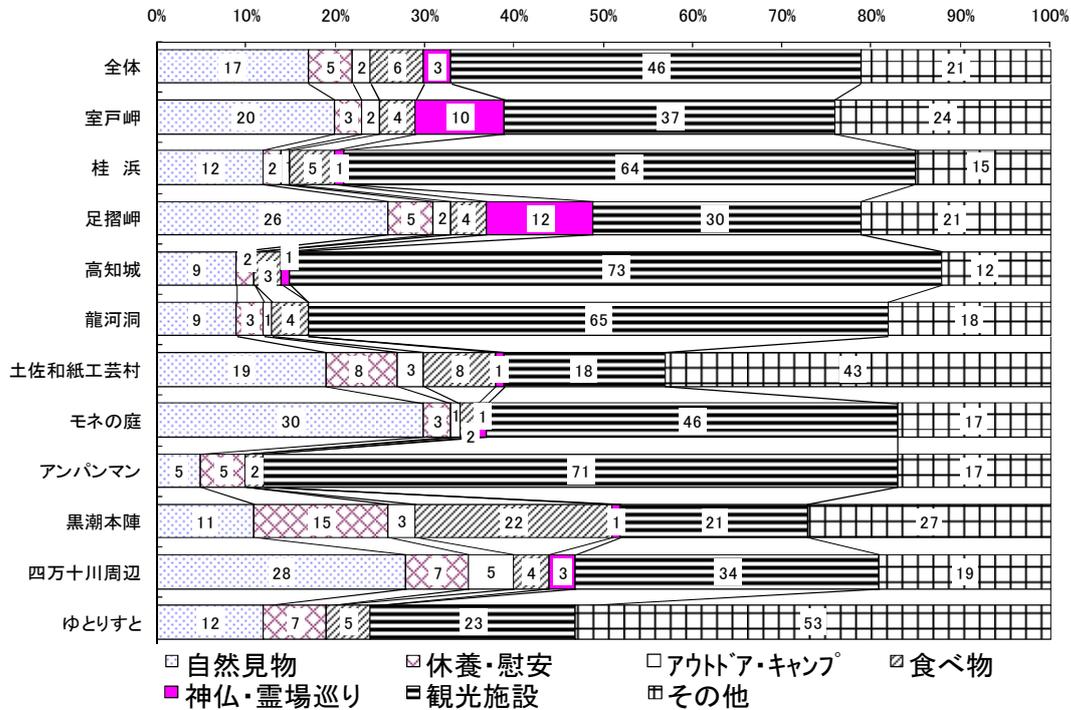
県内宿泊地の割合は、58%が中央・中央東となり、前年より6ポイント増加した。次いで、幡多が24%で、前年から7ポイント減少している。

今年は坂本龍馬に注目が集まった1年で、名所旧跡・観光施設の割合が増加しており、自然風景などの目的が多くなる幡多地域よりも、市内周辺での宿泊が多くなったと考えられる。高幡と中央西は前年から横ばいとなっている。

## 1 2 調査地別分析

### 旅行目的割合

(図 3-20) 調査地別旅行目的割合 (%)



旅行目的割合を調査地別にみると、地域の特徴や特性が表れている。

#### ○足摺岬、モネの庭、四万十川周辺

1年を通して自然見物の割合が高く、県東部・西部の自然が十分な観光資源になっている。

#### ○桂浜、高知城、龍河洞、アンパンマンミュージアム

高知城の次は桂浜というように、セットで観光する旅行者の方も多く見られた。アンパンマンミュージアムと龍河洞、のいち動物公園も家族の観光客に人気であった。

#### ○土佐和紙工芸村

アウトドアやドライブなどの立ち寄り地点とされている方が多く、国道沿いにあることから愛媛県からの旅行者が目立った。

#### ○黒潮本陣

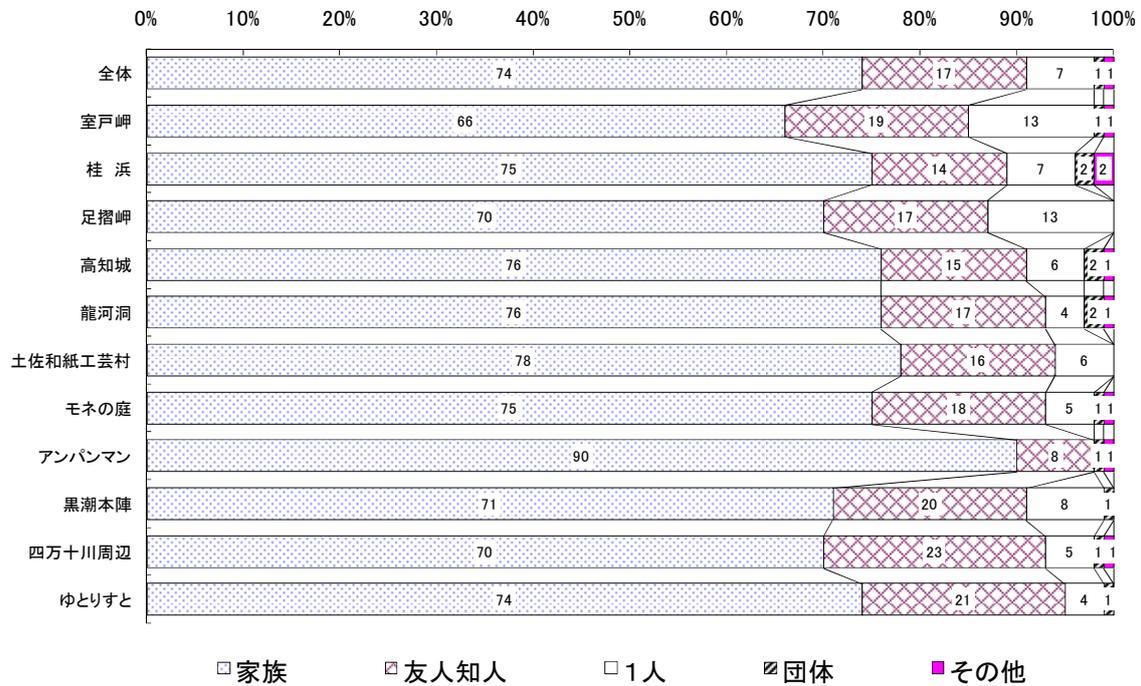
前年と同様に食べ物の割合が22%と高くなり、リピーターが多いことから、カツオブランドが確立していると言える。

#### ○室戸岬

足摺岬と同様に神仏・霊場巡りが高くなっており、自然見物、観光施設など、幅広い目的で旅行者が訪れている結果となった。

旅行形態別割合

(図 3-21) 調査地別旅行形態割合 (%)



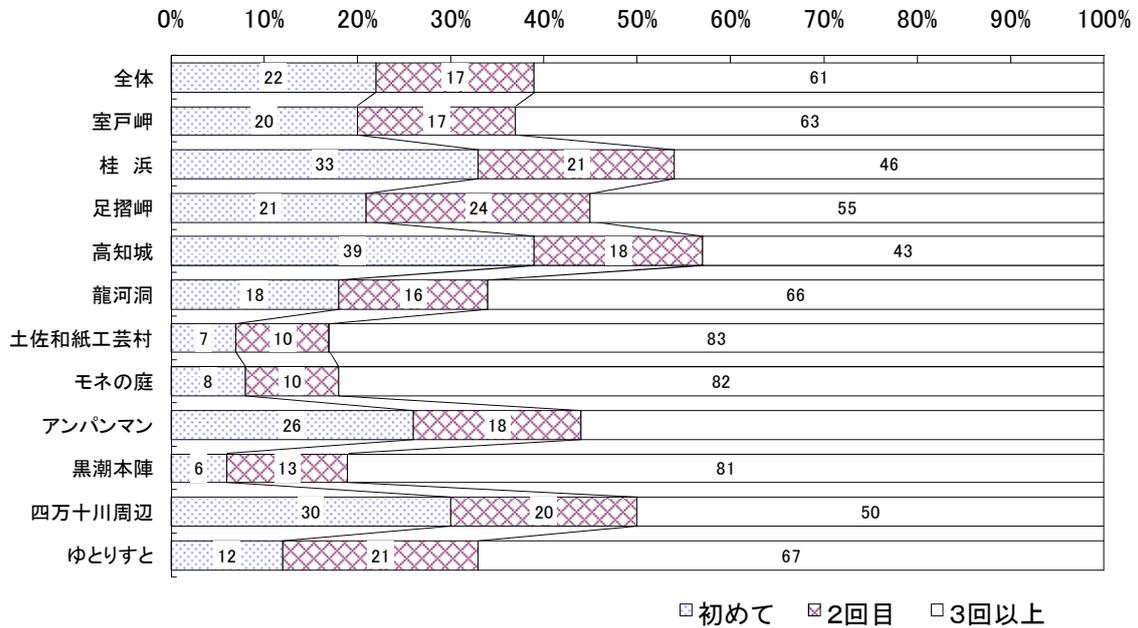
旅行形態割合は、家族旅行が 74% (H21 : 67%、H20 : 66%)、友人知人との旅行が 17% (H21 : 23%、H20 : 23%) となっており、トータルで 91% と、今年も個人旅行の割合が圧倒的に高い状況となった。それを調査地別にみると、家族の割合はアンパンマンミュージアムが 90% と最も高くなっている。団体旅行は、桂浜、高知城、龍河洞でよく見かけた。1 人は室戸岬、足摺岬で、バイク旅行やドライブ、四国八十八ヶ所の遍路旅の方と、度々遭遇することがあった。

【参考 19】 旅行形態割合 (22 年、21 年、20 年 : 全体) (%)

年 \ 旅行形態	家族	友人知人	1人	団体	その他
22年	74	17	7	1	1
21年	67	23	6	3	1
20年	66	23	7	3	1

過去来県回数別割合

(図 3-22) 調査地別過去来県回数別割合 (%)



旅行者のこれまでの来県回数は、全体として初めて高知へ観光に来た方は前年、前々年同様に 22% (H21 : 22%、H20 : 22%)、2 回目が 17% (H21 : 22%、H20 : 22%)、3 回以上が 61% (H21 : 56%、H20 : 56%) となっている。四国 3 県の入込が増えていることもあるが、3 回以上のリピーターが多くなったのは嬉しい結果と言える。

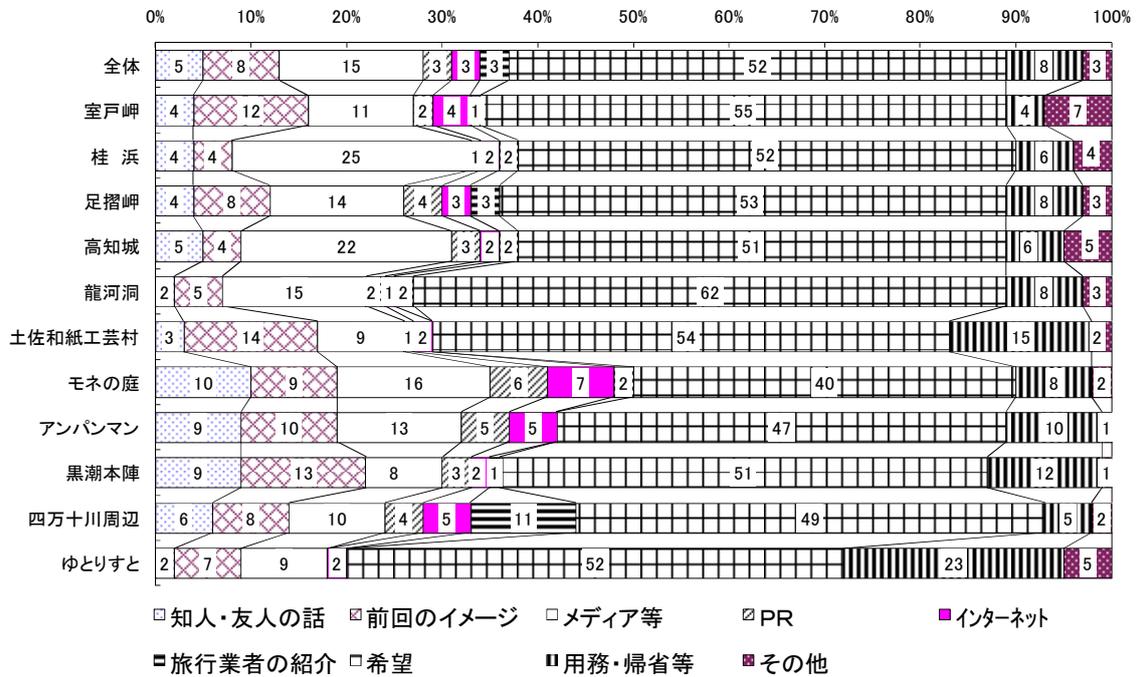
調査地別過去来県回数別割合をみると、高知観光の入口となる桂浜や高知城、全国にファンを持つ四万十川やアンパンマンミュージアムは、高知に初めて来た方が訪れる割合が高くなっている。土佐和紙工芸村、黒潮本陣、モネの庭は 3 回以上のリピーターの割合が高くなった。

【参考 20】 過去来県回数別割合 (22 年、21 年、20 年 : 全体) (%)

年 \ 来県回数	初めて	2回目	3回以上
22年	22	17	61
21年	22	22	56
20年	22	22	56

動機別割合

(図 3-23) 調査地別動機別割合 (%)



動機別割合は全体で「家族の希望」が 52% (H21 : 49%、H20 : 58%) と高くなった。次いで「メディア等」が 15%、「前回のイメージ」と「用務・帰省等」が 8% と続いた。

個別に見ていくと、龍河洞は「家族の希望」の割合が高く、「PR」、「インターネット」などの割合が低くなっている。また、「インターネット」はモネの庭で割合が高くなった。観光客の入込数が多いと思われる桂浜や高知城は「メディア等」の割合が高くなっており、テレビや雑誌などの情報を見て、はじめて訪れたという方も多いと思われる。ゆとりすとパークは調査時期が冬期のみということもあり、「用務・帰省等」が多くなっている。また、土佐和紙工芸村や黒潮本陣も、立地が愛媛や四万十市への国道途中ということも影響し、「用務・帰省等」が多くなった。「旅行業者の紹介」は、四万十川周辺の割合が高くなっている。

【参考 2 1】 動機別割合 (22 年、21 年、20 年 : 全体) (%)

年	知人・友人の話	前回のイメージ	メディア等	PR	インターネット	旅行業者の紹介	希望	用務・帰省等	その他
22年	5	8	15	3	3	3	52	8	3
21年	6	11	9	4	3	3	49	13	2
20年	5	9	9	2	1	4	58	10	2

## 【参考】高知県を訪れた観光客の意見

\* 意見・感想を高知県観光動態調査から一部抜粋 意見の前の記号は、○＝評価できる点、△＝提案、改善が必要な点 に区分して表示

### 【土佐人のイメージ】

- 方言の響きが良い。標準語ではなく、土佐弁は使い続けてほしい。
- 高知県の人々はやさしく、親切で、道中、座席をお年寄りに譲る光景をよく見かけました。また、ホテルまでの行程を優しく案内してくれ、温かいイメージを受けました。

### 【高知県のイメージ】

- ◇ 高知は明るく開放的で南国情緒がある一方、お遍路やお祭りなどの宗教的な雰囲気も色濃く、こういった文化を残して行ってほしいものです。
- 高知は食べ物も新鮮で、明るく、賑やかで、住みたくなります。今年は龍馬博で盛り上がっているので、あちこち県内を巡ってみたいです。
- △ 高知だけではなく、四国で一丸となって、歴史ツアーコースを組むといいと思います。四国4県の観光情報が、各4県で簡単に入手できるようになってほしい。
- 高知の良いところは素朴な民芸品や新鮮な野菜がたくさんあることだと思います。
- △本州の人は四国＝自然だと思うので、自然と美術館巡りのツアーを四国でやったらどうでしょうか。
- 太平洋が雄大で美しく、四万十川や山々など自然が豊か。自然を求める人には良い県、リピーターが出る県ですよ。
- △よさこいが近づいてきたので、楽しみです。見ていて踊りたくなります。冬もこういうお祭りがあればいいですね。
- 高知は水や空気がきれいで、素敵な所。のんびり、アットホームで、観光、観光していない点が良いと思います。
- △ 岡山から見れば、宿泊は愛媛で、高知は日帰りコースです。
- △自然がきれいで南国風土です。ただ、外の観光地が多いので、天気によって観光地の面白さが左右される。
- 海がきれいで観光地化されていないのでゆっくりできます。高知は10回くらい来ていますが全く飽きません。
- △ 最近は歴史ブームだが歴史の陰に埋もれている高知の魅力があるような気がする。

- 南国風土が幕末の土佐の偉人を生んだのだから、この風土や雰囲気を売るべきでしょう。
- 初めて高知に来ました。雑多な感じがしてすごく面白い。商人とか昔の町の感じが残っていますよね。ひろめ市場は楽しかったです。
- 想像以上に見る所が沢山あった。時間があれば四万十方面へも行きたかった。
- △ 高知は四国の中でも異色。媚びていない印象だけど、龍馬にあやかり過ぎ。龍馬の故郷という事は宣伝すべき。でも何でもかんでも龍馬〇〇〇と名前を付けないでほしい。

### 【食のイメージ】

- △ ファミレスとかではなく、気軽に入れて美味しいご飯屋さんがたくさん出来てほしいです。香川のうどん屋がいい例ですよ。
- 四万十川の天然うなぎを食べる事ができて、大満足です。中村の居酒屋は手ごろな金額で美味しく、とても良かったです。
- 高知県は料理や農産物、魚介類が新鮮で美味しいですよ。馬路村のゆずには思い入れがあります。
- △料理はどれも良質なのに、ブランド化にこぎつけていない印象があります。
- 以前、県西部で食べたカツオがあまりに美味しくて驚きました。東部では貝料理などを期待しています。
- 黒潮本陣や風工房は田舎にあるのにグルメで良いですね。蕁焼きのパフォーマンスは凄く楽しめました。
- 西島園芸団地のフルーツのジャムやアイスがとても高知らしくて美味しかったです。座って南国気分でくつろげました。
- 帯屋町やはりまや町周辺には隠れた美味しいお店がありますね。四国は結構グルメな所。4県でグルメツアーをやってみてはどうでしょうか。
- ダバダ火振りなど、高知はお酒が美味しい。芋ケンピやごっくん馬路村も美味しいです。
- 黒潮本陣でのタタキはもう本当に絶賛できます。美味しかったです！ひろめ市場のご飯も美味しかったです。
- △ひろめ市場は地元の色々な食材の料理が食べられて良いのですが、座る場所が少ないと思います。
- 田野駅の物産は美味しい。西の方は魚が美味しくて、土佐清水のサバは旬の冬場にぜひ観光客の方に食べてほしい。足摺食堂は長太郎貝が美味しいです。

○ 日曜市ではよく野菜や果物などを箱買いします。以前も文旦を箱で買いました。ジンジャージュースが最高でした。

#### 【おもてなし】

○△高知は海がキレイで、人情味が豊かなのですが、食事をする所が少なく、身障者向けの施設が少なく感じました。

○ いの町の農家民宿で、1日ゆったり過ごせました。子供たちも大喜びで、来年もまた来たいと思います。

△ 高知市内に観光向け駐車場を増やせば、県外から人が沢山来るのではないのでしょうか。

△ バイク利用者の宿泊割引などは喜ばれるんじゃないのでしょうか。あと、ホテルで情報交換が出来るエントランスがあれば、それぞれに話がはずむと思います。

○△海岸沿いの道は気持ち良く、道の駅も直々あるので、車だと過ごしやすいのですが、お遍路さんにはきついのでは。最近女性の方もいると思うので、ささやかなベンチやトイレなどの休憩所を少し構えるだけでもだいぶ違うと思います。

○ 龍馬ブームで県全体が賑わっていますが、各施設の観光ボランティアの方も多く、説明も分かりやすく、良いと思います。

○ 武市瑞山のお墓について、一般の方が優しく解説して頂いて、とても温かく良い印象を持ちました。

○ 四万十観光開発の職員及び船頭さんは皆さん感じが良く、気さくでいい人たちですね（多数意見）

○ 日曜市は規模も大きく、人情ある売り子さん達でとても心に残る朝市です。

○ 佐田の沈下橋に観光ぐるりんバスで行って来ました。ガイドさんも優しく面白かった。

△ 日曜市へ行くためにバスを利用するが、追手前高校付近に高齢者のためのベンチを設けたらどうでしょうか。

#### 【情報／案内板】

△ 冬は店がいつ正月休みなのか記したものを、分かりやすい案内板やガイドを主要な所に置いたらいいと思う。ネットに載ってはいるが、お年寄りなんかはネットに疎遠な人もいるので。

△ 日の御子公園までの標識が分かりづらい。県内の人でも迷うのに、県外の人分かるわけないと思います

△ 龍馬や功名が辻の史跡の名所で、LAN や QR コードを使い、パソコンや携帯

などと繋いで、その史跡の情報が見られるようにしたらどうか。大河ドラマを見ていない限り、県外の方からしたら分かりづらいし、冊子やデジタル機器などを貸し出すのもいい手だと思います。

- △ 世界に発信できるホームページの充実が大切だと思います。せっかくこんなに美しい海があるので、ぜひネットでPRしてほしい。
- こころざし社中や弥太郎生家など、安芸の観光地の看板は見やすく、スムーズでした。
- △ 高知は自然がたくさんで、人も温かいので、こういった点も県外PRしていけばいいのにと思いました。
- △ かつおのたたきが食べられる所のパンフレットを作ればいいと思います。どこで食べられるか県外の知り合いに聞かれるので。黒潮本陣以外に食べられる所をパンフレットに載せてはどうでしょうか。
- △ 黒潮本陣へ行く途中の案内板は非常に分かりにくかったです。
- △ 関西までは中々高知県の情報が入ってこない。若い人に知ってもらう為に、関西の情報誌やネットなどに情報を掲載したり、大学などに観光案内の冊子を置いてみてはどうか。
- △ 絵金祭りに行ったのですが、駐車場がどれも分かりにくかったので、案内サービスの充実の必要性を感じました。
- △室戸岬に夕日の撮影に来ました。オススメの写真撮影スポットのパンフレットがあればいいですね。写真の雑誌などで県内名所の特集を組むのもいいかと思います。
- △ 佐田の沈下橋は看板が分かりにくいです。あと、四万十川の下流だけ見て、判断する観光客もいると思うので、もっときれいな上流をPRした方がいいと思います。
- △ 遍路道で迷う所があった。看板や案内図を分かりやすくしてほしい。
- △ 武市半平太道場跡が分からなくて何度も迷いました。
- △ ジオパークは子供に宣伝したら良いと思う。子供が好きそうです。
- とさてらすは物産もあり、面白かったです。あと、駅の観光案内所は良かった。ピンポイントで名所やお店を紹介してくれるパンフレットでとても役立ちました。
- モネのメタセコイヤがきれいでした。睡蓮だけではなく紅葉の季節のPRもした方が良いと思います。
- △ 観光に、歴史の事をもっと加えれば良い。アピール不足。歴史の背景がこれだけある県も他にないのに。龍馬に付随する志士達（吉村虎太郎とか二十三志士など）も売り出せばよいのに。

△ これから外国人がたくさん日本や、高知に来てもらうために英語の標記の看板や案内標識の充実が大事だと思います。

#### 【施設／美化】

○△高知の観光スポットはキレイになっていますが、桂浜の五色石が無くなってしまい、残念に感じました。

△ テーマパークは必要ないです。もっと田舎っぽさを活かしてほしい。高知は瀬戸内海と比べても、海が美しいです。観光資源を大切にしてほしい。

△ 昔ながらの良さを守りながら、観光に繋げて、産業の1つにしてほしい。古いものは廃れてしまうので、+αを上手く取り入れなければいけないと思います。

○ 紙の鯉のぼりは素晴らしいですね。大漁旗にも驚きました。賑やかで良いですし、伝統工芸を大切にしていけばいいと思います。

○ 初めて、四万十川、黒尊川でキャンプをしました。鳥の鳴き声と川の音で目が覚めます。凄い自然です。この自然を守って下さい。

△ 室戸や東部はもっとお金を落とすものや施設を考えた方がいいと思います。高知のお土産は果物しか無く、香川のうどんのようにグッとくるものがない。龍馬や弥太郎をもっと活かして。もっといい売り子さんやPRでどんどん外にアピールしてほしい。のどかな自然は残っていますが、四国他3県への中継地点になってしまいそうです。

○ 幕末関連の史跡、社中巡りが大変楽しかったです。駐車場代がただの所もあり、嬉しかったです。来年以降も何かイベントを施してください。

○△初めてモネの庭に来ました。青い睡蓮がどれもきれいで素敵です。ただこの近くにホテルがあれば、モネのレストランでワインが飲めるのにと思いました。市内から凄く遠いので、自家用車で移動しているのですが、何か方法は無いでしょうか。

△ 6歳の子供が遊ぶもっといい施設があれば良いと思います。アンパンマンはもう卒業なので。エコとか自然を活かしたアトラクションやテーマパークがあればいいですね。

△ 仁淀川をもっと観光地化するなら、トイレの整備と、河川沿いのお店を増やすことだと思います。

○ 牧野植物園の展示や建物は子供からお年寄りまで楽しめます。たまにやるイベントの内容が良くて、近くに住んでいたらもっと訪れたいです。

○ 足摺海洋館と海底館は子供が凄く喜んでいました。竜串のグラスボードも凄く良かったです。

○ 牧野富太郎さんの植物画がすごく良かった。温室の展示はガーデニングの

手法を取り入れていて、昔とは全く違う展示で感動しました。木の実などが細かく見られるようになっていたのが感動しました。

- △ 年配の方や、体が不自由な方のためにも公衆トイレに洋式を増やしてほしい。
- 海底館は自然のままの魚の生態を見られるので良い。また、海洋館では生き物に触れることができるコーナーがあり楽しめました。
- 北川村温泉では高知の写真家（前田博史さんという方）の風景写真が休憩室に飾られており、お風呂上りにとても癒され、のんびりできました。高知の景色はきれいですよね。
- △ペーパーラボではいつもたくさん買ってしまいます。和紙をもっとアピールするべきだと思いました。
- △帯屋町は昔らしい商店街でとても良く、美化にも感動しました。もう少し人が多ければ満点です。

#### 【交通事情】

- △ 徳島から東回りで来られる県外客や地域住民のためにも、室戸から奈半利までのルートを整備すべきだと思う。高知市メインだけの交通網が充実している。
- △ JR は高いので、四国全体でバスを発達させたらどうでしょうか。高知は資金を作り、東西バスや、市内で名所を巡るMY遊バスを充実させ、観光客を迎え入れる態勢を作れば良いと思います。
- △高知駅は広々としていて良かった。駅のガイドも良かった。高知駅の一般駐車場を広くしてほしい。
- △ 観光地と観光地が離れすぎている。道の整備や JR の便数の増加は採算が合わないので、その地域の物を活かしたお店を作り、それらの土地を楽しみながら移動すれば、観光客や県内ドライブも苦にならないのでは。

#### 【その他】

- △ 土産物の充実は大事だと思います。地名を入れたお饅頭などより、女性客が好むパッケージや手頃な料金、種類など、ここでしか買えないプレミアム感があるのもの。いいと思うものがあれば、もっとお金を使おうと思います。
- △ 帯屋町の散歩ルートを作ったらどうでしょうか。はりまや橋から出発して、日曜市やひろめ市場を通り、高知城の天守閣がゴールのようなルートで。
- △ 龍馬伝のストラップも木で作っていますが、高知の木でできた雑貨を増やせばいいのではないのでしょうか。

## 高知県観光客アンケート調査票

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、この調査実施県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名: _____ )	海外の場合 (国名: _____ )
↓ 地元県の場合 → (市町村名 _____ )	

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性      2. 女性
年齢 : 1. 10歳未満   2. 10歳代   3. 20歳代   4. 30歳代   5. 40歳代 6. 50歳代   7. 60歳代   8. 70歳代   9. 80歳以上

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。また、県内ではどの地域の、どのような施設に何泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り	2. 宿泊						
	↓						
	→	宿泊数 _____ 泊	→	そのうち県内 _____ 泊	⇒	県内宿泊施設数 _____ 施設	↓

### ＜県内宿泊施設＞

- |                                   |                   |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 実家や知人・親戚宅 ( ) 泊                | 2. 旅館 ( ) 泊       |
| 3. ホテル ( ) 泊                      | 4. ペンション・民宿 ( ) 泊 |
| 5. 保養所・研修所 ( ) 泊                  | 6. キャンプ場 ( ) 泊    |
| 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 ( ) 泊 |                   |
| 8. 別荘・リゾートマンション ( ) 泊             | 9. 会員制の宿泊施設 ( ) 泊 |
| 10. ユースホステル・ライダーズイン ( ) 泊         | 11. 公共の宿 ( ) 泊    |
| 12. その他 ( ) 泊                     |                   |

### ＜県内宿泊場所＞

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 東部地域 (東洋町～芸西村) ( ) 泊  | 2. 中央東地域 (香南市～南国市) ( ) 泊  |
| 3. 中央地域 (高知市) ( ) 泊      | 4. 中央西地域 (いの町～仁淀川町) ( ) 泊 |
| 5. 高幡地域 (須崎市～四万十町) ( ) 泊 | 6. 幡多地域 (黒潮町～大月町) ( ) 泊   |

Q4. 今回のご旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

1. ビジネス	
2. 観光	
「2 観光」を選んだ場合、今回のご旅行の主な目的を1つ教えてください。	
01 自然見物・町歩き	02 休養・慰安
03 祭り・イベント	04 登山・アウトドア・キャンプ
05 スポーツ (プロ野球キャンプ・観戦など)	06 食べ物 (味覚・酒)
07 神仏・霊場巡り	08 買い物
09 名所旧跡・観光施設などの見学・行楽	10 なんとなく (ドライブ等含む)
11 その他 ( )	
3. 帰省・知人訪問	
4. (1～3のどれでもない) その他	

Q5. 今回のご旅行のきっかけを教えてください。

1. 知人・友人の話	2. 前回のイメージ	3. 宣伝 (TV・ラジオ・雑誌等)
4. PR (パンフレット・キャンペーン等)	5. インターネット (携帯電話含む)	6. 旅行業者の紹介・ツアー参加
7. 来たかった・家族の希望	8. 帰省	9. その他

Q6. 今回のご旅行の企画・手配について教えてください。

1. 自分で旅行プランを立てて、宿泊・交通機関なども自分で手配した
2. 旅行プランを決めて、宿泊や高知への往復には旅行代理店のフリープランを使っている
3. 旅行代理店でコースが決められている添乗員付きの旅行プランを使っている

Q7. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

(      ) 人

2人以上の場合  
→ 1. 家族      2. 友人      3. 職場・学校等の団体旅行      4. その他

Q8. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない    2. 知っている → 1回目の人数 (      ) 人、2回目の人数 (      ) 人  
3回目の人数 (      ) 人、4回目以上の人数 (      ) 人

Q9. (県外にお住まいの方のみお答えください)

あなたは、高知県の訪問が何回目ですか。

1. はじめて      2. 2回目      3. 3回目以上

Q10. (県外にお住まいの方のみお答えください)

ご一緒のみなさん全員の、高知県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない    2. 知っている → 1回目の人数 (      ) 人、2回目の人数 (      ) 人  
3回目の人数 (      ) 人、4回目以上の人数 (      ) 人

Q11. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。※観光地は一覧表より、交通機関は下表より番号をお選び下さい。

また、この県に訪れる前・後に立ち寄った(立ち寄る予定の)都道府県があれば記入下さい。

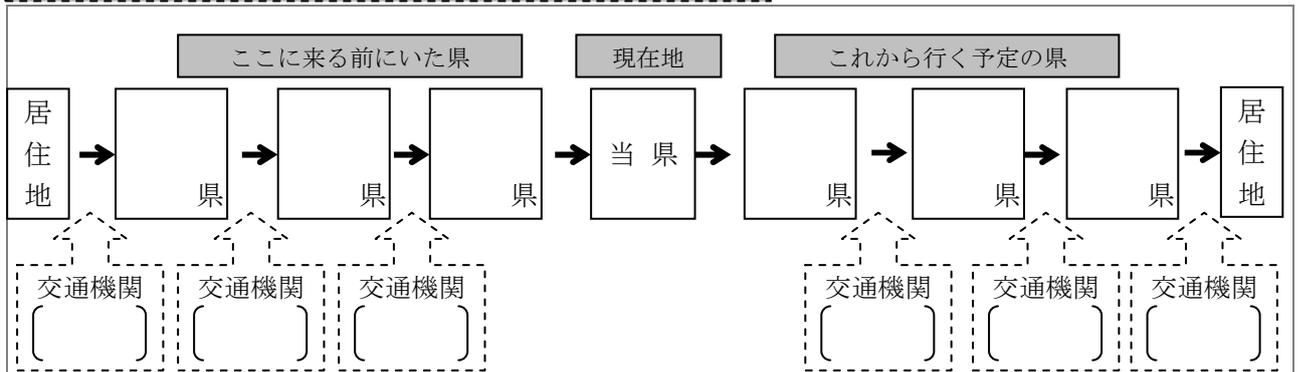
高知県までの主な交通機関 [                      ]      高知県内での主な交通機関 [                      ]

ここに来る前にいた場所						現在地
居住地	→	→	→	→	→	調査地点
	↑	↑	↑	↑	↑	
	交通機関 [                      ]					
これから行く予定の場所						
調査地点	→	→	→	→	→	居住地
	↑	↑	↑	↑	↑	
	交通機関 [                      ]					

【表】交通機関

- |                       |             |             |               |            |
|-----------------------|-------------|-------------|---------------|------------|
| ① J R 新幹線             | ② J R 在来線   | ③ 私鉄・地下鉄    | ④ モノレール       | ⑤ - 1 貸切バス |
| ⑤ - 2 観光バス (MY遊バス等含む) | ⑥ 高速バス      | ⑦ 市内バス・路線バス |               |            |
| ⑧ 路面電車                | ⑨ タクシー・ハイヤー | ⑩ レンタカー     | ⑪ 自家用車、社用・公用車 |            |
| ⑫ 飛行機                 | ⑬ フェリー      | ⑭ バイク       | ⑮ その他         |            |

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入ください



【表】交通機関

- ① J R 新幹線    ② J R 在来線    ③ 私鉄・地下鉄    ④ モノレール    ⑤ - 1 貸切バス
- ⑤ - 2 観光バス (MY遊バス等含む)    ⑥ 高速バス    ⑦ 市内バス・路線バス
- ⑧ 路面電車    ⑨ タクシー・ハイヤー    ⑩ レンタカー    ⑪ 自家用車、社用・公用車
- ⑫ 飛行機    ⑬ フェリー    ⑭ バイク    ⑮ その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※  ← 表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用	使用費用
① 交通費	(県内分) 円	(県外分) 円
② 宿泊費	(県内分) 円	
③ 土産代	(県内分) 円	
④ 飲食費	(県内分) 円	
⑤ 入場料	(県内分) 円	
⑥ その他	(県内分) 円	
⑦ パック料金		
		円
		↑ <input type="checkbox"/> 県内分のみ    もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせください）

- ※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせください

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

※調査票コード  
1. 観\_共通\_日

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

## IV 高知県観光客満足度調査

### 1 概要

#### ●はじめに

本業務は、高知県内の観光地（10 地点：キラメッセ室戸、安芸市・岩崎弥太郎こころざし社中、ヤシィ・パーク、高知龍馬空港、道の駅・南国風良里、高知駅・龍馬ろまん社中、高知城、梶原・維新の道社中、四万十川観光開発遊覧船乗場、足摺岬）において、県外客を対象に四季ごとに合計 500 サンプルの「満足度調査」を行った。年間の合計サンプル数は 2000 サンプルとなっている。

#### 【地域ブロック】

中部（高知空港、道の駅南国風良里、高知駅・龍馬ろまん社中、高知城）

東部（キラメッセ室戸、安芸市・岩崎弥太郎こころざし社中、ヤシィ・パーク）

西部（梶原・維新の道社中、四万十川観光開発遊覧船乗場、足摺岬）

#### ●旅行者の概要

高知県観光客満足度調査では、近畿から約 28%、四国から約 25%、関東から約 20%、中国から約 14%、甲信・東海から約 6%、九州・沖縄から約 5%、北海道・東北から約 2%、北陸・新潟から 1.3%、海外から 0.6%の観光客にアンケートを答えていただいた。

観光客に「高知にもう一度来たいか？」の問いには、「ぜひ来たい」が 53%、「来たい」が約 42%と 1 年を通して高い評価をいただいた結果となった。

## 2 高知県に期待するもの

注：回答は自由筆記としており、集計においては1年を通して回答の多かった項目について適宜抽出している。

### 2-1 高知県に期待するもの（自然）

（表 4-1-1） 地域別高知の目的割合（自然：件）

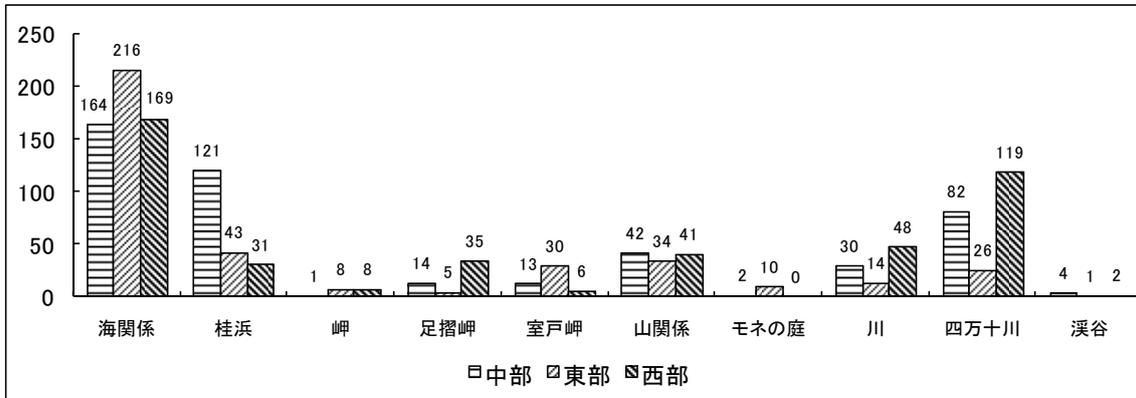
	海関係	桂浜	岬	足摺岬	室戸岬	山関係	モネの庭	川	四万十川	渓谷	合計
中部	164	121	1	14	13	42	2	30	82	4	473
東部	216	43	8	5	30	34	10	14	26	1	387
西部	169	31	8	35	6	41	0	48	119	2	459
全体	549	195	17	54	49	117	12	92	227	7	1319

海関係：太平洋・海・黒潮・波など      岬：足摺岬や室戸岬の地名がなかったもの      山関係：山・森・林など

（表 4-1-2） 地域別高知の目的割合（自然：%）

	海関係	桂浜	岬	足摺岬	室戸岬	山関係	モネの庭	川	四万十川	渓谷	合計
中部	20.5%	15.1%	0.1%	1.8%	1.6%	5.3%	0.3%	3.8%	10.3%	0.5%	59.1%
東部	36.0%	7.2%	1.3%	0.8%	5.0%	5.7%	1.7%	2.3%	4.3%	0.2%	64.5%
西部	28.2%	5.2%	1.3%	5.8%	1.0%	6.8%	0.0%	8.0%	19.8%	0.3%	76.5%
全体	27.5%	9.8%	0.9%	2.7%	2.5%	5.9%	0.6%	4.6%	11.4%	0.4%	66.0%

（図 4-1-3） 地域別高知の目的割合（自然：グラフ：件）



高知の自然に関して期待するものとしては、「海関係」が約28%で、1年を通して最も多い回答となった。次いで「四万十川」が約11%、「桂浜」が約10%と多くなった。

地域別に回答が多かった地名をみると、西部では「四万十川」、「足摺岬」が多くなっており、特に「四万十川」は春期・夏期の暖かい時期に多く回答が得られた。（春期：約26%、夏期：約29%、秋期：約18%、冬期：7%）

中部では「桂浜」の回答が多く、西部同様に、春期・夏期に多くなった。（春期：約20%、夏期：約17%、秋期：14%、冬期：約11%）

東部では「室戸岬」が他の地域より多い結果となった。

## 2-2 高知県に期待するもの（歴史）

注：回答は自由筆記としており、集計においては1年を通して回答の多かった項目について適宜抽出している。

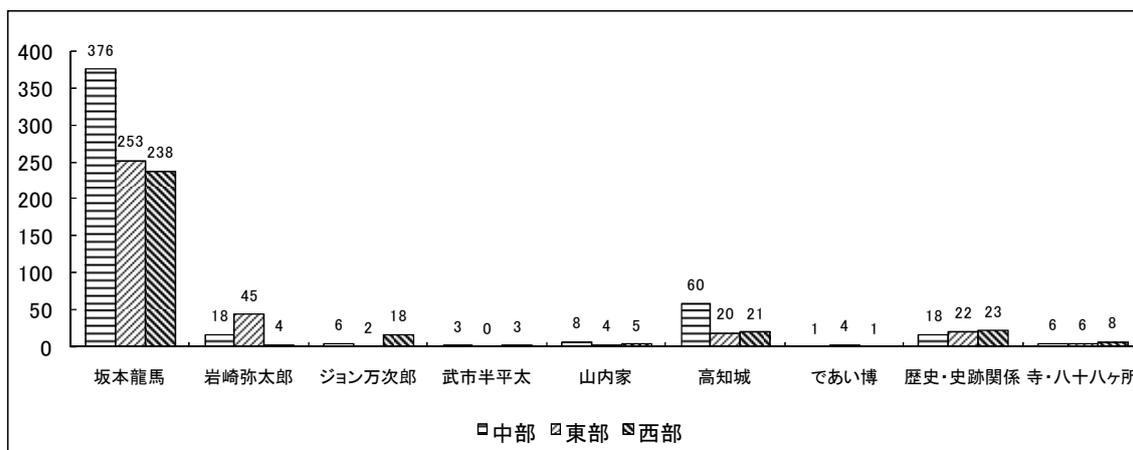
（表 4-2-1） 地域別高知の目的割合（歴史：件）

	坂本龍馬	岩崎弥太郎	ジョン万次郎	武市半平太	山内家	高知城	であい博	歴史・史跡関係	寺・八十八ヶ所	合計
中部	376	18	6	3	8	60	1	18	6	496
東部	253	45	2	0	4	20	4	22	6	356
西部	238	4	18	3	5	21	1	23	8	321
全体	867	67	26	6	17	101	6	63	20	1173

（表 4-2-2） 地域別高知の目的割合（歴史：％）

	坂本龍馬	岩崎弥太郎	ジョン万次郎	武市半平太	山内家	高知城	であい博	歴史・史跡関係	寺・八十八ヶ所	合計
中部	47.0%	2.3%	0.8%	0.4%	1.0%	7.5%	0.1%	2.3%	0.8%	62.0%
東部	42.2%	7.5%	0.3%	0.0%	0.7%	3.3%	0.7%	3.7%	1.0%	59.3%
西部	39.7%	0.7%	3.0%	0.5%	0.8%	3.5%	0.2%	3.8%	1.3%	53.5%
全体	43.4%	3.4%	1.3%	0.3%	0.9%	5.1%	0.3%	3.2%	1.0%	58.7%

（図 4-2-3） 地域別高知の目的割合（歴史：グラフ）



高知の歴史に期待するものとして、人名では「坂本龍馬」が約 43%、次いで「岩崎弥太郎」が約 3%となった。

地域別にみると、「坂本龍馬」は中部で高くなっており、東部では「岩崎弥太郎」、西部では「ジョン万次郎」が1年を通して他の地域より多い結果となった。

史跡では「高知城」が約 5%と多くなっており、特に中部で多くなった。

### 2-3 高知県に期待するもの（食）

注：回答は自由筆記としており、集計においては1年を通して回答の多かった項目について適宜抽出している。

（表 4-3-1） 地域別高知の目的割合（食：件）

	カツオ・たたき		皿鉢	海の幸						
	カツオ	たたき	皿鉢	魚介類	刺身	うつぼ	ちりめん	どろめ	くじら	
中部	242	169	20	24	6	10	1	4	21	
東部	128	106	18	27	8	4	8	6	9	
西部	154	86	15	29	3	4	7	2	8	
全体	524	361	53	80	17	18	16	12	38	
	川の幸				野菜等	果物				
	川の幸	のり	うなぎ	エビ類	野菜等	果物	ゆず	文旦	小夏	柑橘類
中部	0	6	6	2	23	13	24	10	4	2
東部	0	0	2	1	14	7	22	9	3	5
西部	5	8	14	6	10	2	11	5	5	2
全体	5	14	22	9	47	22	57	24	12	9
	その他・ご当地グルメ									合計
	地鶏	鯖・鯖寿司	田舎寿司	鍋焼き	イモ天	アイス	ケンピ	地酒	日曜市	
中部	3	12	4	5	7	4	8	10	4	644
東部	2	2	2	2	3	6	9	7	3	413
西部	6	13	1	9	0	3	7	5	1	421
全体	11	27	7	16	10	13	24	22	8	1478

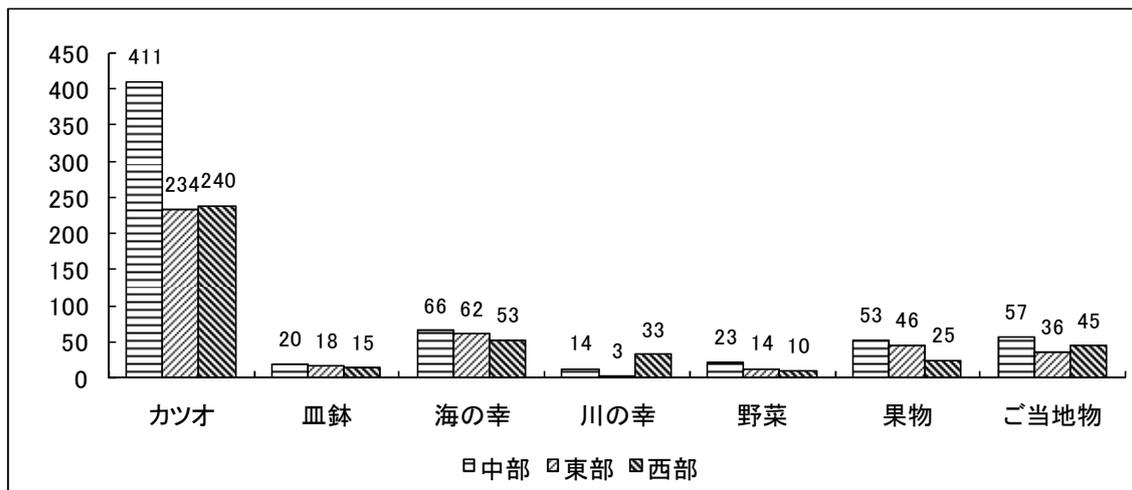
（表 4-3-2） 地域別高知の目的割合（食カテゴリー別：件）

	カツオ	皿鉢	海の幸	川の幸	野菜	果物	ご当地物
中部	411	20	66	14	23	53	57
東部	234	18	62	3	14	46	36
西部	240	15	53	33	10	25	45
全体	885	53	181	50	47	124	138

（表 4-3-3） 地域別高知の目的割合（食カテゴリー別：%）

	カツオ	皿鉢	海の幸	川の幸	野菜	果物	ご当地物
中部	51.4%	2.5%	8.3%	1.8%	2.9%	6.6%	7.1%
東部	39.0%	3.0%	10.3%	0.5%	2.3%	7.7%	6.0%
西部	40.0%	2.5%	8.8%	5.5%	1.7%	4.2%	7.5%
全体	44.3%	2.7%	9.1%	2.5%	2.4%	6.2%	6.9%

(図 4-3-4) 地域別高知の目的割合 (食カテゴリー別 : グラフ)



食のカテゴリーで高知県に期待するものとしては、タタキを含めた「カツオ」が県全体で約 44%と回答が多くなった。歴史の設問での「坂本龍馬」と同じく、高知の食は「カツオ」のイメージが定着していると考えられる。次いで「海の幸」が約 9%と多くなった。「ご当地物」は約 7%、「果物」は約 6%となっている。

地域別にみると、中部は「カツオ」、「野菜」が他の地域より多くなっており、東部は「皿鉢」、「海の幸」、「果物」、西部は「川の幸」や「ご当地物」が他の地域より多くなった。

## 2-3-1 実際に食べて美味しかったもの

注：回答は自由筆記としており、集計においては1年を通して回答の多かった項目について適宜抽出している。

(表 4-4-1) 地域別高知の目的割合（実食：件）

	カツオ・たたき		皿鉢	海の幸					
	カツオ	たたき	皿鉢	魚介類	刺身	うつぼ	ちりめん	どろめ	くら
中部	83	150	12	14	11	9	3	6	11
東部	51	114	4	13	11	4	5	4	6
西部	60	100	7	15	2	5	9	2	2
全体	194	364	23	42	24	18	17	12	19

	川の幸				野菜等	果物				
	川の幸	のり	うなぎ	エビ類	野菜等	果物	ゆず	文旦	小夏	柑橘類
中部	3	4	3	2	10	4	9	6	5	1
東部	0	1	2	0	6	1	11	10	3	4
西部	1	4	15	2	8	2	8	5	3	1
全体	4	9	20	4	24	7	28	21	11	6

	その他・ご当地グルメ									合計
	地鶏	鯖・鯖寿司	田舎寿司	鍋焼き	イモ天	アイス	ケンピ	地酒	日曜市	
中部	5	10	7	1	9	2	7	6	0	393
東部	3	3	4	3	2	3	2	1	0	271
西部	2	8	2	5	4	1	6	1	0	280
全体	10	21	13	9	15	6	15	8	0	944

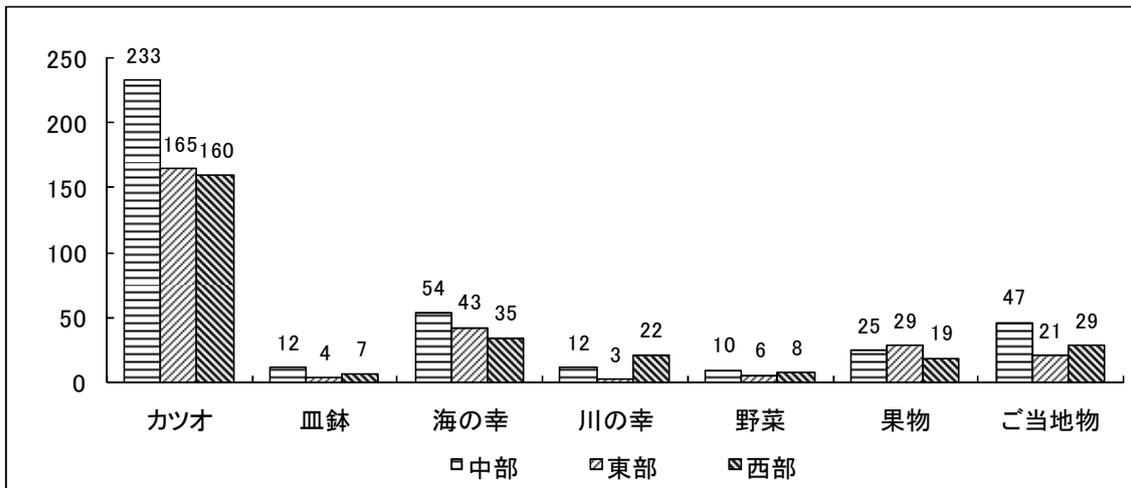
(表 4-4-2) 地域別高知の目的割合（実食カテゴリー別：件）

	カツオ	皿鉢	海の幸	川の幸	野菜	果物	ご当地物
中部	233	12	54	12	10	25	47
東部	165	4	43	3	6	29	21
西部	160	7	35	22	8	19	29
全体	558	23	132	37	24	73	97

(表 4-4-3) 地域別高知の目的割合（実食カテゴリー別：％）

	カツオ	皿鉢	海の幸	川の幸	野菜	果物	ご当地物
中部	29.1%	1.5%	6.8%	1.5%	1.3%	3.1%	5.9%
東部	27.5%	0.7%	7.2%	0.5%	1.0%	4.8%	3.5%
西部	26.7%	1.2%	5.8%	3.7%	1.3%	3.2%	4.8%
全体	27.9%	1.2%	6.6%	1.9%	1.2%	3.7%	4.9%

(図 4-4-4) 地域別高知の目的割合 (実食カテゴリー別 : グラフ)



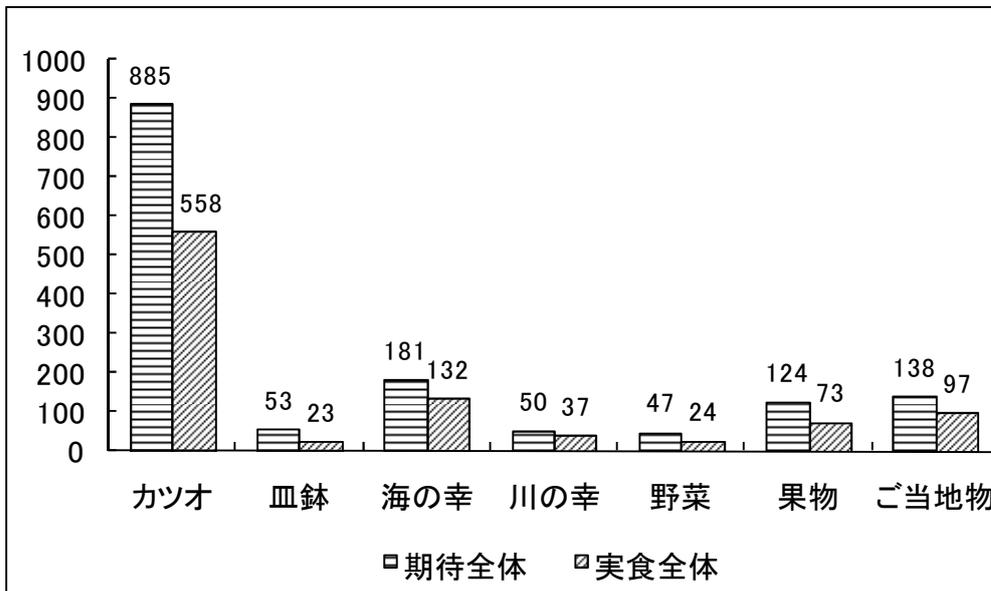
実食で美味しいと感じたものをあげてもらおうと、「カツオ」をあげる方が1番多く、県全体で約 28%となった。次いで、「海の幸」が約 7%、「ご当地物」が約 5%、「果物」が約 4%と続いており、上位 4 件は食の設問と同じ順番となっている。お客様の中には、食の設問に回答し、実食には無記入という方もいたり、期待した人と食べた人は必ずしも一致はしていない。

【参考】の期待した食と実際に美味しかった食の割合をみると「カツオ」、「海の幸」、「川の幸」、「ご当地物」が高い評価となっている。

【参考】期待した食と実際に美味しかった食の割合 (食カテゴリー別 : 件、%)

	カツオ	皿鉢	海の幸	川の幸	野菜	果物	ご当地物
期待全体	885	53	181	50	47	124	138
実食全体	558	23	132	37	24	73	97
割合	63.1%	43.4%	72.9%	74.0%	51.1%	58.9%	70.3%

【参考】期待した食と実際に美味しかった食の割合 (食カテゴリー別 : 件)



### 3 高知県に訪れた理由

注：回答は複数回答（2つまで）

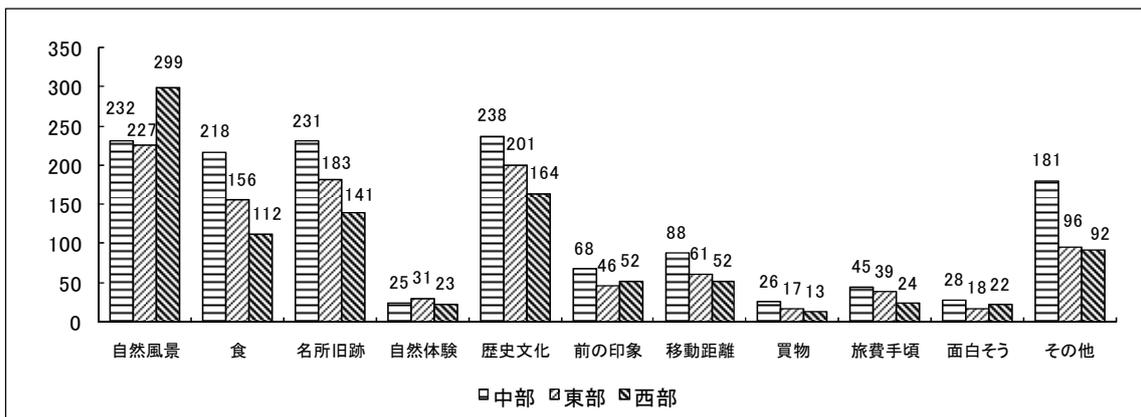
（表 4-5-1） 地域別来高の理由割合（件）

	自然風景	食	名所旧跡	自然体験	歴史文化	前の印象	移動距離	買物	旅費手頃	面白そう	その他
中部	232	218	231	25	238	68	88	26	45	28	181
東部	227	156	183	31	201	46	61	17	39	18	96
西部	299	112	141	23	164	52	52	13	24	22	92
全体	758	486	555	79	603	166	201	56	108	68	369

（表 4-5-2） 地域別来高の理由割合（%）

	自然風景	食	名所旧跡	自然体験	歴史文化	前の印象	移動距離	買物	旅費手頃	面白そう	その他
中部	29.0%	27.3%	28.9%	3.1%	29.8%	8.5%	11.0%	3.3%	5.6%	3.5%	22.6%
東部	37.8%	26.0%	30.5%	5.2%	33.5%	7.7%	10.2%	2.8%	6.5%	3.0%	16.0%
西部	49.8%	18.7%	23.5%	3.8%	27.3%	8.7%	8.7%	2.2%	4.0%	3.7%	15.3%
全体	37.9%	24.3%	27.8%	4.0%	30.2%	8.3%	10.1%	2.8%	5.4%	3.4%	18.5%

（図 4-5-3） 地域別来高の理由割合（理由：グラフ）



高知県を訪れた理由は、「自然風景」が1番多く約38%、次いで「歴史文化を肌で感じたいから」が約30%、「名所旧跡の訪問」が約28%、「食べたいものがあるから」が約24%と続いており、1年を通してこの順位となっている。

地域別でみると、西部では「自然風景」が約50%で、1年を通して他の地域より高い割合を占めた。（春期：約49%、夏期：約49%、秋期：約49%、冬期：約53%）

中部では「食」、「移動距離」、「その他」が他の地域より高くなっており、東部では「名所旧跡の訪問」や「歴史文化」が他の地域より高くなった。

その他の理由としては、帰省、出張、神仏・霊場巡り、職場の旅行、仕事、ゴルフ、龍馬伝の影響、同窓会、冠婚葬祭などが1年間の調査でよく見られた回答となった。

## 4 高知県を旅行中に不安に思ったこと

注：回答は自由筆記

(表 4-6-1) 地域別旅行中の不安の割合 (件)

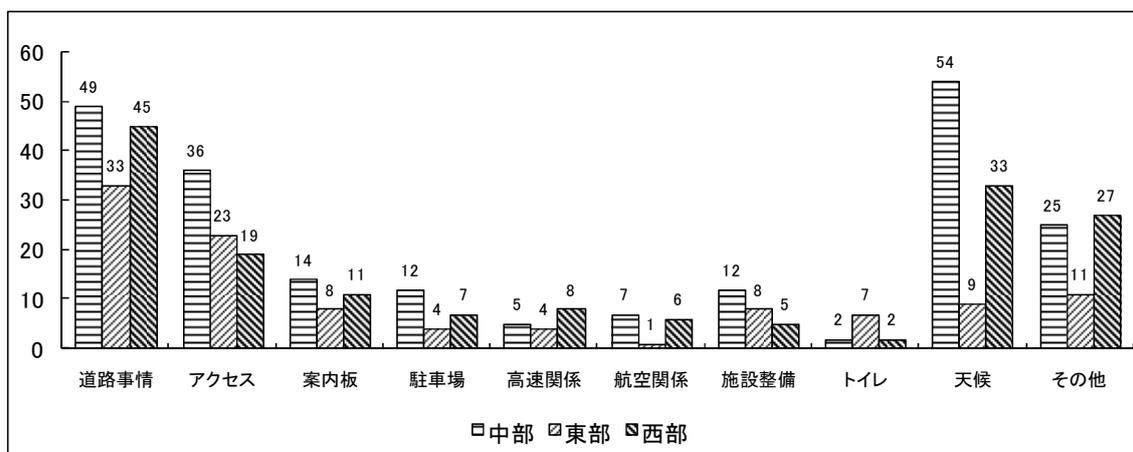
	道路事情	アクセス	案内板	駐車場	高速関係	航空関係	施設整備	トイレ	天候	その他	合計
中部	49	36	14	12	5	7	12	2	54	25	216
東部	33	23	8	4	4	1	8	7	9	11	108
西部	45	19	11	7	8	6	5	2	33	27	163
全体	127	78	33	23	17	14	25	11	96	63	487

道路事情：道幅、車線数、通行止め等。      アクセス：移動距離、時間、公共交通等。

(表 4-6-2) 地域別旅行中の不安の割合 (%)

	道路事情	アクセス	案内板	駐車場	高速関係	航空関係	施設整備	トイレ	天候	その他	合計
中部	6.1%	4.5%	1.8%	1.5%	0.6%	0.9%	1.5%	0.3%	6.8%	3.1%	27.0%
東部	5.5%	3.8%	1.3%	0.7%	0.7%	0.2%	1.3%	1.2%	1.5%	1.8%	18.0%
西部	7.5%	3.2%	1.8%	1.2%	1.3%	1.0%	0.8%	0.3%	5.5%	4.5%	27.2%
全体	6.4%	3.9%	1.7%	1.2%	0.9%	0.7%	1.3%	0.6%	4.8%	3.2%	24.4%

(図 4-6-3) 地域別高知の目的割合 (グラフ：件)



今回の調査では「道路事情」に関する不安が約6%と最も高く、次いで「天候」が約5%、「アクセス」が約4%と続いた。この上位3件は1年を通して、他の項目より回答が多くなった。「道路事情」は西部で約8%と高くなっており、「天候」、「アクセス」は中部で回答が多くなっている。西部は、秋期・冬期の調査日周辺で台風や積雪があり、「道路事情」にあわせて「天候」の割合も高くなっている。中部も、春期の調査日周辺で大雨による高速や道路の通行止めがあり、「天候」にあわせて「道路事情」の割合が高くなった。

## 5 訪問した観光地

注：回答は自由筆記

(表 4-7-1) 地域別訪問観光地の割合 (件)

	市内中央(中部)								桂浜(中部)	
	高知市内	はりまや橋	ひろめ市場	高知城	日曜市	であい博	ろまん社中	生まれたまち	龍馬記念館	桂浜
中部	57	23	25	165	45	35	17	8	50	309
東部	41	7	18	76	29	31	19	5	21	129
西部	45	6	2	39	10	21	6	3	11	92
全体	143	36	45	280	84	87	42	16	82	530
	五台山(中部)			香美市(中央東)		安芸(東部)			東部	
	竹林寺	牧野	五台山	アンパンマン	龍河洞	安芸	岩崎生誕	こころざし	モネの庭	室戸岬
中部	6	8	2	26	35	15	16	3	5	36
東部	0	2	4	6	12	29	51	22	32	113
西部	1	6	1	5	8	12	4	2	1	22
全体	7	16	7	37	55	56	71	27	38	171
	高幡(西部)			四万十(西部)		足摺(西部)				合計
	カルスト	梶原	維新の道社中	四万十川	四万十	足摺岬	金剛福寺	土佐清水	くろしお社中	
中部	5	3	1	38	5	23	0	0	1	962
東部	8	4	9	17	6	17	0	1	2	711
西部	17	6	24	116	10	153	4	5	6	638
全体	30	13	34	171	21	193	4	6	9	2311

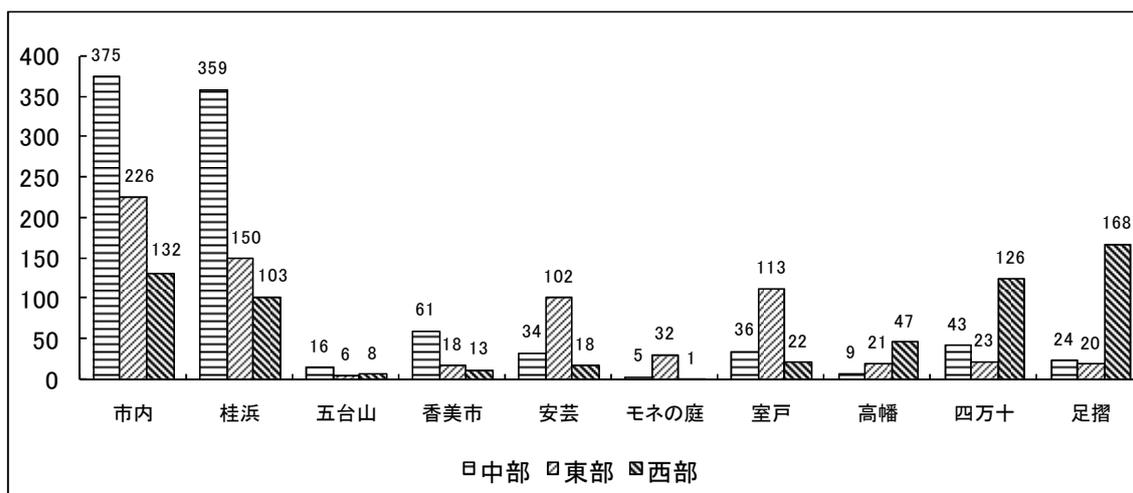
(表 4-7-2) 地域別ブロック別訪問地の割合 (件)

	市内	桂浜	五台山	香美市	安芸	モネの庭	室戸	高幡	四万十	足摺
中部	375	359	16	61	34	5	36	9	43	24
東部	226	150	6	18	102	32	113	21	23	20
西部	132	103	8	13	18	1	22	47	126	168
全体	733	612	30	92	154	38	171	77	192	212

(表 4-7-3) 地域別ブロック別訪問地の割合 (%)

	市内	桂浜	五台山	香美市	安芸	モネの庭	室戸	高幡	四万十	足摺
中部	46.9%	44.9%	2.0%	7.6%	4.3%	0.6%	4.5%	1.1%	5.4%	3.0%
東部	37.7%	25.0%	1.0%	3.0%	17.0%	5.3%	18.8%	3.5%	3.8%	3.3%
西部	22.0%	17.2%	1.3%	2.2%	3.0%	0.2%	3.7%	7.8%	21.0%	28.0%
全体	36.7%	30.6%	1.5%	4.6%	7.7%	1.9%	8.6%	3.9%	9.6%	10.6%

(図 4-7-4) 地域別ブロック別訪問地の割合 (グラフ)



訪問した観光地に関しては自由筆記の回答なので、1年を通して多かったものを参考に、回答の多いもので分類・抽出し、年間の合計を出している。

回答が多かったものは「桂浜」や「高知城」を含む市内観光地で県全体の37%の方が訪れたと回答し、次いで「足摺岬」の約11%、「四万十川」の10%、「室戸岬」の約9%と続いた

地域別に回答数が多かった観光地を見ると、1年を通して、中部では「桂浜」、東部で「安芸」、「室戸」、西部では「四万十川」を含む「四万十」、「足摺・土佐清水」となっている。

## 6 情報源

注：回答は複数回答

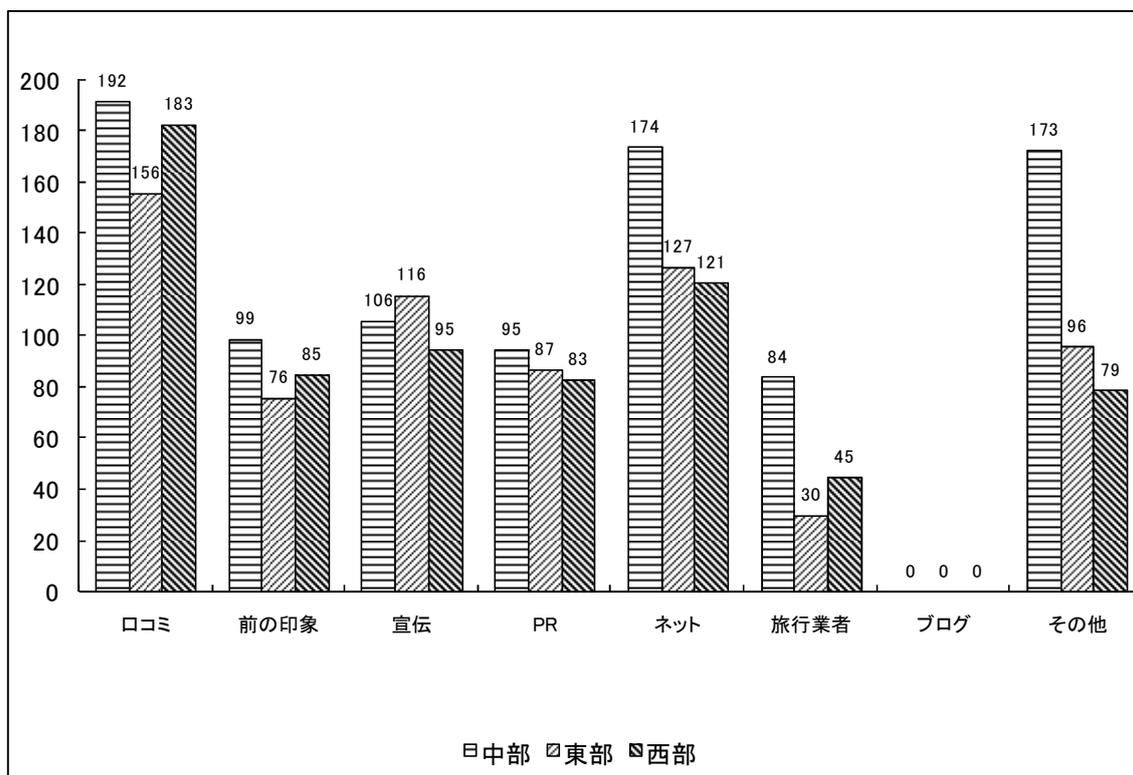
(表 4-8-1) 地域別情報源の割合 (件)

	口コミ	前の印象	宣伝	PR	ネット	旅行者	ブログ	その他
中部	192	99	106	95	174	84	0	173
東部	156	76	116	87	127	30	0	96
西部	183	85	95	83	121	45	0	79
全体	531	260	317	265	422	159	0	348

(表 4-8-2) 地域別情報源の割合 (%)

	口コミ	前の印象	宣伝	PR	ネット	旅行者	ブログ	その他
中部	24.0%	12.4%	13.3%	11.9%	21.8%	10.5%	0.0%	21.6%
東部	26.0%	12.7%	19.3%	14.5%	21.2%	5.0%	0.0%	16.0%
西部	30.5%	14.2%	15.8%	13.8%	20.2%	7.5%	0.0%	13.2%
全体	26.6%	13.0%	15.9%	13.3%	21.1%	8.0%	0.0%	17.4%

(図 4-8-3) 地域別情報源 (グラフ)



情報源の割合としては、全体では「知人友人の話・紹介」である口コミが約27%で最も多く、1年を通してよく利用された情報源となった。(春期：22%、夏期：28%、秋期：31%、冬期：約25%)次いで「インターネット」が約21%、帰省などを含む「その他」が約17%、「宣伝」が約16%、「PR」が約13%と続いた。

地域別にみると、中部では「インターネット」、「旅行業者の紹介」、「その他」の割合が他の地域より高く、「口コミ」が24%と3地域の中で最も低くなっている。東部では「宣伝」、「PR」が他の地域より高くなった。西部は「口コミ」、「前回の印象」が多くなっている。

## 7 満足度

### 7-1 宿泊先の満足度

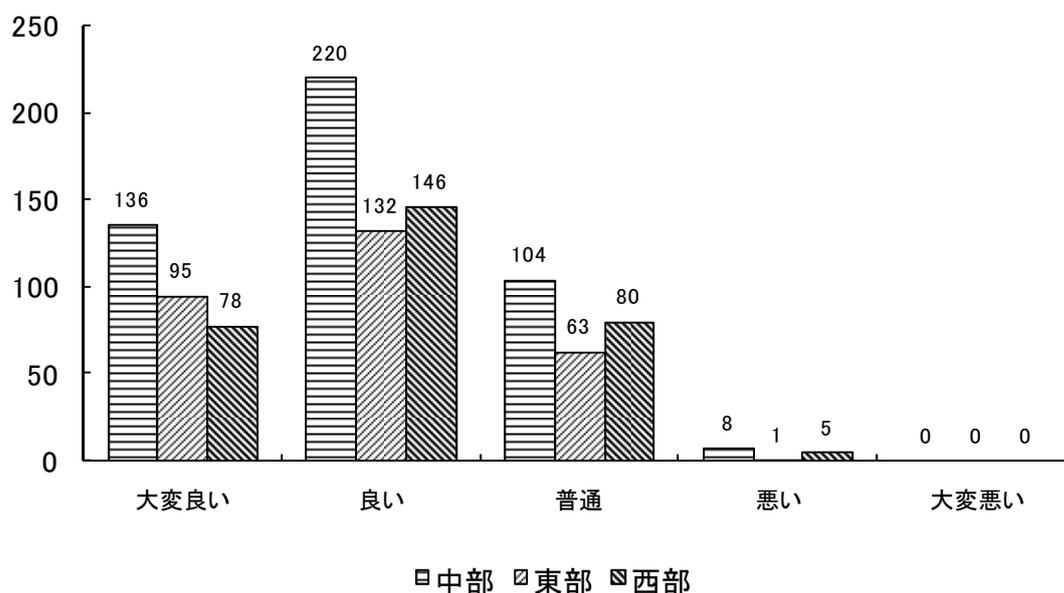
(表 4-9-1-1) 地域別宿泊先の満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	136	220	104	8	0	468
東部	95	132	63	1	0	291
西部	78	146	80	5	0	309
全体	309	498	247	14	0	1068

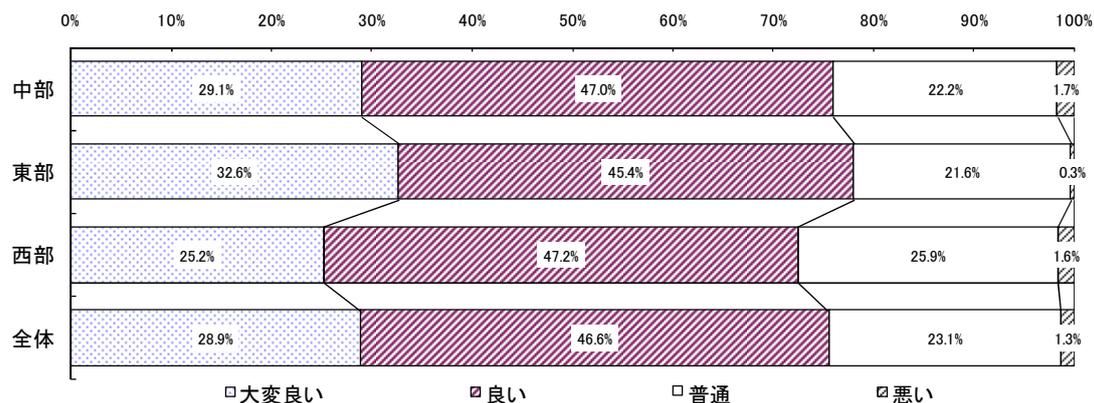
(表 4-9-1-2) 地域別宿泊先の満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	29.1%	47.0%	22.2%	1.7%	0.0%	100.0%
東部	32.6%	45.4%	21.6%	0.3%	0.0%	100.0%
西部	25.2%	47.2%	25.9%	1.6%	0.0%	100.0%
全体	28.9%	46.6%	23.1%	1.3%	0.0%	100.0%

(図 4-9-1-3) 地域別宿泊先の満足度割合 (グラフ : 件)



(図 4-9-1-4) 地域別宿泊先の満足度割合 (グラフ : %)



宿泊に関する年間の回答率は、全体で約 53%、(中部約 59%、東部約 49%、西部約 52%) となった。

県全体では「大変良い」と「良い」をあわせて約 76%と高い評価を得た。また、「大変悪い」を選んだお客様は 1 年を通していなかった。

全体的にどの地域も近い割合となっているが、東部では「大変良い」が約 33%、西部では「普通」が約 26%と他の地域より高くなった。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだお客様は、「部屋の清潔さ、設備」、「眺望」、「料金」、「接客、応対」、「お風呂」、「料理」などの理由が多く、「悪い」を選んだお客様は、「部屋の汚さ、設備」、「接客、応対」などの不備を理由にあげている。

## 7-2 食事・料理店の満足度

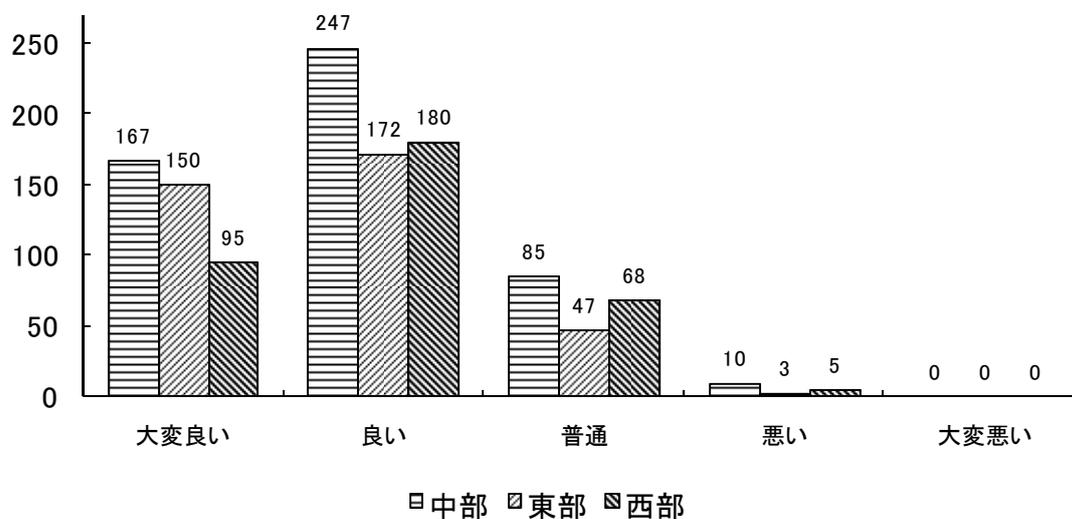
(表 4-9-2-1) 地域別食事・料理店の満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	167	247	85	10	0	509
東部	150	172	47	3	0	372
西部	95	180	68	5	0	348
全体	412	599	200	18	0	1229

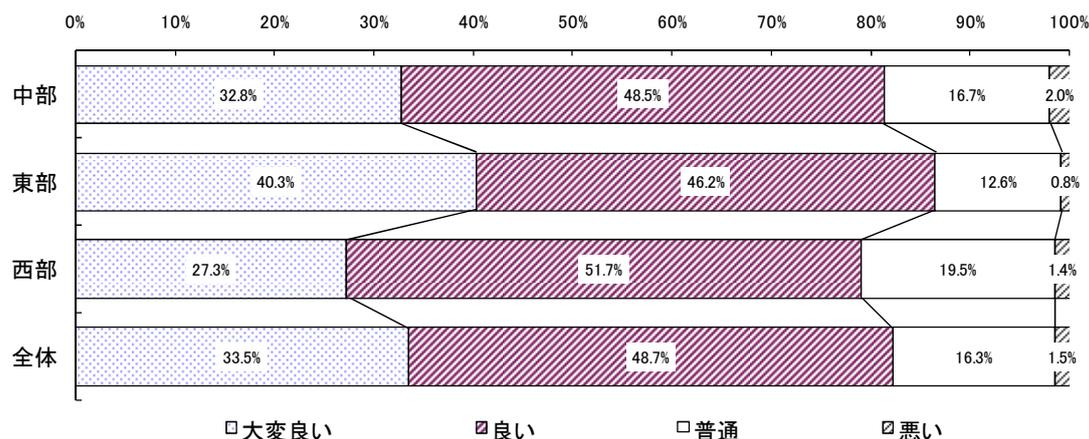
(表 4-9-2-2) 地域別食事・料理店の満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	32.8%	48.5%	16.7%	2.0%	0.0%	100.0%
東部	40.3%	46.2%	12.6%	0.8%	0.0%	100.0%
西部	27.3%	51.7%	19.5%	1.4%	0.0%	100.0%
全体	33.5%	48.7%	16.3%	1.5%	0.0%	100.0%

(図 4-9-2-3) 地域別食事・料理店の満足度割合 (グラフ: 件)



(図 4-9-2-4) 地域別食事・料理店の満足度割合 (グラフ : %)



食に関する年間の回答率は、全体で約 61%、(中部約 64%、東部 62%、西部 58%) となった。

県全体では「大変良い」と「良い」をあわせて約 82%と高い評価を得ており、宿泊の設問同様に「大変悪い」を選んだお客様は 1 年を通していなかった。

地域別にみると、東部は「大変良い」が約 40%と最も高くなっており、西部は「良い」と「普通」が他の地域より多くなった。中部は全体の割合と近くなっているが、「悪い」が約 2%あった。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだお客様は、「料理の美味しさ、豊富さ、新鮮さ」、「食事処の立地、雰囲気、料金、対応」などの理由をよくあげており、「カツオ」、「ウナギ」などの具体的な名前をあげたお客様もいた。

「悪い」を選んだお客様は、「料理の質の悪さ」、「食事処の対応、設備」などの不備を理由にあげていた。

### 7-3 観光施設の満足度

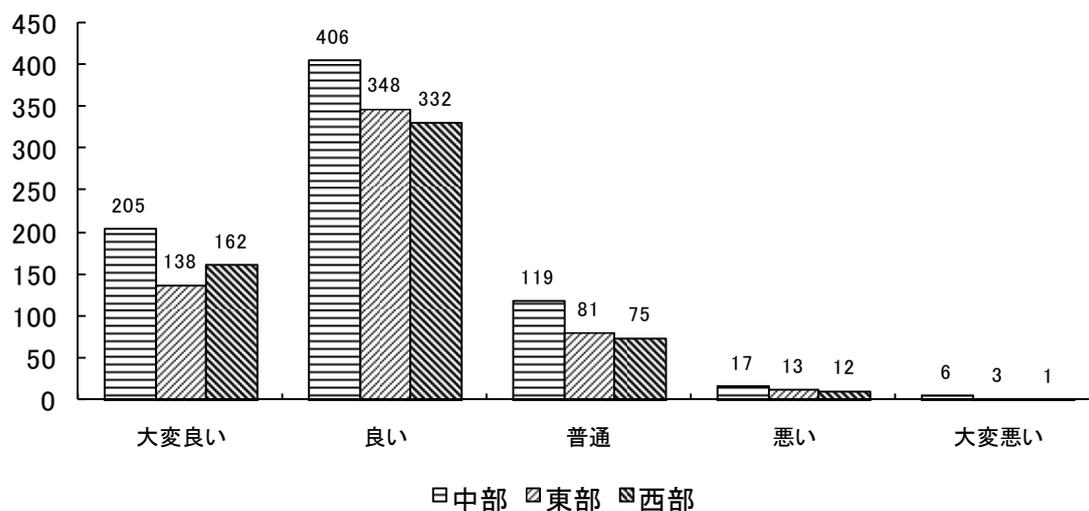
(表 4-9-3-1) 地域別観光施設の満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	205	406	119	17	6	753
東部	138	348	81	13	3	583
西部	162	332	75	12	1	582
全体	505	1086	275	42	10	1918

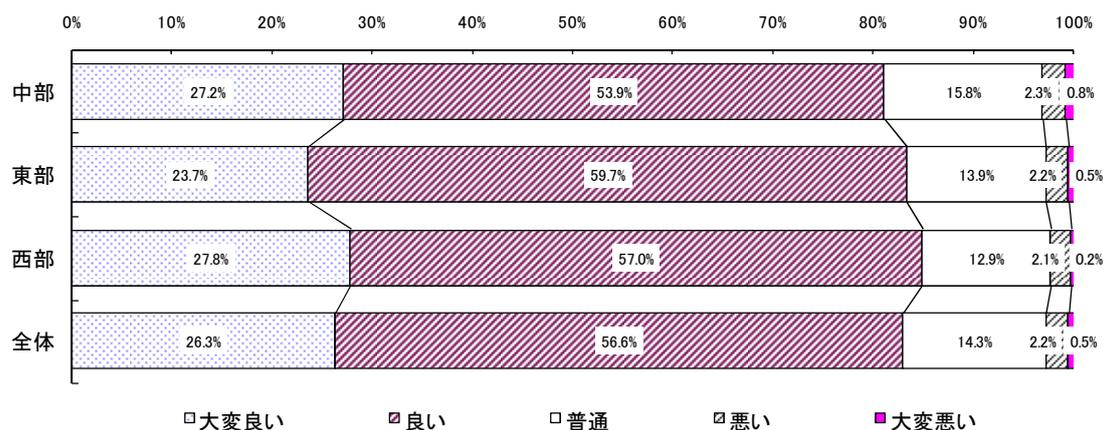
(表 4-9-3-2) 地域別観光施設の満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	27.2%	53.9%	15.8%	2.3%	0.8%	100.0%
東部	23.7%	59.7%	13.9%	2.2%	0.5%	100.0%
西部	27.8%	57.0%	12.9%	2.1%	0.2%	100.0%
全体	26.3%	56.6%	14.3%	2.2%	0.5%	100.0%

(図 4-9-3-3) 地域別観光施設の満足度割合 (グラフ : 件)



(図 4-9-3-4) 地域別観光施設の満足度割合 (グラフ : %)



観光施設に関する回答率は、全体で約 96%、(中部約 94%、東部約 97%、西部 97%) となった。3 地域ともに「大変良い」と「良い」をあわせて 80%以上となっており、県全体では約 83%と高い評価を得た。

地域別にみると、中部は「普通」が約 16%と他の地域より高くなっている。東部は「良い」が約 60%と 3 地域の中で最も高く、「大変良い」が約 24%で他の地域より低くなった。西部は「大変良い」と「良い」の合計が他の地域より若干高くなっている。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだ観光客は、「海や山、自然の景観」、「展示物・資料の分かりやすさと豊富さ」、「施設の対応」「歴史を感じることができる」などの理由を多くあげていた。

反対に「悪い」、「大変悪い」を選んだ観光客は、「物足りない、さびれている」、「施設の美化の必要性」、「駐車場案内の不足」、「施設、道路の混雑」などの理由があった。

## 7-4 観光施設の美化の満足度

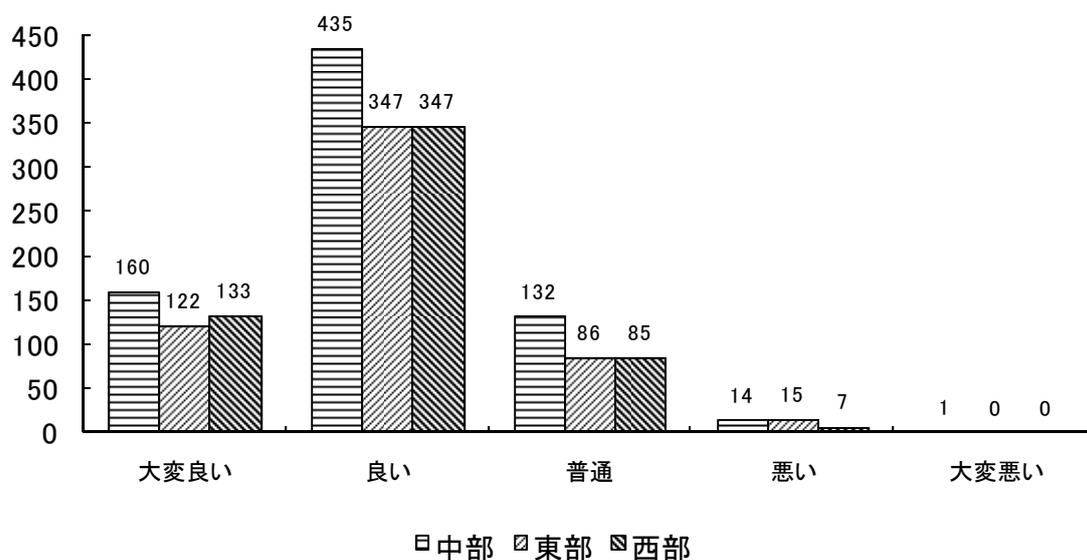
(表 4-9-4-1) 地域別観光施設の美化の満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	160	435	132	14	1	742
東部	122	347	86	15	0	570
西部	133	347	85	7	0	572
全体	415	1129	303	36	1	1884

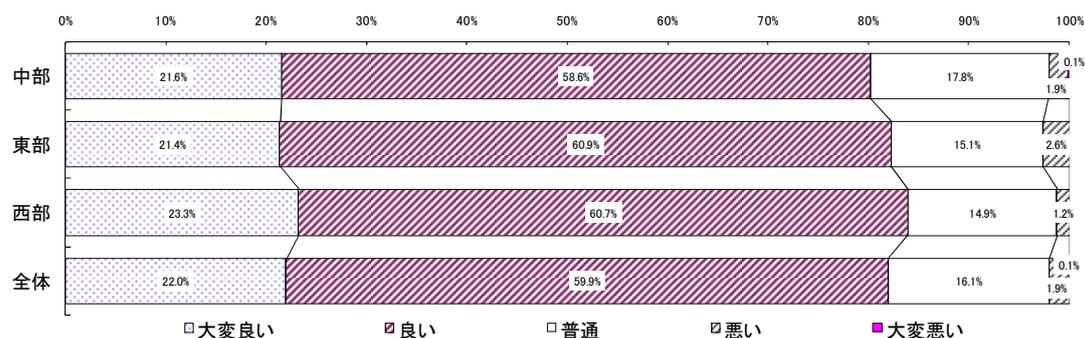
(表 4-9-4-2) 地域別観光施設の美化の満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	21.6%	58.6%	17.8%	1.9%	0.1%	100.0%
東部	21.4%	60.9%	15.1%	2.6%	0.0%	100.0%
西部	23.3%	60.7%	14.9%	1.2%	0.0%	100.0%
全体	22.0%	59.9%	16.1%	1.9%	0.1%	100.0%

(図 4-9-4-3) 地域別観光施設の美化の満足度割合 (グラフ : 件)



(図 4-9-4-4) 地域別観光施設の美化の満足度割合 (グラフ : %)



観光地の美化に関する回答率は、全体で約 94%、(中部約 93%、東部 95%、西部約 95%) となった。県全体で見ると、「大変良い」と「良い」と合わせて約 82%となっており、3 地域ともに高い評価を得た。

地域別にみると、中部は「普通」の割合が 3 地域の中で最も高くなっている。東部では「悪い」の評価が他の地域より若干高くなった。西部は観光施設の設問同様に、「大変良い」と「良い」の合計が他の地域より若干高く、いい評価を得ていると言える。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだお客様は、「清掃、手入れが行き届いている」、「海や山などの自然がきれい」、「町並みや施設が整備されている」などの理由をよくあげている。

反対に「悪い」、「大変悪い」を選んだお客様は、「ゴミの多さ」をよく理由としてあげており、具体的な場所には「道路」や「施設」、「海岸」などがあつた。

## 7-5 公共トイレの快適性の満足度

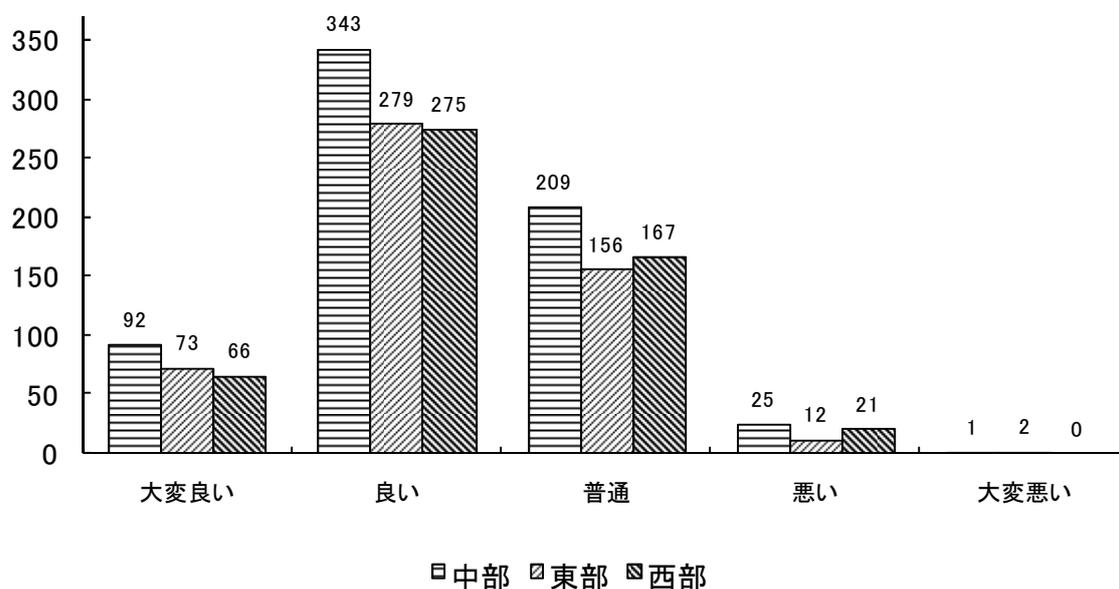
(表 4-9-5-1) 地域別公共トイレの快適性満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	92	343	209	25	1	670
東部	73	279	156	12	2	522
西部	66	275	167	21	0	529
全体	231	897	532	58	3	1721

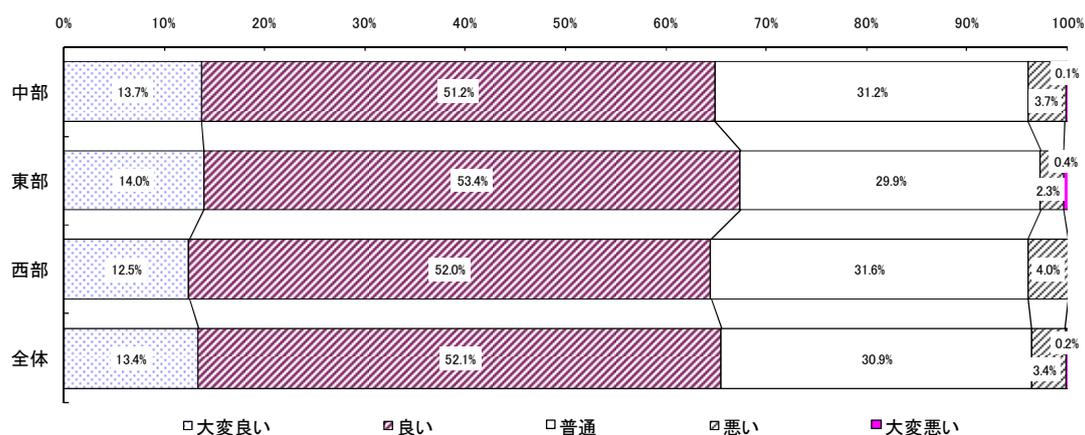
(表 4-9-5-2) 地域別公共トイレの快適性満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	13.7%	51.2%	31.2%	3.7%	0.1%	100.0%
東部	14.0%	53.4%	29.9%	2.3%	0.4%	100.0%
西部	12.5%	52.0%	31.6%	4.0%	0.0%	100.0%
全体	13.4%	52.1%	30.9%	3.4%	0.2%	100.0%

(図 4-9-5-3) 地域別公共トイレの快適性満足割合 (グラフ : 件)



(図 4-9-5-4) 地域別公共トイレの快適性満足割合 (グラフ : %)



地域別公共トイレの快適性に関する回答率は、全体で約 86%、(中部約 84%、東部 87%、西部約 88%) となった。県全体でみると、「大変良い」と「良い」をあわせて約 66%と他の設問に比べて低い結果となった。どの地域も大きな差はないが、東部は「大変良い」と「良い」の合計が他の地域より若干高く、「悪い」と「大変悪い」の合計が最も低くなっており、他の地域よりいい評価を得ている。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだ観光客は、「清潔である」、「洋式トイレ、トイレットペーパー、ウォッシュレットなどの設備の充実」などの理由をよくあげている。

反対に「悪い」、「大変悪い」を選んだお客様は、「汚い」、「臭い」、「バリアフリー」などの不備を理由にあげている。

## 7-6 案内標識の満足度

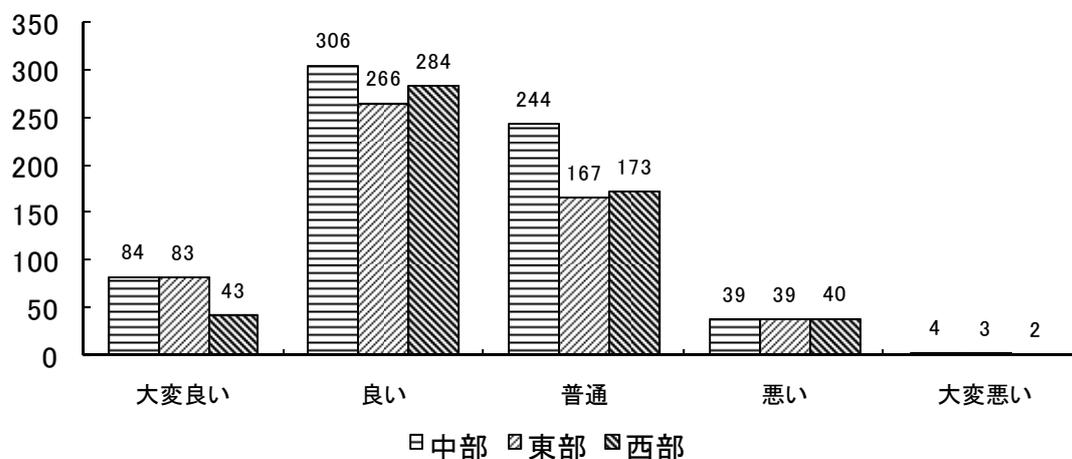
(表 4-9-6-1) 地域別案内標識の満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	84	306	244	39	4	677
東部	83	266	167	39	3	558
西部	43	284	173	40	2	542
全体	210	856	584	118	9	1777

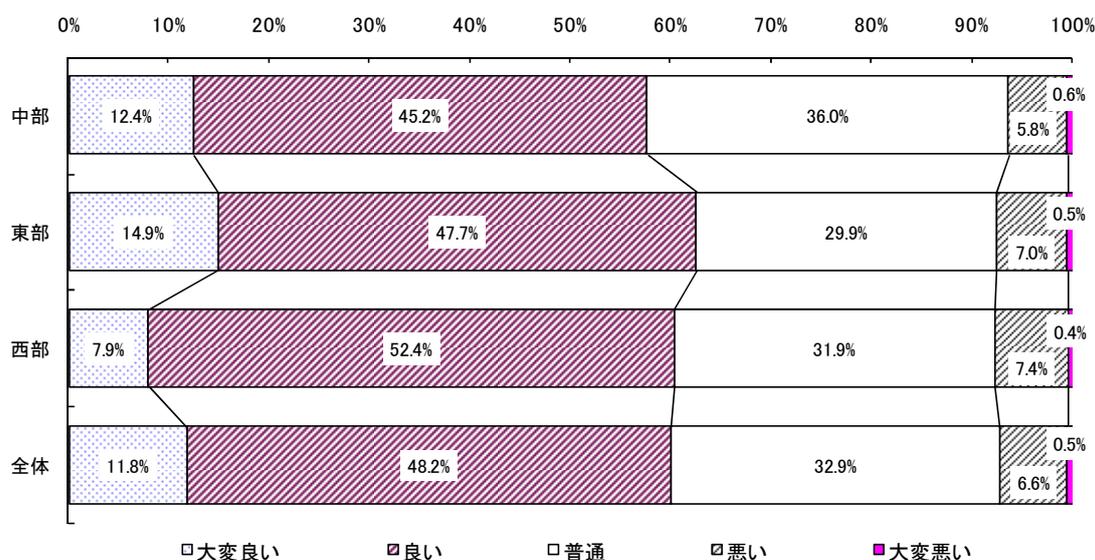
(表 4-9-6-2) 地域別案内標識の満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	12.4%	45.2%	36.0%	5.8%	0.6%	100.0%
東部	14.9%	47.7%	29.9%	7.0%	0.5%	100.0%
西部	7.9%	52.4%	31.9%	7.4%	0.4%	100.0%
全体	11.8%	48.2%	32.9%	6.6%	0.5%	100.0%

(図 4-9-6-3) 地域別案内標識の満足割合 (グラフ : 件)



(図 4-9-6-4) 地域別案内標識の満足度割合 (グラフ : %)



案内標識に関する回答率は、全体で約 89%、(中部約 85%、東部 93%、西部約 90%) となっている。

県全体の評価は、「大変良い」と「良い」をあわせて約 60%と、トイレの設問同様に、低い評価となっている。また、「悪い」の回答が 3 地域ともに 5%以上となった。

地域別にみると、東部は「大変良い」が 3 地域の中で最も高くなっており、西部は 3 地域の中で最も低くなっている。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだ観光客は、「分かりやすい」、「見やすい」、「多い」などの理由が多くあり、具体的には「交差点のアルファベット表記」、「道路標識」、「観光地までの案内図」、「であい博の旗」などをあげている。

「悪い」、「大変悪い」を選んだ観光客は、「分かりにくい」、「見えにくい」、「少ない」などの理由をあげており、具体的には「観光地までの案内図」、「札所までの案内」、「駐車場までの案内」などがあつた。

## 7-7 高知の道の満足度

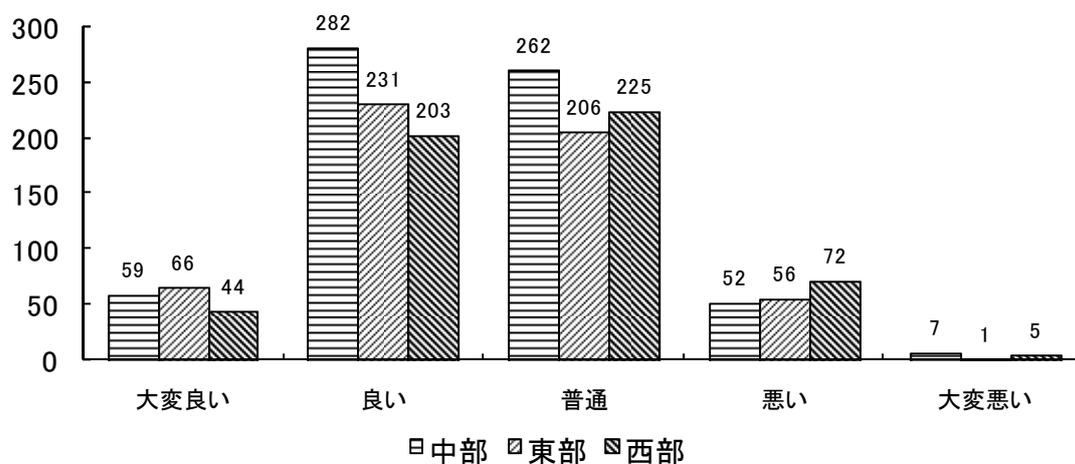
(表 4-9-7-1) 地域別道路事情満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	59	282	262	52	7	662
東部	66	231	206	56	1	560
西部	44	203	225	72	5	549
全体	169	716	693	180	13	1771

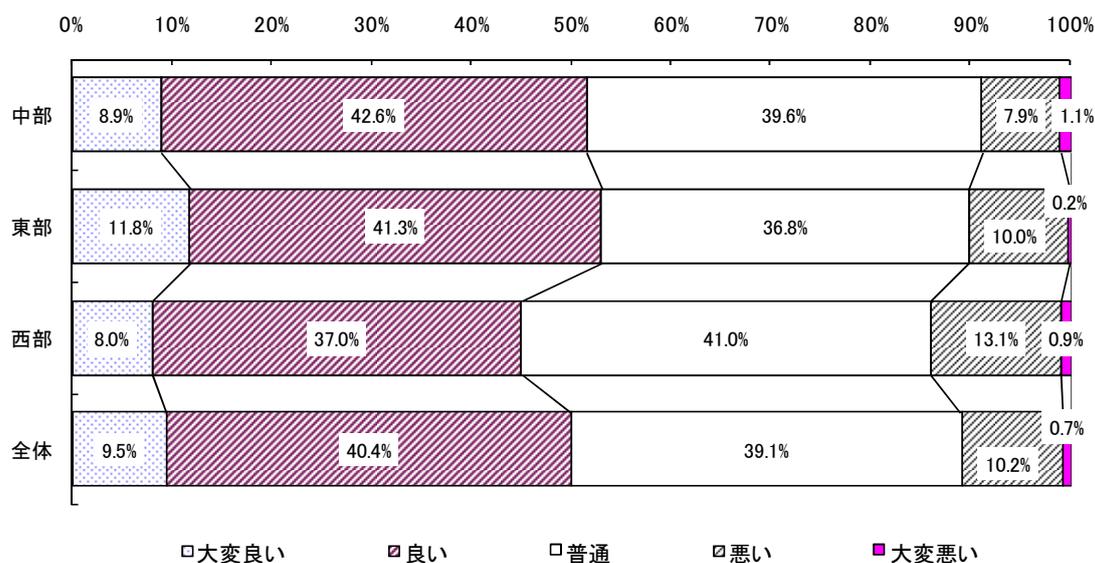
(表 4-9-7-2) 地域別道路事情満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	8.9%	42.6%	39.6%	7.9%	1.1%	100.0%
東部	11.8%	41.3%	36.8%	10.0%	0.2%	100.0%
西部	8.0%	37.0%	41.0%	13.1%	0.9%	100.0%
全体	9.5%	40.4%	39.1%	10.2%	0.7%	100.0%

(表 4-9-7-3) 地域別道路事情満足割合 (グラフ: 件)



(図 4-9-7-4) 地域別道路事情満足度割合 (グラフ : %)



道路事情に関する回答率は、全体で約 89%、(中部約 83%、東部約 93%、西部約 92%) となった。県全体では、「悪い」が約 10%とすべての設問の中で最も高い割合となっている。

地域別にみると、東部は「大変良い」が 3 地域の中で最も多くなっている。西部は「悪い」が他の地域と比べて多く、「大変良い」、「良い」がともに他の地域より少なくなっている。中部は「悪い」が他の地域より少なくなった。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだ観光客は、「1 本道なので迷わない」、「自然に囲まれている」、「以前より整備されている」、「交通量が少ない」、「広い」、「信号が少ない」などの理由が多くなっている。

「悪い」、「大変悪い」を選んだ観光客は、「狭い、危ない」、「1 本道なので渋滞する」、「高速道路が少ない」、「整備必要な道路がある」などの理由があった。

## 7-8 交通マナーの満足度

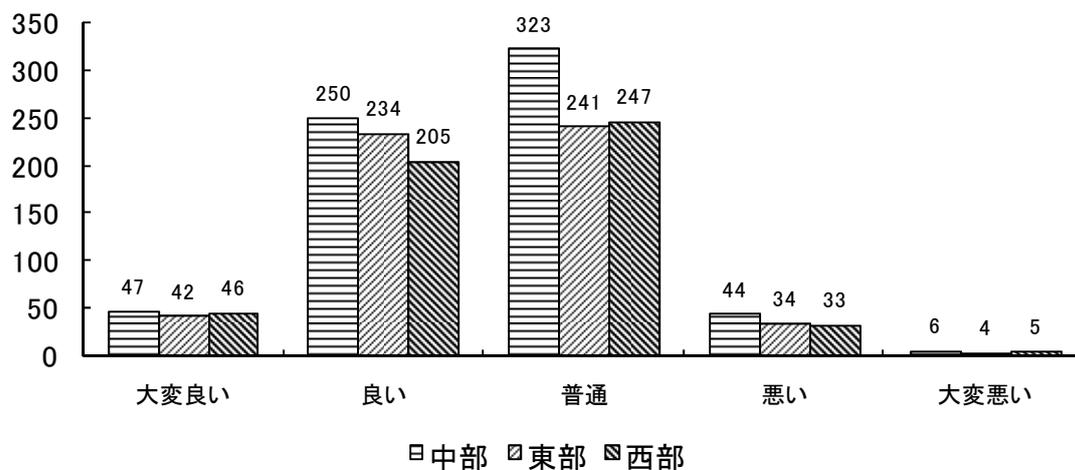
(表 4-9-8-1) 地域別交通マナー満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	47	250	323	44	6	670
東部	42	234	241	34	4	555
西部	46	205	247	33	5	536
全体	135	689	811	111	15	1761

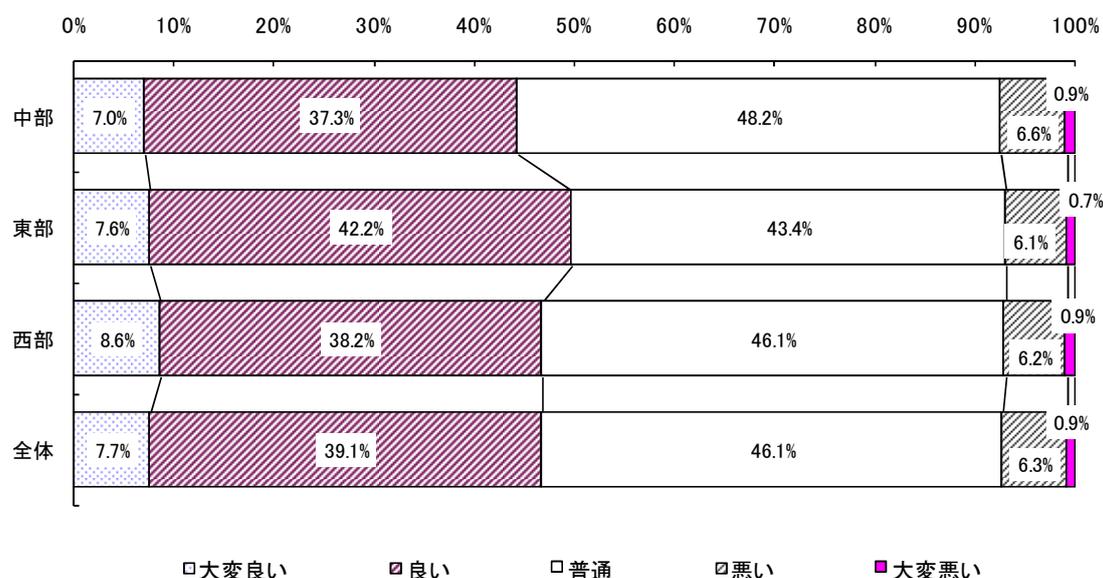
(表 4-9-8-2) 地域別交通マナー満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	7.0%	37.3%	48.2%	6.6%	0.9%	100.0%
東部	7.6%	42.2%	43.4%	6.1%	0.7%	100.0%
西部	8.6%	38.2%	46.1%	6.2%	0.9%	100.0%
全体	7.7%	39.1%	46.1%	6.3%	0.9%	100.0%

(図 4-9-8-3) 地域別交通マナー満足割合 (グラフ : 件)



(図 4-9-8-4) 地域別交通マナー満足度割合 (グラフ : %)



交通マナーに関する回答率は、全体で約 88%、(中部約 84%、東部約 93%、西部約 89%) となった。県全体では、「大変良い」と「良い」をあわせて約 47% となっており、すべての設問の中で最も低くなっている。また、3 地域ともに「普通」が 4 割以上を占めており、「悪い」の評価が 6% 以上となった。

1 年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだ観光客は、「安全運転」、「譲り合いがある」、「割り込みが少ない」、「他県よりはいい」などの理由をよくあげている。

「悪い」、「大変悪い」を選んだ観光客は、「無理な割り込み」、「スピードの出しすぎ」、「道を譲らない」、「ウインカーを出さない」、「高齢者の運転が遅い」、「自転車のマナーが悪い」などの理由があげてる。

## 7-9 タクシーの接客マナーの満足度

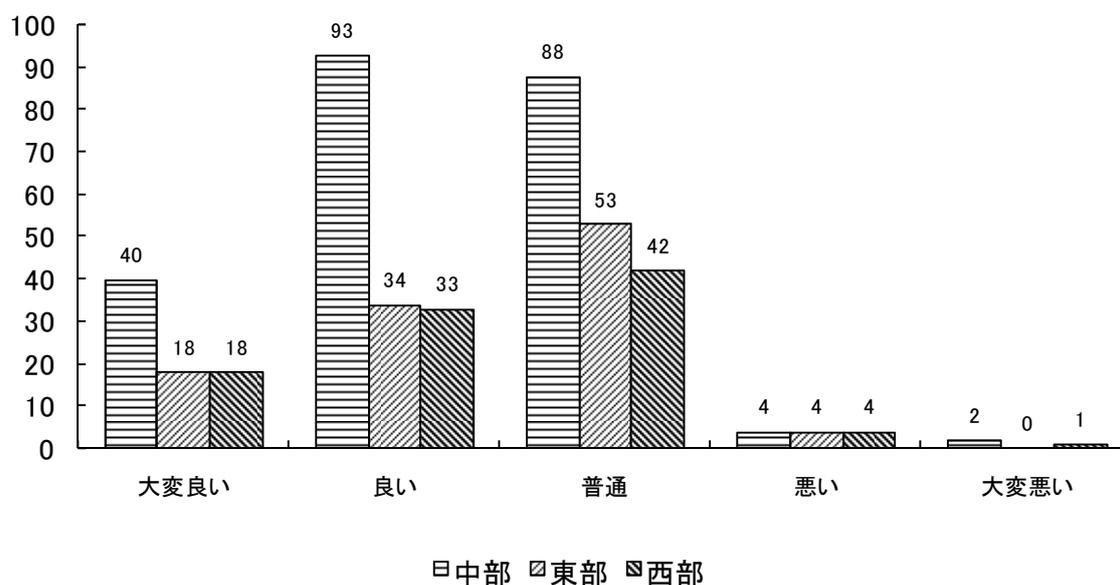
(表 4-9-9-1) 地域別タクシーの接客マナー満足度割合 (件)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	40	93	88	4	2	227
東部	18	34	53	4	0	109
西部	18	33	42	4	1	98
全体	76	160	183	12	3	434

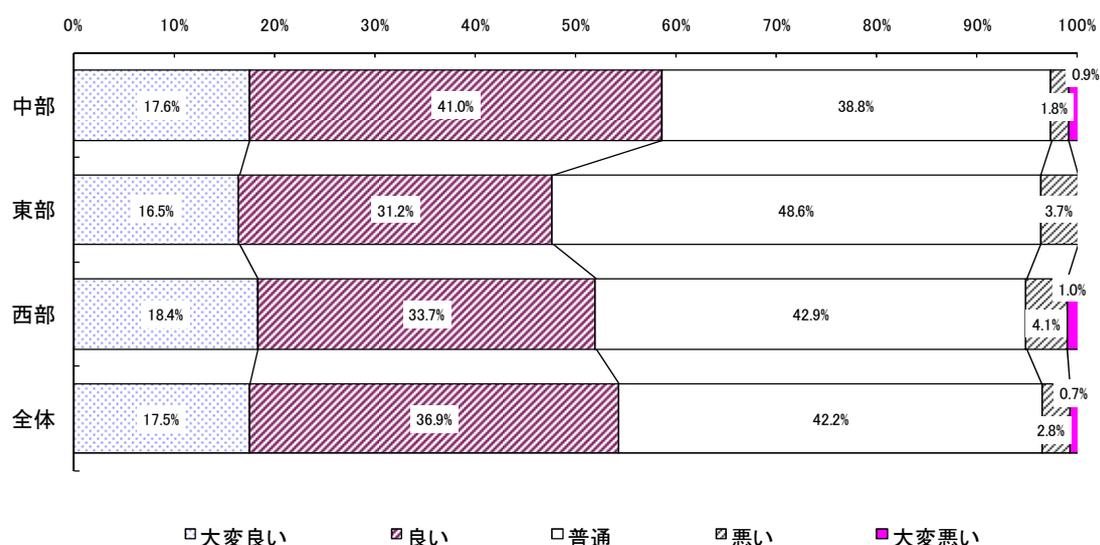
(表 4-9-9-2) 地域別タクシーの接客マナー満足度割合 (%)

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	合計
中部	17.6%	41.0%	38.8%	1.8%	0.9%	100.0%
東部	16.5%	31.2%	48.6%	3.7%	0.0%	100.0%
西部	18.4%	33.7%	42.9%	4.1%	1.0%	100.0%
全体	17.5%	36.9%	42.2%	2.8%	0.7%	100.0%

(図 4-9-9-3) 地域別タクシーの接客マナー満足割合 (グラフ : 件)



(図 4-9-9-4) 地域別タクシーの接客マナー満足度割合 (グラフ : %)



タクシーの接客マナーに関する回答率は、全体で約 22%、(中部約 28%、東部約 18%、西部約 16%) となった。県全体の評価では「大変良い」と「良い」をあわせて約 54%となっている。

地域別にみると、中部では「良い」が 41%と最も多くなっており、「悪い」も他の地域より少なくなっている。東部は「普通」が 50%近くとなっており、他の地域より高い割合となった。西部は「悪い」が約 4%と他の地域より若干高くなった。

1年間の調査の中で「大変良い」、「良い」を選んだお客様は、「親切」、「説明、案内が良い」、「応対」、「人柄や雰囲気」などの理由が多くあった。

「悪い」、「大変悪い」を選んだお客様は、「不親切」、「暗い」、「愚痴を言う」などの理由をあげている。

## 8 高知にもう一度来たいですか

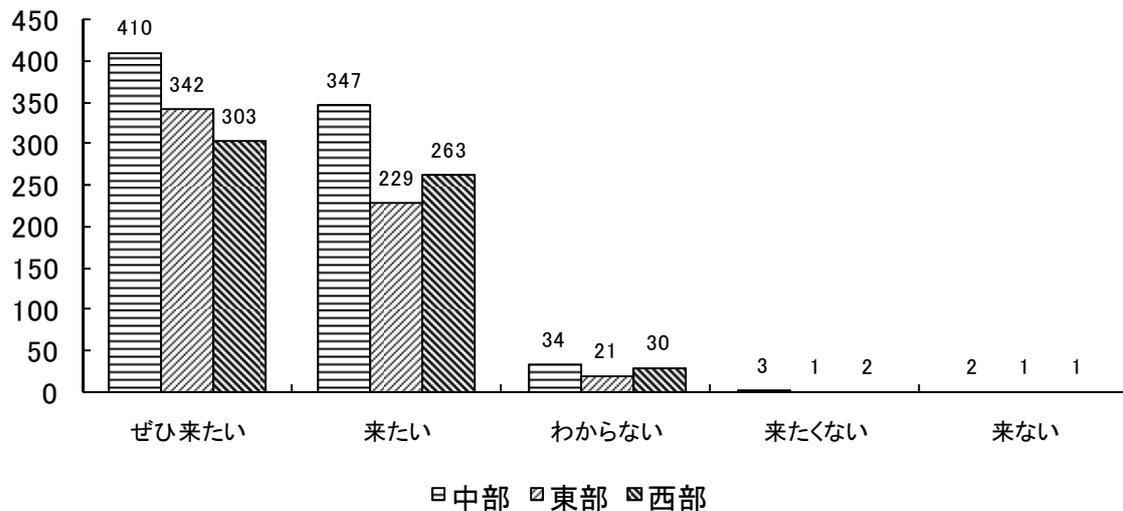
(表 4-10-1) 地域別高知再訪問希望の割合 (件)

	ぜひ来たい	来たい	わからない	来たくない	来ない	合計
中部	410	347	34	3	2	796
東部	342	229	21	1	1	594
西部	303	263	30	2	1	599
全体	1055	839	85	6	4	1989

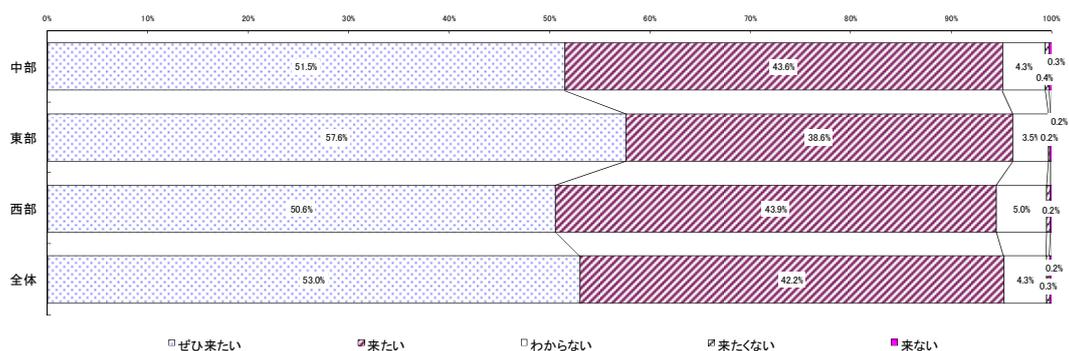
(表 4-10-2) 地域別高知再訪問希望の割合 (%)

	ぜひ来たい	来たい	わからない	来たくない	来ない	合計
中部	51.5%	43.6%	4.3%	0.4%	0.3%	100.0%
東部	57.6%	38.6%	3.5%	0.2%	0.2%	100.0%
西部	50.6%	43.9%	5.0%	0.3%	0.2%	100.0%
全体	53.0%	42.2%	4.3%	0.3%	0.2%	100.0%

(図 4-10-3) 地域別高知再訪問希望の割合 (グラフ : 件)



(図 4-10-4) 地域別高知再訪問希望の割合 (グラフ : %)



高知にもう一度来たいですかに関する回答率は約 99%、(中部 99.5%、東部 99%、西部 99.8%) であった。どの地域でも 90%以上の方が「ぜひ来たい」、または「来たい」と回答した。

年間の調査で「来ない」、「来たくない」という回答は、中部で 5 件、東部で 2 件、西部で 3 件あった。

## 9 その他自由意見（自由筆記から抜粋）

### 【中部】

- ・ 小さい子供づれでも安心して観光できるようバリアフリー化を急いで欲しいです。
- ・ 龍馬伝にて若者が龍馬を知った。「竜馬がゆく」感想文コンテストなどで、龍馬の本質を広げる施策はできないでしょうか。
- ・ 高知県民の方の気さくさ、すぐ声をかけて下さるところが素晴らしいと思います。
- ・ 高知中心マップをインターネットサイトに載せてもらおうと他県からの訪問でも参考になると思った（信号機のアルファベットマーク）今までいろんな観光地を訪問しましたが、高知はいろんな面で観光に力を入れていることがわかり満足度の高い旅行ができました。地元の方々もとても親切だったのでまた観光に来ることができたらいいなと感じました。
- ・ お店の方々などとてもフレンドリーに話しかけてくださってありがたいです。高知の人は素敵ですね。
- ・ 空港から桂浜へ直行するバスがあると良いと思いました。
- ・ 時代劇のセットのような歴史を感じさせる町並みが欲しい。
- ・ 東京からの旅費はけっこう高額ですが、旅館の料理が非常によくて、ぜひ、もう一度来高できたらと思いました。龍馬伝ブームで、町全体に活気があり、見ていてとても楽しかった。なお、高知市周辺にもっと見所があればいいのにと感じました。
- ・ 高知競馬の情報をもっと県外に発信してほしい。
- ・ 高知県人の人柄はいいので、夜間や早朝時にて、体験・手作りなどの家族で接するイベントがあればいいのに…
- ・ ホテルにバス案内があったらいい。情報が得られにくい。
- ・ 路面電車の両替が大変。どうせなら、200円でもいい。
- ・ 長宗我部元親銅像の案内標識がほしい。
- ・ 高知県だけでなく、4県で連携してイベントなど企画して下さい。
- ・ お遍路をしていると、登校中の生徒のみんなが、挨拶してくれて良かった。

- ・ 高知城の冷たいオシボリが嬉しかった。
- ・ 友人・知人に宣伝して、高知にも来てもらいたい。アンテナショップを兵庫県にも作ってほしい。
- ・ 県内の高速道が一層整備されれば便利ですが、それだけアクセスし易くなると同時に、自然破壊につながらないか心配になります。
- ・ 地名・人名にふり仮名を付けてほしい。

### 【東部】

- ・ 私は山陰地方出身で暗い感じがします。高知の温かさ、明るさがとても好きでまだまだ来ます。
- ・ 自然もスケールが大きく食べ物も美味しいものがたくさんあり、大ファンです。
- ・ 高速利用で近く感じられ何回でも来てみたい所です。朝市目的の旅行ですが龍馬博も見て帰ります。
- ・ 路線バスに乗ったのですが運転手の声がけ、アナウンスが一切なく分かりづらくて冷たい印象でした。
- ・ キラメッセ、時間が遅い時は品物がない。もっと品物をそろえてほしい。
- ・ 県東部は見所が少ない。高台に車を停めてゆっくり海が見えるポイントを紹介してほしい。
- ・ 車で来た時の駐車スペースが広く、停めやすくて良かった。
- ・ 方言が良い。もっと使っても良いと思う。
- ・ 近辺の道の駅同士のネットワークが不十分。(立ち寄った道の駅にて、近辺の道の駅に関する案内情報が不十分)
- ・ 高知県の人たちは皆、温かく、自然に触れ、ストレス発散もでき、とても癒されるお気に入りの県です。
- ・ 観光施設の接客について、愛想のあるもう少し丁寧な接客をした方がよい。
- ・ 公共交通機関利用者にとってみれば、移動が難しい。馬路、足摺、四万十などのパンフレットがあって、行きたいと思っても、あきらめざる得ない。
- ・ 志社中のトイレは、他の施設と異なり、手洗いの水道に制限がなく使用できるのがうれしかった。

- ・ であい博などは、初めての人も見やすく、とてもいい。
- ・ 長崎みたいに、たくさん看板を付けたり、地図を作してほしい。
- ・ 手結可動橋は、後世に残る夜須の財産と思う。

## 【西部】

- ・ 気持ちよく接して下さる方が多くてうれしいです。また絶対来ます。多分何度も来ちゃいます。
- ・ 私は愛媛ですが高知はメジャー（龍馬とか祭りとか）。愛媛はマイナー。やはりメジャーの強さを感じた。トータルして観光の対応が良い。
- ・ 龍馬に興味を持ち、ゆかりの地を訪れるのがすごく楽しく興味深い。子供も一緒に楽しみ学んでいいところだと思います。
- ・ 高知は大好きなのでまた来たいと思います。広いので一度じゃ行ききれないのでまた来ます。
- ・ 須崎のドライブコースは展望台など少なく、もう少し配慮が必要。せっかくリアス式海岸がきれいなのにもったいない。
- ・ 遊覧船の船頭さんの接客が大変良かった。
- ・ 高知県人の人柄、食べ物、土佐弁が大変良かった。
- ・ 道を尋ねた時、みんな親切に教えてくれた。
- ・ 3月末に高知であい博を訪れてから、梶原、安芸、土佐清水と4つの異なる場所にある施設を、気持ちよく回れた。
- ・ 竜串海中公園は大変景観がよい所なので、宣伝すべき。もったいないです。
- ・ 地元？の方がアイスクリーム販売や写真撮影を行うなど、地域を挙げて活性化に取り組んでいることが良く分かりました。
- ・ 各名所の一覧に写真などがあれば良いと思う。
- ・ 新潟からサイクリングで訪れました。何か？援助があれば頻繁に来高できると思います。
- ・ 民宿など、道路を通るといっばいあるので、インターネット等にドンドン掲載してほしい。
- ・ 道案内を親切にいただいた。観光に対する行政の強い意識が感じられた。

# 高知県観光客満足度調査票

Q1. 今回の高知県内のご旅行は何日間のご予定ですか。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 日帰り  | 2. 1泊2日 | 3. 2泊3日 | 4. 3泊4日 |
| 5. 4泊5日 | 6. 5泊以上 |         |         |

Q2. 今回の高知県を訪れるのは何回目ですか。

1. はじめて    2. 2回目    3. 3回以上の場合回数を記載してください→【     】回

Q3. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

(     )人    うち子供(     )人

↳ 2人以上の場合

- 1. 家族    2. 友人    3. 職場・学校等の団体旅行    4. その他

Q4. あなたは、高知県に期待してきたものは何ですか。ジャンルごとに記入してください。

自然 (     ) )

歴史 (     ) )

食 (     ) )

↳ 食のうち実際食べておいしかったものは何ですか

(     ) )

その他 (     ) )

Q5. 他の都道府県と比較した結果、高知県を訪れようと思った理由は何ですか。※2つまで選択

- |                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 自然や風景に惹かれたから                | 2. 食べたい(買いたい)ものがあるから  |
| 3. 名所・旧跡(博物館・資料館などを含む)を訪問したいから |                       |
| 4. アウトドア・キャンプなどの自然体験をしたいから     |                       |
| 5. 高知の歴史や文化を肌で感じたいから           | 6. 以前来たときの印象がよかったから   |
| 7. 移動距離も短く気軽に来られるから            | 8. 買い物                |
| 9. 旅費が手頃だったから                  | 10. 何となく面白そうだから(イメージ) |
| 11. その他(     )                 |                       |

Q6. 今回のご旅行の際に、不安に思ったことがあればご記入ください。(例)施設のバリアフリーの状況

--

Q7. 具体的に訪問した(する予定)の観光地を教えてください。

--

Q8. 今回のご旅行の情報源を教えてください。※2つまで選択

- |                       |            |                    |
|-----------------------|------------|--------------------|
| 1. 知人・友人の話・紹介         | 2. 前回のイメージ | 3. 宣伝(TV・ラジオ・雑誌等)  |
| 4. PR(パンフレット・キャンペーン等) |            | 5. インターネット(携帯電話含む) |
| 6. 旅行業者の紹介・ツアー参加      |            | 7. ブログコンクール        |
| 8. その他(     )         |            |                    |

Q9. ご旅行中の満足度についてお聞きします。

宿泊先について

1. 大変良い    2. 良い    3. 普通    4. 悪い    5. 大変悪い

施設名等 [     ] 理由 [     ]

食事・料理店について

1. 大変良い    2. 良い    3. 普通    4. 悪い    5. 大変悪い

施設名等 [     ] 理由 [     ]



## V お客様の声アンケート

### ● 概 要

2名のスタッフが「お客様の声アンケートはがき」を139の観光施設等を訪問し配布した。以後、定期的に配布・設置のお願いに伺った。

この報告書は平成22年2月から平成23年2月に返信された観光客からの声を集計したものである。

返信総数 753通 (内訳：春89件、夏305件、秋214件、冬145件)

「お客様の声」 回答者基礎データ

(表 5-1) 男女別割合

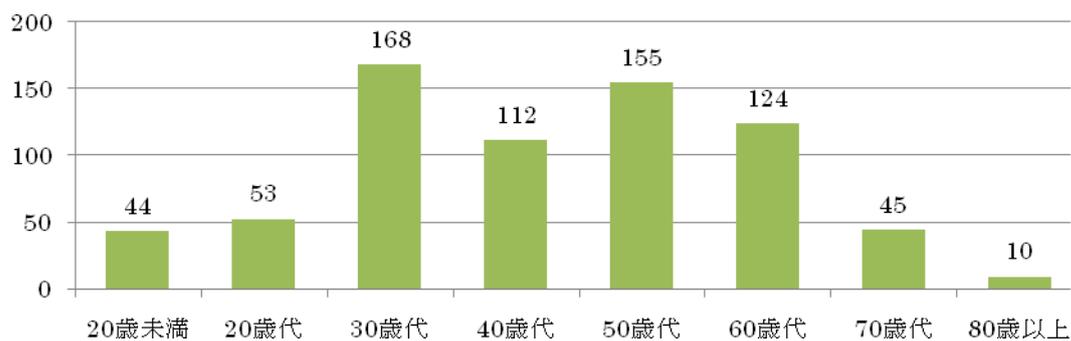
回答者男女別割合

	男性	女性	未回答	合計
件数	360	365	28	753
割合	47.8	48.5	3.7	100.0

(表 5-2) 年代別割合

回答者年代別割合

年代	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	未回答	合計
件数	44	53	168	112	155	124	45	10	42	753
割合	5.8%	7.0%	22.3%	14.9%	20.6%	16.5%	6.0%	1.3%	5.6%	100.0%

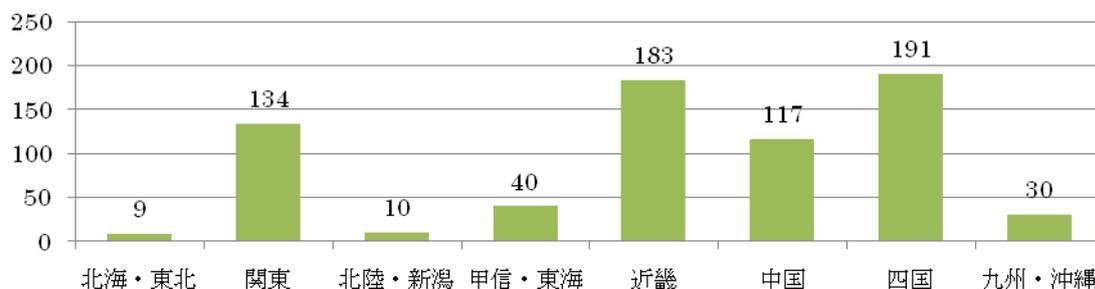


アンケートハガキの投函は、男女別では男性：約 48%、女性：約 49%と、ほぼ半々の割合となった。年代別では30代が最も多く約 22%、次いで50代が約 21%、60代が約 17%、40代が約 15%という結果となり、それ以外は10%以下となった。返信数を多くするには、施設でのハガキを置いてもらう場所、手に取って見てもらえる工夫なども必要である。

(表 5-3) 出発地

出発地ブロック別割合

出発地	北海道・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
件数	9	134	10	40	183	117	191	30	39	753
割合	1.2%	17.8%	1.3%	5.3%	24.3%	15.5%	25.4%	4.0%	5.2%	100.0%

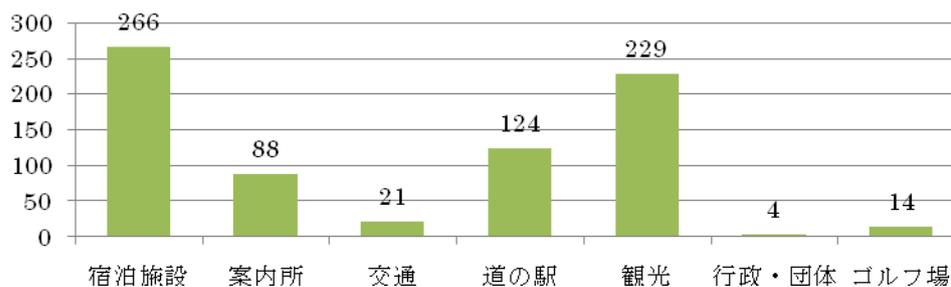


出発地ブロック割合は四国が191件で1番多く、2番目に多かったのは近畿で183件、次いで関東が134件、東海・甲信が40件、九州・沖縄が30件で、北陸・新潟や北海道、東北の観光客からの返信もあった。

(表 5-4) 返信されたハガキの設置箇所

ハガキ設置箇所別返信割合

分類	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光	行政・団体	ゴルフ場	その他	合計
件数	266	88	21	124	229	4	14	7	753
割合	35.3%	11.7%	2.8%	16.5%	30.4%	0.5%	1.9%	0.9%	100.0%



返信されたハガキは、宿泊施設が266件、次いで観光施設が229件、道の駅が124件、案内所が88件、交通が21件、その他件数は少ないが、ゴルフ場などからもあった。年間を通して宿泊施設、観光からの返信数が多い結果となった。宿泊施設は時間があるので返信を書いて頂けるお客様が多くいることが考えられる。また、交通や、観光案内所、ゴルフ場などからの返信数を多くするための工夫も必要だと考える。

「お客様の声」 満足度について

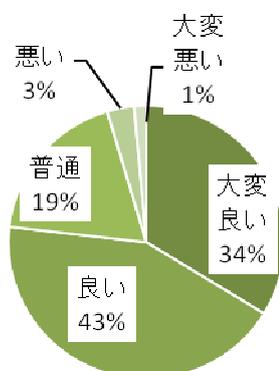
\* 平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっている。(グラフには未回答は含まない。)

(表 5-5) 宿泊先の満足度

評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	214	273	118	20	9	116	750	4.05

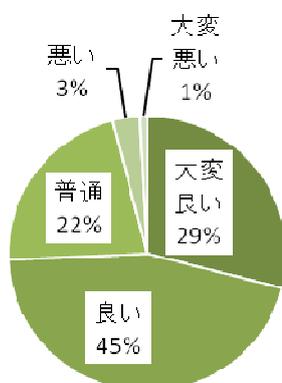


“大変良い”と“良い”のお客様が77%を占めた。理由は「価格がリーズナブル」「接客が親切」「設備、立地、料理が良い」などがあった。

“普通”のお客様は19%となっており、“普通”や“悪い”を選んだお客様の中には「来ていただいたという心遣いがほしかった」「老朽化して景観が台無し」「清掃が不十分」などのご意見があった。

(表 5-6) 食事処・料理店の満足度

評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	201	314	150	22	6	60	753	3.98

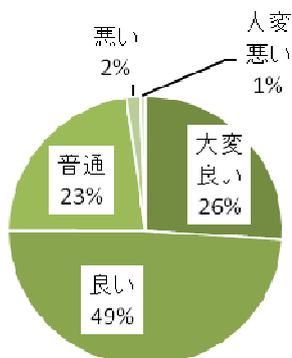


“大変良い”と“良い”を選んだお客様が74%を占めた。理由は「新鮮で手頃な値段」「種類が豊富」「サービス旺盛」「カツオが美味しかった」「対応が良かった」などのご意見があった。

“悪い”を選んだお客様は「席が少ない」「品数が少ない」「価格が高い」「料理が冷めていた」といったご意見があった。

(表 5-7) 観光施設の満足度

評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	187	352	163	12	4	34	752	3.98

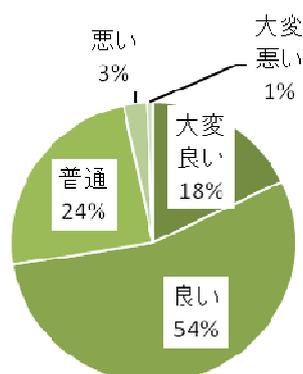


観光施設の満足度は“良い”が圧倒的に多いという結果になった。“大変良い”と合わせて75%になっており、「展示内容が分かりやすい」「バリアフリーが良い」「手入れが行き届いており、美観が良い」「見所が多い」など好意的なご意見が多かった。

一方で“大変悪い”を選んだお客様は「わざわざ見に行く景観でもない」「利用者を無視している」などの意見があった。

(表 5-8) 観光施設の美化の満足度

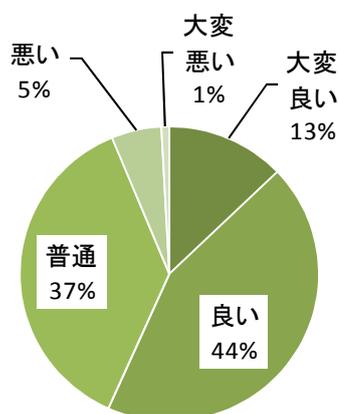
評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	128	391	173	19	5	37	753	3.86



“大変良い”は18%だが、“良い”の評価が54%で、「清掃が行き届いている」との意見も多く、また、“大変悪い”は1%、“悪い”は3%であった。“大変悪い”と“悪い”を選んだお客様のご意見としては「喫煙所が多い」「いろんな所でゴミを見かけた」などであった。

(表 5-9) 公共トイレの快適性についての満足度

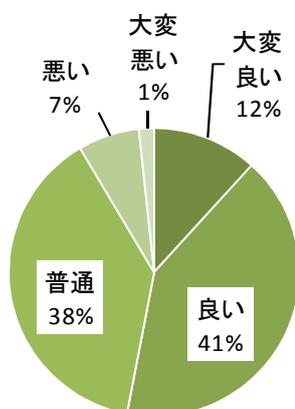
評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	90	306	258	38	6	55	753	3.62



“大変良い”と“良い”を合わせて57%、“普通”が37%、“悪い”が5%となった。「道端に公衆トイレがあるのは感激した」「掃除が出来ている」というご意見と、「洋式にしてほしい」「清潔感にやや欠ける」「ウォッシュレットが欲しい」といった意見等があった。観光客が厳しい目で評価する場所だけに、設置環境などの事情もあるが、管理維持、向上が求められる。

(表 5-10) 案内標識の満足度

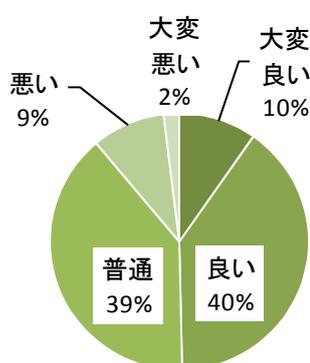
評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	84	296	276	49	12	36	753	3.55



案内標識の満足度は“良い”が41%、“普通”が38%であり、“悪い”と“大変悪い”が合計8%となった。「分かりづらい」「小さく見づらい」「遍路案内が少ない」といった意見が多く、高知は道路事情や、観光地が離れているといった問題があるので、看板を増やす、見やすくする、などの早急な対策が必要である。

(表 5-11) 高知の道の満足度

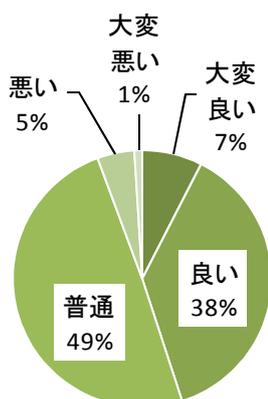
評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	70	288	283	66	14	32	753	3.46



“良い”が40%、“普通”が39%となっており、“悪い”と“大変悪い”の合計が11%と、案内板の設問に近い結果となっている。「狭い、舗装されていない」「時間により混雑する」「歩道が途中で無くなる、反対側になる」などといったご意見があった。

(表 5-12) 交通マナーの満足度

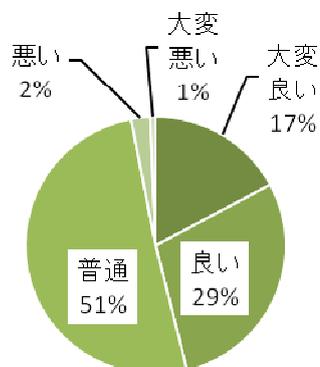
評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	52	261	343	32	7	58	753	3.46



交通マナーは“良い”が38%“普通”が49%、と半数以上を占める結果となった。「ウィンカーを出さない」「飛ばしすぎ」「無理な割り込みや追い越しがある」といった意見もあったが、“大変悪い”“悪い”は合計で6%という結果となった。

(表 5-13) タクシーの接客マナーの満足度

評価	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
件数	51	86	151	7	2	454	751	3.60

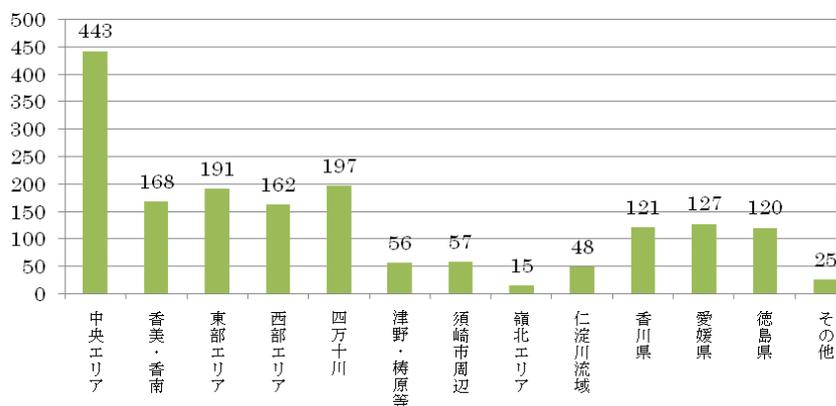


県内移動手段として自家用車が多く、利用者が限られているので未回答が454件あり、他の設問と比べて多くなった。良かった理由などには「親切だった」「案内やPRをしてくれた」「人柄がよかった」などの意見があった。

(表 5-14) お客様が訪れた地域

(複数回答有)

地域	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川	津野・梶原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他
件数	443	168	191	162	197	56	57	15	48	121	127	120	25
割合	58.8%	22.3%	25.4%	21.5%	26.2%	7.4%	7.6%	2.0%	6.4%	16.1%	16.9%	15.9%	3.3%



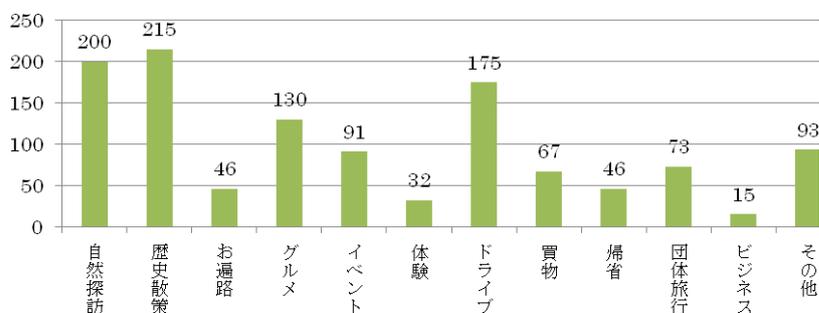
お客様が訪れた地域は「中央エリア」が443件と1番多く、次いで、「四万十川」「東部エリア」「香美・香南」「西部エリア」となっている。四国の他3県は、愛媛が127件、香川が121件、徳島が120件という結果となった。

仁淀、嶺北、須崎市、津野・梶原などの郡部の交通アクセスの改善と、体験型や、自然散策などの観光のPRや案内板を増やすなどが今後の課題になると考えられる。

(表 5-15) 旅行の目的

(複数回答有)

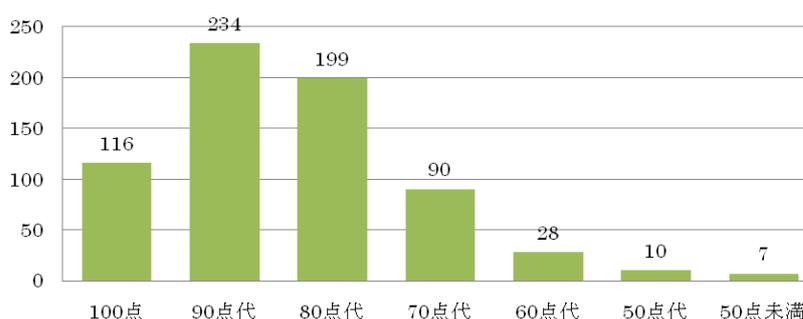
目的	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他
件数	200	215	46	130	91	32	175	67	46	73	15	93
割合	26.6%	28.6%	6.1%	17.3%	12.1%	4.2%	23.2%	8.9%	6.1%	9.7%	2.0%	12.4%



大河ドラマの影響で、歴史散策が 215 件と 1 番多い結果になり、次いで自然探訪が 200 件となった。体験の件数は 32 件と少ないが、海、山、川など自然に恵まれている県なので、季節にあった体験型、滞在型、ファミリー向けメニューを充実させ、県外に向けての PR 等が今後の課題になると考える。詳細な情報を求めるお客様の要望に応えるためにも充実した内容の HP などのネット活用も重要だと思う。また、お遍路さんの休憩所、案内板などを増やすなどの改善も望まれる。

(表 5-16) 旅行の満足度点数

点数	100点	90点代	80点代	70点代	60点代	50点代	50点未満	未回答	合計	平均点数
件数	116	234	199	90	28	10	7	68	752	84.6
割合	15.4%	31.1%	26.5%	12.0%	3.7%	1.3%	0.9%	9.0%	100.0%	



満足度の点数は、90 点代が 234 件と最も多く、次いで 80 点代が 199 件、100 点が 116 件、70 点代が 90 件で、平均点数は 84.6 点となった。各施設のおもてなしや、観光地やトイレの美化、交通面での整備など、1 つ 1 つの向上がより一層お客様の満足度を上げることにつながるため、ハガキでいただいた意見の一部と、60 点代以下の方の意見を参考に列記する。

【参考】意見の抜粋

(評価できる点=○・改善を望む点や要望など=△)

＜観光施設＞

- 日曜市は足の弱い私でも不思議と歩けるので、体が動くうちは何度も行きたいと思っています。グアバ茶を求めた時によく来て下さる方と覚えていて下さったのが嬉しかったです。
- 岡御殿は見事でした。保存に対する取り組みにより、見学出来て良かったです。
- 龍馬ファンの夫と一緒に2泊3日の旅でした。どの観光地に行っても気持ち良く過ごせる工夫がされており、暑い中でもさわやかな旅となりました。ありがとうございました。
- △ よさこい祭りはあいにくの悪天候でした。栈敷席まで雨よけの配慮をすべきです。
- 夏休みに毎年四万十市に来ています。海も山も川も本当に美しく、地元の方々の優しさに触れて、とてもリフレッシュできる田舎まちです。この美しさを壊さない程度に便利にしてほしい。
- △ スタンプラリーがたくさんあるが、どれもスタンプを集めるのが難し過ぎます。1つの観光地の中でスタンプを集められるようにしてほしい。1度の旅行で、そんなにたくさん行けません。
- 高知城には開門時間より早くに着いたのに、快く入れて下さり、暑い時期にととてもうれしい冷たいおしぼりのサービスをしていただき、お城でのこのサービスにはとても感動しました。
- 龍河洞に行って尾長鳥、その他の鳥を見て感動しました。お土産屋さんもあり楽しかったです。
- どの人もとても優しく、嫌な思いをする事はありませんでした。駐車場も多くあり、快適な旅行でした。ただ、西部、四万十は宿泊施設が少なく予約を取るのが大変でした。
- △牧野植物園に行き、手入れが十分されていて良かった。園に関するグッズがもう少しあれば良かったと思いました。
- 龍馬伝に興味を持って初めての四国でしたが、諸施設だけではなく、海や川など自然の美しさが印象的でした。商業化しないことも大事かと思いました。
- 高知東海岸観光周遊バスを利用しました。岩崎弥太郎を扮したガイドは面白かったです。パンフレットもたくさんいただき、非常に中身の濃い旅となりました。
- 龍馬伝を見て歴史を感じたくて来県しました。ボランティアの方が龍馬や昔の侍まいについて解説してくれましたがとても分かりやすく良かったので、今度は弥太郎について知りたいと思いました。
- モネの庭はやはり花ざかりの春から夏がいいかも。しかし冬の池の水面が鏡になり、パチリ。これが最高の思い出になりました。また買い物に観賞に出向きたいです。

- 史跡、博物館など見るべき物や自然にあふれ何度でも足を運びたい。
- 色んな発見がありとても楽しかった。嶺北の大杉のガイドさんがとても親切でした。
- 龍馬に関するイベントを見るため出かけたが、他にも見る所があり楽しかった。近いので高速が安い土日にまた訪れたい。
- 四国一周したが高知県は良いと思いました。また行きたいと思います。
- 観光タクシーを利用したが、案内が大変良く高知の旅が心に残ります。機会があれば再度訪ねたいと思います。
- 小さい娘がいたので色々制限がある中、アンパンマンミュージアムや水族館、動物園に温泉、グルメ、様々な高知の魅力を堪能しました。また行きたいです。
- △ であい博会場は規模が小さく、呆気ない感じでした。
- △ 観光地をもう少し工夫して、足の弱い人でも見学できる仕組みを考えてみてはどうか。
- △ 観光マップや標識案内板などを充実させてほしい。せつかくの建造物や物語性のある山などは観光資源なのでうんちくを書いておくとありがたく感じます。飲食、宿泊施設の人達はシャイ過ぎるのでもっとフレンドリーにすると良い。
- △ ある宿で温泉は良かったけど、終了時刻前なのに、風呂の掃除に来られて、不愉快でした。
- △ 高知空港ですがラウンジがないので早く空港についても落ち着けません。拡張するならその辺は改善して欲しい。
- △ ある宿で、アレルギーの食材の名前を言っていたのに、料理に出てきた。
- △ もっとファミリー向け(乳幼児など)に配慮した設備(トイレや歩道など)が多いといいです。
- △ ある宿泊施設で夕食時間にレストランに行っても何一つ料理が用意されていなかった。料理が揃ったのは35分後。昨年も同じだったため意見書を提出したが生かされていなかった。

## <交通>

- △ 道路から各施設の入口や経路を、分かりやすくしてほしい。
- △ 土日は桂浜へ行く道が大変混雑していたので、混み情報など事前に知らせる工夫をしてほしい。
- △ 交差点名がなく、カーナビの案内でも迷うことが多かったです。交差点名や記号をカーナビにも反映してほしい。
- 路面電車が走っている街が、とてもいい感じですが、これからも大切にしていってほしいです。
- △ 日曜市のまわりに路上駐車(Pエリア以外)が多く、市場関係者の車も移動させてほしい。

- ツーリングにもとても良い道が多くて高知が好きになりました。また来ます！！
- △ 交差点には「町名」が必要です。お遍路さんのために「道路案内標識」の即刻設置をお願いします（距離・方向・町名・寺・特産物等）。親切・心配りある案内が必要です。
- 標識や道路状況を補う土地の方々の親切を感じられるひと時でした。
- △ 交差点のアルファベット表記は良いが、それに対応する地図が案内所がない。すべての地図に表記しないと不便。
- △ 足摺岬周辺は道が狭く駐車場も少ない。少し離れた場所でも良いから駐車場を確保し、シャトルバスの運行等検討しては？
- △ 標識が設置されていない所や枝などで見えにくい所があった。右折、左折レーンの表示をもう少し手前から分かるようにしてほしい。
- △ TVのせいで仕方がないですが「龍馬」一色過ぎかと。名産や限定品などをもっとアピールすれば良いのでは？

## <食>

- △ しらす丼の旗が立っていて、食べてみたかったのですが、どこで食べられるのか分かりにくかったのと、値段も書いてないところもありました。
- △ひろめ市場はすごく食べ物が美味しく良かったが、ちょっと食べる席が狭い。
- 高知県は食材がとても新鮮で美味しいものを売っており感動しました。市場も大変良かったです。
- △ 高知は築地のようにいい食材があるので、市場にもっと観光客を呼べるようにすべきだと思います。
- △ 地元ならではのグルメ情報がもう少し欲しいです。インターネットで見てもカツオのタタキばかりだったので、他のグルメ情報があればもっと楽しめたと思います。
- 道の駅や直販所の新鮮野菜と価格に満足しました。

## <情報・PR>

- △ 駅の観光案内所がもう少し分かりやすいと良いと思いました。たとえば、屋形船の個々の情報が、各々に尋ねないといけないのは少し煩雑です。
- 各自治体や観光地のパンフレットが充実していて、観光に力を入れている事が分かった。Iターンを考えているので、候補地の一つになると思った。
- 本県の観光HPは情報が乏しいが、行ってみたら、とてもよい所なので、もっと多くの人に知ってもらうため、県全体の取組みで、キチンとした観光HPを作してほしい。
- △ 日帰り温泉施設(高知県内全体)が詳しく掲載されているパンフレットがあると嬉しい。

- あらゆる観光施設に高知のパンフレットが置いてあって助かった。
- △ 龍馬伝の大河ドラマが終わっても坂本龍馬については色々取り組みをして新しいものを伝えてほしい。
- △ 山間部のPR(例：大川村)のパンフレットの充実をお願いします。
- △ 交通の便がよくないのを実感。道の駅などに次の道の駅などの地図、案内、パンフが欲しい。
- △ イベント会場に力が入るのは分かるが別の観光地にも気を使ってください。
- △ せっかく高知まで来たのにほとんどの観光施設が休館(年末年始)であった。
- △ 1月下旬に四万十川流域へドライブしたかったが、雪があるのかどうか聞く人により情報が異なり、結局は海岸線(国道56号)を通ることになり残念だった。
- △ 88ヶ所参りを逆に行う時、看板などが見えづらい。

### <嬉しかった>

- スタンドで道を聞いたら、親切に教えてくれ、高知の人の印象がすごく良くなった。
- 高知の人は、私が道を聞いた人は皆親切でした。嫌な顔色をした人は1人もいなくてGOOD!
- 地元の人にトイレをお借りしますと、声かけした時、本当に温かい笑顔でどうぞ〜と返して下さり、気持ち良かったです。ありがとう。
- 土佐電鉄、乗車前のおしぼりサービスに感動しました。高知城内にもおしぼりサービスがあり今後も観光客の立場に立った優しいサービスを続けてもらえると嬉しいです。
- 室戸ジオパークに寄ったら、荷物を進んで「預かりますよ」と言われたことに感激しました。
- 自家用車利用のため2、3度、国道に迷ったが通りがかりの人に尋ねたところ、いずれも非常に親切に教えていただきました。感謝しております。
- いろいろな人との出会いや思いやり、親切な対応が嬉しかった。感謝です。
- 本当に高知が大好きです。人、言葉、食べ物、全て好きです。高知の人と話していると楽しくなります。

### <マナー>

- △ アーケード内の自転車のマナーの悪さ。日曜市内での歩行タバコのマナーの悪さが気になりました。
- △ 道に、たばこや缶、ビニール袋などをよく見かけたので、いやな気分になりました。

## VI おもてなしの宿アンケート

### ● 概 要

2名のスタッフが「おもてなしの宿アンケートはがき」を45の宿泊施設を訪問し配布した。以後、定期的に配布・設置のお願いに伺った。

この報告書は平成22年2月から平成23年2月に返信された観光客からの声を集計したものである。

返信総数 274通（春45件、夏125件、秋73件、冬31件）

## 「おもてなしの宿」 回答者基礎データ

(表 6-1) 男女別割合

回答者男女別割合

	男性	女性	未回答	合計
件数	152	105	17	274
割合	55.5%	38.3%	6.2%	100%

(表 6-2) 年代別割合

回答者年代別割合

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
件数	6	20	66	52	52	49	15	2	12	274
割合	2.2%	7.3%	24.1%	19.0%	19.0%	17.9%	5.5%	0.7%	4.4%	100.0%

「おもてなしの宿」の返信は、男性が多く約56%、女性が約38%、未回答が約6%となった。年代は30代が1番多く66件で、次いで40代が52件、50代が52件と同数で、60代が49件、20代が20件、70代が15件、それ以外は10件以下という低い結果となった。

(表 6-3) 出発地

出発地ブロック別割合

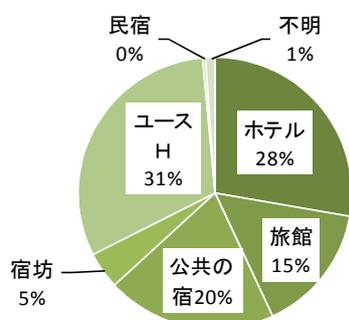
出発地	北海・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
件数	8	4	46	22	94	26	38	8	27	273
割合	2.9%	1.5%	16.8%	8.1%	34.4%	9.5%	13.9%	2.9%	9.9%	100.0%

出発地ブロックでは近畿が最も多く94件となり、次いで関東が46件、四国が38件となった。

E T C割引の普及や龍馬伝の影響があり、近畿や関東圏の割合が高くなっていると考えられる。中国・四国は日帰り圏内ということもあり、返信率は低くなっている。

(表 6-4) 返信された封筒の設置箇所

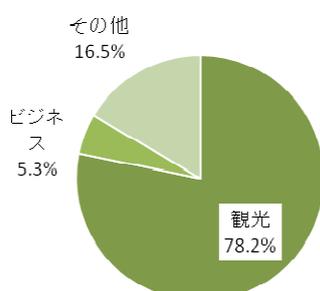
	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	不明	合計
件数	76	42	55	12	85	1	3	274
割合	27.7%	15.3%	20.1%	4.4%	31.0%	0.4%	1.1%	100.0%



アンケートが返信されてきた宿としては、ユースホテルが 31%を占めた。次にホテル、公共の宿、旅館と続く。ユースホテルの割合が多い理由は、宿の関係者や宿泊者同士の触れ合いがあり、情報交換が気軽にできるということなどが挙げられる。

(表 6-5) 旅行の目的

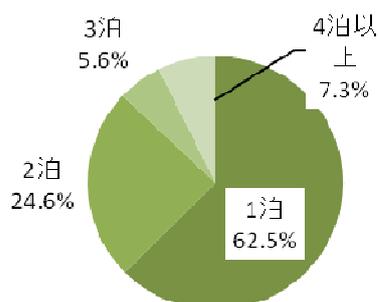
目的	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
件数	190	13	40	31	274



観光が 190 件と 1 番多い結果となっている。その他の内容としては「お遍路」や「結婚式、同窓会」などがあった。

(表 6-6) 宿泊日数

日数	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	平均宿泊数
件数	155	61	14	18	25	1.64



宿泊日数は圧倒的に 1 泊が多く 155 件であった。次いで 2 泊が 61 件という結果となった。平均宿泊数は 1.64 泊となった。

## 「おもてなしの宿」 満足度について

\* 平均点数について

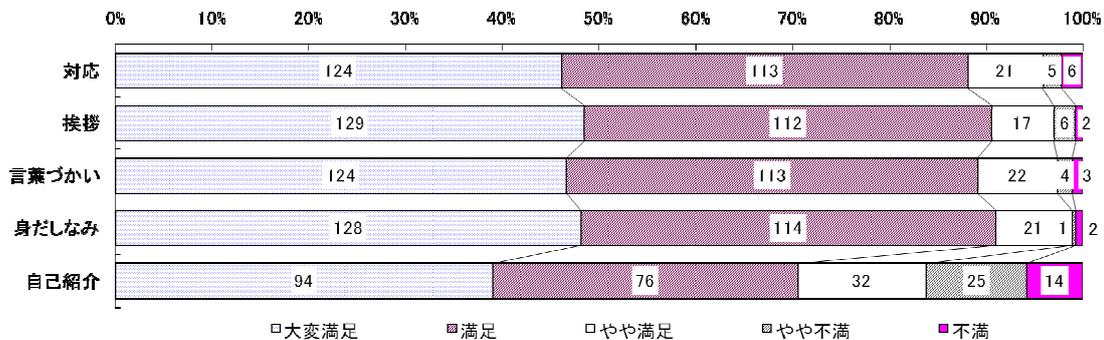
5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっている。(グラフには未回答は含まない。)

\* 合計について 回答数の合計 (今回は 45 通) を表示している。

(表 6-7) 予約係・フロント係のサービスについて

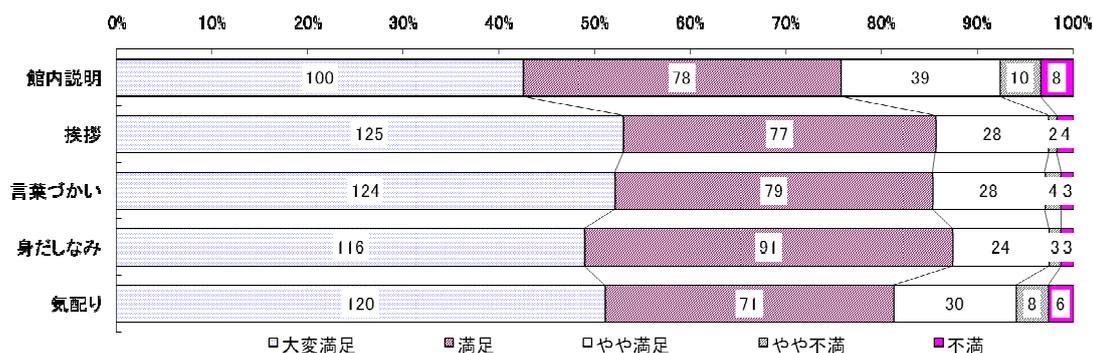
	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	124	113	21	5	6	5	274	4.28	4.24
挨拶	129	112	17	6	2	8	274	4.35	
言葉づかい	124	113	22	4	3	8	274	4.32	
身だしなみ	128	114	21	1	2	8	274	4.37	
自己紹介	94	76	32	25	14	33	274	3.88	



予約係・フロント係のサービスについては自己紹介の設問以外は平均が4点代と、満足度が高い結果となった。自己紹介については“やや不満”“不満”“未回答”の件数が他より多い結果になっている。しかし、「名札が付いているのでそれを見た」や「ネット予約」「名前は名乗らなかったが丁寧な対応だった」などのご意見もあった。比較的どの設問も“大変満足”“満足”の割合が高く、「明るくさわやかな笑顔が印象的」「質問に丁寧に答えていただき感じが良かった」「皆さん親切で清潔感があった」などの意見があった。

(表 6-8) 客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均	全体平均
館内説明	100	78	39	10	8	39	274	4.07	4.26
挨拶	125	77	28	2	4	38	274	4.34	
言葉づかい	124	79	28	4	3	36	274	4.33	
身だしなみ	116	91	24	3	3	37	274	4.32	
気配り	120	71	30	8	6	39	274	4.24	



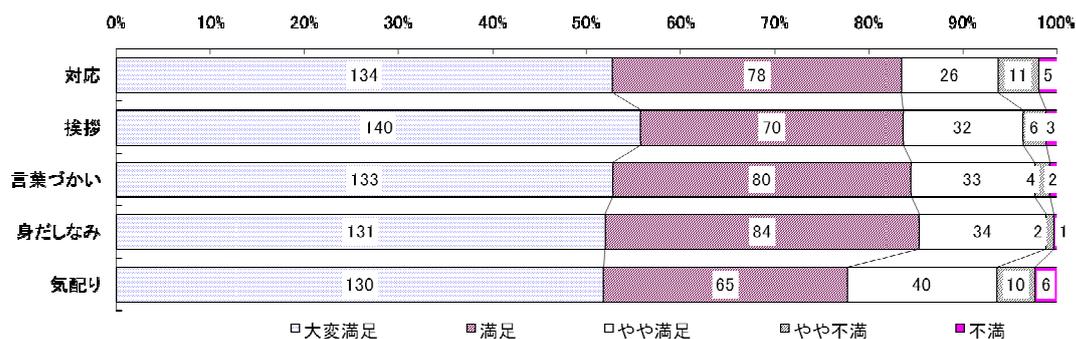
客室係のサービスについては他の設問より未回答が多いものの、満足度が高い結果となった。未回答が多いのは、客室係がない施設や「チェックインが遅く、会っていない」などの理由があり、評価できなかったためと思われる。

高知市内の旅館などでは「夕食時の気配りがありがたかった」、郡部の宿泊施設では「ゆったりとした時間を提供してもらえた」「遅れて到着したのですが色々な気配りを感じた」「部屋へ案内する時、施設を案内しながら進んでくれた」というご意見があり、満足度が高い施設は、地域に関わらず、客室係のサービスが行き届いているという結果となった。

館内説明の設問は、“やや不満”、“不満”を合わせて18件あり、他の設問から比べて少し多く、さらに丁寧な説明が求められてる。

(表 6-9) レストラン・食堂系のサービスについて

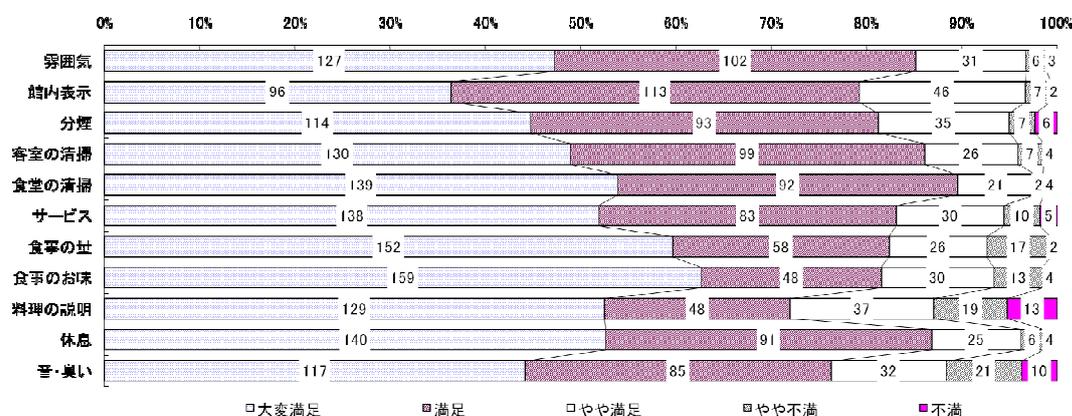
	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均	全体平均
対応	134	78	26	11	5	20	274	4.28	4.31
挨拶	140	70	32	6	3	23	274	4.35	
言葉づかい	133	80	33	4	2	22	274	4.34	
身だしなみ	131	84	34	2	1	22	274	4.36	
気配り	130	65	40	10	6	23	274	4.21	



レストラン・食堂系のサービスについては「地元の食材を使っていて大変おいしかった」「珍しい食材のことを楽しく説明してくれた」「食事の内容だけでなく器も雰囲気があって良かった」などのご意見があり、満足度が高くなった。反面、「従業員のおしゃべりが聞こえる」「朝食時、後から来た方がどんどん先に配膳され後回しにされ少し不愉快でした」「アレルギーを伝えていたのにその料理が出た」などのご意見もあり、繁忙期の接客サービスの向上と気配りが満足度を上げる課題と思われる。

(表 6-10) 施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均	全体平均
雰囲気	127	102	31	6	3	5	274	4.28	4.24
館内表示	96	113	46	7	2	10	274	4.11	
分煙	114	93	35	7	6	19	274	4.18	
客室の清掃	130	99	26	7	4	7	273	4.29	
食堂の清掃	139	92	21	2	4	16	274	4.40	
サービス	138	83	30	10	5	8	274	4.27	
食事の量	152	58	26	17	2	19	274	4.34	
食事のお味	159	48	30	13	4	20	274	4.36	
料理の説明	129	48	37	19	13	28	274	4.06	
休息	140	91	25	6	4	8	274	4.34	
音・臭い	117	85	32	21	10	9	274	4.05	



半数以上の方が「食事の量」「食事のお味」「食堂の清掃」「サービス」「休息」で“大変満足”を選び、“不満”は「料理の説明」「音・臭い」以外は10件以下という少ない結果となった。「地元の食材や野菜を使った料理が良かった」「もう少し高知の色を出してほしい」などのご意見があり、県外客も高知でしか食べられない料理を求めている。

「音・臭い」に関しては平均点が一番低く、水の滴る音、エアコンや換気扇の音、タバコの臭い、お風呂の塩素の臭い、消臭剤の臭いなどが挙げられている。“大変満足”と“満足”の合計件数が他の設問と比べて低いので、総合的に見て、この項目の課題と思われる。意見としては「開けた窓が閉まらない」「隣の部屋のドアの開閉の音が気になる」などの設備面での意見や、「バスルームに長い毛」「エアコンにホコリ」「といった清掃面での不満も挙げられている。全体的に平均点も良いので、料理説明や設備サービス、分煙などのさらなる向上が他の設問の満足度も相乗効果で上がっていく結果となり、全体の満足度も高くなると考える。

## 【参考】 意見の抜粋

(評価できる点=○・改善を望む点や要望など=△・その他=◇)

### <接客・応対>

- 突然の電話にも関わらず良い応対をしていただきました。
- 母親が障害者だったのですが、お風呂に入る時も親切に手伝って頂き本当に感謝しています。
- 母の誕生日のお祝いでサプライズをお願いしたのですが、快く引き受けていただき、ありがとうございました。
- △ 泊まり時間(チェックイン、チェックアウト)などは融通をきかせてほしかったです。
- 毎日、楽しく思い出がいっぱいでき、本当に感謝いっぱいです。カヌーも最初から丁寧に教わり、失敗している私にも、サポートしていただき、何とか最後まで、乗ることができ、最高でした。
- 3歳児の子供にも優しく接して下さり、スタッフ一同の皆様が館内では必ず挨拶をして下さり、気分よく宿泊ができました。また、後日には手紙をくださり、うれしく思いました。
- ホテルの職員の方に足摺岬の先端までボックスカーで連れていってもらい、冬の星座の説明をしていただき、感動しました。素晴らしい企画だと思いました。
- お遍路の途中、初めて泊まらせていただきましたが、暖かいおもてなしに疲れもすっかりとれ、2日目も無事歩き通せました。本当によい思い出となり、厚く御礼申し上げます。
- △ 朝食の時、ホールに人がいなかった。バスタオルを持ってきて欲しいとお願いしたのですがなかなか持って来てくれず困りました。
- △ レストランのスタッフの対応は良いが料理内容を理解していない。
- 四万十川でカヌーをしたくて今回参加しました。四万十川の説明もカヌーのインストラクションも上手くととても楽しめました。カヌーツアー時の移動や、沢登り、食事なども心配りが行き届いていました。
- 立体駐車場の担当者が頑張っているのは気持が良かった。

### <食事>

- 食事の量がちょうど良く、内容もヘルシーで、健康を第一に考えられていた。薄味で美味しかった。
- △ 部屋のお茶に高知のお茶は無理でしょうか。
- 安いのに豪華な夕食で驚きました。
- 山菜やお魚が子どもにも優しいお味で、親子共々大変満足しています。従業員の方々もみなさん優しく接していただきました。ありがとうございました。
- 料理最高！これだけでも行った甲斐がありました。

### <施設>

- 宿泊者は駐車場無料とミネラルウォーターサービスがありがたかった。
- レンタサイクルの無料が良い。
- インテリアや内装など、細かいところまで、手入れが行き届いており、サービスも充実していました。
- △ 館内にたばこ臭が漂い不快でした。
- △ 偶然とはいえボイラー故障で入浴できなかった。浴室に断わりの張り紙はあったが、なんとか修理して朝風呂に入れてもらいたかった。浴室前にて対応した方が良いと思いました。浴室に行って初めて入浴できないことを知った人がかなりいた。
- 宿坊にもかかわらず、旅館のようにゆっくりできました。
- 大自然の中、静かで満点の星空が素晴らしく、食事がものすごく美味しかった。
- 立地条件が良い上に部屋もスタッフの方々も申し分なく、大変コストパフォーマンスに秀でたホテルでした。また、駐車場の方の対応も丁寧でまた泊まりたいと思うホテルでした。
- 料金の割にコンパクトながら設備が良く整っていました。部屋が狭いように思いましたが料金からすると仕方ないと思います。
- △ 建物の至る所で、老朽化が見られました。大変なので改修とまでは言えませんが、スタッフでも簡単に直せることは率先して行動すると、見違えると思いました。例えば、「蝶番の交換」「クモの巣とり」「客室カーテンの洗たく」「ペンキ塗り」など。
- 10年前から時々この宿に来ますがいつも温かく自分の田舎に帰って来たようなホッとする所です。
- △ ラジオ（FM、BGM）が故障しているなど全体的に安かろう、悪かろうでとても不満。
- 露天風呂からの太平洋の眺めは絶景で本当に素晴らしかったです。ホテルは古かったので畳や壁紙等汚れてはいましたがきれいに清掃されていました。
- △すごく居心地よく過ごすことができましたが、タバコの臭いが気になりました。もう禁煙にしたらどうでしょうか

### <その他>

- △ 宿泊施設は満足できるものですが、浜に散歩に行った時にゴミが目立ちます。海の近くの宿泊施設を売りにしているのですから、前の浜のゴミも片付けられたら良いと思います。
- 夜明けのカヌーツーリングに参加しましたが本当に良い体験ができました。
- 部屋では龍馬に関するクイズがあり、退屈せずに過ごせました。

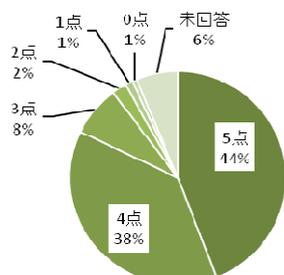
### <清掃>

- △ 電話台の下がゴミでいっぱいだったのはビックリした。
- △ お風呂の洗い場の電気カバーの汚れ脱衣所に髪の毛がたくさん落ちていた。

## その他

### その他 1. 当施設を5点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

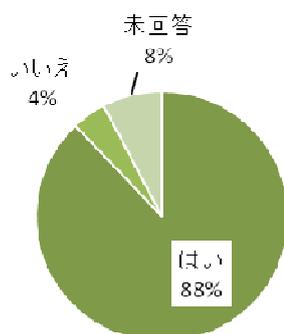
点数	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
件数	121	104	21	6	3	2	17	274	4.28



4.5などの整数ではない評価も4点台に加えている。全体的に点数の高い件数が多く、平均点が高い結果となった。

### その他 2. 機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
件数	241	12	21	274

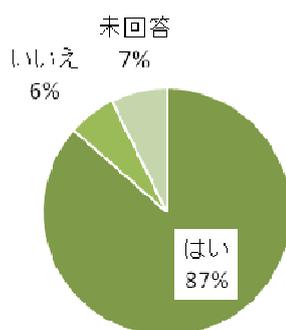


再度ご利用して頂けるお客様が全体中、約88%を占めている。

“いいえ”と“未回答”を選んだお客様は「エアコンにほこり」、「食事に紙が混入」、「食事が美味しくない」、「電化製品の音や故障」、「職員の対応の悪さ」などのご意見があった。

### その他 3. 当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
件数	237	17	20	274



お知り合いにご紹介していただけるお客様が約87%を占めている。

「再度ご利用」の項目で“いいえ”と“未回答”を選んだお客様が、この項目でも“いいえ”を選択している。

## VII プロスポーツキャンプ調査

### 1 概要

#### ●はじめに

本業務は、平成 22 年秋期から平成 23 年春期にかけて、県内各所で行われたプロ野球やサッカーJリーグのキャンプ、オープン戦、プロゴルフのトーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

対象チームは、プロ野球としてSKワイバーンズ、阪神タイガース、オリックス・バッファローズ、埼玉西武ライオンズ。サッカーは、Jリーグのアルビレックス新潟、東京ヴェルディ、徳島ヴォルティス。

対象試合は阪神 VS オリックスの 2 試合（オープン戦）、男子ゴルフプロトーナメント「カシオワールドオープン」とした。本来は 3 月にゴルフ女子プロトーナメントが開催予定であったが、東日本大震災の影響で中止となった。

アンケートを行った場所は 5 か所で、調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4 名）による対面聞き取り方式とした。また、1 グループに 1 名（1 回答）を徹底している。そのため、SKワイバーンズは観客が少なく、何度も会場へ足を運ぶこととなった。

#### ●アンケート実施場所

（高知市営球場、春野総合運動公園、安芸市営球場、黒潮カントリークラブ、高知市東部運動場）

#### ●アンケート対象

##### （プロ野球）

SKワイバーンズ、オリックス・バッファローズ、阪神タイガース  
埼玉西武ライオンズ、オープン戦 2 試合

##### （Jリーグ）

アルビレックス新潟、東京ヴェルディ、徳島ヴォルティス

##### （ゴルフ）

カシオワールドオープン

## 2、アンケート回答者の傾向（高知県を含む）

プロスポーツ観戦をする旅行者の傾向をみると、年齢は30代が約24%、40代が約22%と多かった(表7-1)。同行人数の平均は2.4人で(表7-9)、形態をみると、「1人での観戦」、「夫婦」、「友人・知人」が上位となった(表7-8)。主な入込交通機関は自家用車が80%以上で、次いで航空機が6%となった(表7-11)。

プロスポーツ観戦の回数は、4回以上が60%以上あり、初めての方は約19%であった(表7-6)。

出発地ブロック割合は、四国4県で約61%、近畿が約29%、次いで中国、関東と続く(表7-4)。ただ、高知県を除いた場合の出発地は数字が大きく変わり、近畿が約47%と最も多く、四国(3県)が約36%、中国が約8%、関東が約5%であった。阪神タイガース、オリックス・バファローズなど、関西のプロ野球チームのキャンプ・オープン戦に、近畿ブロックからの入込が多くみられた。

なお、今回のアンケート回答者の県内旅行日数は、日帰りは約68%、宿泊は約32%(表7-2)。宿泊者約32%の内訳は、1泊2日が約22%、2泊3日が約7%、3泊以上が約3%となった(表7-5)。

県外客の1人あたりの平均消費額は18,507円という結果になった。年代別に平均消費額の合計をみると、60代が25,026円と最も高くなっている。次いで70歳以上の19,015円、30代の18,811円、40代の18,348円、20代の16,974円、20歳未満の16,344円、50代の14,402円と続いた(表7-12)。

### 3、アンケート結果の特徴

#### ●プロ野球の宿泊者の高さに注目

プロスポーツキャンプ調査のなかで最も気になった結果は、プロ野球と J リーグを比較すると、プロ野球のほうは高い割合で県外から観戦に訪れているのに対して、J リーグのサッカーキャンプは、県内からの観戦や、県外からの日帰り客が多い傾向がある(プロ野球: 県外約 65%・県内約 35%、J リーグ: 県外 42%、県内 58%、ゴルフ観戦: 県外 51%、県内 49%)。

#### 【参考】スポーツ区分別県内客・県外客割合(%)

スポーツ区分別日帰り客・宿泊客割合(%) ※高知県除く

	県内客	県外客	合計		日帰り	宿泊	合計
プロ野球 (n=1230)	35.2	64.8	100.0	プロ野球 (n=797)	43.7	56.3	100.0
Jリーグ(n=150)	58.0	42.0	100.0	Jリーグ(n=63)	81.0	19.0	100.0
ゴルフ (n=200)	49.0	51.0	100.0	ゴルフ (n=102)	60.8	39.2	100.0
全体 (n=1580)	39.1	60.9	100.0	全体 (n=962)	47.9	52.1	100.0

#### ●宣伝媒体を使い分けることが必要な時代

キャンプ観戦の情報源割合をみていくと、「来たかった・家族の希望」がトップで、次に「宣伝」、「インターネット」が続いた(表 7-10)。

「宣伝」、「インターネット」を年代でみていくと、宣伝は 20 代未満から 40 代までが 20%前後、50 代から次第に割合が高くなっている。逆にインターネットは 20 代未満から 40 代までは 20%台だが(最高は 20 代の約 28%)、50 代から急激にさがり、70 代は約 2%となった。

このことから、年代によって「影響するメディア」の違いが分かる。

## ●プロスポーツ観戦前後の動きを調査

プロスポーツ観戦をした前後の行動を聞き取りした。その結果、「立寄りなし」が約67%と最も高く、「その他」が約17%、「桂浜」が約12%、「日曜市」が約10%、「高知城」が約8%と続いた。

立ち寄り地なしの割合が高いのは、高知県観光にとってもったいないもの。逆に考えれば潜在的可能性があり、「スポーツ観戦前後に県内各地へ観光にでかけよう」と思う観光地の情報、温泉や癒し、食べ物、体験観光の情報など、興味をひく情報発信をしていく必要がある。

### 【参考】立寄観光スポット(件数、%) ※複数回答あり

		室戸岬	モネの庭	龍馬歴史館	のいち動物園	龍河洞	アンパンマン	牧野植物園	桂浜	龍馬記念館	高知城	日曜市	四万十川	足摺・竜串	その他	立寄りなし
計 (n=1580)	件数	40	3	10	13	8	32	19	184	67	128	158	16	12	263	1,057
	%	2.5	0.2	0.6	0.8	0.5	2.0	1.2	11.6	4.2	8.1	10.0	1.0	0.8	16.6	66.9
県内 (n=618)	件数	4	0	0	1	0	2	3	2	1	0	4	0	0	42	565
	%	0.6	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.5	0.3	0.2	0.0	0.6	0.0	0.0	6.8	91.4
県外 (n=962)	件数	36	3	10	12	8	30	16	182	66	128	154	16	12	221	492
	%	3.7	0.3	1.0	1.2	0.8	3.1	1.7	18.9	6.9	13.3	16.0	1.7	1.2	23.0	51.1

## 4 調査結果

### (1) 年代別対象者割合

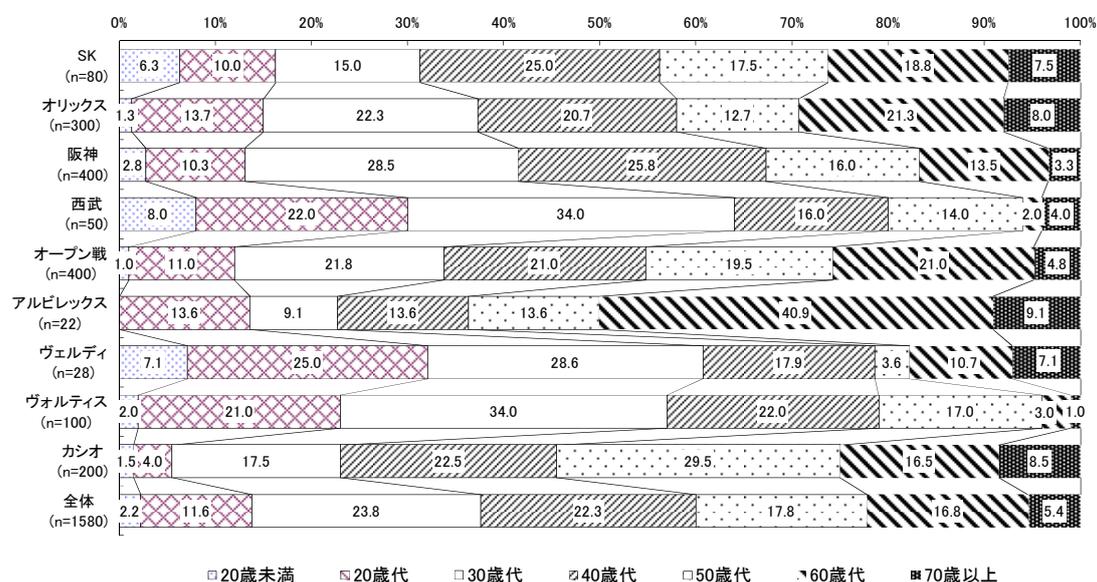
(表 7-1) 年代別調査対象者割合 (%) ※高知県含む

チーム \ 年代	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
SK(n=80)	6.3	10.0	15.0	25.0	17.5	18.8	7.5	100.0
オリックス(n=300)	1.3	13.7	22.3	20.7	12.7	21.3	8.0	100.0
阪神(n=400)	2.8	10.3	28.5	25.8	16.0	13.5	3.3	100.0
西武(n=50)	8.0	22.0	34.0	16.0	14.0	2.0	4.0	100.0
オープン戦(n=400)	1.0	11.0	21.8	21.0	19.5	21.0	4.8	100.0
アルビレックス(n=22)	0.0	13.6	9.1	13.6	13.6	40.9	9.1	100.0
ヴェルディ(n=28)	7.1	25.0	28.6	17.9	3.6	10.7	7.1	100.0
ヴォルティス(n=100)	2.0	21.0	34.0	22.0	17.0	3.0	1.0	100.0
カシオ(n=200)	1.5	4.0	17.5	22.5	29.5	16.5	8.5	100.0
全体(n=1580)	2.2	11.6	23.8	22.3	17.8	16.8	5.4	100.0

年代別調査対象者割合をみると、全体では「30代」が約24%で、最も多くなっている。次いで、「40代」の約22%、「50代」の約18%、「60代」の約17%と続く。

チーム別に多かった年代をあげると、SKは「40代」が最も多く、オリックス、阪神、西武、ヴェルディ、ヴォルティス、オープン戦は「30代」が多くなった。アルビレックスは「60代」、カシオは「50代」が多く、オープン戦は、「30代」～「60代」に近い割合となっており、幅広い年代の入込があったことが分かる。

【参考】年代別調査対象者割合(グラフ) ※高知県含む



【参考】スポーツ区分別年代割合(%)

		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
全体	計(n=1580)	2.2	11.6	23.8	22.3	17.8	16.8	5.4	100.0
	県内(n=618)	2.6	11.7	19.6	17.2	18.3	21.2	9.5	100.0
	県外(n=962)	2.0	11.6	26.5	25.6	17.5	14.0	2.8	100.0
プロ野球	計(n=1230)	2.3	11.8	24.1	22.5	16.3	17.7	5.2	100.0
	県内(n=433)	2.3	12.2	19.4	16.4	16.2	23.6	9.9	100.0
	県外(n=797)	2.3	11.5	26.7	25.8	16.4	14.6	2.6	100.0
Jリーグ	計(n=150)	2.7	20.7	29.3	20.0	14.0	10.0	3.3	100.0
	県内(n=87)	4.6	16.1	27.6	19.5	11.5	14.9	5.7	100.0
	県外(n=63)	0.0	27.0	31.7	20.6	17.5	3.2	0.0	100.0
ゴルフ	計(n=200)	1.5	4.0	17.5	22.5	29.5	16.5	8.5	100.0
	県内(n=98)	2.0	5.1	13.3	18.4	33.7	16.3	11.2	100.0
	県外(n=102)	1.0	2.9	21.6	26.5	25.5	16.7	5.9	100.0

## (2) 日帰り客と宿泊客

(表 7-2) 日帰り客と宿泊客の割合 (%) ※高知県含む

チーム	旅行日数	日帰り	宿泊	合計	宿泊者のブロック別件数				
					関東	近畿	中国	四国	その他ブロック
SK(n=80)		90.0	10.0	100.0	0	5	1	1	1
オリックス(n=300)		69.0	31.0	100.0	5	71	4	6	7
阪神(n=400)		58.3	41.8	100.0	11	121	16	8	10
西武(n=50)		46.0	54.0	100.0	11	12	1	1	3
オープン戦(n=400)		61.3	38.8	100.0	15	101	10	15	14
アルビレックス(n=22)		95.5	4.5	100.0	0	0	0	0	1
ヴェルディ(n=28)		82.1	17.9	100.0	0	4	0	1	0
ヴォルティス(n=100)		94.0	6.0	100.0	0	1	1	3	1
カシオ(n=200)		79.5	20.5	100.0	2	7	13	16	2
全体(n=1580)		68.2	31.8	100.0	44	322	46	51	39

日帰り客と宿泊客の割合は、全体では「日帰り」が約 68%、「宿泊」が約 32%と、日帰り客が 7 割近くを占めた。チーム別にみると、SK やサッカーチームで「日帰り」の割合が高くなっている。「宿泊」の割合は西武で高くなった。

(表 7-3) 日帰り客と宿泊客の季節別割合 (%) ※高知県含む

季節	旅行日数	日帰り	宿泊	合計
秋期(n=430)		73.0	27.0	100.0
春期(n=1150)		66.3	33.7	100.0
全体(n=1580)		68.2	31.8	100.0

高知県を含んだ日帰り客と宿泊客の季節別割合では、秋期が「日帰り」の割合が高い結果となった。

【参考】日帰り客と宿泊客の季節別割合 (%) ※高知県除く

季節	旅行日数	日帰り	宿泊	合計
秋期(n=252)		54.4	45.6	100.0
春期(n=710)		45.6	54.4	100.0
全体(n=962)		47.9	52.1	100.0

### (3) 出発地別クロス集計

(表 7-4) 出発地ブロック別割合(%) ※高知県含む

チーム	ブロック	北海道・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
SK(n=80)		0.0	0.0	0.0	1.3	7.5	1.3	90.0	0.0	100.0
オリックス(n=300)		0.7	1.7	0.3	0.3	31.0	3.7	61.3	1.0	100.0
阪神(n=400)		0.3	2.8	0.8	1.0	46.3	6.8	41.8	0.5	100.0
西武(n=50)		0.0	22.0	2.0	2.0	28.0	2.0	42.0	2.0	100.0
オープン戦(n=400)		0.0	4.0	0.8	2.3	34.0	3.8	54.8	0.5	100.0
アルビレックス(n=22)		0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	95.5	0.0	100.0
ヴェルディ(n=28)		0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	0.0	82.1	0.0	100.0
ヴォルティス(n=100)		1.0	1.0	0.0	0.0	2.0	3.0	93.0	0.0	100.0
カシオ(n=200)		0.0	1.0	0.0	0.0	4.5	10.5	83.0	1.0	100.0
全体(n=1580)		0.3	2.9	0.6	1.0	28.5	5.0	61.1	0.6	100.0

出発地ブロック別割合をみると、全体では四国の割合が約 61%と最も高く、次いで近畿の約 29%、中国の 5%、関東の約 3%と続いた。

チームごとに多かった出発地をあげると、近畿が多かった阪神を除くすべてのチームで四国がトップとなっている。2位をみていくと、アルビレックスは北陸・新潟、ヴォルティスとカシオは中国、それ以外はすべて近畿となった。

【参考】 出発地ブロック別割合(%) ※高知県除く

チーム	ブロック	北海道・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
SK(n=11)		0.0	0.0	0.0	9.1	54.5	9.1	27.3	0.0	100.0
オリックス(n=146)		1.4	3.4	0.7	0.7	63.7	7.5	20.5	2.1	100.0
阪神(n=335)		0.3	3.3	0.9	1.2	55.2	8.1	30.4	0.6	100.0
西武(n=31)		0.0	35.5	3.2	3.2	45.2	3.2	6.5	3.2	100.0
オープン戦(n=274)		0.0	5.8	1.1	3.3	49.6	5.5	33.9	0.7	100.0
アルビレックス(n=2)		0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0
ヴェルディ(n=7)		0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0	28.6	0.0	100.0
ヴォルティス(n=54)		1.9	1.9	0.0	0.0	3.7	5.6	87.0	0.0	100.0
カシオ(n=102)		0.0	2.0	0.0	0.0	8.8	20.6	66.7	2.0	100.0
全体(n=962)		0.4	4.8	0.9	1.7	46.8	8.2	36.2	1.0	100.0

【参考】 高知を除いた出発地ブロック別割合をみると、全体では、近畿が四国他 3 県より多く、約 47%と半分近い割合を占めた。反面、甲信・東海、九州・沖縄は低い割合となっている。

(表 7-5) 出発地ブロック別県内旅行日数(%) ※高知県含む

ブロック \ 旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北(n=4)	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	100.0
関東(n=46)	4.3	17.4	56.5	10.9	6.5	4.3	100.0
北陸・新潟(n=9)	0.0	44.4	22.2	0.0	11.1	22.2	100.0
甲信・東海(n=16)	0.0	75.0	12.5	0.0	6.3	6.3	100.0
近畿(n=450)	28.4	51.6	13.8	2.9	1.3	2.0	100.0
中国(n=79)	41.8	41.8	10.1	3.8	0.0	2.5	100.0
四国(n=966)	94.5	5.3	0.1	0.1	0.0	0.0	100.0
九州・沖縄(n=10)	10.0	40.0	30.0	0.0	0.0	20.0	100.0
全体(n=1580)	68.2	21.8	6.6	1.4	0.7	1.3	100.0

出発地ブロック別県内旅行日数は、全体では「日帰り」が約 68%で、最も多くなった。次いで、「1泊2日」が約 22%、「2泊3日」が約 7%と続く。

ブロックごとに多くなった旅行日数をあげると、北海道・東北は「5泊以上」、関東は「2泊3日」、北陸・新潟、甲信・東海、近畿、九州・沖縄は「1泊2日」、中国は「日帰り」と「1泊2日」の約 42%。四国は「日帰り」が約 94%と圧倒的に多くなった。

#### 【参考】四国の旅行日数割合(%)

旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
四国他3県(n=348)	85.3	14.1	0.3	0.3	0.0	0.0	100.0
高知県(n=618)	99.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

高知を除いた四国他3県の旅行日数をみても、「日帰り」が約 85%を占めており、旅行日数が少ないのは四国全体の傾向といえる。

(表 7-6) 出発地ブロック別観戦回数別割合(%) ※高知県含む

ブロック \ 観戦回数	1回目	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北(n=4)	50.0	25.0	0.0	25.0	100.0
関東(n=46)	47.8	15.2	4.3	32.6	100.0
北陸・新潟(n=9)	22.2	11.1	22.2	44.4	100.0
甲信・東海(n=16)	25.0	12.5	12.5	50.0	100.0
近畿(n=450)	26.7	15.6	12.7	45.1	100.0
中国(n=79)	29.1	19.0	6.3	45.6	100.0
四国(n=966)	13.1	8.8	6.7	71.3	100.0
九州・沖縄(n=10)	20.0	40.0	0.0	40.0	100.0
全体(n=1580)	19.1	11.7	8.4	60.8	100.0

出発地ブロック別観戦回数別割合をみると、全体では「4回目以上」が約61%と半分以上を占めており、次いで「1回目」が約19%、「2回目」が約12%、「3回目」が約8%となった。

出発地別に多かった観戦回数をあげると、北海道と関東は「1回目」、九州・沖縄は「2回目」と「4回目以上」が同じ40%、それ以外のブロックはすべて「4回目以上」が多くなった。プロスポーツ観戦の場合、リピーターが多いという特徴が分かる。

【参考】スポーツ区分別観戦回数割合(%)

		1回目	2回目	3回目	4回目以上	合計
全体	計(n=1580)	19.1	11.7	8.4	60.8	100.0
	県内(n=618)	9.7	5.7	3.9	80.7	100.0
	県外(n=962)	25.2	15.6	11.3	47.9	100.0
プロ野球	計(n=1230)	20.0	11.5	7.8	60.7	100.0
	県内(n=433)	10.2	5.1	3.0	81.8	100.0
	県外(n=797)	25.3	15.1	10.4	49.2	100.0
Jリーグ	計(n=150)	15.3	8.0	8.0	68.7	100.0
	県内(n=87)	9.2	3.4	1.1	86.2	100.0
	県外(n=63)	23.8	14.3	17.5	44.4	100.0
ゴルフ	計(n=200)	16.5	15.5	12.5	55.5	100.0
	県内(n=98)	8.2	10.2	10.2	71.4	100.0
	県外(n=102)	24.5	20.6	14.7	40.2	100.0

#### (4) 年代別クロス集計

(表 7-7) 年代別旅行日数割合 (%) ※高知県含む

年代	旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満 (n=35)		77.1	5.7	8.6	8.6	0.0	0.0	100.0
20歳代 (n=184)		68.5	21.7	8.7	1.1	0.0	0.0	100.0
30歳代 (n=376)		61.4	24.5	11.4	1.6	0.3	0.8	100.0
40歳代 (n=352)		65.6	26.1	4.8	1.7	0.3	1.4	100.0
50歳代 (n=281)		74.4	20.6	3.2	0.4	0.4	1.1	100.0
60歳代 (n=266)		66.9	20.3	5.3	1.1	3.0	3.4	100.0
70歳以上 (n=86)		87.2	8.1	3.5	1.2	0.0	0.0	100.0
全体 (n=1580)		68.2	21.8	6.6	1.4	0.7	1.3	100.0

年代別に多くなった旅行日数をみると、四国の日帰り客が多数を占めたことに関連して、どの年代も圧倒的に「日帰り」が多くなった。それ以外をみていくと、20歳未満は「2泊3日」と「3泊4日」、20代～70歳以上までは「1泊2日」となった。また、30代の「2泊3日」の約11%が目立つ。

【参考】年代別旅行日数割合 (%) ※高知県除く

年代	旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満 (n=19)		57.9	10.5	15.8	15.8	0	0	100
20歳代 (n=112)		48.2	35.7	14.3	1.8	0	0	100
30歳代 (n=255)		43.1	36.1	16.9	2.4	0.4	1.2	100
40歳代 (n=246)		50.8	37.4	6.9	2.4	0.4	2	100
50歳代 (n=168)		57.7	33.9	5.4	0.6	0.6	1.8	100
60歳代 (n=135)		35.6	39.3	10.4	2.2	5.9	6.7	100
70歳以上 (n=27)		59.3	25.9	11.1	3.7	0	0	100
全体 (n=962)		47.9	35.7	10.9	2.3	1.1	2.1	100

(表 7-8) 年代別旅行形態割合 (%) ※高知県含む

旅行形態 年代	夫婦	子ども連れ の家族	他の 家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	1人	合計
20歳未満 (n=35)	0.0	40.0	22.9	22.9	0.0	2.9	0.0	0.0	11.4	100.0
20歳代 (n=184)	3.8	12.0	15.8	46.2	1.1	0.0	0.0	0.5	20.7	100.0
30歳代 (n=376)	18.6	26.3	7.4	23.1	2.7	0.0	0.3	0.0	21.5	100.0
40歳代 (n=352)	23.6	27.8	7.4	14.2	2.6	0.9	0.3	0.3	23.0	100.0
50歳代 (n=281)	37.0	13.5	9.6	14.6	1.1	0.0	0.0	0.4	23.8	100.0
60歳代 (n=266)	28.2	6.4	7.1	18.8	0.8	0.0	0.0	0.8	38.0	100.0
70歳以上 (n=86)	16.3	5.8	8.1	10.5	0.0	1.2	0.0	1.2	57.0	100.0
全体 (n=1580)	22.3	18.5	9.1	20.9	1.6	0.3	0.1	0.4	26.6	100.0

年代別に多かった旅行形態を全体でみていくと、1人観戦が多く約27%、夫婦が約22%、友人・知人が約21%、子ども連れの家族が約19%と続いた。

夫婦でスポーツ観戦に来た割合が高いのは50代、子ども連れの家族は30代と40代、友人・知人は20代未満と20代、1人観戦は60代以上が多く、それぞれ傾向がみえた。

【参考】年代別旅行形態割合 (%) ※高知県除く

旅行形態 年代	夫婦	子ども連れ の家族	他の 家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	1人	合計
20歳未満 (n=19)	0.0	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代 (n=112)	3.6	12.5	15.2	50.9	1.8	0.0	0.0	0.9	15.2	100.0
30歳代 (n=255)	23.5	24.7	8.2	24.3	3.5	0.0	0.0	0.0	15.7	100.0
40歳代 (n=246)	28.0	28.9	7.7	13.4	3.7	1.2	0.4	0.0	16.7	100.0
50歳代 (n=168)	44.6	13.1	10.7	14.9	1.8	0.0	0.0	0.6	14.3	100.0
60歳代 (n=135)	37.0	7.4	11.1	23.0	1.5	0.0	0.0	0.7	19.3	100.0
70歳以上 (n=27)	33.3	3.7	7.4	18.5	0.0	3.7	0.0	3.7	29.6	100.0
全体 (n=962)	27.8	20.1	10.2	22.2	2.6	0.4	0.1	0.4	16.2	100.0

【参考】スポーツ区分別旅行形態割合(%)

		夫婦	子ども連れの 家族	その他の家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	1人	合計
全体	計(n=1580)	22.3	18.5	9.1	20.9	1.6	0.3	0.1	0.4	26.6	100.0
	県内(n=618)	13.9	16.2	7.4	18.8	0.2	0.2	0.2	0.3	42.9	100.0
	県外(n=962)	27.8	20.1	10.2	22.2	2.6	0.4	0.1	0.4	16.2	100.0
プロ野球	計(n=1230)	22.0	19.4	8.6	20.3	1.5	0.3	0.2	0.3	27.3	100.0
	県内(n=433)	13.6	16.2	6.5	16.6	0.0	0.2	0.2	0.2	46.4	100.0
	県外(n=797)	26.5	21.2	9.8	22.3	2.4	0.4	0.1	0.4	16.9	100.0
Jリーグ	計(n=150)	19.3	17.3	2.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.7	100.0
	県内(n=87)	11.5	17.2	1.1	16.1	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	100.0
	県外(n=63)	30.2	17.5	4.8	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	100.0
ゴルフ	計(n=200)	27.0	14.0	17.0	25.0	3.5	0.5	0.0	1.0	12.0	100.0
	県内(n=98)	17.3	15.3	17.3	30.6	1.0	0.0	0.0	1.0	17.3	100.0
	県外(n=102)	36.3	12.7	16.7	19.6	5.9	1.0	0.0	1.0	6.9	100.0

(表 7-9) 年代別同行者数割合 (%) ※高知県含む

年代 \ 同行者数	1人	2人	3人	4人	5人	6~10人	11人以上	合計
20歳未満 (n=35)	11.4	40.0	17.1	20.0	5.7	2.9	2.9	100.0
20歳代 (n=184)	20.7	59.2	12.5	3.3	1.6	2.2	0.5	100.0
30歳代 (n=376)	21.5	44.4	14.4	13.0	2.4	4.0	0.3	100.0
40歳代 (n=352)	23.0	44.3	16.5	8.0	4.0	2.8	1.4	100.0
50歳代 (n=281)	23.8	52.0	11.7	6.4	3.6	2.5	0.0	100.0
60歳代 (n=266)	38.0	39.5	10.2	5.6	2.3	3.4	1.1	100.0
70歳以上 (n=86)	57.0	30.2	5.8	0.0	4.7	2.3	0.0	100.0
全体 (n=1580)	26.6	45.8	13.0	7.8	3.0	3.0	0.7	100.0

同行人数の平均は 2.4 人

年代別同行者数割合は、全体では「2人」が約46%で最も多くなった。次いで「1人」の約27%、「3人」の13%と続いた。

年代別に多かった同行者数をみていくと、70歳以上は「1人」、それ以外の年代は「2人」が多くなった。若い年代と比べて、60代、70歳以上は少ない人数で観戦しに来ていることが分かる。

【参考】年代別同行者数割合 (%) ※高知県除く

年代 \ 同行者数	1人	2人	3人	4人	5人	6~10人	11人以上	合計
20歳未満 (n=19)	0.0	36.8	21.1	26.3	10.5	5.3	0.0	100.0
20歳代 (n=112)	15.2	59.8	15.2	4.5	1.8	2.7	0.9	100.0
30歳代 (n=255)	15.7	48.2	17.3	11.8	3.1	3.9	0.0	100.0
40歳代 (n=246)	16.7	46.3	17.5	8.9	4.5	4.1	2.0	100.0
50歳代 (n=168)	14.3	57.1	11.9	8.9	4.2	3.6	0.0	100.0
60歳代 (n=135)	19.3	45.9	12.6	9.6	4.4	6.7	1.5	100.0
70歳以上 (n=27)	29.6	48.1	7.4	0.0	11.1	3.7	0.0	100.0
全体 (n=962)	16.2	50.1	15.3	9.4	4.1	4.2	0.8	100.0

同行人数の平均は 2.7 人

(表 7-10) 年代別情報源別割合 (%) ※高知県含む

年代	情報源	知人 友人の話	前回の イメージ	宣伝	PR	インター ネット	旅行者の 紹介	希望	帰省	ブログ コンクール	その他	合計
20歳未満 (n=35)		8.6	5.7	20.0	2.9	25.7	2.9	28.6	2.9	0.0	2.9	100.0
20歳代 (n=184)		7.6	10.9	19.0	0.5	28.3	1.1	29.3	0.5	0.0	2.7	100.0
30歳代 (n=376)		5.9	9.8	21.0	1.1	25.0	0.0	31.1	1.3	0.0	4.8	100.0
40歳代 (n=352)		4.0	12.5	21.9	0.3	21.3	0.6	32.4	0.6	0.0	6.5	100.0
50歳代 (n=281)		5.0	14.6	24.9	1.1	10.7	0.4	37.4	0.7	0.0	5.3	100.0
60歳代 (n=266)		6.4	14.3	25.2	0.4	6.8	2.3	34.6	0.8	0.0	9.4	100.0
70歳以上 (n=86)		7.0	16.3	31.4	2.3	2.3	0.0	36.0	0.0	0.0	4.7	100.0
全体 (n=1580)		5.7	12.4	22.9	0.8	17.7	0.8	33.1	0.8	0.0	5.8	100.0

年代別情報源別割合をみていくと、全体は「家族の希望(以下:希望)」が約33%で最も多く、次いで「宣伝」が約23%、「インターネット」が約18%、「前回のイメージ」が約12%と続いた。

すべての年代で「希望」が最も多くなっている。次に多かった「宣伝」、「インターネット」を年代でみていくと、宣伝は20代未満から40代までは20%前後、50代から次第に割合が高くなっている。逆に「インターネット」は20代未満から40代までは20%台だが(最高は20代の約28%)、50代から急激にさがり、70代は約2%となった。

このことから、年代によって「影響するメディア」の違いが分かる。

#### 【参考】スポーツ区別情報源別割合 (%)

		知人 友人の話	前回の イメージ	宣伝	PR	インター ネット	旅行者の 紹介	希望	帰省	ブログ コンクール	その他	合計
全体	計(n=1580)	5.7	12.4	22.9	0.8	17.7	0.8	33.1	0.8	0.0	5.8	100.0
	県内(n=618)	4.2	12.1	32.7	0.5	6.3	0.0	35.9	0.2	0.0	8.1	100.0
	県外(n=962)	6.7	12.6	16.6	1.0	25.1	1.2	31.3	1.2	0.0	4.3	100.0
プロ野球	計(n=1230)	5.1	13.7	21.4	0.9	18.3	1.0	33.9	0.9	0.0	4.8	100.0
	県内(n=433)	3.2	13.4	33.5	0.5	5.8	0.0	37.9	0.0	0.0	5.8	100.0
	県外(n=797)	6.1	13.9	14.8	1.1	25.1	1.5	31.7	1.4	0.0	4.3	100.0
Jリーグ	計(n=150)	5.3	0.7	20.0	0.0	29.3	0.0	35.3	0.7	0.0	8.7	100.0
	県内(n=87)	8.0	0.0	27.6	0.0	13.8	0.0	35.6	1.1	0.0	13.8	100.0
	県外(n=63)	1.6	1.6	9.5	0.0	50.8	0.0	34.9	0.0	0.0	1.6	100.0
ゴルフ	計(n=200)	9.5	13.0	34.5	1.0	5.5	0.0	26.5	0.5	0.0	9.5	100.0
	県内(n=98)	5.1	17.3	33.7	1.0	2.0	0.0	27.6	0.0	0.0	13.3	100.0
	県外(n=102)	13.7	8.8	35.3	1.0	8.8	0.0	25.5	1.0	0.0	5.9	100.0

## (5) 入込交通機関

(表 7-11) 入込利用交通機関別割合 (%) ※高知県除く

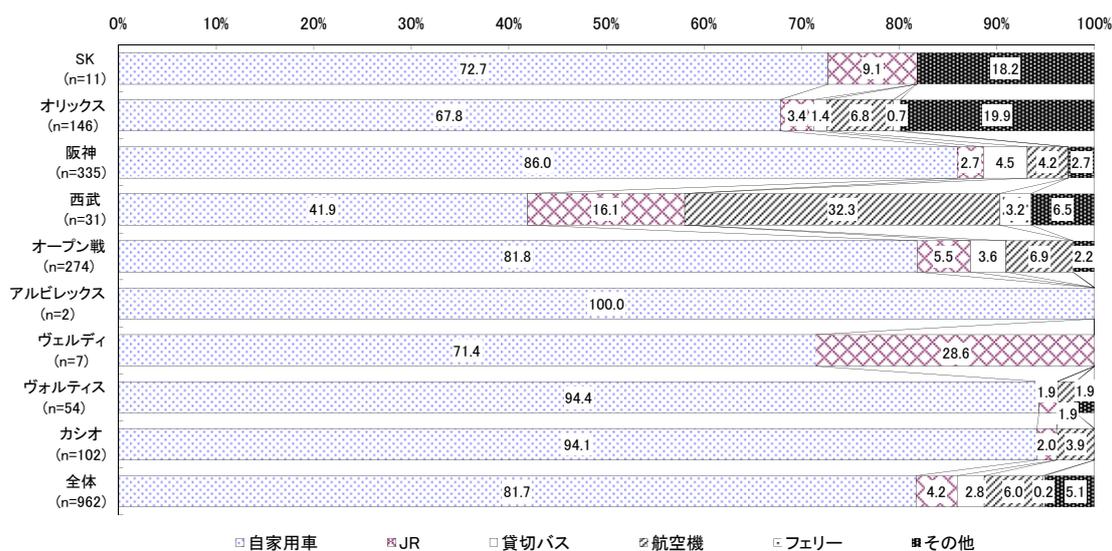
チーム	交通機関	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	その他	合計
SK(n=11)		72.7	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	100.0
オリックス(n=146)		67.8	3.4	1.4	6.8	0.7	19.9	100.0
阪神(n=335)		86.0	2.7	4.5	4.2	0.0	2.7	100.0
西武(n=31)		41.9	16.1	0.0	32.3	3.2	6.5	100.0
オープン戦(n=274)		81.8	5.5	3.6	6.9	0.0	2.2	100.0
アルビレックス(n=2)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴェルディ(n=7)		71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス(n=54)		94.4	1.9	0.0	1.9	0.0	1.9	100.0
カシオ(n=102)		94.1	2.0	0.0	3.9	0.0	0.0	100.0
全体(n=962)		81.7	4.2	2.8	6.0	0.2	5.1	100.0

※その他内訳(高速バス、レンタカー、バイク、自転車・徒歩など)

入込利用交通機関別割合は、全体では「自家用車」が約 82%と最も多く、次いで、「航空機」の6%、「その他」の約5%、「JR」の約4%と続いた。

すべてのチームで「自家用車」が最も多くなっている。次に多かった交通機関をみると、関東からの観戦が多かった西武は「航空機」、SKとオリックスは「その他」、ヴェルディは「JR」であった。

【参考】入込利用交通機関別割合(グラフ) ※高知県除く



## (6) 旅行消費額

(表 7-12) 年代別・1人あたりの平均金額(円) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

年代	費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満(n=18)		2,289	4,700	4,389	4,256	711	16,344
20歳代(n=108)		3,184	4,915	3,514	4,208	1,153	16,974
30歳代(n=237)		3,088	5,455	4,528	4,455	1,284	18,811
40歳代(n=236)		2,758	5,130	4,256	4,632	1,571	18,348
50歳代(n=162)		2,480	3,528	2,869	3,643	1,882	14,402
60歳代(n=126)		3,130	8,144	5,413	5,923	2,416	25,026
70歳以上(n=27)		2,819	6,889	3,756	3,578	1,974	19,015
全体(n=914)		2,889	5,364	4,140	4,500	1,614	18,507

※その他内訳=入場料+その他(以下の消費額集計表も同様)

県外客の1人あたりの平均消費額の合計は18,507円となった。年代別では、60代が25,026円と最も高くなった。次いで70歳以上の19,015円、30代の18,811円、40代の18,348円、20代の16,974円、20歳未満の16,344円、50代の14,402円と続く。

年代別に金額が高かった費目をあげると、50代の飲食費が3,643円、それ以外の年代はすべて宿泊費が高くなった。特に60代は県内交通費が3,130円、宿泊費が8,144円、土産代が5,413円、飲食費が5,923円、その他が2,416円と目立った。

【参考】年代別1人あたりの平均金額(円) ※高知県のみ、県内パック旅行者除く

年代	費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満(n=15)		240	0	100	593	400	1,333
20歳代(n=72)		817	0	496	1,318	788	3,418
30歳代(n=121)		657	0	609	1,049	1,072	3,387
40歳代(n=106)		840	0	653	1,180	1,472	4,145
50歳代(n=113)		735	88	1,024	1,236	2,353	5,437
60歳代(n=131)		685	76	522	725	1,031	3,039
70歳以上(n=59)		576	0	293	856	2,317	4,042
全体(n=617)		710	32	618	1,039	1,436	3,835

【参考】年代別・お土産内訳割合(%) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

年代	お菓子	農作物	水産物	お酒	その他	合計
20歳未満(n=18)	53.6	14.3	7.1	0.0	25.0	100.0
20歳代(n=108)	40.7	15.3	8.5	10.1	25.4	100.0
30歳代(n=237)	41.6	17.8	13.5	8.0	19.2	100.0
40歳代(n=236)	41.0	18.2	13.1	7.8	19.9	100.0
50歳代(n=162)	38.1	21.2	12.3	9.3	19.1	100.0
60歳代(n=126)	34.1	20.6	15.5	13.1	16.7	100.0
70歳以上(n=27)	34.1	15.9	13.6	15.9	20.5	100.0
全体(n=914)	39.6	18.4	12.8	9.3	19.8	100.0

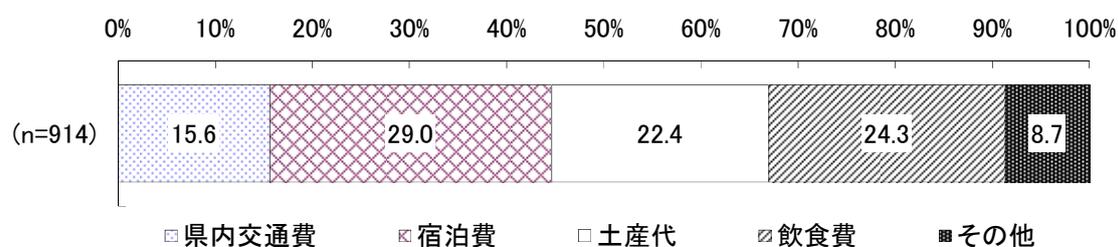
(表 7-13) 年代別・県内消費額別割合 (%) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

年代	費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満(n=18)		14.0	28.8	26.9	26.0	4.4	100.0
20歳代(n=108)		18.8	29.0	20.7	24.8	6.8	100.0
30歳代(n=237)		16.4	29.0	24.1	23.7	6.8	100.0
40歳代(n=236)		15.0	28.0	23.2	25.2	8.6	100.0
50歳代(n=162)		17.2	24.5	19.9	25.3	13.1	100.0
60歳代(n=126)		12.5	32.5	21.6	23.7	9.7	100.0
70歳以上(n=27)		14.8	36.2	19.8	18.8	10.4	100.0
全体(n=914)		15.6	29.0	22.4	24.3	8.7	100.0

県内消費額別割合をみると、「宿泊費」が 29%、「飲食費」の約 24%、「土産代」の約 22%、「県内交通費」の約 16%、「その他」の約 9%になった。

年代別に多くなった費目をみると、「飲食費」が多くなった 50 代を除くと、すべての年代で「宿泊費」がトップで、2 番目に多い費目をみていくと、20 歳未満、30 代、70 歳以上は「土産代」、20 代、40 代、60 代は「飲食費」、50 代は「宿泊費」となっている。

【参考】全体の県内消費額別割合(グラフ) ※高知県除く、県外パック旅行者除く



(表 7-14) 消費額の総計(円) ※県内・県外パック旅行者除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
計	3,078,000	4,922,600	4,165,900	4,754,100	2,361,000	19,281,600
県内	437,800	20,000	381,500	640,900	886,000	2,366,200
県外	2,640,200	4,902,600	3,784,400	4,113,200	1,475,000	16,915,400

今回の調査における消費額の合計は、19,281,600 円であった。

【参考】スポーツ区分別・1人あたりの平均旅行支出額(円) ※県内・県外パック旅行者除く

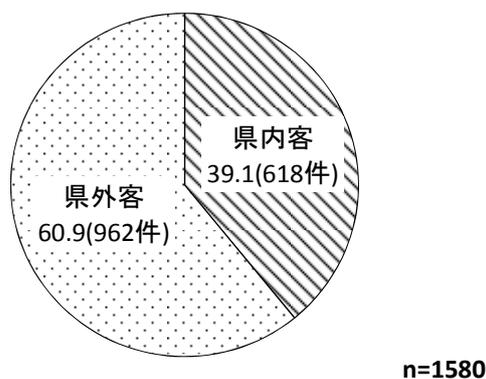
		交通費		宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
		県内	県外					
合計	計(n=1531)	2,010	4,955	3,215	2,721	3,105	1,542	17,549
	県内(n=617)	710	0	32	618	1,039	1,436	3,835
	県外(n=914)	2,889	8,300	5,364	4,140	4,500	1,614	26,807
プロ野球	計(n=1181)	2,159	5,670	3,635	2,769	3,297	1,023	18,553
	県内(n=432)	663	0	23	383	923	712	2,704
	県外(n=749)	3,021	8,940	5,718	4,146	4,667	1,202	27,694
Jリーグ	計(n=150)	1,469	2,644	817	1,499	1,649	150	8,228
	県内(n=87)	647	0	0	354	803	38	1,843
	県外(n=63)	2,605	6,295	1,944	3,081	2,816	305	17,046
ゴルフ	計(n=200)	1,541	2,467	2,535	3,353	3,063	5,653	18,611
	県内(n=98)	969	0	102	1,891	1,758	5,869	10,590
	県外(n=102)	2,089	4,837	4,873	4,758	4,317	5,444	26,318

【参考】チーム別・1人あたりの平均旅行支出額(円) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

チーム	費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
SK(n=11)		3,436	7,864	5,955	7,227	400	24,882
オリックス(n=139)		3,757	6,871	5,158	6,130	288	22,204
阪神(n=317)		2,742	4,987	4,448	4,331	314	16,822
西武(n=25)		4,212	9,244	4,620	6,180	216	24,472
オープン戦(n=257)		2,834	5,563	3,101	4,033	2,923	18,454
アルビレックス(n=2)		5,250	20,000	10,000	11,500	200	46,950
ヴェルディ(n=7)		4,100	4,143	3,786	4,929	871	17,829
ヴォルティス(n=54)		2,313	991	2,733	2,220	235	8,493
カンオ(n=102)		2,089	4,873	4,758	4,317	5,444	21,480
全体(n=914)		2,889	5,364	4,140	4,500	1,614	18,507

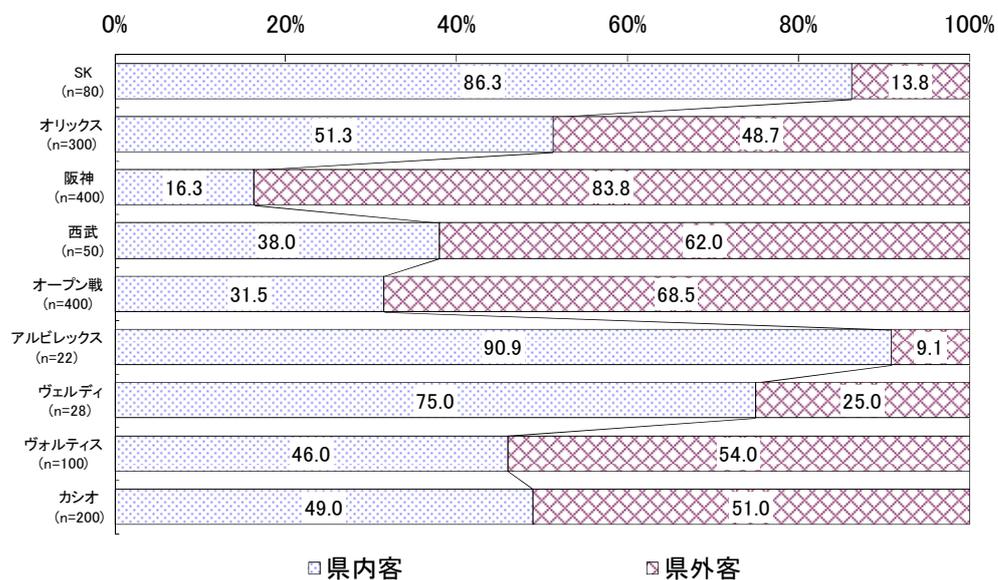
## (7) 県内客・県外客

(図 7-15) 県内客・県外客割合 (%)



県内客・県外客割合では、県外客が約 61%、県内客が約 39%となった。

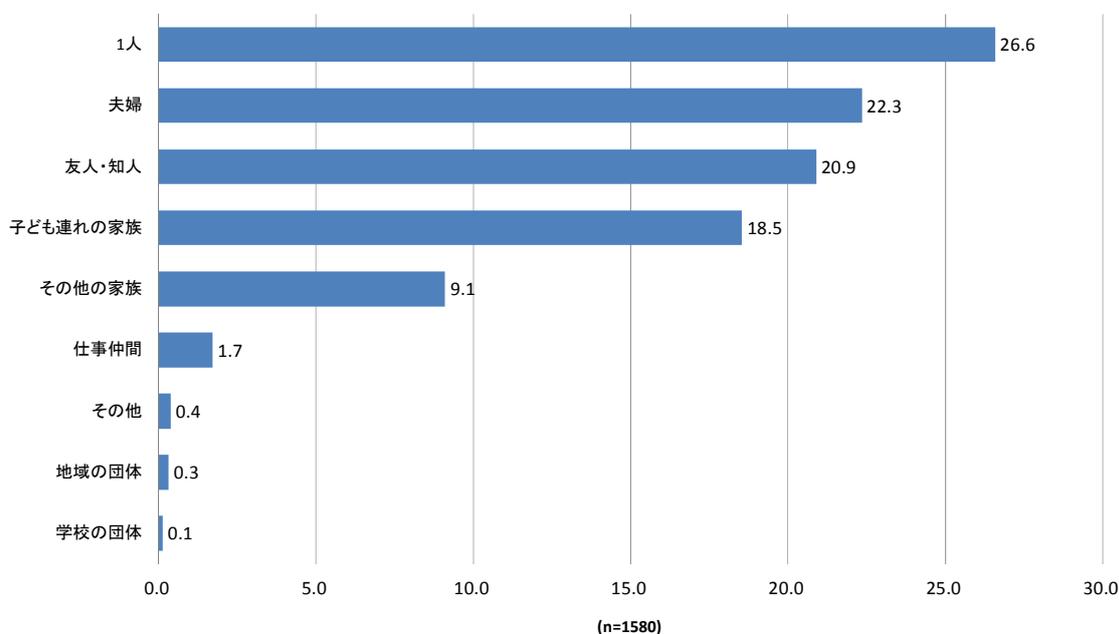
### 【参考】 チーム別県内客・県外客割合(グラフ)



【参考】 チーム別県内客・県外客割合をみると、県内客は特にSK、アルビレックス、ヴェルディなどで多くなっている。県外客は阪神やオープン戦が目立った。オリックス、ヴォルティス、カシオでは県内客と県外客の割合が近くなっている。

## (8) 旅行形態

(図-16) 旅行形態割合(%) ※高知県含む



旅行形態割合では「1人」が約27%と最も多くなった。次いで「夫婦」が約22%、「友人・知人」が約21%、「子ども連れの家」が約19%、「その他の家」が約9%と続いた。

### 【参考】スポーツ区別旅行形態割合(%)

		夫婦	子ども連れの家	その他の家	友人・知人	仕事仲間	地域の団	学校の団	その他	1人	合計
全体	計(n=1580)	22.3	18.5	9.1	20.9	1.6	0.3	0.1	0.4	26.6	100.0
	県内(n=618)	13.9	16.2	7.4	18.8	0.2	0.2	0.2	0.3	42.9	100.0
	県外(n=962)	27.8	20.1	10.2	22.2	2.6	0.4	0.1	0.4	16.2	100.0
プロ野球	計(n=1230)	22.0	19.4	8.6	20.3	1.5	0.3	0.2	0.3	27.3	100.0
	県内(n=433)	13.6	16.2	6.5	16.6	0.0	0.2	0.2	0.2	46.4	100.0
	県外(n=797)	26.5	21.2	9.8	22.3	2.4	0.4	0.1	0.4	16.9	100.0
Jリーグ	計(n=150)	19.3	17.3	2.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.7	100.0
	県内(n=87)	11.5	17.2	1.1	16.1	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	100.0
	県外(n=63)	30.2	17.5	4.8	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	100.0
ゴルフ	計(n=200)	27.0	14.0	17.0	25.0	3.5	0.5	0.0	1.0	12.0	100.0
	県内(n=98)	17.3	15.3	17.3	30.6	1.0	0.0	0.0	1.0	17.3	100.0
	県外(n=102)	36.3	12.7	16.7	19.6	5.9	1.0	0.0	1.0	6.9	100.0

(表 7-17) 旅行形態別旅行目的割合 (%) ※高知県含む

旅行形態	旅行目的	スポーツ観戦	観光	保養・休養	食べ物	祭りやイベント	帰省・親族知人訪問	仕事	その他	合計
夫婦 (n=353)		76.5	17.8	0.3	1.7	0.0	2.3	0.3	1.1	100.0
子ども連れの家族 (n=293)		83.3	13.0	0.0	0.7	0.3	1.7	0.0	1.0	100.0
その他の家族 (n=144)		79.9	14.6	0.0	3.5	0.0	1.4	0.0	0.7	100.0
友人・知人 (n=330)		84.8	10.6	0.3	2.7	0.0	0.9	0.3	0.3	100.0
仕事仲間 (n=26)		73.1	7.7	3.8	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	100.0
地域の団体 (n=5)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校の団体 (n=2)		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0
その他 (n=6)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
1人 (n=421)		85.3	5.7	0.0	0.5	0.0	1.7	3.8	3.1	100.0
全体 (n=1580)		82.2	11.6	0.2	1.5	0.1	1.6	1.4	1.5	100.0

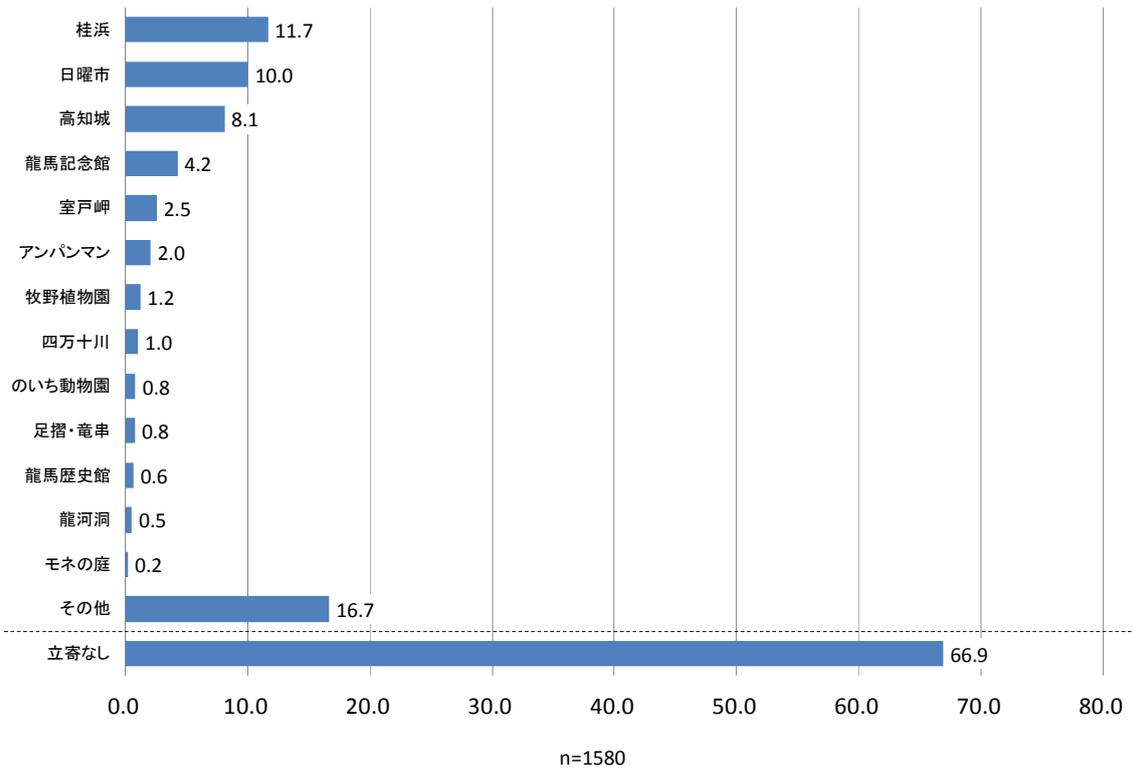
旅行形態別旅行目的割合は、全体では「スポーツ観戦」が約 82%で圧倒的に多く、次いで「観光」が約 12%と続いた。他の旅行目的は上位 2 件に比べて低い割合となっている。

【参考】スポーツ区分別旅行目的割合 (%)

		スポーツ観戦	観光	保養・休養	食べ物	祭りやイベント	帰省・親族知人訪問	仕事	その他	合計
全体	計(n=1580)	82.2	11.6	0.2	1.5	0.1	1.6	1.4	1.5	100.0
	県内(n=618)	95.1	0.5	0.0	0.6	0.0	0.0	1.1	2.6	100.0
	県外(n=962)	73.9	18.7	0.3	2.1	0.1	2.6	1.6	0.7	100.0
プロ野球	計(n=1230)	81.4	12.7	0.2	1.4	0.0	1.6	1.5	1.2	100.0
	県内(n=433)	95.8	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	1.4	1.8	100.0
	県外(n=797)	73.5	19.3	0.3	1.9	0.0	2.5	1.6	0.9	100.0
Jリーグ	計(n=150)	85.3	6.0	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	5.3	100.0
	県内(n=87)	89.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	9.2	100.0
	県外(n=63)	79.4	14.3	1.6	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	100.0
ゴルフ	計(n=200)	85.0	9.0	0.0	3.0	0.0	2.0	1.0	0.0	100.0
	県内(n=98)	96.9	1.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	県外(n=102)	73.5	16.7	0.0	3.9	0.0	3.9	2.0	0.0	100.0

## (9) 立寄観光スポット

(図 7-18) 立寄観光スポット割合(%) ※複数回答あり、高知県含む



立寄観光スポット割合では、「立寄りなし」が約67%と最も高くなった。「その他」も約17%と高くなった。「その他」の内容としては、帯屋町、道の駅、高知市立龍馬の生まれたまち記念館、黒潮本陣、ひろめ市場、安芸こころざし社中、他のキャンプ開催地、県立美術館、西島園芸団地などがあつた。

観光スポットでは、「桂浜」がトップで約12%、次いで「日曜市」が10%、「高知城」が約8%、「龍馬記念館」が約4%と続いた。



Q8. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください

高知県内で、1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※  ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

使用費用		
① 交通費	(県内分) 円	
② 宿泊費	(県内分) 円	
③ 土産代	(県内分) 円	→内訳 [ お菓子、農作物、水産物、 お酒、その他 ]
④ 飲食費	(県内分) 円	
⑤ 入場料	(県内分) 円	
⑥ その他	(県内分) 円	→内訳 [ ]
⑦ パック 料 金	円	
	↑ <input type="checkbox"/> 県内分のみ もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む	

Q9. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、この調査の実施県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名： \_\_\_\_\_ )      海外の場合 (国名： \_\_\_\_\_ )

↓  
地元県の場合  
→ (市町村名 \_\_\_\_\_ )

Q10. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性      2. 女性

年齢 : 1. 10歳未満   2. 10歳代   3. 20歳代   4. 30歳代   5. 40歳代  
6. 50歳代      7. 60歳代   8. 70歳代   9. 80歳以上

Q11. あなたも含めて、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

( \_\_\_\_\_ ) 人

↓  
2人以上の場合  
→ 1. 夫婦                      2. 子供連れ家族                      3. その他家族 (両親・兄弟等)  
4. 友人・知人                  5. 仕事仲間                          6. 地域の団体  
7. 学校の団体                  8. その他

Q12. ご意見・ご感想（プロスポーツキャンプに限らず、他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせください)

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

## VIII 高知自動車道交通量調査

### 1 概要

#### ●はじめに

平成22年4月より、四季ごとに休日および平日、高知自動車道【高知・南国・須崎】のIC出口付近で、午前9:00から午後3:00までの6時間、発地別交通量を調査、集計した。

#### 2010年 春 調査

- ・休日調査 5月2日(日) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 5月12日(水) 高知IC  
5月13日(木) 南国IC  
5月14日(金) 須崎IC

#### 2010年 夏 調査

- ・休日調査 8月14日(土) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 8月25日(水) 南国IC  
8月26日(木) 高知IC  
8月27日(金) 須崎IC

#### 2010年 秋 調査

- ・休日調査 11月6日(土) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 10月27日(水) 高知IC  
10月28日(木) 南国IC  
11月1日(月) 須崎IC

#### 2011年 冬 調査

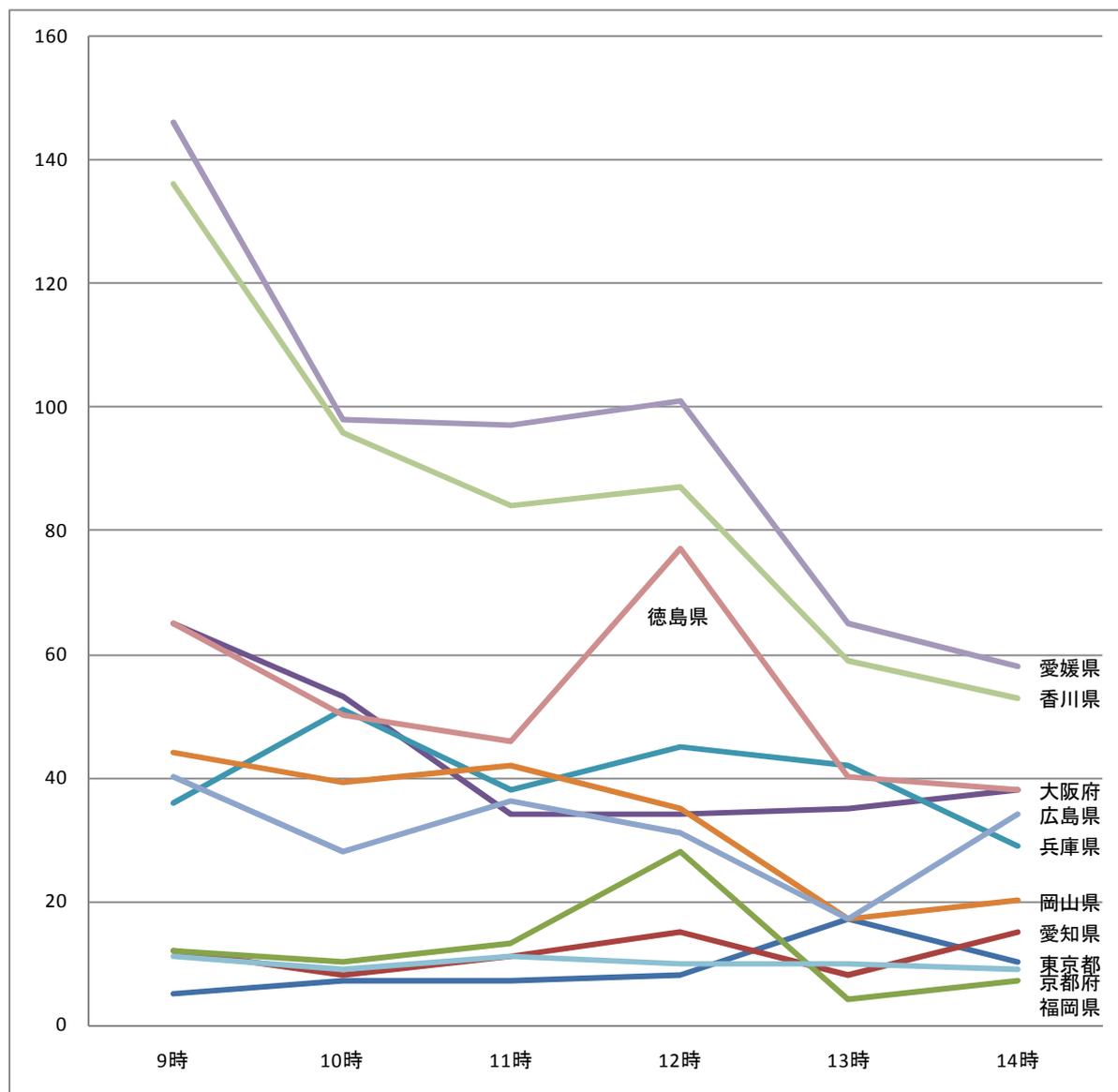
- ・休日調査 1月23日(日) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 1月21日(金) 須崎IC  
1月26日(水) 高知IC  
1月27日(木) 南国IC

## 2 2010年 春 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010.5.2 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	1	1	0	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	1	1
4	宮城県	0	0	0	0	1	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	1	0	0	1	0	0	2
8	茨城県	0	0	1	0	1	2	4
9	栃木県	0	0	1	0	0	0	1
10	群馬県	3	1	6	4	4	2	20
11	埼玉県	0	0	2	4	8	3	17
12	千葉県	3	1	6	5	8	4	27
13	東京都	5	7	7	8	17	10	54
14	神奈川県	0	0	7	7	6	3	23
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1
16	富山県	0	0	1	1	0	1	3
17	石川県	0	0	0	0	2	1	3
18	福井県	0	0	0	0	1	0	1
19	山梨県	0	1	0	1	0	2	4
20	長野県	0	4	0	1	2	1	8
21	岐阜県	8	8	7	3	7	4	37
22	静岡県	0	0	10	1	4	4	19
23	愛知県	12	8	11	15	8	15	69
24	三重県	3	9	10	11	3	5	41
25	滋賀県	6	5	6	6	1	2	26
26	京都府	12	10	13	28	4	7	74
27	大阪府	65	53	34	34	35	38	259
28	兵庫県	36	51	38	45	42	29	241
29	奈良県	11	7	8	18	8	3	55
30	和歌山県	10	6	4	12	4	0	36
31	鳥取県	6	5	5	13	1	0	30
32	島根県	7	7	6	15	1	5	41
33	岡山県	44	39	42	35	17	20	197
34	広島県	40	28	36	31	17	34	186
35	山口県	7	9	4	17	5	2	44
36	徳島県	65	50	46	77	40	38	316
37	香川県	136	96	84	87	59	53	515
38	愛媛県	146	98	97	101	65	58	565
39	高知県	128	76	72	94	146	132	648
40	福岡県	11	9	11	10	10	9	60
41	佐賀県	0	0	0	2	0	1	3
42	長崎県	1	2	1	0	2	0	6
43	熊本県	2	1	1	0	3	7	14
44	大分県	1	3	2	2	3	3	14
45	宮崎県	2	2	1	1	2	2	10
46	鹿児島県	2	2	4	1	1	2	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		773	598	584	693	539	504	3691

## 高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 11 県）



高知 IC 春・休日は 9 時台にピークを迎え、12 時台にもう 1 度台数が増えている。12 時までの午前中は四国が圧倒的に多く、午後からは近畿・中国地方などからも、万遍なく訪れている。

全体（高知・南国・須崎の休日・平日合計）を通して交通量の多かった上位 11 件を比較してみると、台数が 9 時台に多く、その後減少しているのが、四国の愛媛、香川、岡山の 3 県。この結果と、動向調査などの情報から推測して、愛媛・香川・岡山から来高する方の多くは、朝早く高知入りして、日帰りをしているのではないかと考えられる。

大阪も比較的同じ傾向をみせており、広島は、9 時から減少しながらも 14 時にまた多くなっていることから、日帰り、宿泊ともに需要があると推測される。

徳島は四国 4 県の中では交通量が一番少なく、12 時にピークを迎えるなど、香川・愛媛とは違う傾向をみせている。

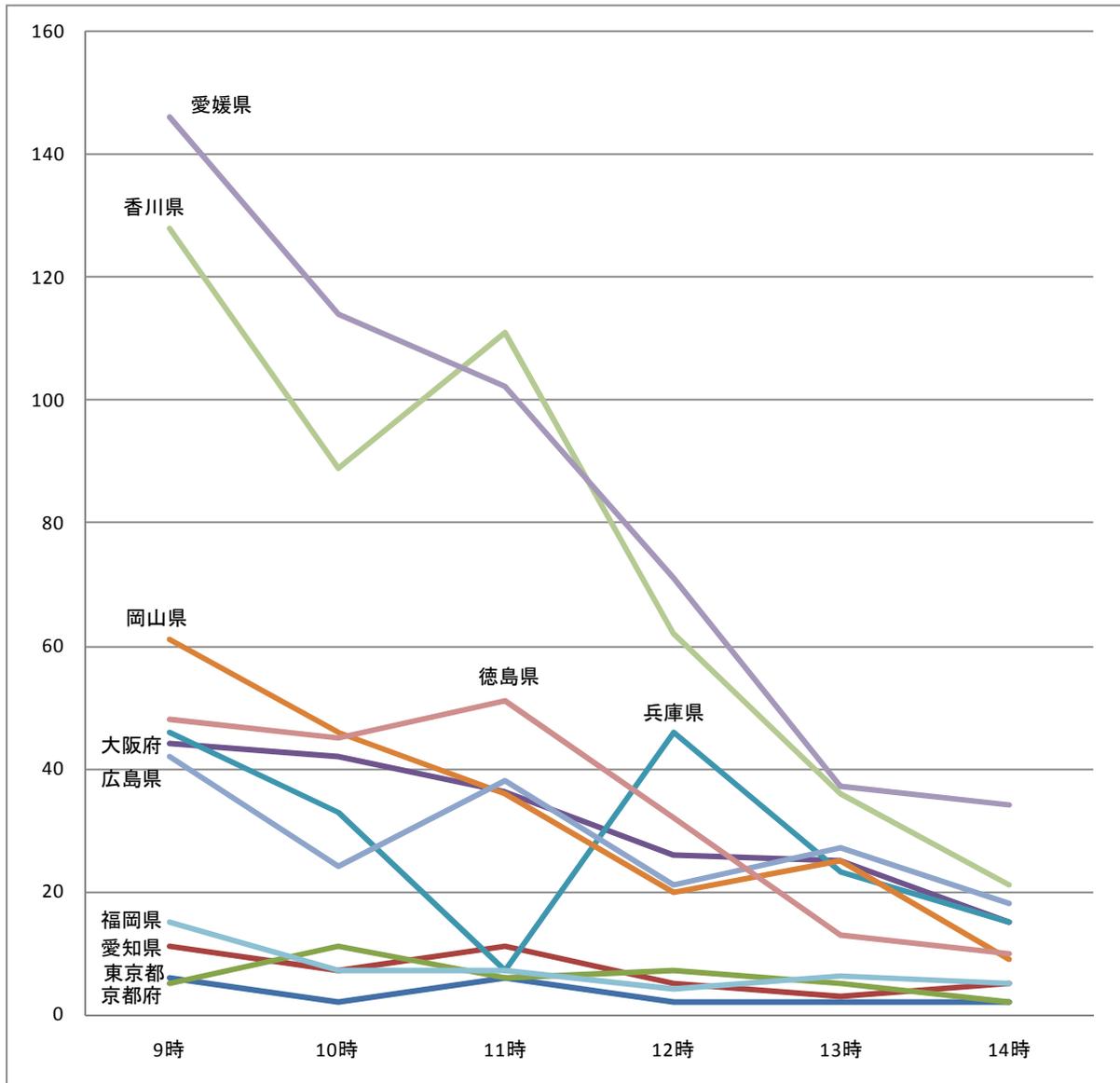
東京・愛知・兵庫・京都・福岡は、正午前後にピークを迎えており、移動距離などを考えると昼から高知入りし、観光、宿泊のパターンが多いと思われる。

各県別の合計は愛媛が 565 台、香川が 515 台、徳島が 316 台、大阪が 259 台、兵庫が 241 台、岡山 197 台、広島が 186 台。その他の結果としては、甲信・東海が 137 台、関東が 146 台、九州・沖縄は 119 台（そのうち福岡が 60 台）となっている。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010.5.2 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	1	0	0	0	0	1
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	1	1	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	1	1	1	0	0	0	3
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	1	1
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	1	1	0	1	2	0	5
12	千葉県	1	3	1	3	1	2	11
13	東京都	6	2	6	2	2	2	20
14	神奈川県	8	1	6	1	0	3	19
15	新潟県	1	0	1	0	0	0	2
16	富山県	0	2	1	0	0	1	4
17	石川県	1	1	0	1	0	0	3
18	福井県	2	0	1	0	0	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	1	3	3	3	0	1	11
21	岐阜県	2	2	1	2	1	0	8
22	静岡県	0	2	1	0	3	0	6
23	愛知県	11	7	11	5	3	5	42
24	三重県	0	3	1	2	0	1	7
25	滋賀県	4	4	5	1	1	1	16
26	京都府	5	11	6	7	5	2	36
27	大阪府	44	42	36	26	25	15	188
28	兵庫県	46	33	7	46	23	15	170
29	奈良県	3	3	2	5	2	2	17
30	和歌山県	2	3	5	1	3	0	14
31	鳥取県	1	2	5	3	2	1	14
32	島根県	4	4	7	6	3	1	25
33	岡山県	61	46	36	20	25	9	197
34	広島県	42	24	38	21	27	18	170
35	山口県	12	4	10	1	3	4	34
36	徳島県	48	45	51	32	13	10	199
37	香川県	128	89	111	62	36	21	447
38	愛媛県	146	114	102	71	37	34	504
39	高知県	177	146	159	155	121	139	897
40	福岡県	15	7	7	4	6	5	44
41	佐賀県	1	1	2	1	0	0	5
42	長崎県	3	0	1	1	1	1	7
43	熊本県	0	0	0	2	3	0	5
44	大分県	1	3	1	3	6	2	16
45	宮崎県	1	0	1	1	0	0	3
46	鹿児島県	1	0	1	1	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		780	611	628	490	354	298	3161

高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量 (上位 11 県)



南国 IC 春・休日は 9 時台に 780 台とピークを迎え、11 時から下降が続き、14 時台では 1 時間で 298 台と 9 時台の約 4 割になっている。午後から下降が続く傾向は、高知・須崎の他の 2 つの IC より、南国 IC が一番強くでている。

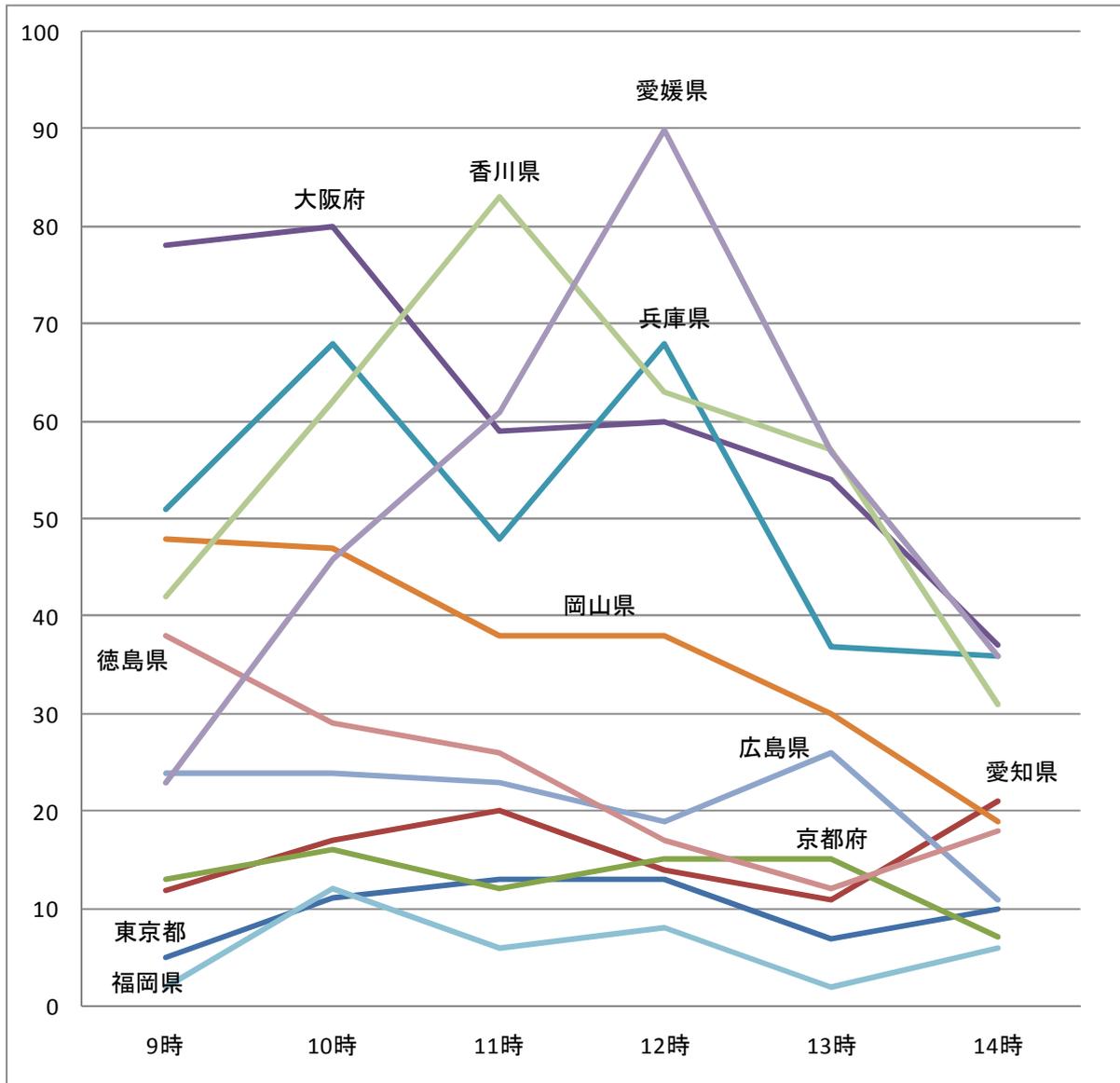
各県別の合計は当県が 897 台と 1 番多く、次いで愛媛が 504 台、香川が 447 台、徳島が 199 台、岡山が 197 台、大阪が 188 台、広島と兵庫が 170 台となっている。

ブロックで見ると、高知を除く四国 3 県が 1150 台、近畿が 448 台、中国が 440 台となった。九州・沖縄は 84 台だが、福岡が 44 台を占めている。甲信・東海は 67 台、関東が 56 台、北陸・新潟は 13 台、北海道、東北は 1 ケタという結果になった。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010.5.2 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	1	1	0	0	0	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	1	1	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	1	0	1	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	2	4	1	0	0	0	7
8	茨城県	1	0	2	0	0	2	5
9	栃木県	0	1	3	3	0	0	7
10	群馬県	0	2	0	0	0	3	5
11	埼玉県	1	3	5	7	8	2	26
12	千葉県	1	4	2	1	2	3	13
13	東京都	5	11	13	13	7	10	59
14	神奈川県	2	11	4	10	8	4	39
15	新潟県	0	0	1	1	0	0	2
16	富山県	0	2	1	0	0	0	3
17	石川県	0	0	0	0	0	2	2
18	福井県	0	1	1	3	0	0	5
19	山梨県	0	0	0	1	0	1	2
20	長野県	0	2	2	1	1	0	6
21	岐阜県	0	1	3	4	1	7	16
22	静岡県	0	4	2	2	6	5	19
23	愛知県	12	17	20	14	11	21	95
24	三重県	4	3	4	3	4	2	20
25	滋賀県	1	4	4	4	2	1	16
26	京都府	13	16	12	15	15	7	78
27	大阪府	78	80	59	60	54	37	368
28	兵庫県	51	68	48	68	37	36	308
29	奈良県	2	7	9	8	3	8	37
30	和歌山県	6	8	1	3	6	3	27
31	鳥取県	2	2	3	6	1	0	14
32	島根県	1	2	2	2	1	0	8
33	岡山県	48	47	38	38	30	19	220
34	広島県	24	24	23	19	26	11	127
35	山口県	4	2	2	2	1	3	14
36	徳島県	38	29	26	17	12	18	140
37	香川県	42	62	83	63	57	31	338
38	愛媛県	23	46	61	90	57	36	313
39	高知県	375	344	323	275	286	322	1925
40	福岡県	2	12	6	8	2	6	36
41	佐賀県	0	0	0	0	1	0	1
42	長崎県	1	1	2	2	1	3	10
43	熊本県	2	0	1	3	0	1	7
44	大分県	0	2	1	1	5	0	9
45	宮崎県	1	1	0	1	1	0	4
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		742	824	770	750	646	605	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 11 県）



須崎 IC 春・休日は 10 時台に合計が 824 台とピークを迎え、11 時から台数が下降しているが、14 時まで 600 台を維持しており、時間帯に左右されることなく利用されていることが分かる。

上位 11 県の比較グラフでも、高知 I C・南国 I C とは異なる曲線を辿っており、特に目立つのが 9 時～10 時台で、大阪、兵庫、岡山が四国 3 県より多いという結果になった。これは四万十川・足摺など県西部への観光客と推測される。また、愛媛、香川は 11 時、12 時にピークを迎えており、日帰りより宿泊がメインになっていると思われる。また 1 日を通じて愛知が 95 台、東京が 59 台と多く、移動距離があっても魅力があれば観光につながるということが分かった。

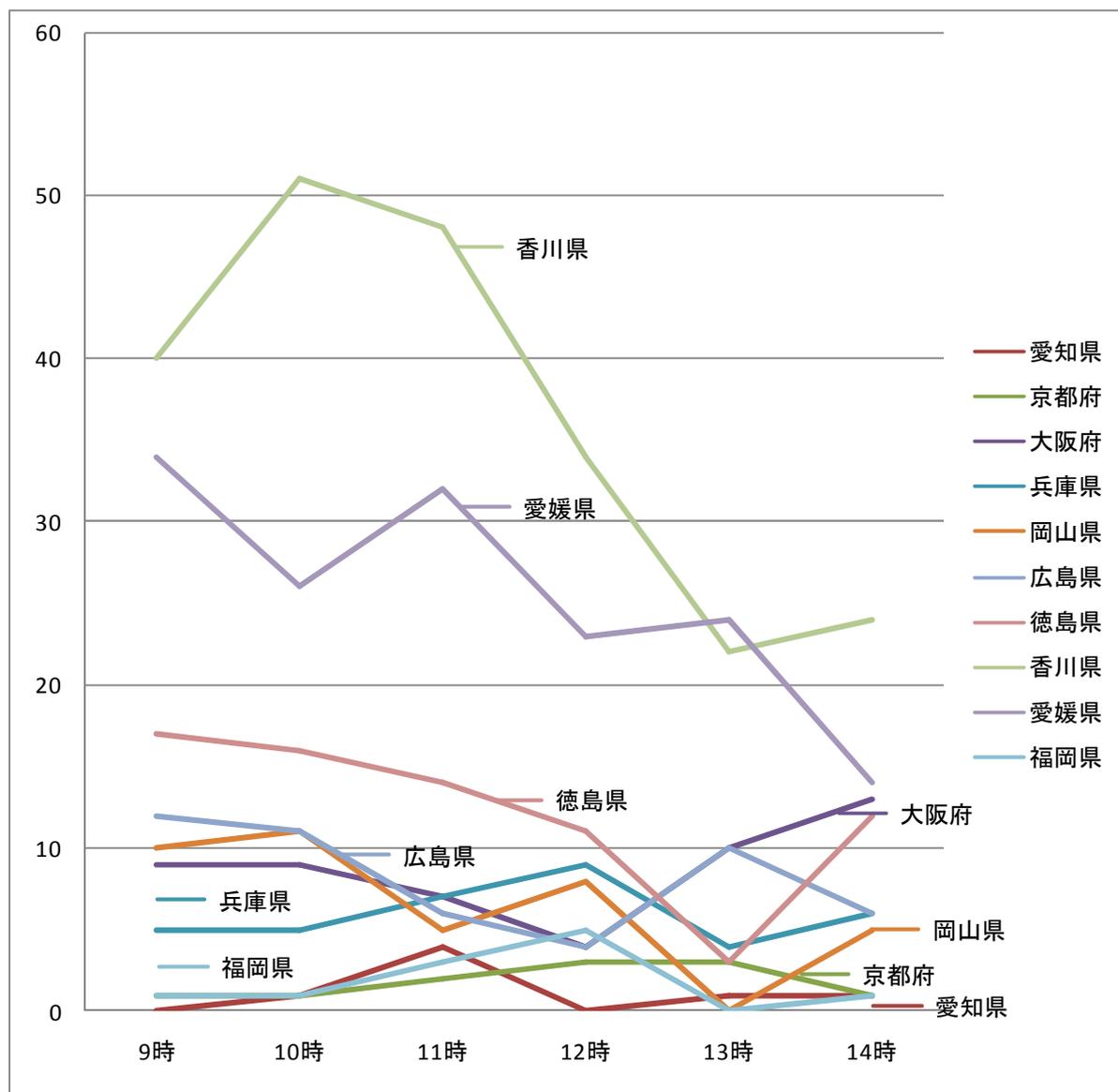
各県別の全時間帯の合計は、当県が 1925 台と圧倒的に多く、次いで大阪が 368 台、香川が 338 台、愛媛 313 台、兵庫 308 台、岡山 220 台となっている。

ブロック別の合計は近畿が 854 台、四国 3 県が 791 台、中国が 383 台、関東が 154 台となっている。甲信・東海は 138 台だが、愛知が 95 台を占め、九州・沖縄は 67 台のうち、36 台を福岡が占めた。北海道、東北、北陸からの台数は少ない結果となった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010. 5. 12 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	1	1	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	1	0	0	0	0	1
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	1	1	1	0	1	4
11	埼玉県	1	0	0	0	1	0	2
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	0	0	1	1	1	0	3
14	神奈川県	0	0	0	0	0	2	2
15	新潟県	0	1	0	0	0	0	1
16	富山県	0	0	0	0	0	1	1
17	石川県	0	0	0	0	0	1	1
18	福井県	0	0	1	0	0	1	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	1	1	0	3
21	岐阜県	0	0	0	0	0	1	1
22	静岡県	0	2	0	0	0	1	3
23	愛知県	0	1	4	0	1	1	7
24	三重県	0	1	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	1	0	0	1
26	京都府	1	1	2	3	3	1	11
27	大阪府	9	9	7	4	10	13	52
28	兵庫県	5	5	7	9	4	6	36
29	奈良県	1	0	0	0	0	1	2
30	和歌山県	0	1	0	0	2	1	4
31	鳥取県	1	1	0	2	0	0	4
32	島根県	0	1	1	0	0	0	2
33	岡山県	10	11	5	8	0	5	39
34	広島県	12	11	6	4	10	6	49
35	山口県	0	0	1	3	0	1	5
36	徳島県	17	16	14	11	3	12	73
37	香川県	40	51	48	34	22	24	219
38	愛媛県	34	26	32	23	24	14	153
39	高知県	119	126	121	112	84	129	691
40	福岡県	1	1	3	5	0	1	11
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	1	0	0	0	1	0	2
44	大分県	0	0	0	2	0	1	3
45	宮崎県	0	0	1	0	0	0	1
46	鹿児島県	0	0	1	0	3	0	4
47	沖縄県	0	1	0	0	0	0	1
合計		252	269	258	224	170	224	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



高知 IC 春・平日はすべての台数の合計が 1397 台で、高知 IC・休日と比べ約 38%になっている。また、そのうちの半分近い 691 台を当県が占めている。

当県以外の各県別の合計は、香川の 219 台、愛媛の 153 台と、休日と平日では愛媛と香川の台数が逆転し、香川の台数が多くなっている。その他は、徳島の 73 台、大阪の 52 台、広島の 49 台と続いた。この結果から、ビジネスを含む交流人口も四国、近畿、中国が中心になっているといえる。

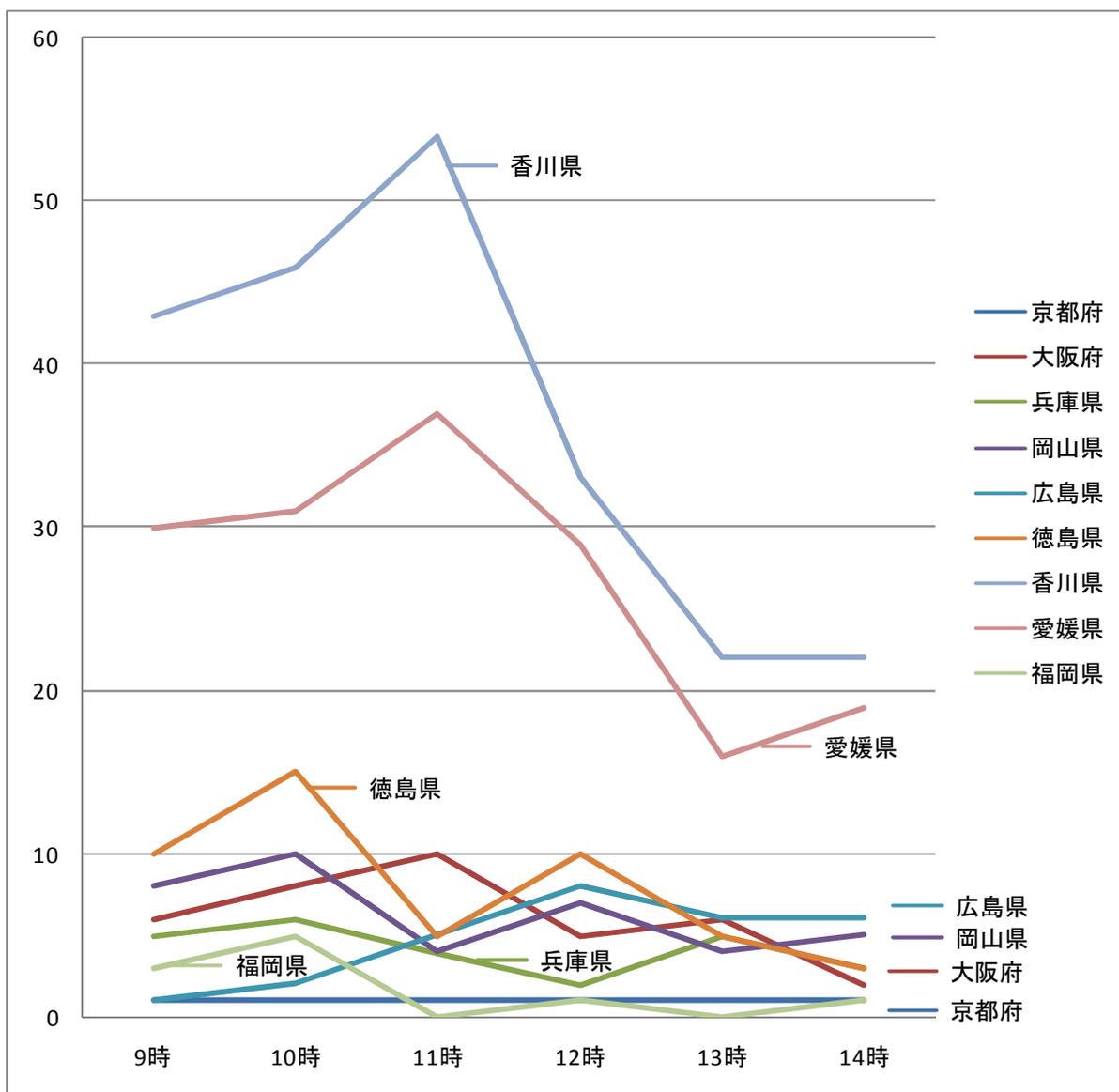
愛知県から北に位置する都道府県からの入込は 33 台あった。

福岡が 11 台、山口が 5 台、群馬、和歌山、鳥取、島根、鹿児島が 4 台で、東京は 3 台であった。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010. 5. 13 (県)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	1	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	1	0	0	0	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	1	0	2	0	0	3
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	1	1	1	0	0	0	3
14	神奈川県	0	1	2	0	1	0	4
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	1	0	1
17	石川県	0	1	0	0	1	0	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	1	0	0	0	0	1	2
21	岐阜県	1	0	0	0	0	0	1
22	静岡県	0	0	0	1	0	1	2
23	愛知県	0	2	0	2	1	0	5
24	三重県	0	0	0	0	1	0	1
25	滋賀県	1	0	0	0	0	1	2
26	京都府	1	1	1	1	1	1	6
27	大阪府	6	8	10	5	6	2	37
28	兵庫県	5	6	4	2	5	3	25
29	奈良県	1	0	0	1	0	0	2
30	和歌山県	1	0	0	1	0	0	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	0	0	0	2	0	0	2
33	岡山県	8	10	4	7	4	5	38
34	広島県	1	2	5	8	6	6	28
35	山口県	0	0	0	1	0	1	2
36	徳島県	10	15	5	10	5	3	48
37	香川県	43	46	54	33	22	22	220
38	愛媛県	30	31	37	29	16	19	162
39	高知県	71	95	76	97	101	106	546
40	福岡県	3	5	0	1	0	1	10
41	佐賀県	0	0	0	1	0	0	1
42	長崎県	0	0	1	0	0	0	1
43	熊本県	0	0	1	0	0	0	1
44	大分県	1	0	1	0	0	1	3
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		186	226	202	204	171	173	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 春・平日はすべての台数の合計が 1162 件で、高知 IC と同じく、休日と比べ約 37% になっている。そのうち半分近い 546 台を当県が占めている。ピークは 10 時台で 226 台だが、時間による大きな台数の変化はなかった。これは、各都道府県の時間帯の台数の推移が全体的に午後が少なくなっているのに比べ、当県の台数が増えていることによるものである。

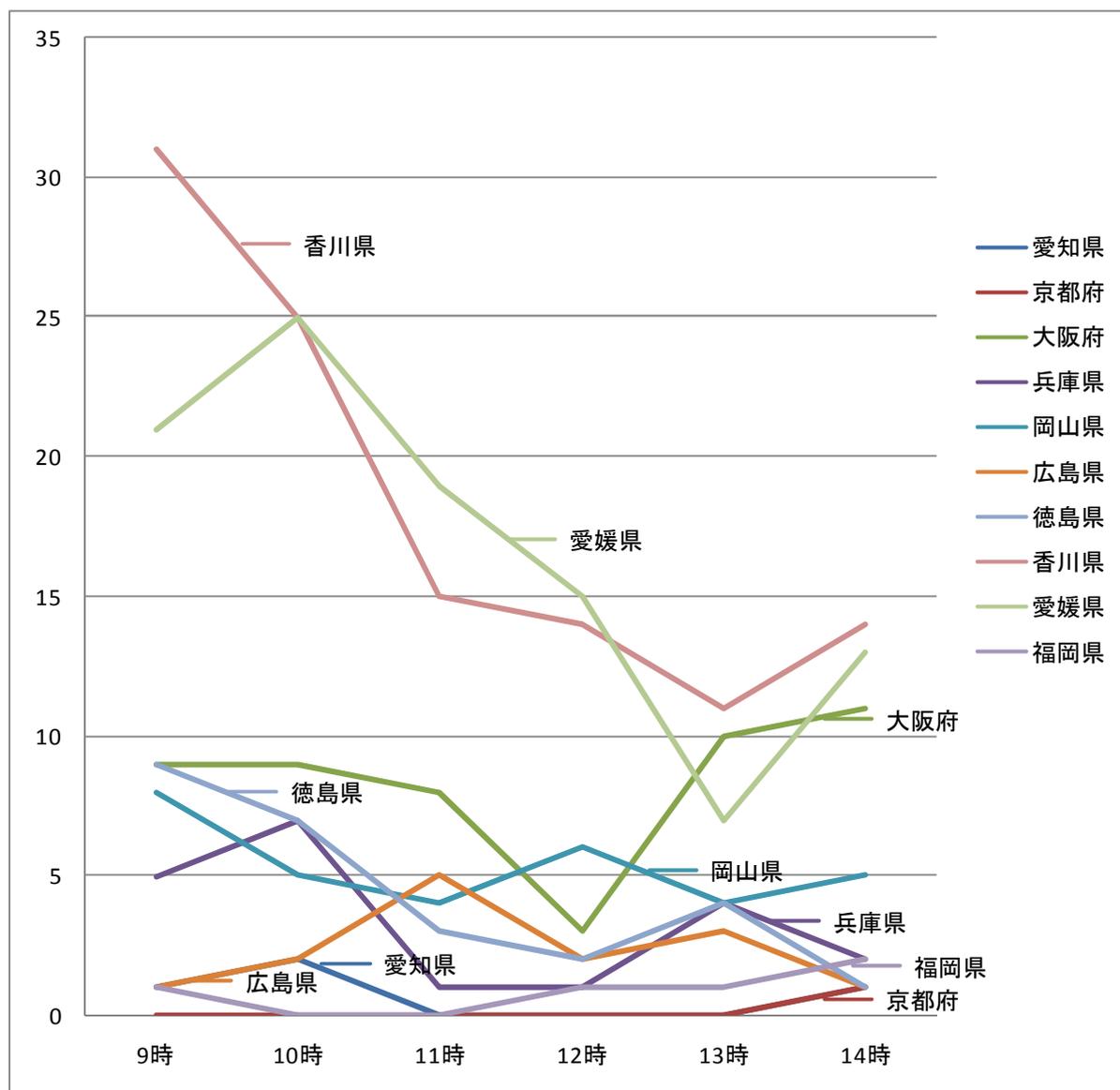
当県以外の各県別の合計は、香川 220 台、愛媛 162 台、徳島 48 台、岡山 38 台、大阪の 37 台、と続いた。この結果からも高知 IC と同様、ビジネスを含む平日の交流人口は四国、近畿、中国が中心になっているといえる。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 25 台あった。また、その他の都道府県の中では福岡が 10 台あることも、目立った。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010.5.14 (金)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	0	1	0	1
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	0	1	1	0	2	1	5
14	神奈川県	0	2	1	0	0	0	3
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	1	0	0	0	0	1
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1
21	岐阜県	1	0	1	0	0	0	2
22	静岡県	0	1	0	0	0	0	1
23	愛知県	1	2	0	0	0	1	4
24	三重県	0	1	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0
26	京都府	0	0	0	0	0	1	1
27	大阪府	9	9	8	3	10	11	50
28	兵庫県	5	7	1	1	4	2	20
29	奈良県	0	0	1	0	2	0	3
30	和歌山県	2	0	0	0	0	0	2
31	鳥取県	1	0	0	0	0	0	1
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0
33	岡山県	8	5	4	6	4	5	32
34	広島県	1	2	5	2	3	1	14
35	山口県	0	0	2	1	1	0	4
36	徳島県	9	7	3	2	4	1	26
37	香川県	31	25	15	14	11	14	110
38	愛媛県	21	25	19	15	7	13	100
39	高知県	187	225	112	154	152	153	983
40	福岡県	1	0	0	1	1	2	5
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	1	0	0	0	1	0	2
43	熊本県	1	0	0	1	0	0	2
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	1	0	0	0	0	0	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		280	313	174	200	203	205	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量 (全交通量上位 10 県)



須崎 IC 春・平日はすべての台数の合計が 1375 台で、休日と比べ約 32%となっている。そのうち 983 台が当県であり、約 71%を占めている。これはビジネスなどを中心に活用されていることが予測され、10 時台の 225 台をピークに、どの時間帯も高い水準で移行している。

当県以外の合計は、香川 110 台、愛媛の 100 台、大阪 50 台、岡山 32 台、徳島 26 台、兵庫 20 台、と続いた。この結果からも、平日は地元の方がビジネスやプライベートで活用している割合が高い道路だといえる。

愛知県から北に位置する都道府県は 18 台あった。その他では、福岡、東京が 5 台となった。

【参考】各 I C 発地別合計

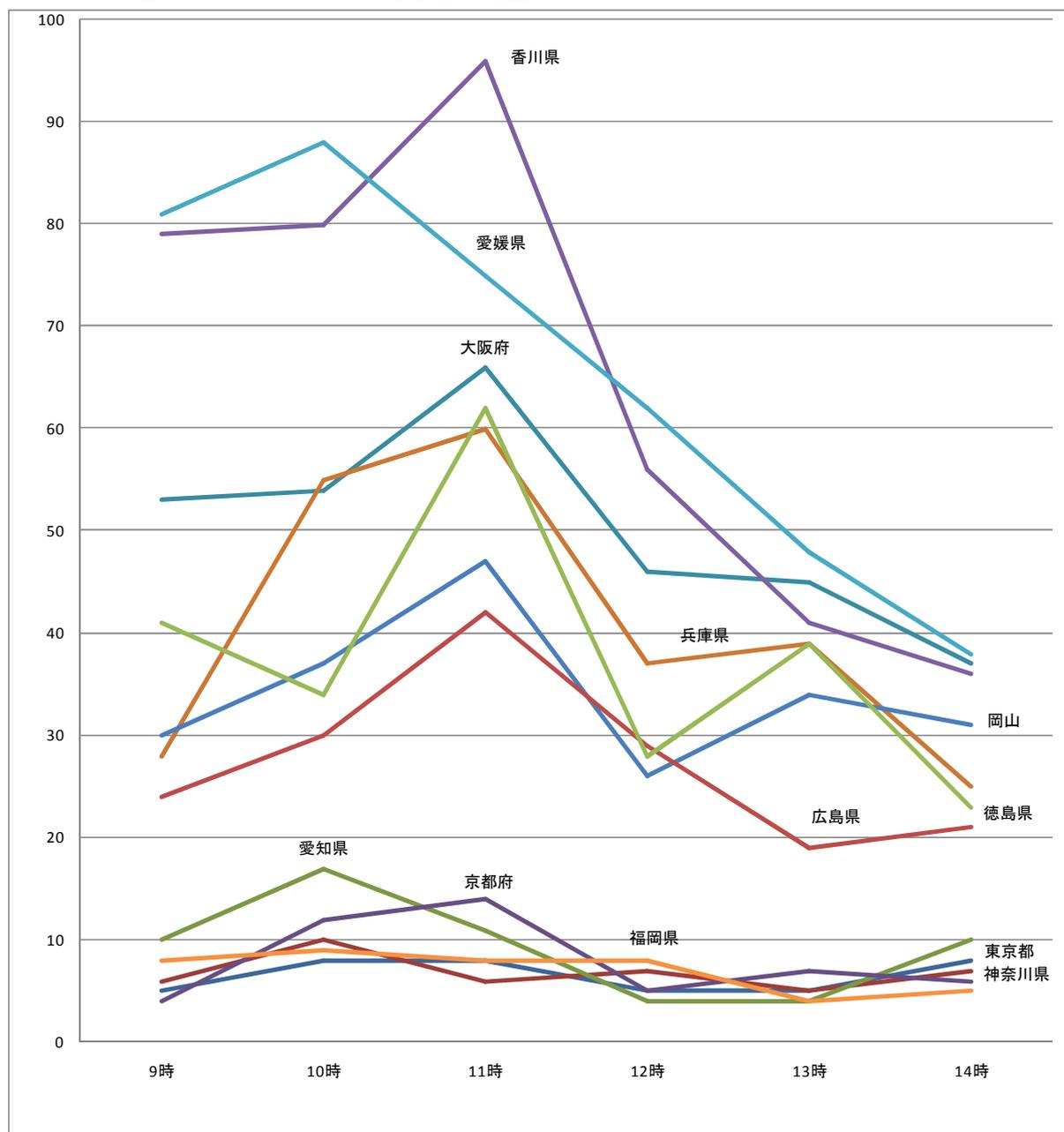
No	都道府県	南国休日	南国平日	高知休日	高知平日	須崎休日	須崎平日	合計
1	北海道	1	0	2	0	2	0	5
2	青森県	0	1	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	1	0	0	0	1
4	宮城県	2	1	2	2	2	0	9
5	秋田県	0	0	0	0	2	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	3	0	2	0	7	0	12
8	茨城県	0	0	4	1	5	0	10
9	栃木県	1	0	1	0	7	0	9
10	群馬県	0	0	20	4	5	0	29
11	埼玉県	5	3	17	2	26	1	54
12	千葉県	11	0	27	0	13	0	51
13	東京都	20	3	54	3	59	5	144
14	神奈川県	19	4	23	2	39	3	90
15	新潟県	2	0	1	1	2	0	6
16	富山県	4	1	3	1	3	0	12
17	石川県	3	2	3	1	2	1	12
18	福井県	4	0	1	2	5	0	12
19	山梨県	0	0	4	0	2	0	6
20	長野県	11	2	8	3	6	1	31
21	岐阜県	8	1	37	1	16	2	65
22	静岡県	6	2	19	3	19	1	50
23	愛知県	42	5	69	7	95	4	222
24	三重県	7	1	41	1	20	1	71
25	滋賀県	16	2	26	1	16	0	61
26	京都府	36	6	74	11	78	1	206
27	大阪府	188	37	259	52	368	50	954
28	兵庫県	170	25	241	36	308	20	800
29	奈良県	17	2	55	2	37	3	116
30	和歌山県	14	2	36	4	27	2	85
31	鳥取県	14	0	30	4	14	1	63
32	島根県	25	2	41	2	8	0	78
33	岡山県	197	38	197	39	220	32	723
34	広島県	170	28	186	49	127	14	574
35	山口県	34	2	44	5	14	4	103
36	徳島県	199	48	316	73	140	26	802
37	香川県	447	220	515	219	338	110	1849
38	愛媛県	504	162	565	153	313	100	1797
39	高知県	897	546	648	691	1925	983	5690
40	福岡県	44	10	60	11	36	5	166
41	佐賀県	5	1	3	0	1	0	10
42	長崎県	7	1	6	0	10	2	26
43	熊本県	5	1	14	2	7	2	31
44	大分県	16	3	14	3	9	0	45
45	宮崎県	3	0	10	1	4	0	18
46	鹿児島県	4	0	12	4	0	1	21
47	沖縄県	0	0	0	1	0	0	1
合計		3161	1162	3691	1397	4337	1375	15123

### 3 2010年 夏 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010. 8. 14 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	1	0	0	1	2	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	1	0	0	1	0	1	3	2
5	秋田県	1	0	0	0	0	0	1	0
6	山形県	0	0	0	1	0	1	2	0
7	福島県	0	0	0	0	1	0	1	2
8	茨城県	0	0	1	2	0	1	4	4
9	栃木県	0	1	1	1	0	0	3	1
10	群馬県	0	0	0	1	1	3	5	20
11	埼玉県	4	5	6	8	1	6	30	17
12	千葉県	2	6	4	6	3	2	23	27
13	東京都	5	8	8	5	5	8	39	54
14	神奈川県	6	10	6	7	5	7	41	23
15	新潟県	0	1	1	0	0	0	2	1
16	富山県	2	0	0	0	0	0	2	3
17	石川県	0	2	0	2	0	0	4	3
18	福井県	1	1	3	0	2	1	8	1
19	山梨県	1	1	0	0	1	0	3	4
20	長野県	2	0	7	1	0	0	10	8
21	岐阜県	4	3	4	2	3	2	18	37
22	静岡県	2	4	5	1	1	3	16	19
23	愛知県	10	17	11	4	4	10	56	69
24	三重県	2	4	4	4	2	4	20	41
25	滋賀県	4	5	4	2	2	2	19	26
26	京都府	4	12	14	5	7	6	48	74
27	大阪府	53	54	66	46	45	37	301	259
28	兵庫県	28	55	60	37	39	25	244	241
29	奈良県	4	9	3	6	2	7	31	55
30	和歌山県	1	2	3	4	1	2	13	36
31	鳥取県	2	4	1	3	2	1	13	30
32	島根県	2	2	0	3	1	1	9	41
33	岡山県	30	37	47	26	34	31	205	197
34	広島県	24	30	42	29	19	21	165	186
35	山口県	7	8	3	4	6	2	30	44
36	徳島県	41	34	62	28	39	23	227	316
37	香川県	79	80	96	56	41	36	388	515
38	愛媛県	81	88	75	62	48	38	392	565
39	高知県	297	357	261	270	295	321	1801	648
40	福岡県	8	9	8	8	4	5	42	60
41	佐賀県	1	3	2	1	1	1	9	3
42	長崎県	0	2	3	1	0	1	7	6
43	熊本県	1	1	2	0	1	3	8	14
44	大分県	3	3	5	2	2	3	18	14
45	宮崎県	1	1	2	1	1	2	8	10
46	鹿児島県	0	2	0	0	0	1	3	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		714	861	821	640	619	619	4274	3691

高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



高知 IC 夏・休日は 10 時台にピークを迎え、その後、下降している。6 月 28 日から始まった高速道路無料化社会実験の影響からか当県の台数が全時間帯に渡って多く、春と比べても 1153 台増加している。春は県外からの入込のピークが 9 時台だったのに比べ、夏は 11 時台にピークを迎えており、調査日が土曜日だったことから、宿泊の観光客が多かったのではと予想される。

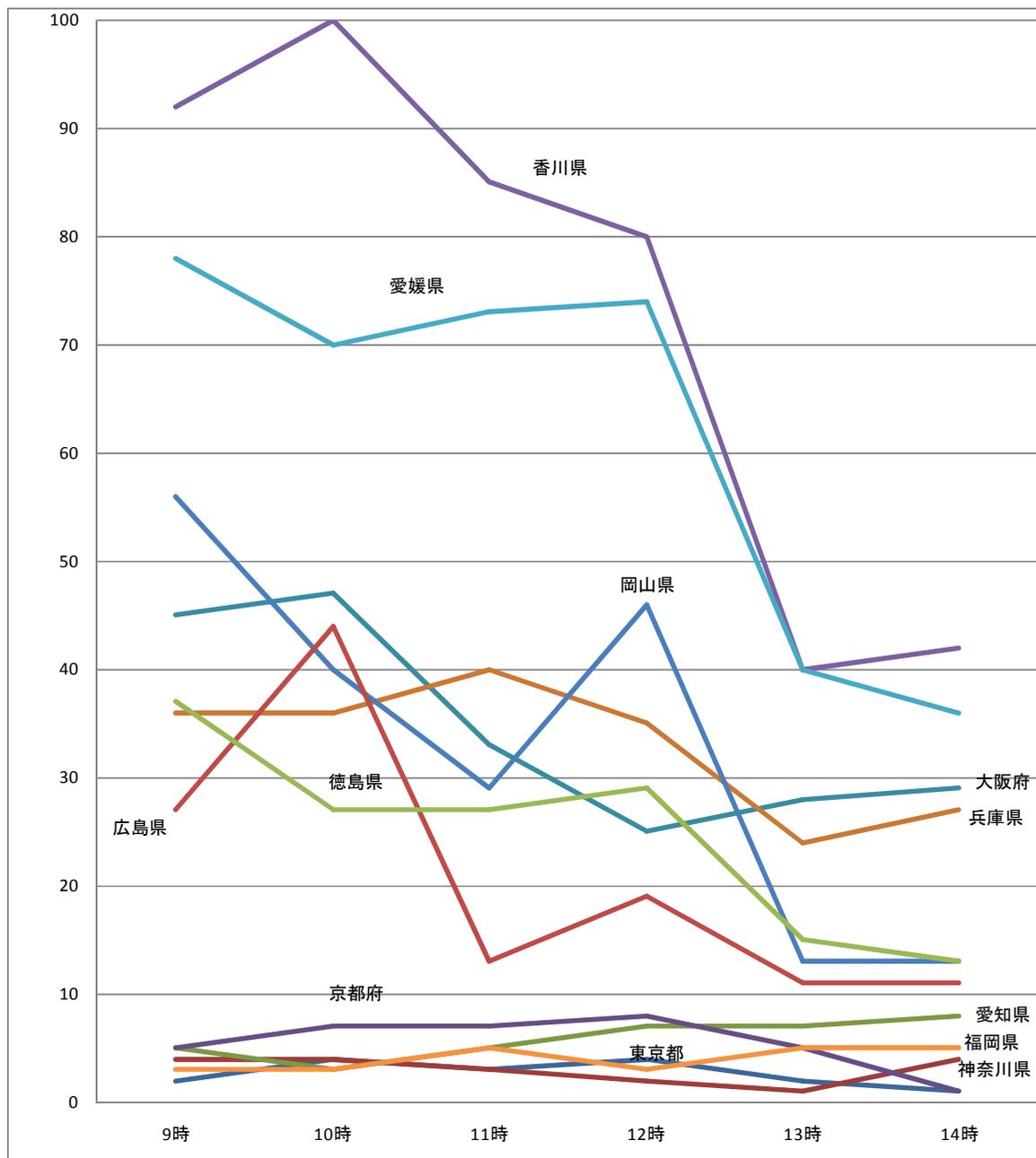
上位 12 県の比較グラフでは、11 時台に台数が最も多く、そのあと下降しているのが香川、徳島、京都、大阪、兵庫、岡山、広島です。神奈川や愛知、福岡などの遠方の県は 10 時台にピークを迎えている。また愛媛は 9 時、10 時台に台数が多い結果となった。

各県別の合計は、愛媛 392 台、香川 388 台、大阪 301 台、兵庫 244 台、徳島 227 台、岡山 205 台、広島 165 台で、春から比べて全体的に県外の台数は減少しているが、大阪と兵庫は台数が増えている。その他の地域ブロック別としては関東 145 台、甲信・東海 103 台、九州・沖縄 95 台(そのうち福岡が 42 台)となっており、北海道・東北や北陸・新潟の台数は少ないが、3 つの IC の中では高知 IC が 1 番多くなっている。関東は神奈川の台数が春より増加しているので、ブロック別の台数は春とあまり変わらない結果となった。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010. 8. 14 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	1	1	0	0	1	0	3	1
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	1	1	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	3
8	茨城県	0	0	1	0	0	1	2	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	1	1	1
10	群馬県	0	0	0	0	1	0	1	0
11	埼玉県	2	0	0	0	1	0	3	5
12	千葉県	2	2	2	4	1	2	13	11
13	東京都	2	4	3	4	2	1	16	20
14	神奈川県	4	4	3	2	1	4	18	19
15	新潟県	0	1	0	1	0	2	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	1	1	4
17	石川県	0	1	2	0	1	0	4	3
18	福井県	0	0	0	1	0	0	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	1	1	0	0	0	2	11
21	岐阜県	3	1	1	0	1	0	6	8
22	静岡県	2	2	0	0	1	1	6	6
23	愛知県	5	3	5	7	7	8	35	42
24	三重県	1	0	2	1	0	0	4	7
25	滋賀県	3	3	1	3	3	2	15	16
26	京都府	5	7	7	8	5	1	33	36
27	大阪府	45	47	33	25	28	29	207	188
28	兵庫県	36	36	40	35	24	27	198	170
29	奈良県	4	6	2	7	1	0	20	17
30	和歌山県	3	2	0	0	1	0	6	14
31	鳥取県	0	0	1	1	0	0	2	14
32	島根県	0	0	1	0	2	0	3	25
33	岡山県	56	40	29	46	13	13	197	197
34	広島県	27	44	13	19	11	11	125	170
35	山口県	2	5	8	3	5	4	27	34
36	徳島県	37	27	27	29	15	13	148	199
37	香川県	92	100	85	80	40	42	439	447
38	愛媛県	78	70	73	74	40	36	371	504
39	高知県	138	173	170	183	177	213	1054	897
40	福岡県	3	3	5	3	5	5	24	44
41	佐賀県	1	2	2	2	0	0	7	5
42	長崎県	1	1	1	0	0	2	5	7
43	熊本県	1	0	1	1	0	3	6	5
44	大分県	1	1	0	0	1	0	3	16
45	宮崎県	0	2	2	2	0	0	6	3
46	鹿児島県	0	1	1	1	0	0	3	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		555	590	523	544	388	422	3022	3161

## 高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



南国 IC 夏・休日は 10 時台に 590 台とピークを迎え、13 時から 400 台周辺で推移している。当県のナンバーは 1054 台で、春から比べて 157 台増加という結果となっているが、高知・須崎 IC のように大幅には増えておらず、南国 IC は高速道路無料化社会実験の影響が少なかったと考えられる。また、全体の合計は南国 IC だけが春から比べて少なくなっており、当県の台数の増加が少なかったことが要因と思われる。

各県別の合計は、香川 439 台と、これは 3 つの IC の中でも 1 番多い台数で、続いて、愛媛 371 台、大阪 207 台、兵庫 198 台、岡山 197 台、徳島 148 台、広島 125 台となっている。また、春と比べて大阪は 19 台、兵庫は 28 台増加している。

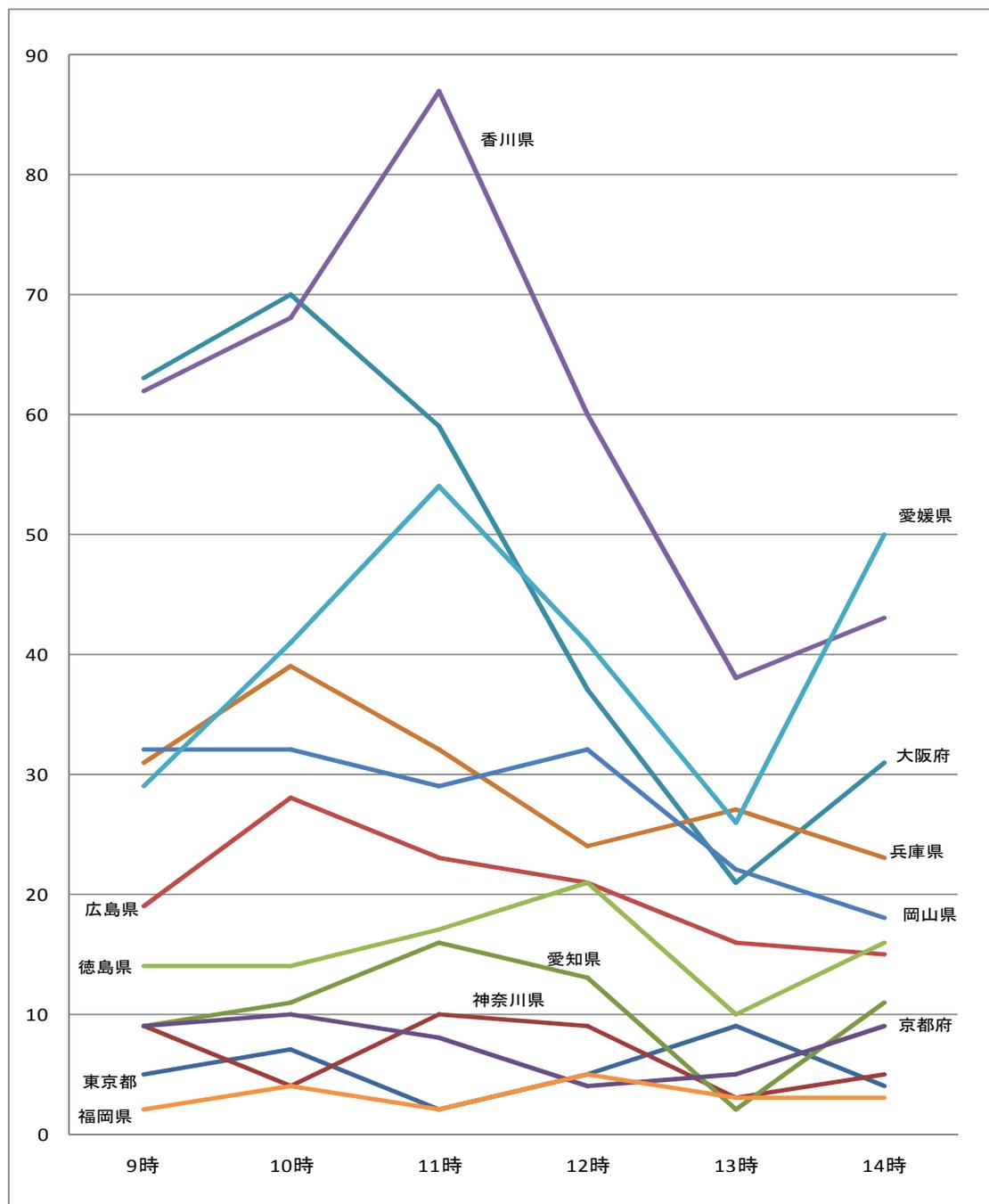
上位 12 県の比較グラフでは、香川、広島、大阪が 10 時台にピークを迎えているのに対して、愛媛、徳島、岡山は 9 時台にピークを迎えており、12 時台に少し増加した後、下降している。

ブロック別で見ると、高知を除く四国 3 県が 958 台、近畿 483 台、中国 354 台、九州・沖縄と関東が共に 54 台となった。甲信・東海は 49 台で、そのうち 35 台を愛知が占めている。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010. 8. 14 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	3	0	0	0	3	2
2	青森県	0	1	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	1	0	0	0	1	0	2	7
8	茨城県	1	1	0	0	0	1	3	5
9	栃木県	0	0	1	2	1	1	5	7
10	群馬県	1	0	0	0	1	2	4	5
11	埼玉県	2	1	1	1	2	2	9	26
12	千葉県	2	2	3	1	0	2	10	13
13	東京都	5	7	2	5	9	4	32	59
14	神奈川県	9	4	10	9	3	5	40	39
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	2
16	富山県	0	0	0	1	0	1	2	3
17	石川県	1	1	1	0	0	0	3	2
18	福井県	0	0	0	2	0	0	2	5
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	2
20	長野県	0	2	0	1	0	2	5	6
21	岐阜県	1	1	2	2	0	1	7	16
22	静岡県	2	4	1	2	2	3	14	19
23	愛知県	9	11	16	13	2	11	62	95
24	三重県	4	4	5	2	0	2	17	20
25	滋賀県	2	4	3	4	0	3	16	16
26	京都府	9	10	8	4	5	9	45	78
27	大阪府	63	70	59	37	21	31	281	368
28	兵庫県	31	39	32	24	27	23	176	308
29	奈良県	10	2	5	2	3	2	24	37
30	和歌山県	4	4	3	3	2	2	18	27
31	鳥取県	3	2	3	0	0	0	8	14
32	島根県	2	4	3	0	1	1	11	8
33	岡山県	32	32	29	32	22	18	165	220
34	広島県	19	28	23	21	16	15	122	127
35	山口県	2	4	5	0	2	3	16	14
36	徳島県	14	14	17	21	10	16	92	140
37	香川県	62	68	87	60	38	43	358	338
38	愛媛県	29	41	54	41	26	50	241	313
39	高知県	738	689	634	550	538	578	3727	1925
40	福岡県	2	4	2	5	3	3	19	36
41	佐賀県	0	0	0	0	0	1	1	1
42	長崎県	1	1	0	0	0	2	4	10
43	熊本県	1	2	1	3	2	1	10	7
44	大分県	2	0	2	3	0	2	9	9
45	宮崎県	1	3	0	1	0	1	6	4
46	鹿児島県	0	1	0	1	0	0	2	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1065	1061	1015	853	737	841	5572	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 12 県）



須崎 IC 夏・休日は 9 時台に 1065 台とピークを迎え、11 時まで 1000 台を維持、13 時台に一旦下降しているが、14 時台にまた上昇している。全体の合計は 5572 台で、そのうち 3727 台を当県が占めている。高速道路無料化社会実験の影響で、須崎 IC を観光やビジネスといった様々な目的で利用していると思われる、春から比べても 1802 台の増加となった。県外の台数の合計は 1845 台で、春と比べて 567 台減少しており、3 つの IC の中で県外の入込が 1 番少なくなっている。

各県別の合計は、香川 358 台、大阪 281 台、愛媛 241 台、兵庫 176 台、岡山 165 台、広島 122 台、徳島 92 台という結果となった。

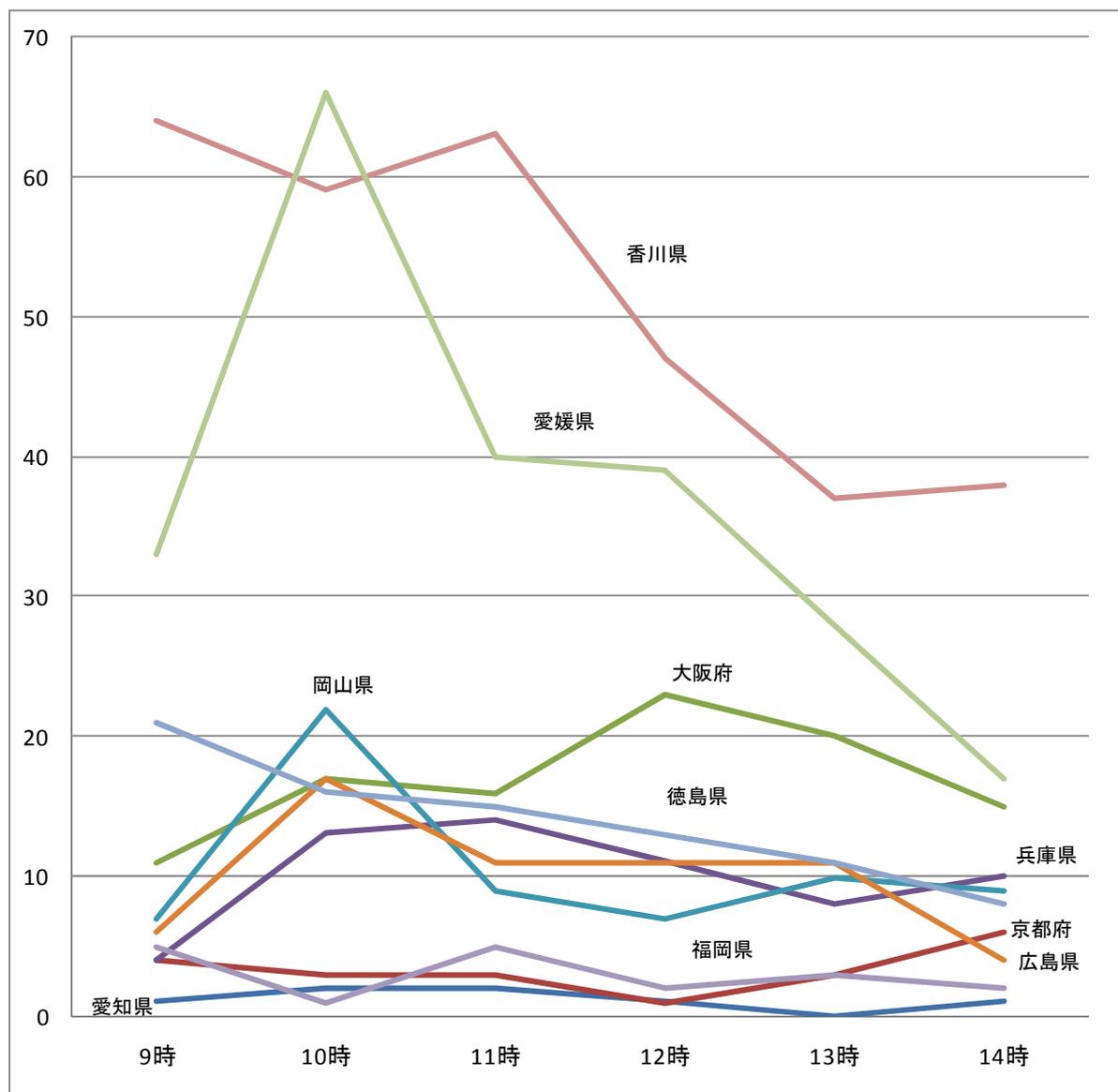
上位 12 県の比較グラフでは、四国 3 県や大阪、愛知などは 10 時から 12 時台の間に 1 度ピークを迎えたあと、13 時までで下降し、14 時台にまた 1 度上がるという傾向が見られる。

ブロック別の合計は、高知を除く四国 3 県が 691 台、近畿が 577 台、中国が 322 台、関東が 103 台、甲信・東海は 88 台(そのうち愛知が 62 台)、九州・沖縄が 51 台という結果となった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010. 8. 26 (木)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	1	0	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	1	1	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1
9	栃木県	1	1	0	0	0	0	2	0
10	群馬県	0	1	0	0	0	0	1	4
11	埼玉県	0	0	3	0	0	2	5	2
12	千葉県	0	1	3	1	0	0	5	0
13	東京都	2	1	0	0	5	0	8	3
14	神奈川県	1	0	1	2	0	1	5	2
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	1
16	富山県	0	0	0	1	0	0	1	1
17	石川県	0	1	0	1	1	0	3	1
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	3
21	岐阜県	0	0	0	1	1	0	2	1
22	静岡県	0	0	0	0	0	1	1	3
23	愛知県	1	2	2	1	0	1	7	7
24	三重県	0	0	0	0	0	1	1	1
25	滋賀県	1	0	0	0	2	2	5	1
26	京都府	4	3	3	1	3	6	20	11
27	大阪府	11	17	16	23	20	15	102	52
28	兵庫県	4	13	14	11	8	10	60	36
29	奈良県	2	0	3	2	0	3	10	2
30	和歌山県	1	1	0	1	0	1	4	4
31	鳥取県	1	0	1	0	0	0	2	4
32	島根県	0	0	1	2	0	1	4	2
33	岡山県	7	22	9	7	10	9	64	39
34	広島県	6	17	11	11	11	4	60	49
35	山口県	0	0	1	1	0	0	2	5
36	徳島県	21	16	15	13	11	8	84	73
37	香川県	64	59	63	47	37	38	308	219
38	愛媛県	33	66	40	39	28	17	223	153
39	高知県	258	288	268	268	269	299	1650	691
40	福岡県	5	1	5	2	3	2	18	11
41	佐賀県	0	0	0	0	2	0	2	0
42	長崎県	0	1	0	1	1	0	3	0
43	熊本県	0	1	0	2	0	0	3	2
44	大分県	0	1	1	0	1	0	3	3
45	宮崎県	0	0	0	0	1	0	1	1
46	鹿児島県	0	0	0	0	1	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		424	513	461	438	415	422	2673	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



高知 IC 夏・平日はすべての台数の合計が 2673 台で、休日と比べて約 63%となっている。春の平日と比べて 1276 台増加しており、うち当県が 959 台占めていることから、平日も高速道路無料化社会実験の影響が出ていると考えられる。

各県別の合計は、香川 308 台、愛媛 223 台、大阪 102 台、徳島 84 台で、大阪が春と比べて 50 台増加しており、平日・休日ともに徳島より台数が多い結果となっている。

上位 10 県の比較グラフでは、香川や徳島は 9 時台にピークを迎え、愛媛、岡山、広島は 10 時台にピークを迎えており、大阪は正午頃に 1 番多い結果となった。

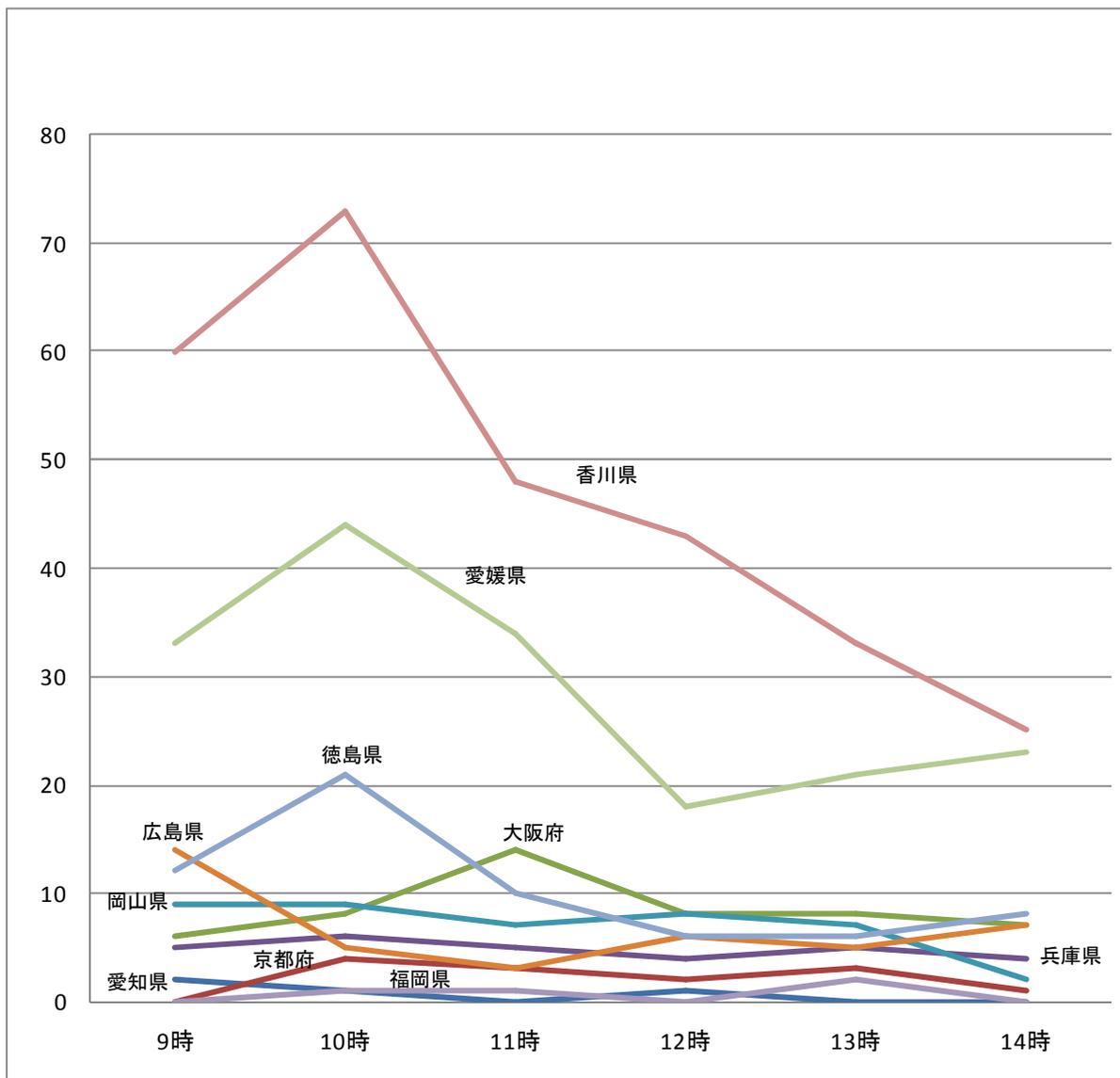
ブロック別に見ると、高知を除いた四国 3 県が 615 台で、春と比べると 170 台増加しており、その他は近畿が 202 台、中国が 132 台となっている。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 43 台あり、春と比べて 10 台増加している。福岡は 18 台で、春と比べて、7 台増加した。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010. 8. 25 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	1	0	0	0	0	0	1	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	1	0	0	1	0
9	栃木県	0	0	0	0	1	0	1	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	0	1	1	0	0	2	3
12	千葉県	2	2	0	1	0	0	5	0
13	東京都	1	2	0	0	0	0	3	3
14	神奈川県	4	1	2	0	1	0	8	4
15	新潟県	0	0	1	0	0	0	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1
17	石川県	0	0	0	0	2	0	2	2
18	福井県	0	0	0	0	1	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	1	0	1	0
20	長野県	0	0	1	0	0	2	3	2
21	岐阜県	0	1	0	1	0	0	2	1
22	静岡県	0	1	0	0	0	0	1	2
23	愛知県	2	1	0	1	0	0	4	5
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	1	1	1	3	2
26	京都府	0	4	3	2	3	1	13	6
27	大阪府	6	8	14	8	8	7	51	37
28	兵庫県	5	6	5	4	5	4	29	25
29	奈良県	0	0	0	2	0	1	3	2
30	和歌山県	0	0	0	0	2	0	2	2
31	鳥取県	0	0	0	0	1	0	1	0
32	島根県	0	0	0	0	1	0	1	2
33	岡山県	9	9	7	8	7	2	42	38
34	広島県	14	5	3	6	5	7	40	28
35	山口県	0	0	0	2	0	0	2	2
36	徳島県	12	21	10	6	6	8	63	48
37	香川県	60	73	48	43	33	25	282	220
38	愛媛県	33	44	34	18	21	23	173	162
39	高知県	113	134	127	112	112	127	725	546
40	福岡県	0	1	1	0	2	0	4	10
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	1
42	長崎県	1	2	1	0	0	0	4	1
43	熊本県	0	0	0	1	0	0	1	1
44	大分県	0	0	0	0	1	0	1	3
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	1	0	0	0	1	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		263	315	259	218	214	208	1477	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 夏・平日はすべての台数の合計が 1477 台で、休日と比べて約 49%となっている。春の平日と比べると、315 台増加しており、そのうち当県が 179 台を占めている。全体のピークは春と同じく 10 時台で 315 台となっており、四国の全県が 10 時台にピークになっている。その後は緩やかに台数が下降していく結果となった。当県の台数は春と比べて 179 台増加しているが、高知・須崎の 2 つの IC のように大幅には増加しておらず、やはり南国 IC は他の 2 つの IC と比べて無料化社会実験の影響は少ないと考えられる。

当県以外の各県別の合計は、香川 282 台、愛媛 173 台、徳島 63 台、大阪 51 台、岡山 42 台、広島 40 台となった。

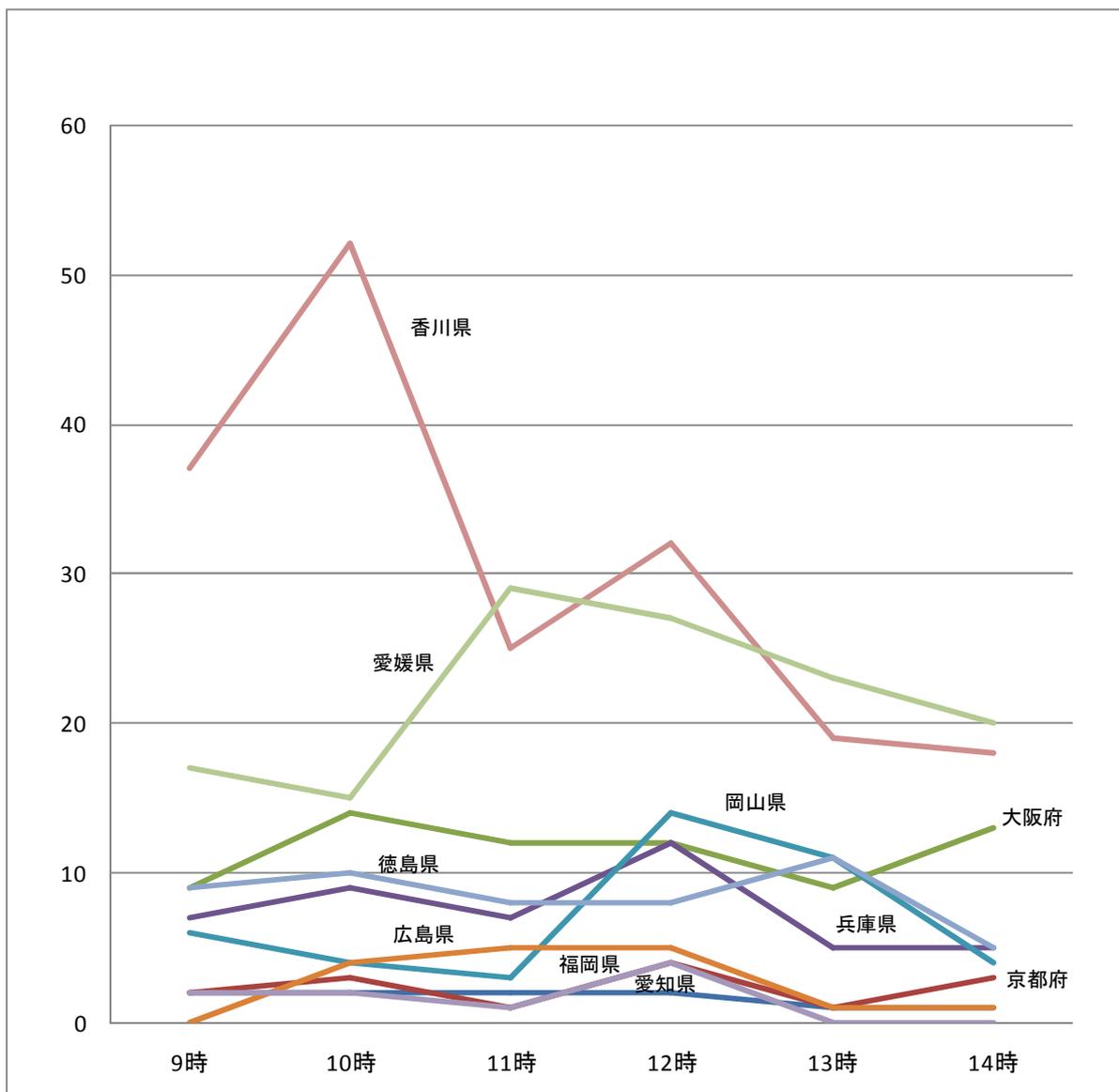
ブロック別に見ると、高知を除く四国 3 県が 518 台、近畿 101 台、中国 86 台という結果となっている。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 36 台あり、春と比べて 11 台増加している。福岡は 4 台と、少ない結果となった。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010. 8. 27 (金)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	3	0	0	0	3	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	1	1	2	1	0	1	6	1
12	千葉県	3	1	2	4	0	0	10	0
13	東京都	4	1	1	1	0	2	9	5
14	神奈川県	2	0	0	1	0	0	3	3
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1	0
16	富山県	0	1	0	0	0	0	1	0
17	石川県	0	1	0	2	0	0	3	1
18	福井県	0	0	0	1	0	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	1	1	1
21	岐阜県	1	1	0	0	0	0	2	2
22	静岡県	2	2	0	0	0	0	4	1
23	愛知県	2	2	2	2	1	1	10	4
24	三重県	0	1	0	0	1	0	2	1
25	滋賀県	2	3	0	0	0	2	7	0
26	京都府	2	3	1	4	1	3	14	1
27	大阪府	9	14	12	12	9	13	69	50
28	兵庫県	7	9	7	12	5	5	45	20
29	奈良県	2	4	0	1	0	1	8	3
30	和歌山県	0	0	0	0	0	1	1	2
31	鳥取県	1	0	0	0	1	1	3	1
32	島根県	0	0	1	0	1	1	3	0
33	岡山県	6	4	3	14	11	4	42	32
34	広島県	0	4	5	5	1	1	16	14
35	山口県	2	1	0	0	0	0	3	4
36	徳島県	9	10	8	8	11	5	51	26
37	香川県	37	52	25	32	19	18	183	110
38	愛媛県	17	15	29	27	23	20	131	100
39	高知県	414	484	465	341	373	444	2521	983
40	福岡県	2	2	1	4	0	0	9	5
41	佐賀県	0	0	0	0	1	0	1	0
42	長崎県	0	1	1	1	1	0	4	2
43	熊本県	0	2	0	0	0	0	2	2
44	大分県	1	1	1	1	0	0	4	0
45	宮崎県	0	1	1	0	0	1	3	0
46	鹿児島県	0	0	0	1	0	0	1	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		526	621	570	477	459	525	3178	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



須崎 IC 夏・平日はすべての台数の合計が 3178 台で、休日と比べ約 57%となっている。春と比べて 1803 台増加しており、うち当県が 1538 台を占めている。高知 IC と同じく、平日も無料化社会実験の影響が出ていると考えられ、当県の台数が多くなった 10 時台に須崎 IC も全体のピークを迎えており、また香川や大阪も 10 時台に多くなった。

各県別の合計は、香川 183 台、愛媛 131 台、大阪 69 台、徳島 51 台、兵庫 45 台、岡山 42 台となっており、春と比べ全体的に増加した結果になっているが、特に顕著なのが香川で、73 台増加している。

ブロック別に見ると、近畿 146 台、中国 67 台となり、愛知から北に位置する都道府県の入込は 55 台、福岡は 9 台となった。

【参考】各 I C 発地別合計

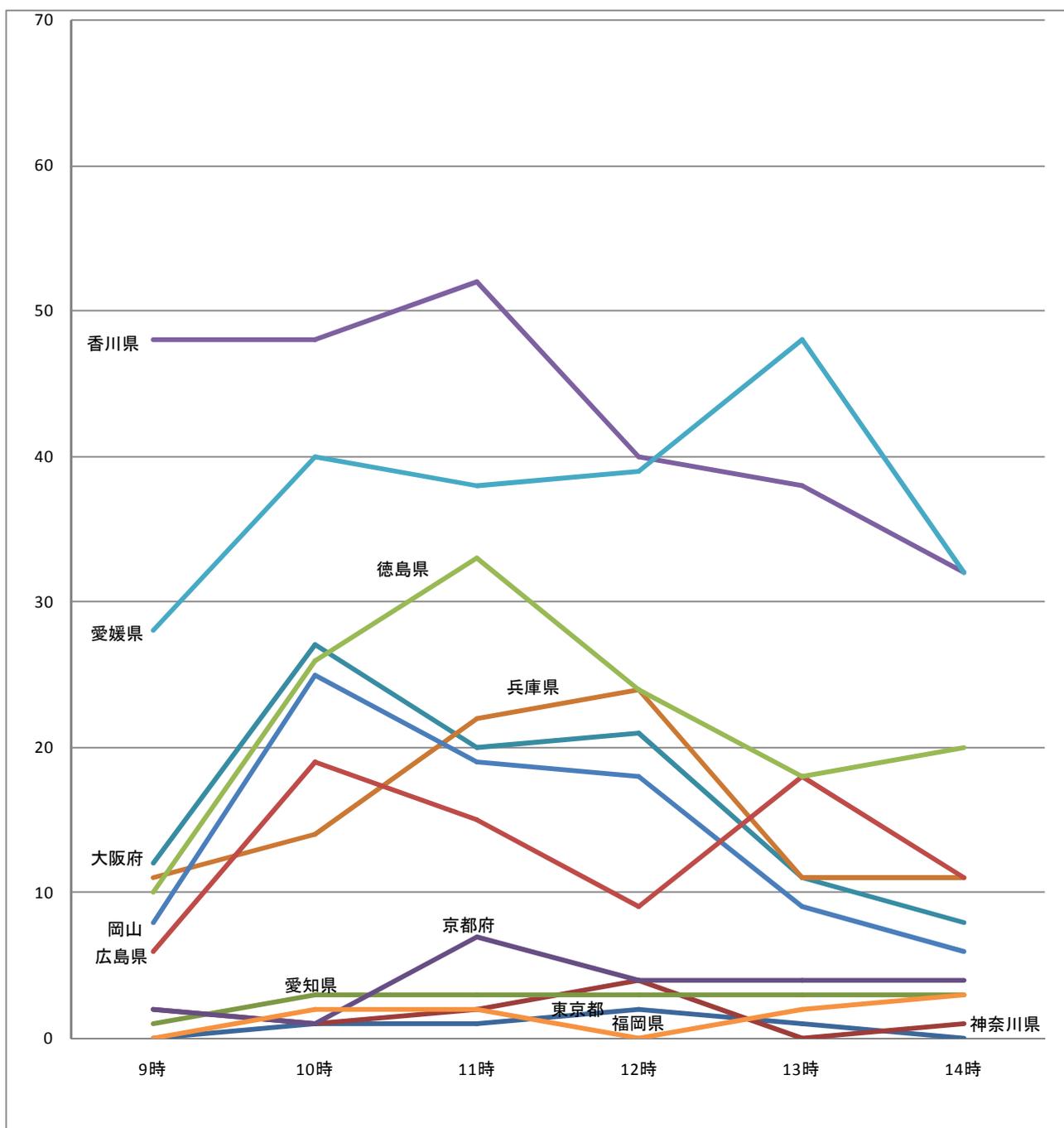
No	都道府県	高知休日	南国休日	須崎休日	高知平日	南国平日	須崎平日	合計	参考・春合計
1	北海道	2	3	3	0	1	0	9	5
2	青森県	0	0	1	1	0	0	2	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	3	1	0	0	0	1	5	9
5	秋田県	1	0	0	0	0	0	1	2
6	山形県	2	2	0	0	0	0	4	0
7	福島県	1	0	2	1	0	0	4	12
8	茨城県	4	2	3	0	1	3	13	10
9	栃木県	3	1	5	2	1	0	12	9
10	群馬県	5	1	4	1	0	0	11	29
11	埼玉県	30	3	9	5	2	6	55	54
12	千葉県	23	13	10	5	5	10	66	51
13	東京都	39	16	32	8	3	9	107	144
14	神奈川県	41	18	40	5	8	3	115	90
15	新潟県	2	4	0	0	1	1	8	6
16	富山県	2	1	2	1	0	1	7	12
17	石川県	4	4	3	3	2	3	19	12
18	福井県	8	1	2	0	1	1	13	12
19	山梨県	3	0	0	0	1	0	4	6
20	長野県	10	2	5	1	3	1	22	31
21	岐阜県	18	6	7	2	2	2	37	65
22	静岡県	16	6	14	1	1	4	42	50
23	愛知県	56	35	62	7	4	10	174	222
24	三重県	20	4	17	1	0	2	44	71
25	滋賀県	19	15	16	5	3	7	65	61
26	京都府	48	33	45	20	13	14	173	206
27	大阪府	301	207	281	102	51	69	1011	954
28	兵庫県	244	198	176	60	29	45	752	800
29	奈良県	31	20	24	10	3	8	96	116
30	和歌山県	13	6	18	4	2	1	44	85
31	鳥取県	13	2	8	2	1	3	29	63
32	島根県	9	3	11	4	1	3	31	78
33	岡山県	205	197	165	64	42	42	715	723
34	広島県	165	125	122	60	40	16	528	574
35	山口県	30	27	16	2	2	3	80	103
36	徳島県	227	148	92	84	63	51	665	802
37	香川県	388	439	358	308	282	183	1958	1849
38	愛媛県	392	371	241	223	173	131	1531	1797
39	高知県	1801	1054	3727	1650	725	2521	11478	5690
40	福岡県	42	24	19	18	4	9	116	166
41	佐賀県	9	7	1	2	0	1	20	10
42	長崎県	7	5	4	3	4	4	27	26
43	熊本県	8	6	10	3	1	2	30	31
44	大分県	18	3	9	3	1	4	38	45
45	宮崎県	8	6	6	1	0	3	24	18
46	鹿児島県	3	3	2	1	1	1	11	21
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		4274	3022	5572	2673	1477	3178	20196	15123

#### 4 2010年 秋 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010.11.6 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	1	1	3	0	0	5	2	2
2	青森県	1	0	0	0	0	1	2	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	0	0	1	0	0	0	1	3	2
5	秋田県	0	0	1	0	0	0	1	1	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	1	0	0	0	0	1	1	2
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	4	4
9	栃木県	0	1	0	0	0	0	1	3	1
10	群馬県	0	0	1	0	0	0	1	5	20
11	埼玉県	0	1	2	0	0	0	3	30	17
12	千葉県	2	1	2	0	1	2	8	23	27
13	東京都	0	1	1	2	1	0	5	39	54
14	神奈川県	2	1	2	4	0	1	10	41	23
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1	2	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	2	3
17	石川県	0	0	0	0	1	0	1	4	3
18	福井県	1	0	0	1	1	0	3	8	1
19	山梨県	0	0	0	0	1	0	1	3	4
20	長野県	1	1	0	0	0	0	2	10	8
21	岐阜県	0	0	1	0	0	1	2	18	37
22	静岡県	2	1	0	0	1	2	6	16	19
23	愛知県	1	3	3	3	3	3	16	56	69
24	三重県	0	1	0	2	1	1	5	20	41
25	滋賀県	1	2	1	1	1	0	6	19	26
26	京都府	2	1	7	4	4	4	22	48	74
27	大阪府	12	27	20	21	11	8	99	301	259
28	兵庫県	11	14	22	24	11	11	93	244	241
29	奈良県	0	1	0	1	1	1	4	31	55
30	和歌山県	1	0	0	1	0	3	5	13	36
31	鳥取県	1	3	2	3	2	3	14	13	30
32	島根県	0	0	8	2	2	2	14	9	41
33	岡山県	8	25	19	18	9	6	85	205	197
34	広島県	6	19	15	9	18	11	78	165	186
35	山口県	0	8	2	8	2	0	20	30	44
36	徳島県	10	26	33	24	18	20	131	227	316
37	香川県	48	48	52	40	38	32	258	388	515
38	愛媛県	28	40	38	39	48	32	225	392	565
39	高知県	282	326	354	323	337	329	1951	1801	648
40	福岡県	0	2	2	0	2	3	9	42	60
41	佐賀県	0	1	0	0	1	0	2	9	3
42	長崎県	0	0	0	0	1	0	1	7	6
43	熊本県	0	0	0	2	1	0	3	8	14
44	大分県	0	1	2	1	0	3	7	18	14
45	宮崎県	0	1	1	0	2	1	5	8	10
46	鹿児島県	0	0	1	0	0	0	1	3	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		420	558	594	537	519	480	3108	4274	3691

高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



高知 IC 秋・休日は 11 時台に 594 台とピークを迎え、徐々に下降していった結果となった。県外の台数は 10 時、11 時台に多くなった後、緩やかに下降している。春・夏と比べて、県外の台数の合計は 1000 台以上減少しているが、高知の台数の合計は 1951 台と秋が 1 番多くなっており、全体の約 63%を占めた。

上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に大阪、岡山、広島、11 時台に香川、徳島がピークを迎えており、10 時、11 時台に全体的に台数が多くなった要因と考えられる。関東、愛知、福岡はあまり変動がなかった。

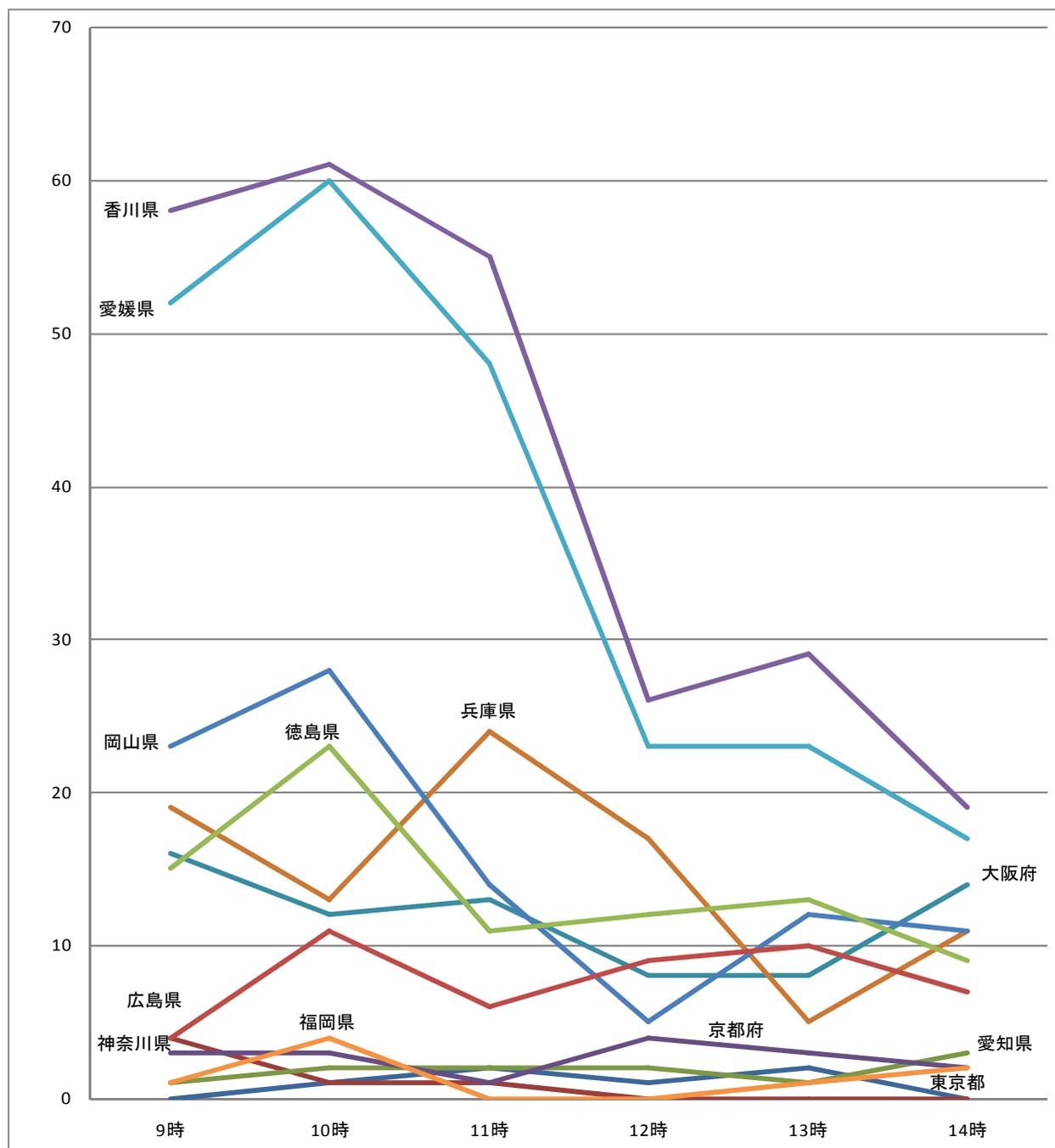
各県別の合計は、香川 258 台、愛媛 225 台、徳島 131 台と、3 つの IC のの中では最も隣県の台数が多い結果となり、次いで大阪 99 台、兵庫 93 台、岡山 85 台、広島 78 台となった。

ブロック別では、四国 3 県が最も多く 614 台で、次いで近畿 234 台、中国 211 台、関東と九州・沖縄が 28 台、甲信・東海 27 台と、どのブロックも春・夏に比べて半分以下の台数となっている、北海道や青森といった遠方の地域からの入込は、若干の増加が見られる。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010.11.6 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	1	0	0	0	0	1	3	1
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	1	0	0	0	1	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	1	0	0	0	1	0	3
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
9	栃木県	1	0	0	0	0	0	1	1	1
10	群馬県	0	1	1	0	0	0	2	1	0
11	埼玉県	0	0	0	1	0	1	2	3	5
12	千葉県	1	0	1	0	1	0	3	13	11
13	東京都	0	1	2	1	2	0	6	16	20
14	神奈川県	4	1	1	0	0	0	6	18	19
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	4
17	石川県	0	1	0	0	0	0	1	4	3
18	福井県	0	0	0	0	0	1	1	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	2	11
21	岐阜県	0	1	0	0	0	0	1	6	8
22	静岡県	0	0	0	1	1	0	2	6	6
23	愛知県	1	2	2	2	1	3	11	35	42
24	三重県	1	1	0	1	3	1	7	4	7
25	滋賀県	1	0	2	0	0	1	4	15	16
26	京都府	3	3	1	4	3	2	16	33	36
27	大阪府	16	12	13	8	8	14	71	207	188
28	兵庫県	19	13	24	17	5	11	89	198	170
29	奈良県	1	4	2	1	1	0	9	20	17
30	和歌山県	0	2	0	0	1	0	3	6	14
31	鳥取県	1	1	0	0	2	2	6	2	14
32	島根県	0	0	1	0	0	2	3	3	25
33	岡山県	23	28	14	5	12	11	93	197	197
34	広島県	4	11	6	9	10	7	47	125	170
35	山口県	1	2	2	1	0	0	6	27	34
36	徳島県	15	23	11	12	13	9	83	148	199
37	香川県	58	61	55	26	29	19	248	439	447
38	愛媛県	52	60	48	23	23	17	223	371	504
39	高知県	159	159	156	126	139	186	925	1054	897
40	福岡県	1	4	0	0	1	2	8	24	44
41	佐賀県	0	0	0	1	0	0	1	7	5
42	長崎県	1	1	0	0	0	0	2	5	7
43	熊本県	0	3	0	0	0	0	3	6	5
44	大分県	1	0	0	0	0	0	1	3	16
45	宮崎県	0	1	1	0	1	0	3	6	3
46	鹿児島県	0	0	0	0	1	0	1	3	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		364	397	346	239	257	289	1892	3022	3161

高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



南国 IC 秋・休日は午前中に台数が多くなっており、10 時台に 397 台とピークを迎えている。県外の入込も 10 時台に台数が多くなっているが、高知は夏と同様に 14 時台にピークを迎えている。また県外の台数の合計は、高知 IC 秋・休日と同様に、春・夏と比べて 1000 台以上減少した。高知の台数は、春・夏と比べてあまり大きな増減は見られなかった。

各県別の合計は、香川 248 台、愛媛 223 台、岡山 93 台、兵庫 89 台、徳島 83 台、大阪 71 台となっており、春・夏と比べて全体的に減少の傾向が見られる。

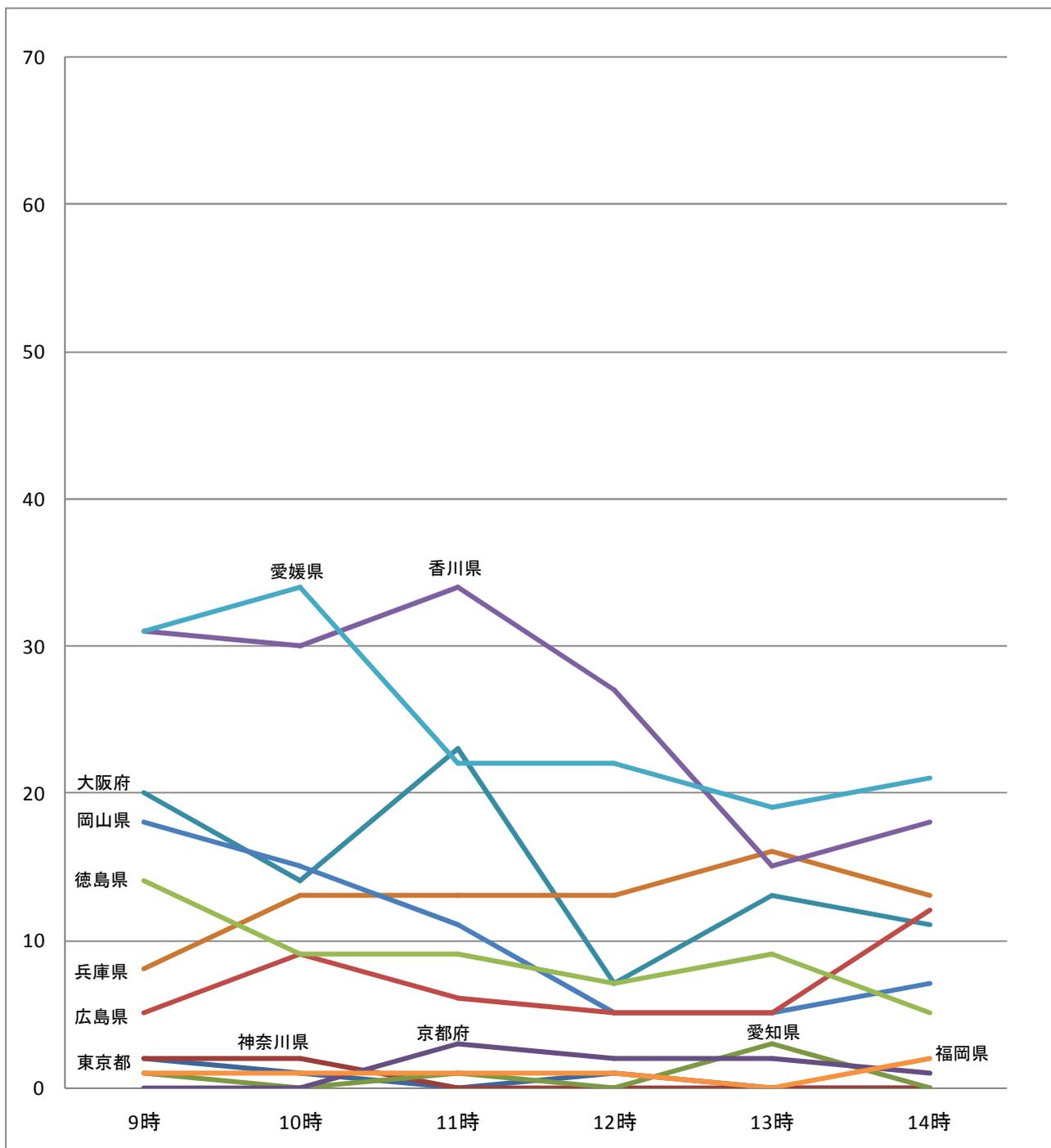
上位 12 県の比較グラフでは、9 時台に大阪、神奈川がピークを迎えている。四国 3 県、岡山、福岡は 10 時台にピークを迎えた後、下降するという結果となった。広島も 10 時台にピークを迎えているが、正午頃にも台数が多くなっており、11 時台には兵庫がピークを迎えている。

ブロック別で見ると、四国 3 県は 554 台、近畿 199 台（うち、兵庫 89 台、大阪 71 台）、中国 155 台（うち、岡山 93 台、広島 47 台）で、その他は、関東 20 台、九州・沖縄 19 台、甲信・東海 15 台という結果となった。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010.11.6 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	3	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	1	0	0	0	1	2	0	7
8	茨城県	1	0	0	0	0	0	1	2	5
9	栃木県	0	1	0	0	0	0	1	1	7
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	1	5
11	埼玉県	0	0	1	2	0	0	3	3	26
12	千葉県	0	0	1	1	0	1	3	13	13
13	東京都	2	1	0	1	0	0	4	16	59
14	神奈川県	2	2	0	0	0	0	4	18	39
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	3
17	石川県	0	1	0	0	0	1	2	4	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	5
19	山梨県	0	0	0	1	0	1	2	0	2
20	長野県	0	1	0	2	0	1	4	2	6
21	岐阜県	0	2	0	0	0	0	2	6	16
22	静岡県	0	0	0	0	0	0	0	6	19
23	愛知県	1	0	1	0	3	0	5	35	95
24	三重県	0	0	0	2	1	1	4	4	20
25	滋賀県	1	0	3	0	3	1	8	15	16
26	京都府	0	0	3	2	2	1	8	33	78
27	大阪府	20	14	23	7	13	11	88	207	368
28	兵庫県	8	13	13	13	16	13	76	198	308
29	奈良県	1	1	2	2	0	1	7	20	37
30	和歌山県	1	1	0	0	0	1	3	6	27
31	鳥取県	0	0	1	2	2	1	6	2	14
32	島根県	0	0	0	1	1	0	2	3	8
33	岡山県	18	15	11	5	5	7	61	197	220
34	広島県	5	9	6	5	5	12	42	125	127
35	山口県	1	1	0	0	1	1	4	27	14
36	徳島県	14	9	9	7	9	5	53	148	140
37	香川県	31	30	34	27	15	18	155	439	338
38	愛媛県	31	34	22	22	19	21	149	371	313
39	高知県	489	489	453	425	404	460	2720	1054	1925
40	福岡県	1	1	1	1	0	2	6	24	36
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	7	1
42	長崎県	2	1	0	0	0	0	3	5	10
43	熊本県	0	0	0	1	0	1	2	6	7
44	大分県	2	1	0	0	1	1	5	3	9
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	6	4
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	3	0
47	沖縄県	0	0	1	0	0	0	1	0	0
合計		631	628	585	529	500	563	3436	3022	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 12 県）



須崎 IC 秋・休日は 9 時台に 631 台とピークを迎え、その後、緩やかに下降し、14 時台にまた台数が増えた結果となった。すべての台数の合計は 3436 台で、そのうちの約 79% を高知が占めており、春・夏と比べても、秋が最も台数が多くなっている。夏から引き続き、須崎 IC は無料化社会実験の影響が強く出ており、全時間帯で高知の台数は 400 台を超えた。また高知 IC、南国 IC 同様に、春・夏と比べて、県外の台数の合計は 1000 台以上減少した結果となった。

各県別の合計は、香川 155 台、愛媛 149 台、大阪 88 台、兵庫 76 台、岡山 61 台、徳島 53 台、広島 42 台となり、大阪、兵庫、岡山は春・夏同様に、隣県の徳島より台数が多くなった。

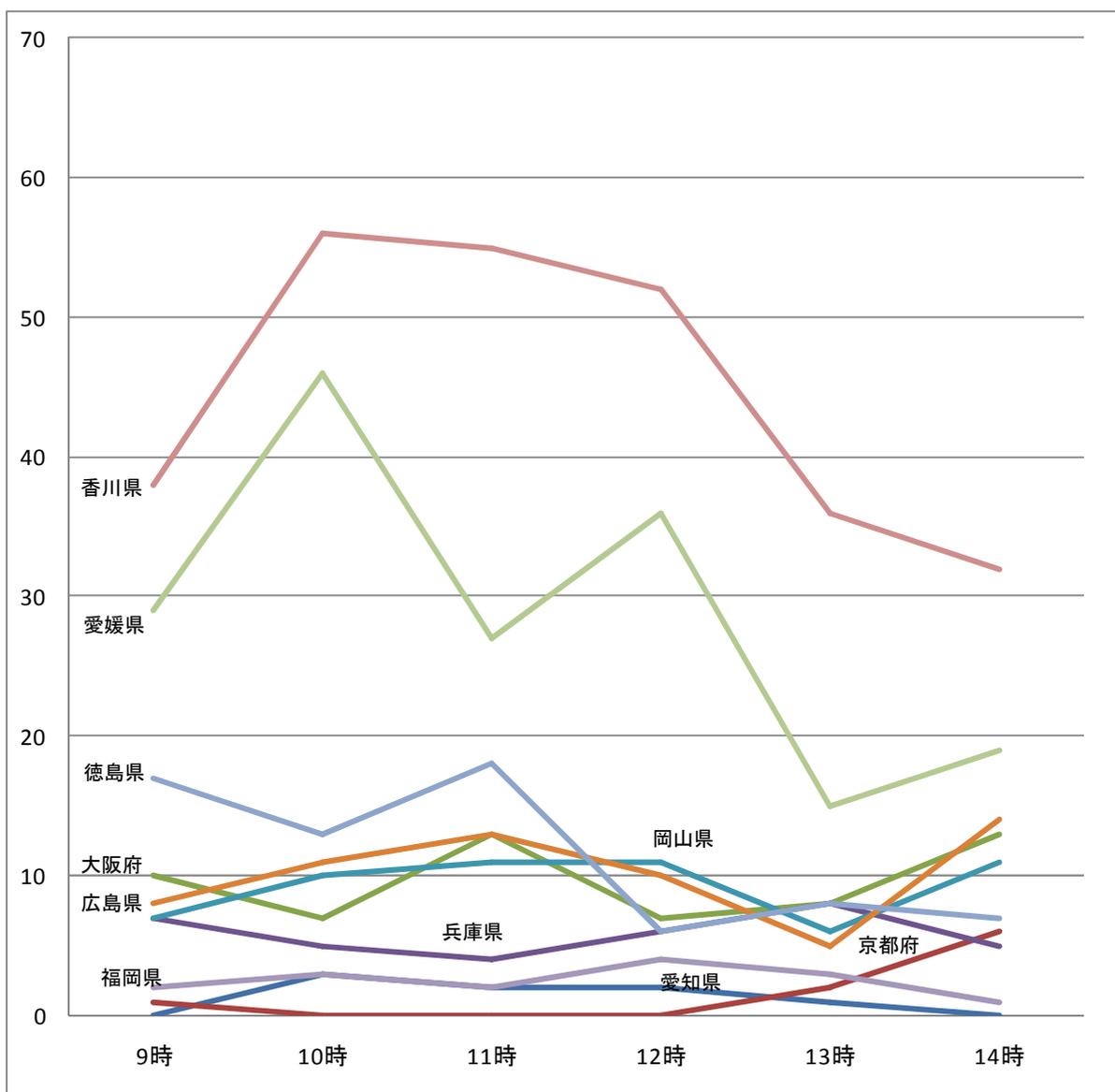
上位 12 県の比較グラフでは、9 時台に岡山、徳島、10 時台に愛媛、11 時台に香川、大阪、13 時台に兵庫がピークを迎えている。

ブロック別の合計は、四国 3 県が 357 台、近畿が 194 台、中国が 115 台、九州・沖縄が 17 台、関東が 16 台、甲信・東海が 13 台という結果となった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010.10.27 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	1	0	0	1	0	1	3	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8	茨城県	0	1	0	0	0	0	1	0	1
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
10	群馬県	1	0	0	0	0	0	1	1	4
11	埼玉県	0	0	0	0	1	0	1	5	2
12	千葉県	3	0	1	0	0	0	4	5	0
13	東京都	2	4	3	4	1	1	15	8	3
14	神奈川県	3	2	0	0	0	0	5	5	2
15	新潟県	0	1	0	0	0	0	1	0	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	1
17	石川県	0	0	0	1	1	0	2	3	1
18	福井県	0	0	0	1	0	0	1	0	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	1	3
21	岐阜県	2	1	1	0	0	1	5	2	1
22	静岡県	0	1	0	0	0	2	3	1	3
23	愛知県	0	3	2	2	1	0	8	7	7
24	三重県	0	0	0	0	0	1	1	1	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	5	1
26	京都府	1	0	0	0	2	6	9	20	11
27	大阪府	10	7	13	7	8	13	58	102	52
28	兵庫県	7	5	4	6	8	5	35	60	36
29	奈良県	0	1	0	0	0	0	1	10	2
30	和歌山県	2	0	0	1	0	0	3	4	4
31	鳥取県	0	1	0	0	1	0	2	2	4
32	島根県	1	0	0	0	1	0	2	4	2
33	岡山県	7	10	11	11	6	11	56	64	39
34	広島県	8	11	13	10	5	14	61	60	49
35	山口県	0	0	1	0	1	0	2	2	5
36	徳島県	17	13	18	6	8	7	69	84	73
37	香川県	38	56	55	52	36	32	269	308	219
38	愛媛県	29	46	27	36	15	19	172	223	153
39	高知県	283	295	187	227	223	251	1466	1650	691
40	福岡県	2	3	2	4	3	1	15	18	11
41	佐賀県	0	1	0	0	0	0	1	2	0
42	長崎県	0	0	1	0	0	0	1	3	0
43	熊本県	0	0	1	0	0	0	1	3	2
44	大分県	1	1	0	0	1	0	3	3	3
45	宮崎県	2	0	0	0	0	0	2	1	1
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		420	463	341	369	322	365	2280	2673	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



高知 IC 秋・平日はすべての台数の合計が 2280 台で、休日と比べて約 73%となり、夏と比べて 393 台減少しているが、無料化社会実験が実施されていなかった春と比べては 883 台増加しており、そのうち県外の台数は 108 台増加した。

各県別の合計は、香川 269 台、愛媛 172 台、徳島 69 台、広島 61 台、大阪 58 台、岡山 56 台となっており、香川の台数は高知 IC 秋・休日より 11 台多くなった。夏と比べて全体的に減少しているが、春と比べてはあまり大きな台数の増減は見られなかった。

上位 10 県の比較グラフでは、全時間帯で台数の多かった香川と愛媛が 10 時台にピークを迎える。大阪、岡山、広島は 11 時台にピークを迎え、14 時台にまた台数が増えており、京都と広島も 14 時台に台数が多くなっている。

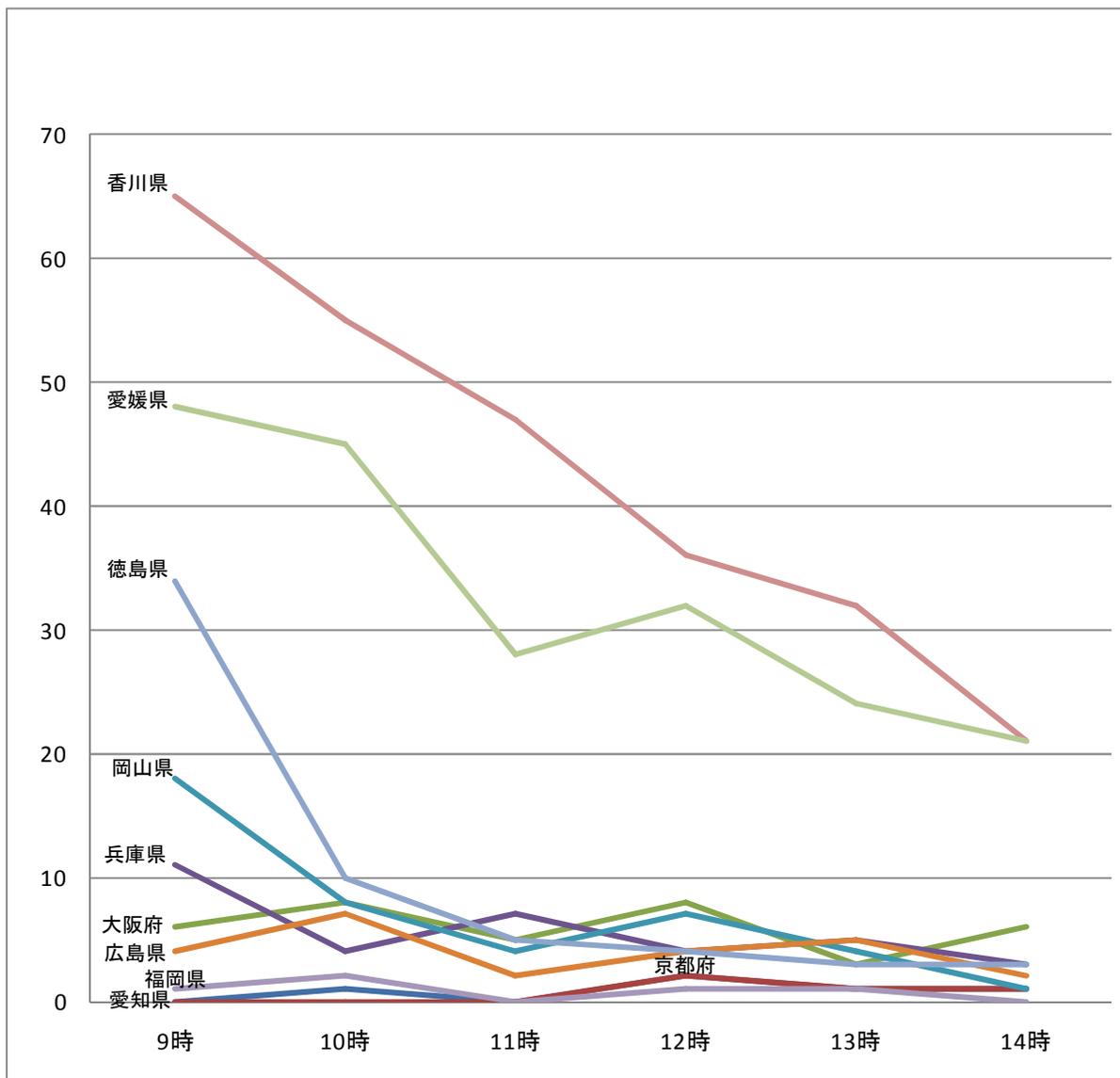
ブロック別に見ると、高知を除いた四国 3 県が 510 台で、夏と比べると 105 台減少しているが、春と比べては 65 台増加している。近畿は 107 台で、春と同じ台数となった。中国は 123 台で、春と比べて岡山と広島の台数が増加している。また、九州・沖縄は 23 台であった。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 51 台あり、夏と比べて 8 台増加しており、春と比べては 4 台増加した。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010.10.28 (木)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	1	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	栃木県	1	1	0	0	0	0	2	1	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	2	1	2	0	1	6	2	3
12	千葉県	1	2	0	0	0	1	4	5	0
13	東京都	0	2	1	1	0	0	4	3	3
14	神奈川県	1	0	0	0	0	0	1	8	4
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
17	石川県	0	0	1	0	0	0	1	2	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
20	長野県	0	0	0	1	0	1	2	3	2
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	2	1
22	静岡県	0	1	0	0	1	0	2	1	2
23	愛知県	0	1	0	2	1	1	5	4	5
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	1	3	0	0	0	4	3	2
26	京都府	0	0	0	2	1	1	4	13	6
27	大阪府	6	8	5	8	3	6	36	51	37
28	兵庫県	11	4	7	4	5	3	34	29	25
29	奈良県	0	0	0	0	1	1	2	3	2
30	和歌山県	0	0	0	1	0	0	1	2	2
31	鳥取県	0	0	2	0	0	0	2	1	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	1	2
33	岡山県	18	8	4	7	4	1	42	42	38
34	広島県	4	7	2	4	5	2	24	40	28
35	山口県	0	0	2	0	0	1	3	2	2
36	徳島県	34	10	5	4	3	3	59	63	48
37	香川県	65	55	47	36	32	21	256	282	220
38	愛媛県	48	45	28	32	24	21	198	173	162
39	高知県	95	106	108	96	110	108	623	725	546
40	福岡県	1	2	0	1	1	0	5	4	10
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	4	1
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	1	1
44	大分県	1	0	0	0	0	0	1	1	3
45	宮崎県	0	1	0	0	0	0	1	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		286	256	216	201	191	172	1322	1477	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 秋・平日の台数の合計は 1322 台で、休日と比べて約 70%となった。夏と比べて 155 台減少しており、春と比べては 160 台増加している。すべての台数の合計中、高知が占める割合は約 47%で、春・夏と同様に、高知 IC・須崎 IC より低い割合になっている。（高知の台数は 623 台で、夏と比べて 102 台減少しており、春と比べては 77 台増加した。）

春・夏が 10 時台にピークを迎えているのに対し、南国 IC 秋・平日は 9 時台にピークを迎えており、その後は緩やかに下降していった結果となった。上位 10 県の比較グラフからも、四国 3 県、岡山、兵庫が 9 時台に台数が多くなっている。

各県別の合計は、香川 256 台、愛媛 198 台、徳島 59 台、岡山 42 台、大阪 36 台となっており、高知 IC 秋同様に、香川の台数は南国 IC 秋・休日よりも 8 台多くなった。

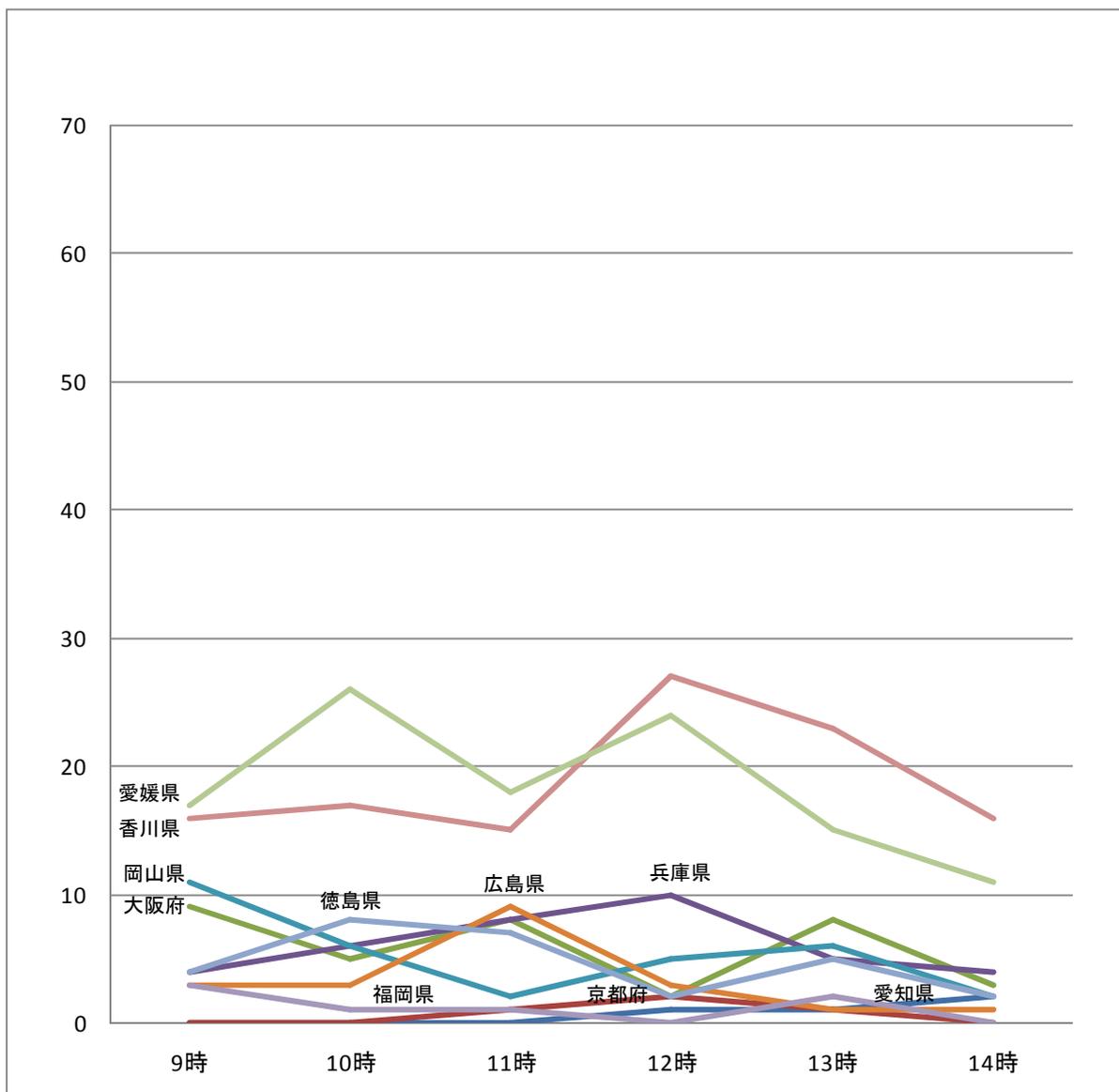
ブロック別に見ると、四国 3 県が 513 台、近畿が 81 台、中国が 71 台という結果となった。九州・沖縄からの入込は 7 台と、春・夏からは減少した。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 27 台あり、夏と比べて 9 台減少しており、春からは 2 台増加している。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010.11.1 (月)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	1	0	0	0	1	3	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	1	0	1	0	0
11	埼玉県	2	0	1	2	1	1	7	6	1
12	千葉県	0	1	0	2	1	1	5	10	0
13	東京都	0	3	1	2	0	1	7	9	5
14	神奈川県	0	0	1	2	0	0	3	3	3
15	新潟県	1	0	0	1	0	0	2	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	3	1
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
19	山梨県	0	0	2	0	0	0	2	0	0
20	長野県	0	0	0	1	0	0	1	1	1
21	岐阜県	0	0	0	1	0	1	2	2	2
22	静岡県	0	1	1	1	0	1	4	4	1
23	愛知県	0	0	0	1	1	2	4	10	4
24	三重県	0	1	0	4	1	0	6	2	1
25	滋賀県	2	0	1	1	2	0	6	7	0
26	京都府	0	0	1	2	1	0	4	14	1
27	大阪府	9	5	8	2	8	3	35	69	50
28	兵庫県	4	6	8	10	5	4	37	45	20
29	奈良県	1	0	0	0	2	0	3	8	3
30	和歌山県	2	2	0	0	1	0	5	1	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	3	1
32	島根県	0	1	0	0	1	0	2	3	0
33	岡山県	11	6	2	5	6	2	32	42	32
34	広島県	3	3	9	3	1	1	20	16	14
35	山口県	0	1	0	0	0	1	2	3	4
36	徳島県	4	8	7	2	5	2	28	51	26
37	香川県	16	17	15	27	23	16	114	183	110
38	愛媛県	17	26	18	24	15	11	111	131	100
39	高知県	331	380	366	359	397	325	2158	2521	983
40	福岡県	3	1	1	0	2	0	7	9	5
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	1	0
42	長崎県	1	1	0	0	0	0	2	4	2
43	熊本県	0	1	0	0	2	0	3	2	2
44	大分県	5	1	0	0	2	1	9	4	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	3	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		412	465	444	452	478	373	2624	3178	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



須崎 IC 秋・平日のすべての台数の合計は 2624 台で、休日の約 76%となっている。夏と比べて 554 台の減少となっているが、春と比べては 1249 台増加しており、そのうち県外の台数は 74 台増加している。春・夏と同様に高知が占める割合が高く、総合計の約 82%が高知という結果になった。

各県別の合計は、香川 114 台、愛媛 111 台、兵庫 37 台、大阪 35 台、岡山 32 台、徳島 28 台となっている。

上位 10 県の比較グラフでは、岡山と大阪が 9 時台、愛媛が 10 時台、香川と兵庫が 12 時台にピークを迎えている。

ブロック別に見ると、四国 3 県が 253 台、近畿が 96 台、中国が 56 台となっており、愛知県から北に位置する都道府県の入込は 39 台であった。九州・沖縄は 22 台で、福岡よりも大分の台数が多くなっている。どのブロックも夏と比べては減少しているが、春と比べては増加している。

## 各 I C 発地別合計

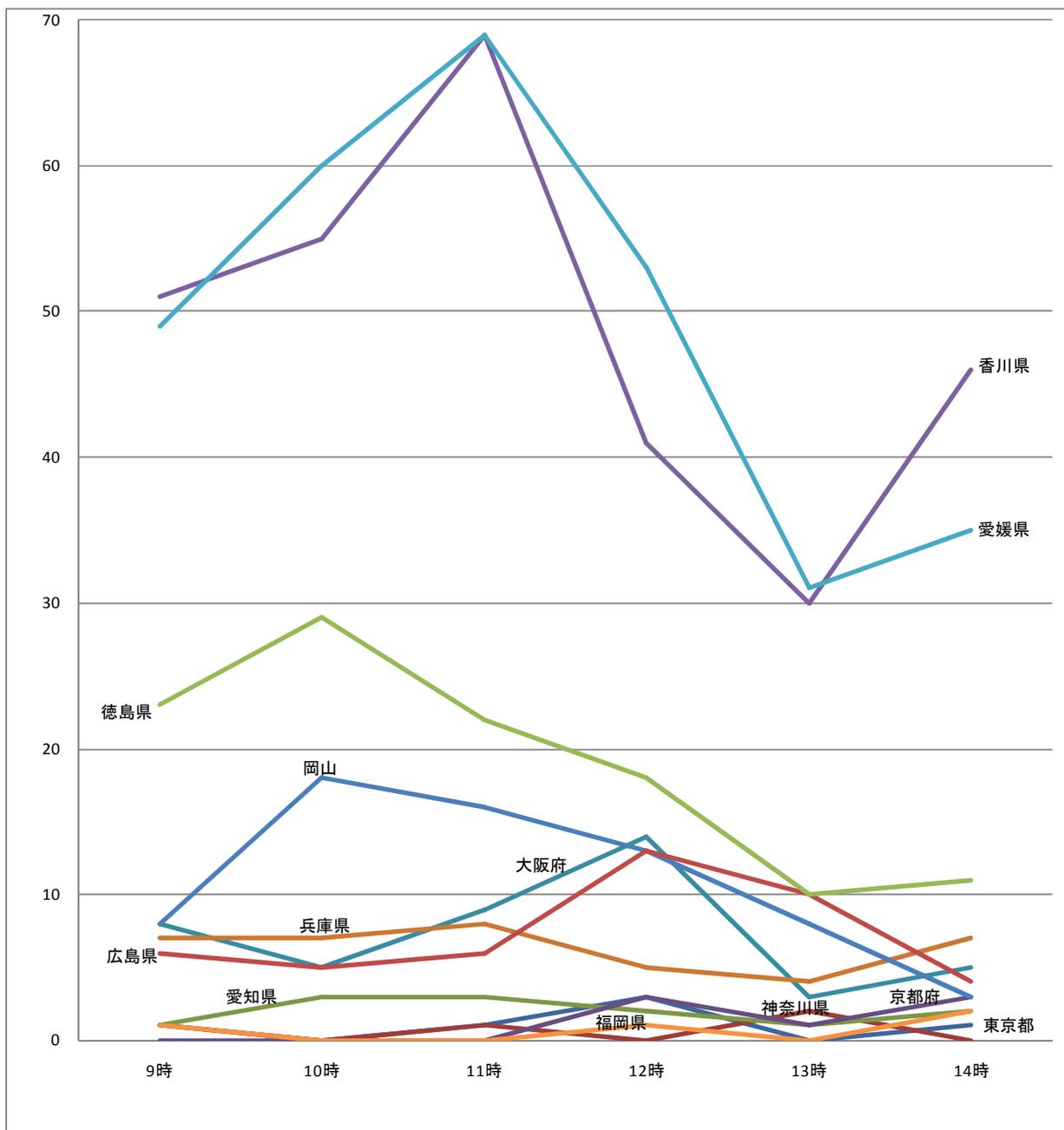
No	都道府県	高知休日	南国休日	須崎休日	高知平日	南国平日	須崎平日	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	5	1	0	0	0	0	6	9	5
2	青森県	2	0	0	0	0	0	2	2	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	1	0	0	3	0	0	4	5	9
5	秋田県	1	1	0	0	0	0	2	1	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	4	0
7	福島県	1	1	2	0	0	0	4	4	12
8	茨城県	0	0	1	1	0	1	3	13	10
9	栃木県	1	1	1	0	2	0	5	12	9
10	群馬県	1	2	0	1	0	1	5	11	29
11	埼玉県	3	2	3	1	6	7	22	55	54
12	千葉県	8	3	3	4	4	5	27	66	51
13	東京都	5	6	4	15	4	7	41	107	144
14	神奈川県	10	6	4	5	1	3	29	115	90
15	新潟県	1	0	0	1	0	2	4	8	6
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	7	12
17	石川県	1	1	2	2	1	0	7	19	12
18	福井県	3	1	0	1	0	0	5	13	12
19	山梨県	1	0	2	0	0	2	5	4	6
20	長野県	2	1	4	1	2	1	11	22	31
21	岐阜県	2	1	2	5	0	2	12	37	65
22	静岡県	6	2	0	3	2	4	17	42	50
23	愛知県	16	11	5	8	5	4	49	174	222
24	三重県	5	7	4	1	0	6	23	44	71
25	滋賀県	6	4	8	0	4	6	28	65	61
26	京都府	22	16	8	9	4	4	63	173	206
27	大阪府	99	71	88	58	36	35	387	1011	954
28	兵庫県	93	89	76	35	34	37	364	752	800
29	奈良県	4	9	7	1	2	3	26	96	116
30	和歌山県	5	3	3	3	1	5	20	44	85
31	鳥取県	14	6	6	2	2	0	30	29	63
32	島根県	14	3	2	2	0	2	23	31	78
33	岡山県	85	93	61	56	42	32	369	715	723
34	広島県	78	47	42	61	24	20	272	528	574
35	山口県	20	6	4	2	3	2	37	80	103
36	徳島県	131	83	53	69	59	28	423	665	802
37	香川県	258	248	155	269	256	114	1300	1958	1849
38	愛媛県	225	223	149	172	198	111	1078	1531	1797
39	高知県	1951	925	2720	1466	623	2158	9843	11478	5690
40	福岡県	9	8	6	15	5	7	50	116	166
41	佐賀県	2	1	0	1	0	1	5	20	10
42	長崎県	1	2	3	1	0	2	9	27	26
43	熊本県	3	3	2	1	0	3	12	30	31
44	大分県	7	1	5	3	1	9	26	38	45
45	宮崎県	5	3	0	2	1	0	11	24	18
46	鹿児島県	1	1	0	0	0	0	2	11	21
47	沖縄県	0	0	1	0	0	0	1	0	1
合計		3108	1892	3436	2280	1322	2624	14662	20196	15123

## 5 2011年 冬 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010.1.23 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	1	0	0	0	0	1	5	2	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	0	1	1	0	0	0	2	1	3	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
9	栃木県	0	0	1	0	0	0	1	1	3	1
10	群馬県	0	0	0	1	1	0	2	1	5	20
11	埼玉県	1	1	0	0	0	0	2	3	30	17
12	千葉県	0	1	0	0	0	0	1	8	23	27
13	東京都	1	0	1	3	0	1	6	5	39	54
14	神奈川県	1	0	1	0	2	0	4	10	41	23
15	新潟県	0	0	1	0	0	1	2	1	2	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
17	石川県	0	0	1	0	0	0	1	1	4	3
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	3	8	1
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	2	10	8
21	岐阜県	0	0	1	1	0	1	3	2	18	37
22	静岡県	1	1	1	1	1	0	5	6	16	19
23	愛知県	1	3	3	2	1	2	12	16	56	69
24	三重県	0	0	0	0	1	0	1	5	20	41
25	滋賀県	1	0	2	1	0	0	4	6	19	26
26	京都府	0	0	0	3	1	3	7	22	48	74
27	大阪府	8	5	9	14	3	5	44	99	301	259
28	兵庫県	7	7	8	5	4	7	38	93	244	241
29	奈良県	0	0	2	0	1	1	4	4	31	55
30	和歌山県	0	0	0	0	0	1	1	5	13	36
31	鳥取県	0	1	0	1	0	1	3	14	13	30
32	島根県	1	0	1	0	0	1	3	14	9	41
33	岡山県	8	18	16	13	8	3	66	85	205	197
34	広島県	6	5	6	13	10	4	44	78	165	186
35	山口県	0	2	1	0	1	1	5	20	30	44
36	徳島県	23	29	22	18	10	11	113	131	227	316
37	香川県	51	55	69	41	30	46	292	258	388	515
38	愛媛県	49	60	69	53	31	35	297	225	392	565
39	高知県	370	386	413	358	384	418	2329	1951	1801	648
40	福岡県	1	0	0	1	0	2	4	9	42	60
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	2	9	3
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	1	7	6
43	熊本県	1	1	0	0	0	0	2	3	8	14
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	7	18	14
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	5	8	10
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		531	577	630	529	489	544	3300	3108	4274	3691

高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



高知 IC 冬・休日は 11 時台に 630 台とピークを迎えたあと、14 時台に台数が増えた結果となった。また、6 回行った調査の中で最も交通量が多くなった。県外の台数は 971 台で、10 時、11 時台に多くなっている。高知の台数は 2329 台(全体の約 71%)と 1 年間で最も割合が高く、14 時台にピークを迎えている。秋と比べて、県外の台数が全体的に減少しているなか、秋から愛媛が 72 台増、香川が 34 台増と 2 つの隣県の台数が多くなった。

上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に徳島、岡山、11 時台に香川、愛媛、兵庫がピークを迎えており、12 時台には大阪、広島がピークを迎えている。

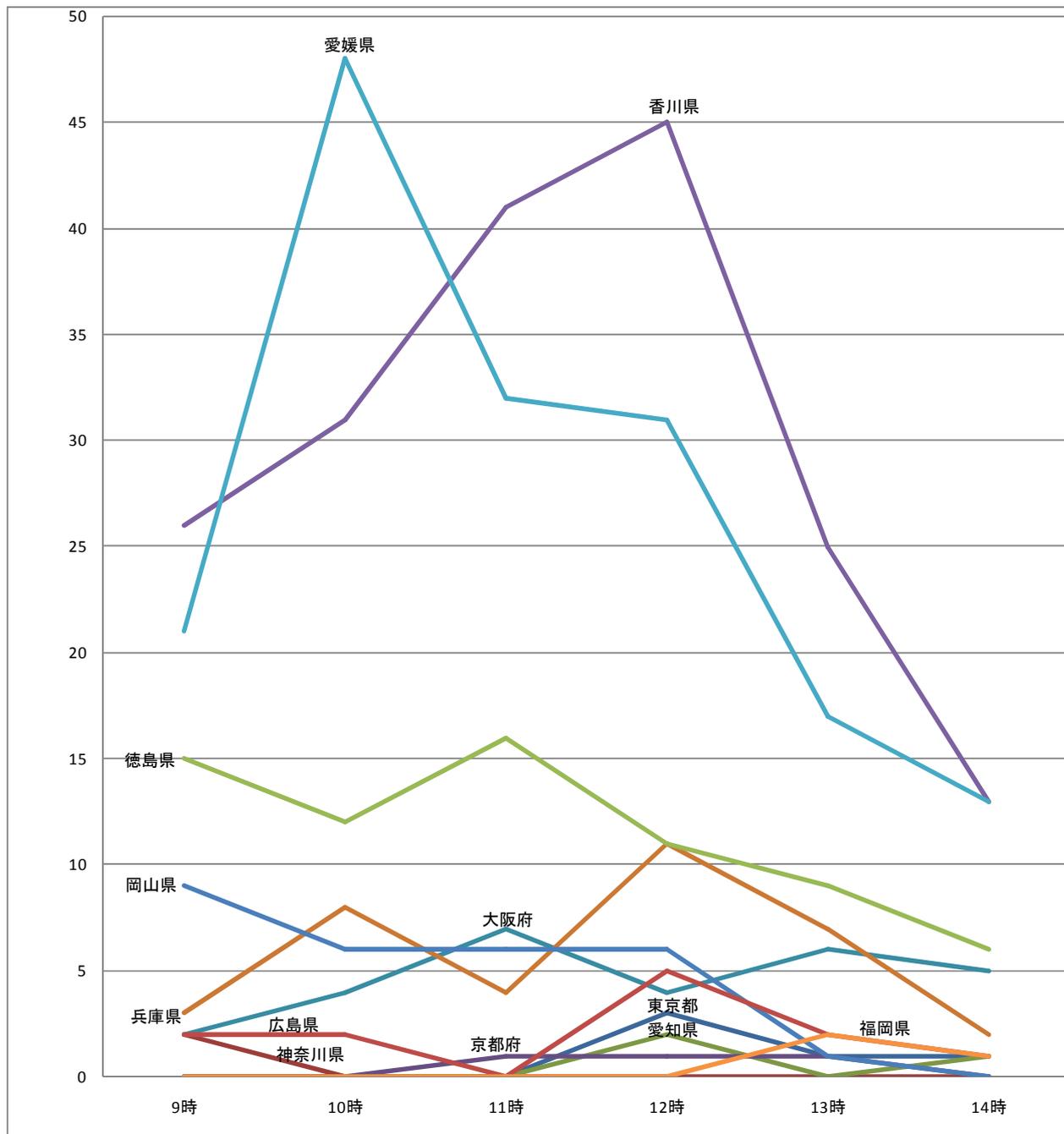
各県別の合計は、愛媛 297 台、香川 292 台、徳島 113 台となっており、他の 2 つの IC より隣県の台数が多くなっている。次いで岡山 66 台、広島と大阪が 44 台、兵庫が 38 台という結果になった。

ブロック別では、四国 3 県が 702 台、次いで中国 121 台(うち、岡山 66 台、広島 44 台)、近畿 99 台(うち、大阪 44 台、兵庫 38 台)、甲信・東海 20 台、関東 16 台となっており、四国 3 県以外はどのブロックも秋から減少している。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010.1.23 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	1	0	1	0	1	0	3	1	3	1
2	青森県	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	3	13	11
13	東京都	0	0	0	3	1	1	5	6	16	20
14	神奈川県	2	0	0	0	0	0	2	6	18	19
15	新潟県	0	1	0	0	0	0	1	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	1	4	3
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	11
21	岐阜県	0	0	0	1	0	0	1	1	6	8
22	静岡県	0	0	1	0	0	0	1	2	6	6
23	愛知県	0	0	0	2	0	1	3	11	35	42
24	三重県	0	1	1	0	0	0	2	7	4	7
25	滋賀県	0	0	0	0	2	0	2	4	15	16
26	京都府	0	0	1	1	1	0	3	16	33	36
27	大阪府	2	4	7	4	6	5	28	71	207	188
28	兵庫県	3	8	4	11	7	2	35	89	198	170
29	奈良県	0	1	1	0	0	0	2	9	20	17
30	和歌山県	1	2	1	1	0	0	5	3	6	14
31	鳥取県	0	1	2	0	0	0	3	6	2	14
32	島根県	0	0	0	0	1	0	1	3	3	25
33	岡山県	9	6	6	6	1	0	28	93	197	197
34	広島県	2	2	0	5	2	1	12	47	125	170
35	山口県	0	0	1	0	0	0	1	6	27	34
36	徳島県	15	12	16	11	9	6	69	83	148	199
37	香川県	26	31	41	45	25	13	181	248	439	447
38	愛媛県	21	48	32	31	17	13	162	223	371	504
39	高知県	140	143	145	150	154	184	916	925	1054	897
40	福岡県	0	0	0	0	2	1	3	8	24	44
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	1	7	5
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	3	6	5
44	大分県	1	0	0	0	0	0	1	1	3	16
45	宮崎県	1	0	0	0	0	0	1	3	6	3
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		225	260	261	271	229	227	1473	1892	3022	3161

## 高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



南国 IC 冬・休日は 10 時台から台数が多くなり、12 時台に 271 台とピークを迎えた。県外からの入込は 10 時台から 12 時台に多くなっており、高知は秋と同様に 14 時台にピークを迎えている。高知の台数の合計は 916 台で、1 年間を通して大きな増減は見られなかった。

各県別の合計は、香川 181 台、愛媛 162 台、徳島 69 台、兵庫 35 台、大阪と岡山が 28 台となっており、秋から全体的に減少している。

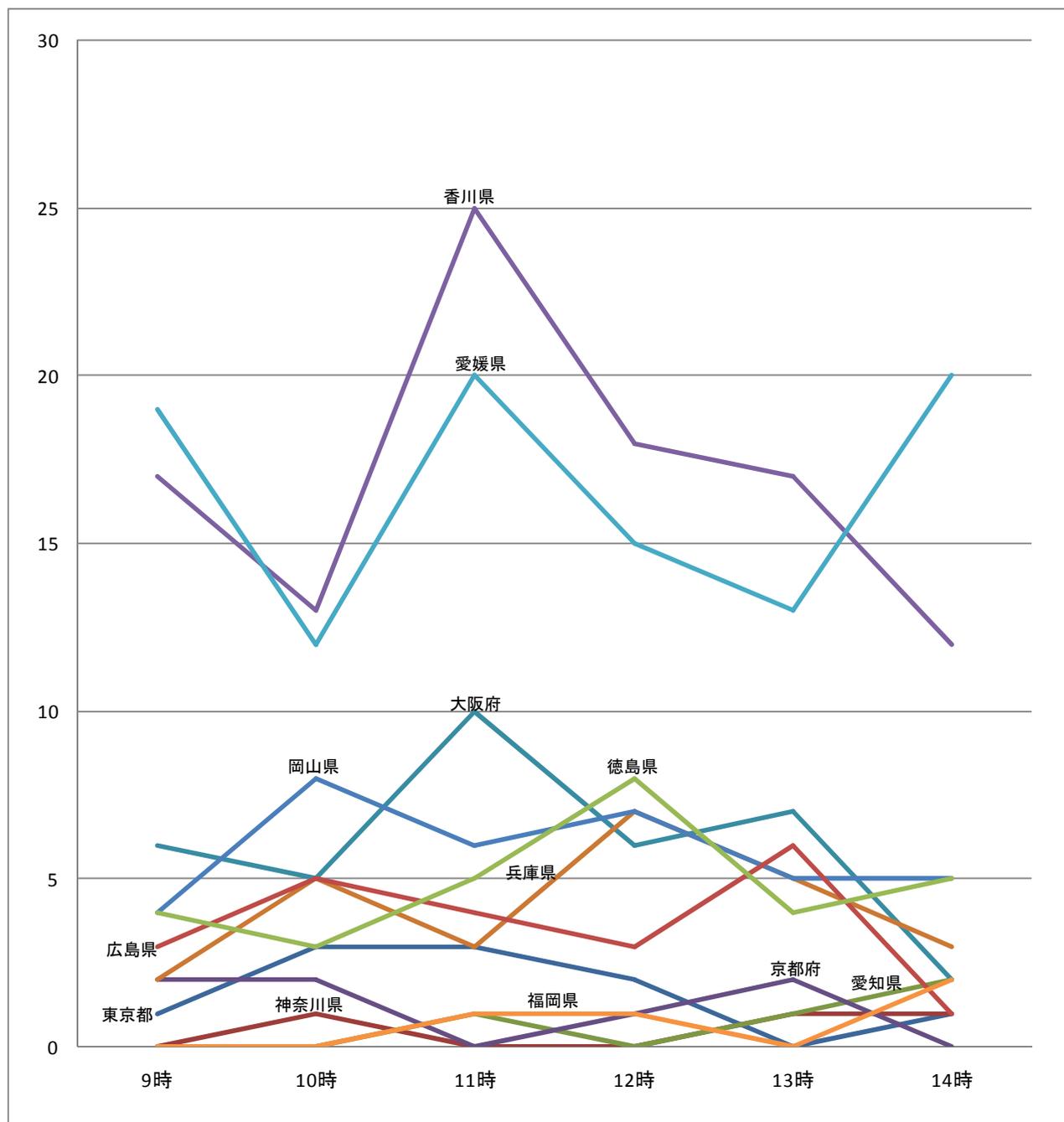
上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に愛媛、11 時台に大阪と徳島、12 時台に香川、兵庫、広島がピークを迎えている。

ブロック別で見ると、四国 3 県は 412 台、近畿 77 台（うち、兵庫 35 台、大阪 28 台）、中国 45 台（うち、岡山 28 台、広島 12 台）となっており、どのブロックも秋から 100 台以上減少した。その他は関東 27 台、九州・沖縄 6 台、甲信・東海 5 台となっており、今までの調査と比べて少ない結果となっている。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010.1.23 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	2	0	0	0	2	0	3	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	7
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
11	埼玉県	0	0	1	1	0	0	2	3	3	26
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	3	13	13
13	東京都	1	3	3	2	0	1	10	4	16	59
14	神奈川県	0	1	0	0	1	1	3	4	18	39
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
17	石川県	0	0	0	0	1	0	1	2	4	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	4	2	6
21	岐阜県	0	0	0	1	0	2	3	2	6	16
22	静岡県	0	1	1	0	2	0	4	0	6	19
23	愛知県	0	0	1	0	1	2	4	5	35	95
24	三重県	0	0	2	0	0	0	2	4	4	20
25	滋賀県	1	1	0	0	2	0	4	8	15	16
26	京都府	2	2	0	1	2	0	7	8	33	78
27	大阪府	6	5	10	6	7	2	36	88	207	368
28	兵庫県	2	5	3	7	5	3	25	76	198	308
29	奈良県	0	0	0	0	0	1	1	7	20	37
30	和歌山県	0	0	0	0	1	0	1	3	6	27
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	6	2	14
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	8
33	岡山県	4	8	6	7	5	5	35	61	197	220
34	広島県	3	5	4	3	6	1	22	42	125	127
35	山口県	0	0	0	0	1	0	1	4	27	14
36	徳島県	4	3	5	8	4	5	29	53	148	140
37	香川県	17	13	25	18	17	12	102	155	439	338
38	愛媛県	19	12	20	15	13	20	99	149	371	313
39	高知県	388	447	451	388	445	501	2620	2720	1054	1925
40	福岡県	0	0	1	1	0	2	4	6	24	36
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	0	7	1
42	長崎県	0	1	0	0	0	0	1	3	5	10
43	熊本県	0	1	0	0	0	1	2	2	6	7
44	大分県	0	0	0	0	2	0	2	5	3	9
45	宮崎県	0	1	0	0	0	0	1	0	6	4
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
合計		447	509	537	459	515	560	3027	3436	3022	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 12 県）



須崎 IC 冬・休日は 12 時台に 537 台と台数が増え、14 時台に 560 台と全体のピークを迎えている。12 時台は県外からの入込が最も多くなっており、14 時台は高知の台数が最も多くなった。高知の台数は全体の約 87% (2620 台) を占めており、1 年間の中で最も高い割合となった。高知 IC 冬・休日と同様に、無料化社会実験の影響が強く出た結果となった。

各県別の合計は、香川 102 台、愛媛 99 台、大阪 36 台、岡山 35 台、徳島 29 台、兵庫 25 台、広島 22 台という結果になり、須崎 IC・休日では香川、愛媛、大阪が 1 年間を通して、県外入込の上位 3 件となった。

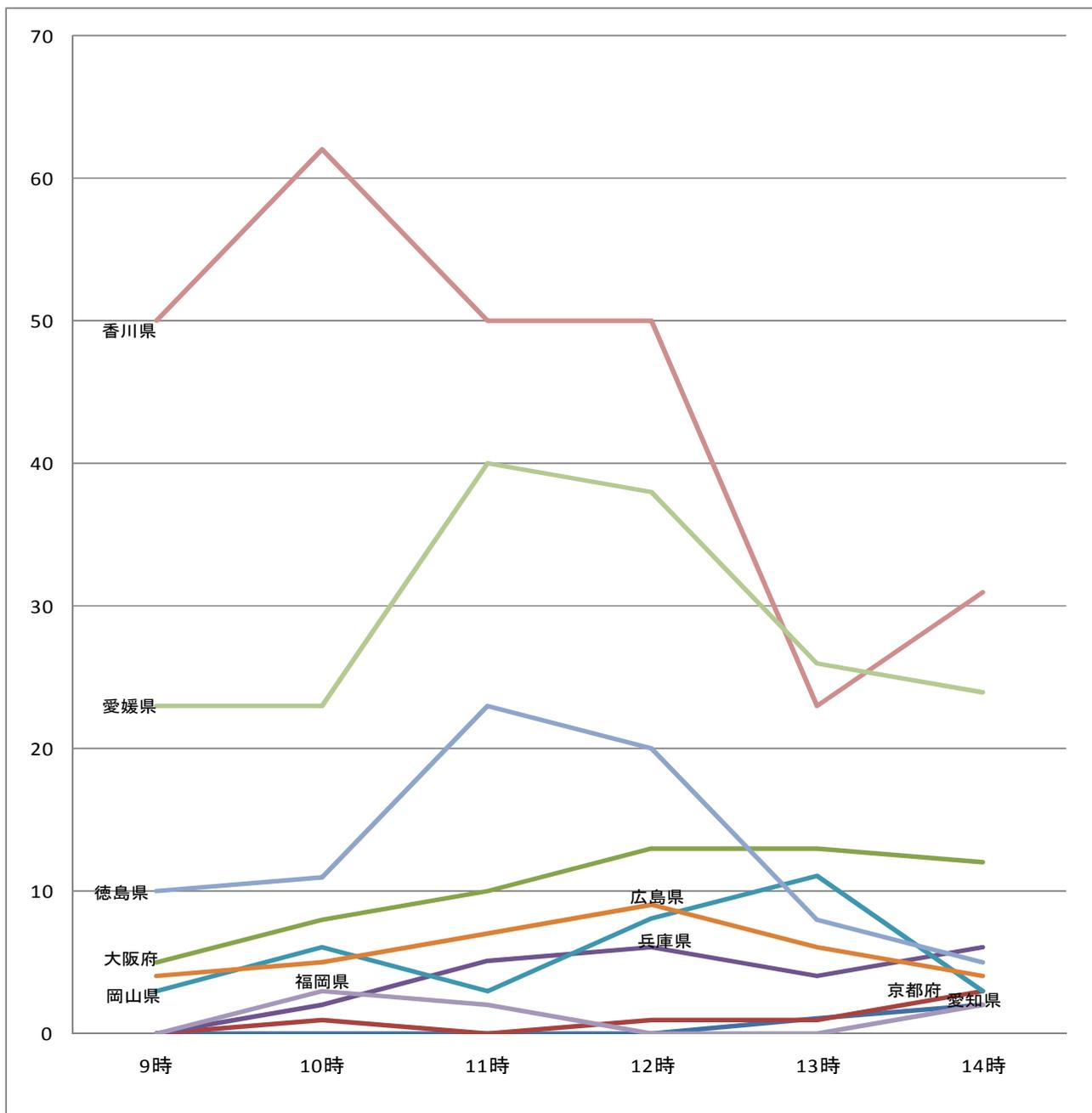
上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に岡山、11 時台に香川、愛媛、大阪、12 時台に徳島、兵庫、13 時台に広島がピークを迎えている。

ブロック別の合計は、四国 3 県が 230 台、近畿が 76 台、中国が 58 台、関東が 15 台、甲信・東海と九州・沖縄が 12 台という結果になった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010.1.26 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	3	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8	茨城県	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	1	5	2
12	千葉県	0	0	0	1	1	0	2	4	5	0
13	東京都	1	0	3	3	0	1	8	15	8	3
14	神奈川県	0	0	0	0	0	1	1	5	5	2
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
17	石川県	1	0	0	0	0	0	1	2	3	1
18	福井県	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	1	1	1	1	3
21	岐阜県	0	0	1	0	0	2	3	5	2	1
22	静岡県	1	1	0	0	1	1	4	3	1	3
23	愛知県	0	0	0	0	1	2	3	8	7	7
24	三重県	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
25	滋賀県	0	1	0	1	0	1	3	0	5	1
26	京都府	0	1	0	1	1	3	6	9	20	11
27	大阪府	5	8	10	13	13	12	61	58	102	52
28	兵庫県	0	2	5	6	4	6	23	35	60	36
29	奈良県	0	0	2	0	1	0	3	1	10	2
30	和歌山県	0	1	1	0	0	2	4	3	4	4
31	鳥取県	0	0	0	1	0	0	1	2	2	4
32	島根県	0	0	1	1	0	0	2	2	4	2
33	岡山県	3	6	3	8	11	3	34	56	64	39
34	広島県	4	5	7	9	6	4	35	61	60	49
35	山口県	1	0	0	2	0	1	4	2	2	5
36	徳島県	10	11	23	20	8	5	77	69	84	73
37	香川県	50	62	50	50	23	31	266	269	308	219
38	愛媛県	23	23	40	38	26	24	174	172	223	153
39	高知県	245	252	249	189	224	268	1427	1466	1650	691
40	福岡県	0	3	2	0	0	2	7	15	18	11
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2
44	大分県	0	0	0	1	1	0	2	3	3	3
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	1	1	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		344	377	397	346	322	372	2158	2280	2673	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



高知 IC 冬・平日はすべての台数の合計が 2158 台で、休日と比べて約 65%となっている。全体のピークは 11 時台に迎えている。高知は全体の約 66%を占めており、無料化社会実験が実施された夏の調査以降、高知の割合は 60%台を維持している(春：約 49%)。

各県別の合計は、香川 266 台、愛媛 174 台、徳島 77 台、大阪 61 台、広島 35 台、岡山 34 台、兵庫 23 台となっており、全体的に秋から減少しているが、大阪と愛媛の台数は、交通量が多かった夏に次いで多くなっている。

上位 10 県の比較グラフでは、四国 3 県(10 時台に香川、11 時台に愛媛、徳島)は午前中にピークを迎えているが、大阪、兵庫、岡山、広島などの中国、近畿は正午以降にピークを迎えている。

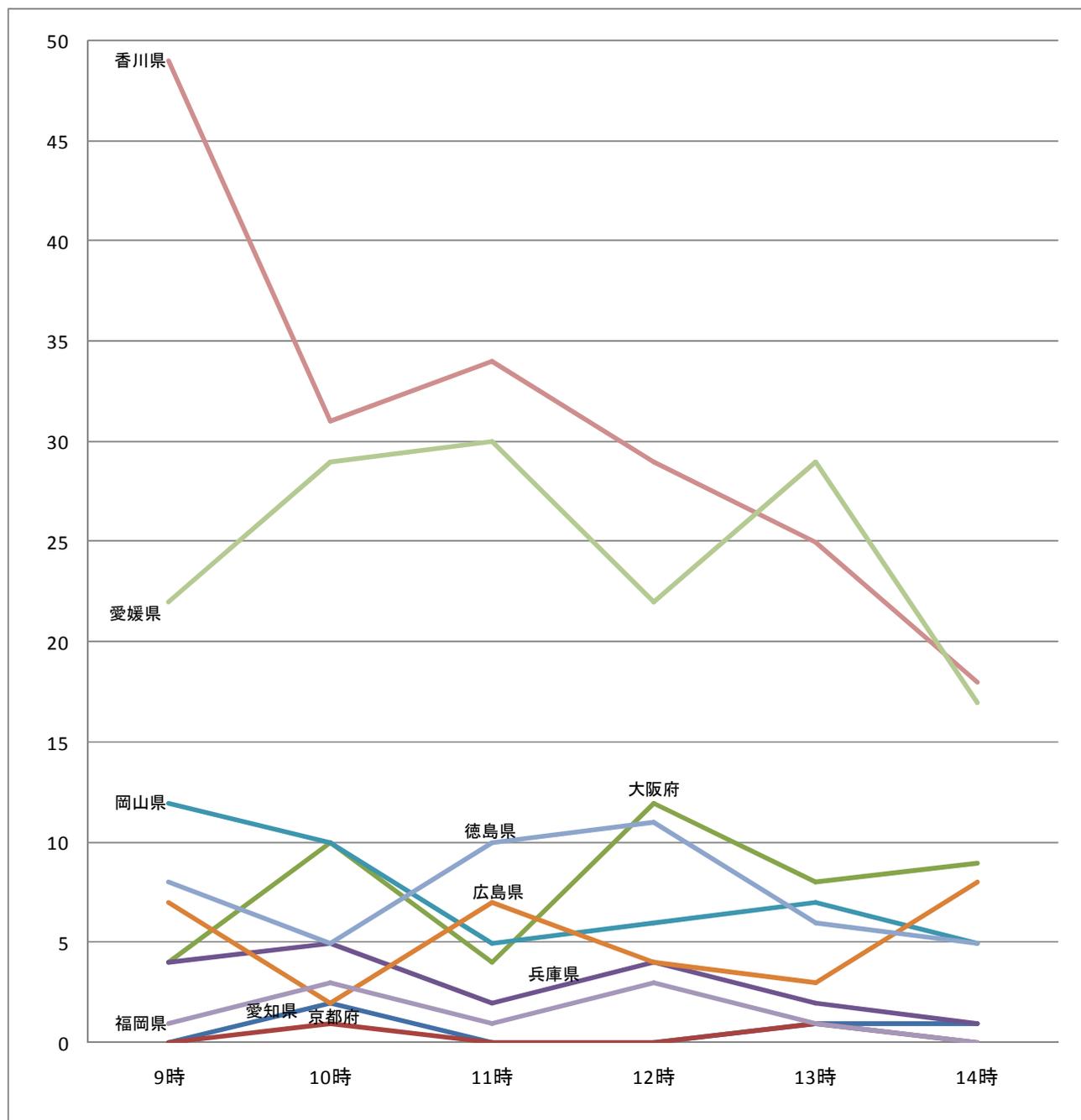
ブロック別に見ると、高知を除いた四国 3 県が 517 台、次いで近畿が 101 台、中国が 76 台、九州・沖縄は 10 台となった。高知 IC 冬・休日と同様に、四国 3 県を除き、どのブロックも秋から減少している。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 27 台(春：33 台、夏：43 台、秋：51 台)で、冬が最も少なくなった。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010.1.27 (木)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	1	0	0	1	0	2	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
10	群馬県	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	1	0	0	1	6	2	3
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0
13	東京都	0	0	0	1	2	0	3	4	3	3
14	神奈川県	1	0	0	1	0	0	2	1	8	4
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
17	石川県	0	0	0	1	0	0	1	1	2	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
19	山梨県	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
22	静岡県	1	0	0	0	0	0	1	2	1	2
23	愛知県	0	2	0	0	1	1	4	5	4	5
24	三重県	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	4	3	2
26	京都府	0	1	0	0	1	0	2	4	13	6
27	大阪府	4	10	4	12	8	9	47	36	51	37
28	兵庫県	4	5	2	4	2	1	18	34	29	25
29	奈良県	1	1	0	0	0	1	3	2	3	2
30	和歌山県	1	0	1	0	1	0	3	1	2	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
33	岡山県	12	10	5	6	7	5	45	42	42	38
34	広島県	7	2	7	4	3	8	31	24	40	28
35	山口県	0	1	0	0	1	1	3	3	2	2
36	徳島県	8	5	10	11	6	5	45	59	63	48
37	香川県	49	31	34	29	25	18	186	256	282	220
38	愛媛県	22	29	30	22	29	17	149	198	173	162
39	高知県	108	89	77	113	123	128	638	623	725	546
40	福岡県	1	3	1	3	1	0	9	5	4	10
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
43	熊本県	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1
44	大分県	1	1	0	1	0	0	3	1	1	3
45	宮崎県	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		223	192	172	209	212	194	1202	1322	1477	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 冬・平日の台数の合計は 1202 台で、休日と比べて約 82%となっている。全体のうち高知が占める割合は約 53%で、1年間を通して、他の 2つの IC より低い割合となった。また、秋と同様に全体のピークは 9 時台に迎えている。

上位 10 県の比較グラフでは、9 時台に香川と岡山、11 時台に愛媛、12 時台に大阪と徳島、14 時台に広島となった。

各県別の合計は、香川 186 台、愛媛 149 台、大阪 47 台、岡山と徳島が 45 台、広島 31 台という結果になり、秋と同様に、香川の台数は休日より多くなっている。

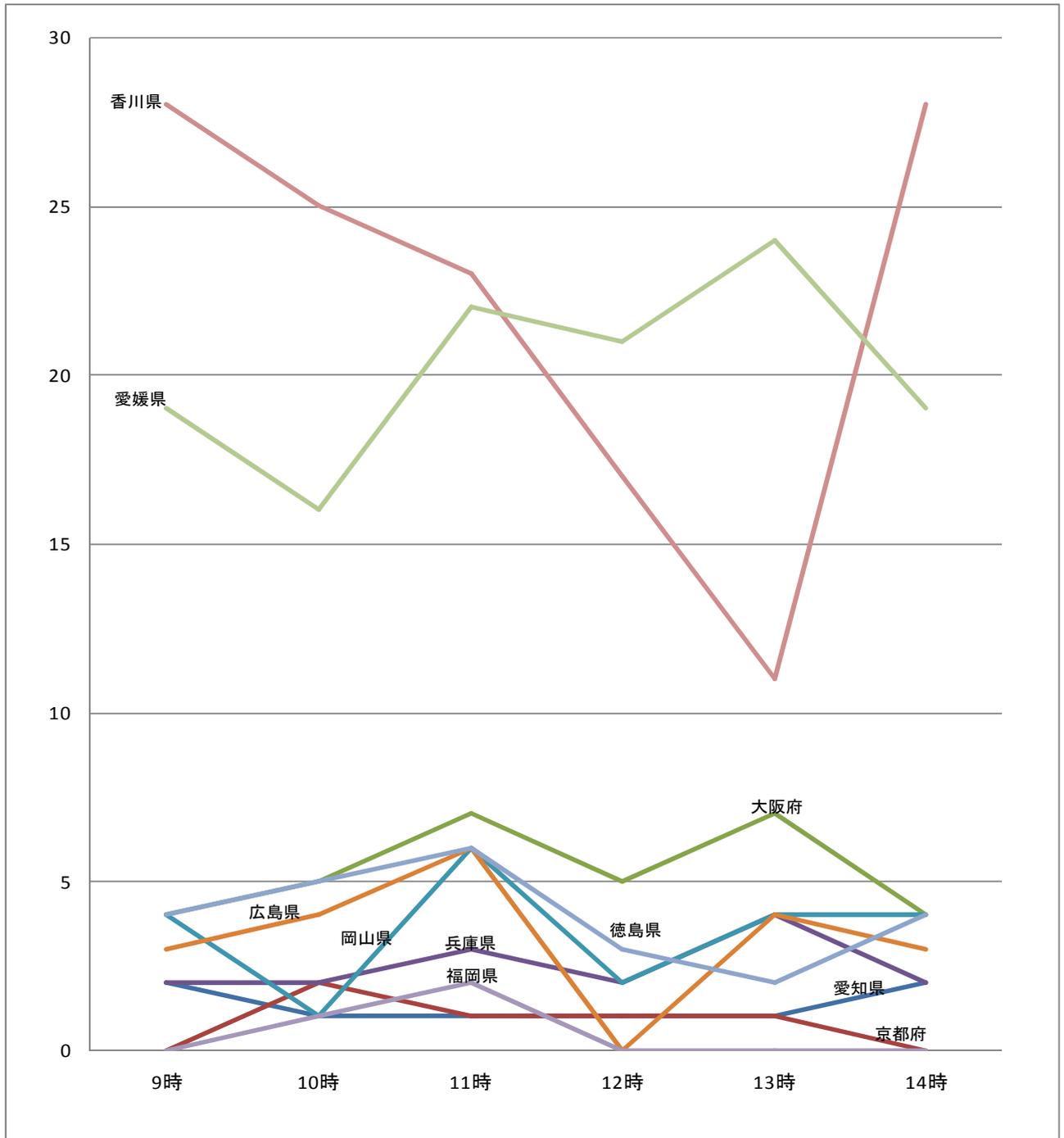
ブロック別に見ると、四国 3 県は 380 台で、秋から 133 台の減少となった。中国は 79 台、近畿は 74 台となっており、中国・近畿は 1 年を通して大きな台数の増減は見られなかった。九州・沖縄からの入込は 14 台（うち福岡が 9 台）と、秋から 7 台増加している。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 17 台（春：25 台、夏：36 台、秋：27 台）で、高知 IC 冬・平日と同様に、冬が最も少なくなった。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010.1.21 (金)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
11	埼玉県	0	1	0	0	0	0	1	7	6	1
12	千葉県	1	0	0	0	2	1	4	5	10	0
13	東京都	1	0	1	0	3	1	6	7	9	5
14	神奈川県	0	0	1	2	1	0	4	3	3	3
15	新潟県	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0
16	富山県	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
18	福井県	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
20	長野県	0	0	1	0	1	0	2	1	1	1
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
22	静岡県	0	1	0	0	1	0	2	4	4	1
23	愛知県	2	1	1	1	1	2	8	4	10	4
24	三重県	0	0	0	0	1	0	1	6	2	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	6	7	0
26	京都府	0	2	1	1	1	0	5	4	14	1
27	大阪府	4	5	7	5	7	4	32	35	69	50
28	兵庫県	2	2	3	2	4	2	15	37	45	20
29	奈良県	0	0	1	0	0	0	1	3	8	3
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	5	1	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
32	島根県	0	0	0	0	1	0	1	2	3	0
33	岡山県	4	1	6	2	4	4	21	32	42	32
34	広島県	3	4	6	0	4	3	20	20	16	14
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	4
36	徳島県	4	5	6	3	2	4	24	28	51	26
37	香川県	28	25	23	17	11	28	132	114	183	110
38	愛媛県	19	16	22	21	24	19	121	111	131	100
39	高知県	419	414	403	335	353	419	2343	2158	2521	983
40	福岡県	0	1	2	0	0	0	3	7	9	5
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2
43	熊本県	0	0	1	0	0	0	1	3	2	2
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	9	4	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		488	480	488	390	421	488	2755	2624	3178	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



須崎 IC 秋・平日のすべての台数の合計は 2755 台で、休日の約 91%となっている。全体のピークは 9 時台、11 時台、14 時台に 488 台と、3 つの時間帯で迎えた結果となった。また、高知が全体の約 85%を占めており、須崎 IC・平日は高知の割合が 1 年間を通して高くなった。

各県別の合計は、香川 132 台、愛媛 121 台、大阪 32 台、徳島 24 台、岡山 21 台、広島 20 台となり、香川と愛媛の台数は、交通量の多かった夏に次いで、多い結果となった。

上位 10 県の比較グラフでは、9 時台と 14 時台に香川、11 時台に大阪、岡山、広島、徳島がピークを迎えている。13 時台には愛媛がピークを迎えており、大阪も再び台数が多くなっている。

ブロック別に見ると、四国 3 県が 277 台、近畿が 54 台、中国が 42 台で、九州・沖縄は 4 台と少ない結果になった。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 35 台(春 : 18 台、夏 : 55 台、秋 : 39 台)で、春と比べては台数が多くなっている。

【参考】各 I C 発地別合計

No	都道府県	高知休日	南国休日	須崎休日	高知平日	南国平日	須崎平日	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	1	3	2	0	0	0	6	6	9	5
2	青森県	0	1	0	0	0	2	3	2	2	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	2	0	1	1	2	1	7	4	5	9
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2
6	山形県	0	0	0	0	1	0	1	0	4	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	4	4	12
8	茨城県	0	0	0	1	0	0	1	3	13	10
9	栃木県	1	0	0	0	0	0	1	5	12	9
10	群馬県	2	0	0	0	1	1	4	5	11	29
11	埼玉県	2	0	2	0	1	1	6	22	55	54
12	千葉県	1	0	0	2	0	4	7	27	66	51
13	東京都	6	5	10	8	3	6	38	41	107	144
14	神奈川県	4	2	3	1	2	4	16	29	115	90
15	新潟県	2	1	0	1	0	1	5	4	8	6
16	富山県	0	0	0	0	0	1	1	0	7	12
17	石川県	1	0	1	1	1	0	4	7	19	12
18	福井県	0	0	0	1	0	2	3	5	13	12
19	山梨県	0	0	0	0	1	0	1	5	4	6
20	長野県	0	0	1	1	0	2	4	11	22	31
21	岐阜県	3	1	3	3	0	0	10	12	37	65
22	静岡県	5	1	4	4	1	2	17	17	42	50
23	愛知県	12	3	4	3	4	8	34	49	174	222
24	三重県	1	2	2	1	1	1	8	23	44	71
25	滋賀県	4	2	4	3	0	0	13	28	65	61
26	京都府	7	3	7	6	2	5	30	63	173	206
27	大阪府	44	28	36	61	47	32	248	387	1011	954
28	兵庫県	38	35	25	23	18	15	154	364	752	800
29	奈良県	4	2	1	3	3	1	14	26	96	116
30	和歌山県	1	5	1	4	3	0	14	20	44	85
31	鳥取県	3	3	0	1	0	0	7	30	29	63
32	島根県	3	1	0	2	0	1	7	23	31	78
33	岡山県	66	28	35	34	45	21	229	369	715	723
34	広島県	44	12	22	35	31	20	164	272	528	574
35	山口県	5	1	1	4	3	0	14	37	80	103
36	徳島県	113	69	29	77	45	24	357	423	665	802
37	香川県	292	181	102	266	186	132	1159	1300	1958	1849
38	愛媛県	297	162	99	174	149	121	1002	1078	1531	1797
39	高知県	2329	916	2620	1427	638	2343	10273	9843	11478	5690
40	福岡県	4	3	4	7	9	3	30	50	116	166
41	佐賀県	1	1	1	0	0	0	3	5	20	10
42	長崎県	0	0	1	0	0	0	1	9	27	26
43	熊本県	2	0	2	0	1	1	6	12	30	31
44	大分県	0	1	2	2	3	0	8	26	38	45
45	宮崎県	0	1	1	0	1	0	3	11	24	18
46	鹿児島県	0	0	1	1	0	0	2	2	11	21
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計		3300	1473	3027	2158	1202	2755	13915	14662	20196	15123

## IX 観光動態調査ルート分析

### 1 概要

#### ●はじめに

この報告書は、平成 22 年に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った地域の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成し、それらを参考にして旅行者の周遊ルートをブロック別（中部、東部、西部）に分析したものである。

#### 調査地 22 年冬期

中部（桂浜、土佐和紙工芸村、ゆとりすとパーク、黒潮本陣）

東部（室戸岬、龍河洞）

西部（足摺岬、四万十川観光遊覧船乗場）

#### 調査地 22 年春期・夏期・秋期

中部（桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、黒潮本陣）

東部（室戸岬、龍河洞、モネの庭、アンパンマンミュージアム）

西部（足摺岬、四万十川観光遊覧船乗場）

## 2 観光動態調査データ分析 資料

平成 22 年に行われた観光統計調査のデータを基に以下の資料を作成した。  
尚、参考として、調査時期別（四季別）データを添付している。

1. 発地別立寄市町村割合（組数、%）
2. 年齢別立寄市町村割合（組数、%）
3. 旅行形態別立寄市町村割合（組数、%）
4. 旅行目的別立寄市町村割合（組数、%）

### 番号別立寄地域別（表：横軸）

- 01 東洋町、室戸市
- 02 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
- 03 安芸市、芸西村
- 04 香南市
- 05 南国市、香美市
- 06 本山町、大豊町、土佐町、大川村
- 07 高知市
- 08 いの町
- 09 土佐市、日高村
- 10 佐川町、越知町、仁淀川町
- 11 須崎市、中土佐町
- 12 梶原町、津野町
- 13 四万十町
- 14 四万十市、黒潮町
- 15 宿毛市、三原村
- 16 土佐清水市、大月町

### ブロック別調査地内訳

- 中部（桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、ゆとりすとパーク、黒潮本陣）  
東部（室戸岬、龍河洞、モネの庭、アンパンマンミュージアム）  
西部（足摺岬、四万十川観光遊覧船乗場）

### 集計方法について

立寄割合は観光客の件（組）数でカウントしている。%表示は少数第 2 位で四捨五入する方式を採用しており、微調整せずに純粹に表示した。

## 平成 22 年、旅行者の周遊ルートの傾向

### ○発地別

愛媛が 1 番多く 1,495 カ所、大阪の 1,162 カ所、兵庫の 1,139 カ所、香川の 1,132 カ所と続く。  
(高知を除く)

立寄市町村は高知市が 5,332 カ所と最も多く、高知観光の中心となっている。次いで龍河洞・アンパンマンミュージアムがある南国市・香美市 1,217 カ所、足摺岬がある土佐清水市・大月町の 1,128 カ所、県西部観光を代表する四万十市・黒潮町 1,024 カ所、道の駅・須崎や黒潮本陣がある須崎市・中土佐町がある 889 カ所、室戸岬がある東洋町・室戸市が 888 カ所と続いた。

### ○旅行形態別

どの形態においても高知市が一番多くなっている。家族の場合、高知市の次に南国市・香美市の 980 カ所、土佐清水市・大月町の 831 カ所、四万十市・黒潮町の 706 カ所。友人・知人・恋人は四万十市・黒潮町の 210 カ所、土佐清水市・大月町の 194 カ所、須崎・中土佐町の 190 カ所。団体では南国市・香美市の 14 カ所、中芸地域と四万十市・黒潮町の 7 カ所。1 人旅行では東洋町・室戸市の 121 カ所、四万十市・黒潮町と土佐清水市・大月町の 94 カ所となった。

### ○旅行目的別

旅行目的の上位をみていくと、名所めぐりが 5,891 カ所、自然体験・町歩きが 2,114 カ所、なんとなくが 1,250 カ所、帰省・仕事が 952 カ所、食べ物が 700 カ所となった。

### ○ブロック別

中部ブロックの立寄市町村周遊ルートでは、高知市の観光地を巡る市内周遊のルートが多くなった。また、いの町の観光地を巡る周遊ルート、須崎市・中土佐町の観光地を巡る周遊ルートも目立った。地域間の移動では、南国市・香美市をまわって高知市内を周遊するルート、高知市からの町に向かうルート、高知市から須崎市・中土佐町へ向かうルートも多かった。高知市やいの町、須崎市・中土佐町をずっと観光する滞在型、高知市と南国市・香美市間の近郊移動、高知市からの町間の近郊移動、高知市から須崎市・中土佐町へ広範囲に移動するルートもあった。

東部ブロックの立寄市町村周遊ルートでは、南国市・香美市の観光地を巡るルートや、南国・香美市から高知市内へ周遊するルート(またはこの逆)が多くなった。これは、西島園芸団地や龍河洞、アンパンマンミュージアムなどでの観光、または、それとセットで高知市の観光地をまわるルートだと考えられる。そのほか、東洋町・室戸市の観光地を巡る周遊ルート、中芸地域の観光地を巡るルート、南国市・香美市から香南市へ周遊するルート、東洋町・室戸市から高知市へ周遊するルートも多かった。

西部ブロックの立寄市町村周遊ルートをみると、四万十市・黒潮町から土佐清水市・大月町への周遊ルート(またはこの逆)が多くなっている。四万十市・黒潮町の観光地を巡るルート、土佐清水市・大月町の観光地を巡るルートも目立った。また、高知市の観光地を巡って、四万十市・黒潮町や土佐清水市・大月町へ周遊するルートも多くなった。西部ブロックは他の 2 つの地域と比べて、幡多地域の観光地を巡る旅行者が多く、滞在型観光が目立つ。

## (1) 発地別立寄市町村割合

### 1-1. 発地別立寄市町村割合(組数)

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
01	北海道	0	0	0	0	2	0	17	1	0	0	1	0	0	4	0	5	30
02	青森	0	0	0	0	1	0	13	0	0	0	2	0	0	1	1	2	20
03	岩手	2	1	2	0	1	0	7	0	0	0	0	0	0	2	0	2	17
04	宮城	0	0	0	2	0	0	17	0	0	0	1	0	0	4	0	7	31
05	秋田	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	2	7
06	山形	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
07	福島	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	1	0	2	19
08	茨城	0	0	0	0	1	0	14	0	0	0	1	0	0	5	0	7	28
09	栃木	3	3	0	0	3	1	27	0	0	0	3	0	0	7	0	8	55
10	群馬	0	1	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	1	5	1	3	23
11	埼玉	8	4	6	3	9	0	99	4	0	0	8	1	1	22	1	19	185
12	千葉	1	3	2	0	11	0	128	5	3	0	6	1	5	33	3	27	228
13	東京	55	17	20	9	29	2	330	11	1	3	18	3	5	51	2	53	609
14	神奈川	15	11	6	2	17	0	203	6	1	0	10	4	2	25	3	35	340
15	新潟	2	1	0	1	0	0	9	0	0	0	0	0	1	1	0	1	16
16	富山	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	0	2	11
17	石川	3	1	1	1	6	0	32	0	0	0	0	1	0	1	1	3	50
18	福井	2	1	4	1	2	0	18	0	0	0	2	0	0	2	0	3	35
19	山梨	1	0	1	0	1	0	9	0	0	0	1	0	0	2	0	1	16
20	長野	3	0	0	0	3	0	39	1	1	0	2	0	0	9	0	5	63
21	岐阜	4	2	1	0	2	1	37	1	0	0	0	1	0	6	0	7	62
22	静岡	3	0	0	1	5	1	68	0	1	0	2	1	0	5	0	10	97
23	愛知	20	12	15	9	31	0	240	4	2	2	22	5	2	36	3	40	443
24	三重	5	2	3	1	6	1	38	1	0	0	3	3	1	2	1	6	73
25	滋賀	10	2	5	3	10	0	51	1	0	0	6	1	1	18	0	10	118
26	京都	21	7	12	12	22	1	145	6	0	0	7	1	0	27	0	26	287
27	大阪	73	23	37	26	125	7	564	28	2	2	41	5	5	113	4	107	1162
28	兵庫	85	34	25	20	134	3	560	30	1	3	47	10	12	94	4	77	1139
29	奈良	14	6	9	9	28	0	91	3	0	0	4	1	2	10	0	7	184
30	和歌山	4	0	1	0	7	1	48	0	0	0	1	0	0	4	0	5	71
31	鳥取	2	5	9	3	10	1	45	0	0	0	3	0	0	3	0	4	85
32	島根	2	1	1	1	10	1	69	4	0	0	2	0	1	8	0	4	104
33	岡山	56	23	19	22	76	11	393	23	2	2	39	3	5	44	3	55	776
34	広島	59	21	20	12	71	2	338	32	1	2	32	2	3	60	6	75	736
35	山口	10	5	5	2	12	1	65	4	1	0	1	0	0	12	0	19	137
36	徳島	111	54	23	20	75	12	258	16	4	0	38	1	8	28	5	41	694
37	香川	67	70	17	37	163	31	381	69	2	6	123	12	11	71	6	66	1132
38	愛媛	82	71	37	40	133	1	522	136	7	4	141	34	17	110	19	141	1495
39	高知	142	180	59	61	183	67	143	229	4	16	306	6	13	128	10	156	1703
40	福岡	15	2	1	4	20	1	132	3	1	1	11	7	3	33	0	46	280
41	佐賀	3	0	0	1	1	0	18	0	0	0	1	1	0	5	0	6	36
42	長崎	1	1	2	0	2	1	49	0	0	0	0	0	0	7	0	10	73
43	熊本	1	1	0	0	1	0	11	0	0	0	2	0	1	3	1	7	28
44	大分	2	1	0	0	2	0	26	0	0	0	0	2	0	7	0	6	46
45	宮崎	0	1	0	0	1	0	23	0	0	0	1	0	1	7	1	4	40
46	鹿児島	1	0	0	0	1	1	15	0	0	0	1	0	0	3	0	5	27
47	沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	888	567	343	304	1217	148	5332	618	34	41	889	106	101	1024	75	1128	12815

発地別立寄市町村をみると、高知をのぞけば、愛媛が一番多く1,495カ所、大阪の1,162カ所、兵庫の1,139カ所、香川の1,132カ所と続いた。昨年と同様に、関西の2府県は岡山、広島、徳島を上回っている結果となった。関東では東京が609カ所、東海では愛知が443カ所、九州では福岡が280カ所と多くなっている。今年はサンプル数も増えているが、全体的に県外の立寄りが増加しており、合計で11,112カ所(H20:7,435カ所、H21:7,405カ所)となった。

立寄市町村をみると、高知市が5,332カ所(H20:2984カ所、H21:2824カ所)と最も多く、様々な旅行者が市内観光地を訪問したことが分かる。次いで龍河洞・アンマンパンミュージアムがある南国市・香美市1,217カ所、足摺岬がある土佐清水市・大月町1,128カ所、四万十川がある四万十市・黒潮町1,024カ所、黒潮本陣がある須崎市・中土佐町889カ所、室戸岬がある東洋町・室戸岬888カ所と続いた。昨年と同様に、大阪と兵庫は高知市への立寄りが四国よりも多くなっている。

1-2. 発地別立寄市町村割合(%)

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
01	北海道	0	0	0	0	6.7	0	56.7	3.3	0	0	3.3	0	0	13.3	0	16.7	100
02	青森	0	0	0	0	5	0	65	0	0	0	10	0	0	5	5	10	100
03	岩手	11.8	5.9	11.8	0	5.9	0	41.2	0	0	0	0	0	0	11.8	0	11.8	100
04	宮城	0	0	0	6.5	0	0	54.8	0	0	0	3.2	0	0	12.9	0	22.6	100
05	秋田	0	0	0	0	0	0	28.6	0	0	0	0	0	0	42.9	0	28.6	100
06	山形	0	0	0	0	0	0	50	0	0	0	0	0	0	25	0	25	100
07	福島	0	0	0	0	0	0	84.2	0	0	0	0	0	0	5.3	0	10.5	100
08	茨城	0	0	0	0	3.6	0	50	0	0	0	3.6	0	0	17.9	0	25	100
09	栃木	5.5	5.5	0	0	5.5	1.8	49.1	0	0	0	5.5	0	0	12.7	0	14.5	100
10	群馬	0	4.3	0	0	0	0	52.2	0	0	0	0	0	4.3	21.7	4.3	13	100
11	埼玉	4.3	2.2	3.2	1.6	4.9	0	53.5	2.2	0	0	4.3	0.5	0.5	11.9	0.5	10.3	100
12	千葉	0.4	1.3	0.9	0	4.8	0	56.1	2.2	1.3	0	2.6	0.4	2.2	14.5	1.3	11.8	100
13	東京	9	2.8	3.3	1.5	4.8	0.3	54.2	1.8	0.2	0.5	3	0.5	0.8	8.4	0.3	8.7	100
14	神奈川	4.4	3.2	1.8	0.6	5	0	59.7	1.8	0.3	0	2.9	1.2	0.6	7.4	0.9	10.3	100
15	新潟	12.5	6.3	0	6.3	0	0	56.3	0	0	0	0	0	6.3	6.3	0	6.3	100
16	富山	0	0	0	0	0	0	72.7	0	0	0	0	0	0	9.1	0	18.2	100
17	石川	6	2	2	2	12	0	64	0	0	0	0	2	0	2	2	6	100
18	福井	5.7	2.9	11.4	2.9	5.7	0	51.4	0	0	0	5.7	0	0	5.7	0	8.6	100
19	山梨	6.3	0	6.3	0	6.3	0	56.3	0	0	0	6.3	0	0	12.5	0	6.3	100
20	長野	4.8	0	0	0	4.8	0	61.9	1.6	1.6	0	3.2	0	0	14.3	0	7.9	100
21	岐阜	6.5	3.2	1.6	0	3.2	1.6	59.7	1.6	0	0	0	1.6	0	9.7	0	11.3	100
22	静岡	3.1	0	0	1	5.2	1	70.1	0	1	0	2.1	1	0	5.2	0	10.3	100
23	愛知	4.5	2.7	3.4	2	7	0	54.2	0.9	0.5	0.5	5	1.1	0.5	8.1	0.7	9	100
24	三重	6.8	2.7	4.1	1.4	8.2	1.4	52.1	1.4	0	0	4.1	4.1	1.4	2.7	1.4	8.2	100
25	滋賀	8.5	1.7	4.2	2.5	8.5	0	43.2	0.8	0	0	5.1	0.8	0.8	15.3	0	8.5	100
26	京都	7.3	2.4	4.2	4.2	7.7	0.3	50.5	2.1	0	0	2.4	0.3	0	9.4	0	9.1	100
27	大阪	6.3	2	3.2	2.2	10.8	0.6	48.5	2.4	0.2	0.2	3.5	0.4	0.4	9.7	0.3	9.2	100
28	兵庫	7.5	3	2.2	1.8	11.8	0.3	49.2	2.6	0.1	0.3	4.1	0.9	1.1	8.3	0.4	6.8	100
29	奈良	7.6	3.3	4.9	4.9	15.2	0	49.5	1.6	0	0	2.2	0.5	1.1	5.4	0	3.8	100
30	和歌山	5.6	0	1.4	0	9.9	1.4	67.6	0	0	0	1.4	0	0	5.6	0	7	100
31	鳥取	2.4	5.9	10.6	3.5	11.8	1.2	52.9	0	0	0	3.5	0	0	3.5	0	4.7	100
32	島根	1.9	1	1	1	9.6	1	66.3	3.8	0	0	1.9	0	1	7.7	0	3.8	100
33	岡山	7.2	3	2.4	2.8	9.8	1.4	50.6	3	0.3	0.3	5	0.4	0.6	5.7	0.4	7.1	100
34	広島	8	2.9	2.7	1.6	9.6	0.3	45.9	4.3	0.1	0.3	4.3	0.3	0.4	8.2	0.8	10.2	100
35	山口	7.3	3.6	3.6	1.5	8.8	0.7	47.4	2.9	0.7	0	0.7	0	0	8.8	0	13.9	100
36	徳島	16	7.8	3.3	2.9	10.8	1.7	37.2	2.3	0.6	0	5.5	0.1	1.2	4	0.7	5.9	100
37	香川	5.9	6.2	1.5	3.3	14.4	2.7	33.7	6.1	0.2	0.5	10.9	1.1	1	6.3	0.5	5.8	100
38	愛媛	5.5	4.7	2.5	2.7	8.9	0.1	34.9	9.1	0.5	0.3	9.4	2.3	1.1	7.4	1.3	9.4	100
39	高知	8.3	10.6	3.5	3.6	10.7	3.9	8.4	13.4	0.2	0.9	18	0.4	0.8	7.5	0.6	9.2	100
40	福岡	5.4	0.7	0.4	1.4	7.1	0.4	47.1	1.1	0.4	0.4	3.9	2.5	1.1	11.8	0	16.4	100
41	佐賀	8.3	0	0	2.8	2.8	0	50	0	0	0	2.8	2.8	0	13.9	0	16.7	100
42	長崎	1.4	1.4	2.7	0	2.7	1.4	67.1	0	0	0	0	0	0	9.6	0	13.7	100
43	熊本	3.6	3.6	0	0	3.6	0	39.3	0	0	0	7.1	0	3.6	10.7	3.6	25	100
44	大分	4.3	2.2	0	0	4.3	0	56.5	0	0	0	0	4.3	0	15.2	0	13	100
45	宮崎	0	2.5	0	2.5	2.5	0	57.5	0	0	0	2.5	0	2.5	17.5	2.5	10	100
46	鹿児島	3.7	0	0	0	3.7	3.7	55.6	0	0	0	3.7	0	0	11.1	0	18.5	100
47	沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

割合(%)の表示について

%表示は少数第2位で四捨五入する方式を採用し

ており、微調整せずに純粹に表示している。

(以下、割合の表については同様)

## (2) 年齢別立寄市町村割合

### 2-1. 年齢別立寄市町村割合（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
10代	11	1	6	3	15	5	53	12	0	3	14	0	2	11	0	14	150
20代	147	66	52	54	246	31	905	95	3	6	151	12	12	193	7	151	2131
30代	186	109	59	86	428	29	1414	154	11	6	204	29	20	280	9	261	3285
40代	154	119	66	78	216	32	1135	117	4	5	198	16	21	225	20	247	2653
50代	182	136	83	38	172	28	937	136	5	14	159	29	18	173	14	211	2335
60代以上	208	136	77	45	140	23	888	104	11	7	163	20	28	142	25	244	2261

### 2-2. 年齢別立寄市町村割合（%）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
家族	6.3	4.4	2.6	2.5	10.4	1	42.4	4.8	0.3	0.3	6.6	0.8	0.8	7.5	0.6	8.8	100
友人・知人・恋人	7.4	4.7	2.7	2.2	8.1	1.5	39.4	5.2	0.3	0.3	8.6	0.7	0.5	9.5	0.3	8.8	100
団体	3.6	5.1	5.1	0.7	10.1	2.2	58.7	1.4	0	0	4.3	0	0	5.1	0	3.6	100
その他	9.2	1.5	1.5	4.6	9.2	0	47.7	3.1	0	0	6.2	0	0	10.8	0	6.2	100
1人	12.7	4.3	2.9	1.7	4.1	1.7	36.1	5.3	0.4	0.4	6.6	1.1	2	9.9	0.9	9.9	100

年齢別立寄市町村の合計立寄数をみると、30代が3,285カ所、40代が2,653カ所、50代が2,335カ所、60代以上が2,261カ所、20代が2,131カ所、県内を周遊したことになる。30代が最も多く、20代、40代、50代が近い数で推移している。

どの世代も高知市への立寄りが最も多くなっているが、2位をみると、20代～30代は南国市・香美市、40代～60代以上は土佐清水市・大月町となった。世代に関係なく、東洋町・室戸市、南国市・香美市、高知市、いの町、須崎市・中土佐町、四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町の立寄りが多くみられた。

ほとんどの地域で入込が多い30代が高い組数となっているが、東洋町・室戸市、中芸地域、佐川町・越知町・仁淀川町、宿毛市・三原村といった地域では、50代や60代以上といった年代が多くなった。

帰省、ビジネスなども含めて、幅広い世代の旅行者が県内各所を観光しているということが分かる。

#### 【参考】21年、22年観光統計調査・年代別入込割合（%）（ともに高知含む）

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
22年	2	18	24	20	18	18
21年	3	23	26	18	20	10

### (3) 旅行形態別立寄市町村割合

#### 3-1. 旅行形態別立寄市町村割合 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
家族	592	414	248	235	980	96	4007	450	24	31	626	80	72	706	60	831	9452
友人・知人・恋人	164	104	59	49	178	33	869	114	6	6	190	16	10	210	6	194	2208
団体	5	7	7	1	14	3	81	2	0	0	6	0	0	7	0	5	138
その他	6	1	1	3	6	0	31	2	0	0	4	0	0	7	0	4	65
1人	121	41	28	16	39	16	344	50	4	4	63	10	19	94	9	94	952

#### 3-2. 旅行形態別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
家族	6.3	4.4	2.6	2.5	10.4	1	42.4	4.8	0.3	0.3	6.6	0.8	0.8	7.5	0.6	8.8	100
友人・知人・恋人	7.4	4.7	2.7	2.2	8.1	1.5	39.4	5.2	0.3	0.3	8.6	0.7	0.5	9.5	0.3	8.8	100
団体	3.6	5.1	5.1	0.7	10.1	2.2	58.7	1.4	0	0	4.3	0	0	5.1	0	3.6	100
その他	9.2	1.5	1.5	4.6	9.2	0	47.7	3.1	0	0	6.2	0	0	10.8	0	6.2	100
1人	12.7	4.3	2.9	1.7	4.1	1.7	36.1	5.3	0.4	0.4	6.6	1.1	2	9.9	0.9	9.9	100

旅行形態別立寄市町村では、昨年、一昨年同様に、どの形態においても高知市が最も多くなった。また、その他を除くすべての旅行形態で、高知市の割合が昨年から5%~10%増加している。家族は、高知市の次に南国市・香美市の980カ所、土佐清水市・大月町の831カ所、四万十市・黒潮町の706カ所と続いた。友人・知人・恋人は四万十市・黒潮町の210カ所、土佐清水市・大月町の194カ所、須崎・中土佐町の190カ所、団体では南国市・香美市の14カ所、中芸地域、四万十市・黒潮町の7カ所となっている。1人旅行では東洋町・室戸市が121カ所、四万十市・黒潮町と土佐清水市・大月町が94カ所と多くなった。

#### (4) 旅行目的別立寄市町村割合

##### 4-1. 旅行目的別立寄市町村割合（組数）

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
01	自然見物・町歩き	177	172	70	39	129	13	733	110	4	4	86	18	16	249	8	286	2114
02	休養・慰安	23	16	7	8	44	6	171	50	1	2	167	8	10	60	4	67	644
03	祭り・イベント	0	0	0	1	5	0	13	31	0	1	1	0	0	1	0	3	56
04	アウトドア	16	5	0	1	8	3	21	35	0	0	18	5	3	54	1	31	201
05	スポーツ	9	0	3	1	3	0	24	0	0	0	1	0	0	10	1	3	55
06	食べ物	27	14	4	2	30	7	261	35	3	2	220	6	3	44	3	39	700
07	神仏・霊場巡り	151	22	0	22	14	3	86	3	13	0	6	1	38	18	37	115	529
08	買い物	3	4	2	2	4	4	49	33	1	1	22	0	1	9	0	2	137
09	名所巡り	258	239	191	165	741	21	3259	79	5	11	149	36	15	345	9	368	5891
10	なんとなく	141	57	42	38	112	48	222	146	5	12	125	20	8	143	7	124	1250
11	帰省・仕事	61	29	22	22	99	28	380	68	1	8	64	11	6	76	5	72	952
12	その他	22	9	2	3	28	15	113	28	1	0	30	1	1	15	0	18	286

##### 4-2. 旅行目的別立寄市町村割合（%）

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
01	自然見物・町歩き	8.4	8.1	3.3	1.8	6.1	0.6	34.7	5.2	0.2	0.2	4.1	0.9	0.8	11.8	0.4	13.5	100
02	休養・慰安	3.6	2.5	1.1	1.2	6.8	0.9	26.6	7.8	0.2	0.3	25.9	1.2	1.6	9.3	0.6	10.4	100
03	祭り・イベント	0	0	0	1.8	8.9	0	23.2	55.4	0	1.8	1.8	0	0	1.8	0	5.4	100
04	アウトドア	8	2.5	0	0.5	4	1.5	10.4	17.4	0	0	9	2.5	1.5	26.9	0.5	15.4	100
05	スポーツ	16.4	0	5.5	1.8	5.5	0	43.6	0	0	0	1.8	0	0	18.2	1.8	5.5	100
06	食べ物	3.9	2	0.6	0.3	4.3	1	37.3	5	0.4	0.3	31.4	0.9	0.4	6.3	0.4	5.6	100
07	神仏・霊場巡り	28.5	4.2	0	4.2	2.6	0.6	16.3	0.6	2.5	0	1.1	0.2	7.2	3.4	7	21.7	100
08	買い物	2.2	2.9	1.5	1.5	2.9	2.9	35.8	24.1	0.7	0.7	16.1	0	0.7	6.6	0	1.5	100
09	名所巡り	4.4	4.1	3.2	2.8	12.6	0.4	55.3	1.3	0.1	0.2	2.5	0.6	0.3	5.9	0.2	6.2	100
10	なんとなく	11.3	4.6	3.4	3	9	3.8	17.8	11.7	0.4	1	10	1.6	0.6	11.4	0.6	9.9	100
11	帰省・仕事	6.4	3	2.3	2.3	10.4	2.9	39.9	7.1	0.1	0.8	6.7	1.2	0.6	8	0.5	7.6	100
12	その他	7.7	3.1	0.7	1	9.8	5.2	39.5	9.8	0.3	0	10.5	0.3	0.3	5.2	0	6.3	100

旅行目的の立寄市町村をみると、高知市は名所巡り、自然見物・町歩き、帰省・仕事、食べ物、なんとなく、休養・慰安、その他、買い物、スポーツで1位となった。

名所巡りの上位は南国市・香美市 741 カ所、土佐清水市・大月町 368 カ所、四万十市・黒潮町 345 カ所、東洋町・室戸市 258 カ所となっている。

自然見物・町歩きは四万十市・黒潮町 249 カ所、土佐清水市・大月町 286 カ所、中芸地域 172 カ所、東洋町・室戸市 177 カ所となった。

帰省・仕事では、南国市・香美市 99 カ所、四万十市・黒潮町 76 カ所、土佐清水市・大月町 72 カ所、いの町 68 カ所が多くなった。

食べ物は須崎市・中土佐町が 220 カ所、四万十市・黒潮町が 44 カ所、土佐清水市・大月町が 39 カ所、いの町 35 カ所が多くなっている。

神仏・霊場巡りは東洋町・室戸市がトップで 151 カ所、土佐清水市・大月町が 115 カ所、高知市が 86 カ所となっている。

観光の中心である高知市を除くと、名所巡りや自然見物などの目的をもつ旅行者は南国市・香美市、四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町をよく訪れている。また、2-1. 年齢別立寄市町村割合からも、様々な年代の方がこれらの地域を訪れていることが分かる。ドライブルートとなっているのは、いの町、幡多地域、東洋町・室戸市。黒潮本陣や大正町市場がある須崎市・中土佐町は昨年から引き続き、「食」のイメージが浸透している。

高知市が1位にならなかったものとしては、祭り・イベント（1位：いの町）、アウトドア（1位：四万十市・黒潮町）、神仏・霊場巡り（1位：東洋町・室戸市）があった。

### 3 観光動態調査データ分析 地域ブロック別周遊ルート

#### 分析方法

立寄地域を下記 16 通りに分類し、中部・東部・西部ブロック別にどのような順番で立寄っているかを、立寄り回数別に抽出。10 組以上が立寄った周遊性の高い地域のルートを抽出している。なお、初期値が低いものには 5 組以上が立寄ったルートを抽出した。

立寄 1=1 回目に訪れた地域、立寄 2=2 回目、以下同様

#### 立寄地域別番号

- 01 東洋町、室戸市
- 02 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
- 03 安芸市、芸西村
- 04 香南市
- 05 南国市、香美市
- 06 本山町、大豊町、土佐町、大川村
- 07 高知市
- 08 いの町
- 09 土佐市、日高村
- 10 佐川町、越知町、仁淀川町
- 11 須崎市、中土佐町
- 12 梶原町、津野町
- 13 四万十町
- 14 四万十市、黒潮町
- 15 宿毛市、三原村
- 16 土佐清水市、大月町
- 空白 立寄っていない

#### ブロック別調査地内訳

- 中部 (桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、ゆとりすとパーク、黒潮本陣)
- 東部 (室戸岬、龍河洞、モネの庭、アンパンマンミュージアム)
- 西部 (足摺岬、四万十川観光遊覧船乗場)

## (1) ブロック別立寄り市町村周遊ルート

### 1-1. 中部ブロック 総合計数：1599 組

#### 1. 立寄 1→立寄 2 (組数) (縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	6	9	4	2	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
02	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
03	0	0	4	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	1	2	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	1	3	11	13	3	46	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	12	20	20	10	0	0	1	0	0	0	0	0	21
07	5	1	6	6	7	3	596	43	1	1	42	2	0	5	0	2	37
08	0	0	0	0	0	2	44	117	3	10	7	1	0	3	0	1	60
09	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
10	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	1	0	0	29	4	0	1	165	7	3	7	0	0	54
12	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	11	7	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	11	3	0	0	9	0	3	5	0	15	1
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
16	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	10	1	3	0

#### 2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 3)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 04	0	0	1	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 05	1	0	0	1	0	0	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 07	1	0	1	0	0	0	33	3	1	0	3	0	0	3	0	0	1
06 → 05	0	0	0	0	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
06 → 06	0	0	0	0	1	6	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9
06 → 07	0	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	11
06 → 08	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 07	4	2	5	3	11	4	413	24	2	1	35	3	1	9	1	1	77
07 → 08	0	1	0	0	0	0	3	18	0	1	1	1	0	2	0	0	16
07 → 11	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	16	2	1	3	0	0	15
08 → 07	0	1	0	0	2	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	1	18
08 → 08	0	0	0	0	1	0	24	24	0	3	1	0	0	0	0	0	64
08 → 10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9
11 → 07	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
11 → 11	0	0	0	0	1	0	21	3	0	0	54	2	3	1	0	1	79
12 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	7	0	0	0	0	0	3
14 → 7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 → 16	0	0	0	0	0	0	7	0	1	0	4	0	0	1	0	2	0
16 → 14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	0	3	0	0	1

中部ブロックで立寄 3 までに 10 組以上だったルートをみると、07→07→07 が 413 組、07→07 で立寄りをやめた旅行者が 77 組と多くっており、高知市での周遊が目立った。11→11 で立寄りをやめた旅行者が 79 組、11→11→11 が 54 組で、須崎市・中土佐町を周遊するルートも多くなっている。07→07→11 が 35 組、07→11→11 が 16 組で、高知市で観光してから須崎市・中土佐町に移動するルートも多くなっている。また、いの町での周遊や、いの町から高知市への周遊も目立った。05→07→07 が 33 組、05→05→07 が 10 組と、南国市・香美市で観光して、高知市へ向かうルートもあった。

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2、立寄 3 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 4)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	21	1	0	0	0	0	0	1	0	0	10
07 → 07 → 05	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
07 → 07 → 07	0	0	1	1	9	1	244	13	0	0	16	3	0	6	0	0	119
07 → 07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	2	0	0	14
07 → 07 → 11	0	1	0	0	0	0	2	2	0	1	17	1	0	2	0	0	9
07 → 08 → 08	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	12
07 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	2	0	0	9
08 → 07 → 07	0	0	0	0	1	0	4	1	0	0	0	0	0	1	0	0	15
08 → 08 → 07	0	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
08 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
11 → 07 → 07	0	0	0	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
11 → 11 → 07	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
11 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	3	0	0	44

中部ブロックで立寄 4 までに 10 組以上だったルートを見ると、07→07→07→07 が 244 組と 1 番多く、中部全体の約 15%の旅行者が立寄 4 まで高知市をずっと観光した結果となった。05→07→07→07 が 21 組と、南国市・香美市をまわって高知市を周遊するルート、07→07→11→11 が 17 組、07→07→07→11 が 16 組と、高知市から須崎市・中土佐町への周遊も目立った。高知市で長く観光する滞在型、高知市と南国市・香美市の近郊移動型が多くなる傾向が昨年同様にみられる。

4. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4→立寄 5 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2、立寄 3、立寄 4 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 5)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	11	1	0	0	0	0	0	1	0	0	8
07 → 07 → 07 → 07	1	0	2	1	5	0	127	9	1	0	10	1	0	3	0	1	83
07 → 07 → 07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	1	0	0	0	0	7
07 → 07 → 07 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	5	0	0	4	0	0	4
07 → 07 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	12
11 → 11 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

中部ブロックで立寄 5 までに 10 組以上だったルートを見ると、07→07→07→07→07 が 127 組、07→07→07→07 で立寄りをやめた旅行者が 83 組と、高知市での周遊が目立った。また、高知市と南国市・香美市間、高知市といの町間、高知市と須崎市・中土佐町間の周遊もみられた。

1-2. 東部ブロック 総合計数：1395 組

1. 立寄 1→立寄 2 (組数) (縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	116	29	12	6	7	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56
02	37	60	12	17	4	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
03	8	14	20	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	6	15	1	3	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	5	6	6	63	170	2	140	1	0	0	0	0	0	2	0	1	81
06	0	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	19	21	10	14	56	0	212	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2
08	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	2	0	1	1	1	7	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	1	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	7	0	1	0

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 3)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	41	19	5	1	1	0	9	0	0	0	0	1	0	0	0	0	39
01 → 02	0	6	4	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
01 → 03	0	0	5	1	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
01 → 07	0	0	0	0	1	0	21	0	0	0	0	0	0	3	0	0	7
02 → 01	12	2	3	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
02 → 02	13	12	6	2	0	0	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	19
02 → 03	0	1	7	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02 → 04	0	1	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
02 → 07	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
03 → 02	4	3	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
03 → 03	2	8	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04 → 02	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
04 → 05	0	0	0	0	4	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	11
05 → 04	4	1	3	11	3	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
05 → 05	1	1	3	15	18	1	56	0	0	0	2	0	0	0	0	0	73
05 → 07	1	0	0	0	1	0	88	0	0	1	1	0	0	2	0	0	46
07 → 01	8	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	5
07 → 02	6	2	2	0	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 03	7	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 04	6	3	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 05	2	0	2	3	11	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
07 → 07	14	10	13	7	49	0	111	0	0	0	0	3	0	3	0	1	1

東部ブロックで立寄 3 までに 10 組以上だったルートを見ると、中部と同様に、07→07→07 と高知市内を周遊するルートが 111 組と多くなった。05→07→07 が 88 組、05→05→07 が 56 組と、南国市・香美市を観光して、高知市へ向かうルート(またはその逆)は中部よりも目立った。また、05→05 で立寄りをやめた旅行者が 73 組、05→05→05 が 18 組で、南国市・香美市の観光地を巡る周遊も多くなっている。ほかには、01→01→01 が 41 組、01→01→02 が 19 組で、東洋町・室戸市や中芸地域の観光地を巡るルートもあった。

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2、立寄 3 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 4)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	19	2	1	2	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
01 → 01 → 02	0	6	4	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
01 → 07 → 07	1	0	0	0	0	0	13	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
02 → 01 → 01	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
02 → 02 → 02	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
02 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
03 → 03 → 03	2	1	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 04 → 04	2	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 04 → 07	0	0	0	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	12
05 → 05 → 04	1	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
05 → 05 → 05	0	0	0	0	3	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	1	26
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0	0	2	0	0	51
07 → 05 → 05	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
07 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
07 → 07 → 01	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7
07 → 07 → 02	5	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07 → 03	5	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 07 → 05	4	2	1	5	8	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	1	23
07 → 07 → 07	14	6	5	4	32	0	46	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1

東部ブロックで立寄 4 までに 10 組以上だったルートを見ると、07→07→07→07 という高知市内を周遊したルートが 46 組と最も多くなった。次いで、05→07→07 で立寄りをやめた旅行者が 51 組、05→07→07→07 が 35 組と、南国市・香美市を観光して、高知市へ向かうルートが多くなっている。07→07→07→05 は 32 組で、高知市で観光したあと、南国市・香美市へ向かうルートもあった。観光の中心である高知市と、龍河洞やアンパンマンミュージアム、西島園芸団地がある南国市・香美市をまわる周遊ルートが目立った。また、01→01→01→01 が 19 組、01→07→07→07 が 13 組と、東洋町・室戸市での周遊や、東洋町・室戸市から高知市への周遊もあった。

4. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4→立寄 5 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2、立寄 3、立寄 4 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 5)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01 → 01	1	14	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
01 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
05 → 05 → 07 → 07	0	2	0	0	0	0	10	0	0	0	1	0	0	2	0	0	14
05 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	19	0	0	1	0	0	0	0	0	0	15
07 → 07 → 07 → 01	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
07 → 07 → 07 → 05	0	2	3	3	6	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	14
07 → 07 → 07 → 07	6	3	3	2	17	0	13	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

中部ブロックで立寄 5 までに 10 組以上だったルートを見ると、05→07→07→07→07 が 19 組、07→07→07→07→05 が 17 組で、高知市と南国市・香美市間の周遊が多くなった。立寄 4 でみられる東洋町・室戸市のみを観光している旅行者は、19 組中 14 組が 01→01→01→01→02 と中芸地域に移動している。

1-3. 西部ブロック 総合計数：796組

1. 立寄1→立寄2 (組数) (縦軸：立寄1、横軸：立寄2)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	7	2	3	0	4	0	9	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	3	0	110	0	1	0	5	0	8	20	0	6	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	5	0	4	0
12	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	5	0	1	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	12	0	10	1
14	0	0	0	0	1	1	7	1	0	0	4	0	3	93	2	121	67
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	10	0
16	0	0	1	0	0	0	7	0	0	0	2	1	2	68	4	109	47

2. 立寄1→立寄2→立寄3 (組数)

(縦軸：立寄1、立寄2で10組以上だったルート、横軸：立寄3)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	1	0	53	0	2	0	5	0	1	37	0	11	0
07 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	14	5
13 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	7	0
13 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	7	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	2	0	3	26	2	29	25
14 → 16	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	2	0	2	10	0	36	54
15 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	5	2
16 → 14	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	1	2	0	7	0	2	26
16 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	33	4	36	33

西部ブロックで立寄3までに10組以上だったルートを見ると、中部・東部同様に、07→07→07が53組と多くなっているが、3地域の中では少ない組数となった。07→07→14が37組、07→14→16が14組、07→07→16が11組と、高知市から幡多地域への移動もみられる。14→16→16と16→16→16がともに36組、14→16で立寄りをやめた旅行者が54組と、幡多地域を周遊する旅行者も多くなった。

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2、立寄 3 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 4)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	20	0	1	0	1	0	1	18	0	12	0
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	27	8
07 → 07 → 16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	5	1
07 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10
14 → 14 → 14	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	1	0	1	3	1	4	12
14 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	2	1	1	2	1	10	7
14 → 16 → 07	1	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
14 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	0	1	4
14 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	12	22
16 → 14 → 07	0	0	1	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
16 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	2	0	3	0	1	0	19
16 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	8	0	11	15

西部ブロックで立寄 4 までに 10 組以上だったルートを見ると、07→07→14→16 が 27 組で、高知市から四万十市・黒潮町に行き、土佐清水地・大月町に移動している旅行者が最も多くなった。07→07→07→07 が 20 組で、高知市での周遊も目立った。07→07→07→14 と高知市から四万十市・黒潮町への移動も 18 組と多くなっている。14→16→16 で立寄りをやめた旅行者が 22 組、16→16→14 で立寄りをやめた旅行者が 19 組、14→16→16→16 が 12 組で、幡多地域のみでの周遊も多くなった。

4. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4→立寄 5 (組数)

(縦軸：立寄 1、立寄 2、立寄 3、立寄 4 で 10 組以上だったルート、横軸：立寄 5)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	2	10	0	5	0
07 → 07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	16	1
07 → 07 → 07 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	5	0
07 → 07 → 14 → 16	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	22
14 → 14 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2
14 → 16 → 07 → 07	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
14 → 16 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	3	5
16 → 14 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
16 → 16 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	4

西部ブロックで立寄 5 までに 10 組以上だったルートを見ると、07→07→07→14→16 が 16 組、07→07→14→16 で立寄りをやめた旅行者が 22 組で、高知市から四万十市・黒潮町に行き、土佐清水市・大月町に移動する周遊ルートがみえてくる。また、幡多地域から高知市への周遊ルートもあった。しかし昨年同様に、市内から幡多地域までの移動間での立寄りは少なくなっている。1-1. 発地別立寄市町村割合からも、高知市、土佐清水市・大月町、東洋町・室戸市への立寄りは全体的に多いことが分かり、高知市から東部、西部へ向かう移動間(またはその逆)での広報や、消費額を上げる仕組みをつくることは効果的と思われる。また、西部ブロックは滞在型観光をしている方が多く、地元の方だけが知る穴場や楽しみを宣伝するなど、観光素材の掘り起こしにより、さらに滞在時間を延ばすことが可能な地域と言える。

## (2) ブロック別発地別立寄り市町村周遊ルート

### 2-1. 中部 発地別立寄り市町村周遊ルート

立寄 1 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
01 北海道	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
02 青森	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03 岩手	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
04 宮城	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06 山形	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 福島	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
08 茨城	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
09 栃木	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
10 群馬	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
11 埼玉	0	0	1	0	1	0	11	2	0	0	1	0	0	1	0	0	17
12 千葉	0	0	0	0	1	0	12	1	0	0	0	0	0	2	0	0	16
13 東京	5	0	0	0	3	1	36	0	0	0	3	0	0	0	0	2	50
14 神奈川	1	0	0	1	3	0	22	2	0	0	1	1	0	2	0	1	34
15 新潟	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
16 富山	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
17 石川	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
18 福井	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
19 山梨	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
20 長野	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
21 岐阜	0	0	0	0	1	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
22 静岡	0	0	0	0	0	1	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
23 愛知	2	0	1	1	3	0	34	1	0	0	1	0	0	3	0	1	47
24 三重	0	0	0	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
25 滋賀	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	1	0	0	2	0	1	11
26 京都	1	0	0	1	1	1	17	2	0	0	1	0	0	1	0	0	25
27 大阪	1	0	2	0	9	5	69	7	0	0	8	0	0	7	0	4	112
28 兵庫	5	0	0	0	10	3	73	4	0	0	7	1	0	4	0	0	107
29 奈良	1	0	1	0	2	0	9	1	0	0	1	0	0	1	0	0	16
30 和歌山	1	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
31 鳥取	0	0	0	0	1	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
32 島根	0	0	0	0	1	0	13	2	0	0	0	0	0	1	0	0	17
33 岡山	1	0	0	1	9	5	65	4	0	0	11	0	0	0	0	2	98
34 広島	1	0	0	3	6	0	49	9	0	0	9	1	0	3	1	3	85
35 山口	0	1	0	0	3	1	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	15
36 徳島	3	0	0	1	4	7	36	5	1	0	5	0	0	1	0	0	63
37 香川	1	1	0	0	12	14	60	21	0	0	36	4	1	3	0	0	153
38 愛媛	1	0	1	0	9	1	84	57	0	1	39	10	1	8	1	1	214
39 高知	2	1	0	0	3	41	42	128	3	7	142	3	2	4	0	1	379
40 福岡	1	0	0	0	0	1	17	0	0	0	2	2	0	1	0	0	24
41 佐賀	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
42 長崎	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8
43 熊本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
44 大分	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
45 宮崎	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
46 鹿児島	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
47 沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(来県組数の多かった、東京、愛知、大阪、兵庫、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、福岡の 10 都府県と高知について、都道府県別に周遊ルートを抽出)

中部の発地別観光客で最初の立寄地が多くなった地域をみると、四国では、愛媛は高知市、いの町、須崎市・中土佐町に多く立寄っている。香川は高知市、いの町、須崎市・中土佐町が多くなっており、徳島は高知市、嶺北地域が多かった。

中国地方では、広島は高知市が多く、いの町と須崎市・中土佐町が同数となった。岡山も高知市が多く、須崎市・中土佐町と南国市・香美市の立寄りが多くなっている。

近畿の大阪と兵庫は高知市、南国市・香美市、須崎市・中土佐町が多くなっている。  
関東の東京は高知市が多く、東洋町・室戸市が他の地域と比べて多くなっている。  
東海の愛知は高知市が約72%以上を占め、九州の福岡は高知市が約71%以上を占めた。  
高知は須崎市・中土佐町、いの町、高知市、嶺北地域の立寄りが多くなっている。

どの発地も高知市を中心とした周遊が多くなっているが、四国では愛媛がいの町、梶原町・津野町と黒潮町・四万十市、香川と徳島が嶺北地域で立寄りが多くあることから、地理的な理由も組数に影響していると思われる。

2-2. 東部 発地別立寄り市町村周遊ルート

立寄 1 (組数)

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
01	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	青森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	岩手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	宮城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	山形	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	福島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	茨城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	栃木	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10	群馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉	1	0	0	0	3	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
12	千葉	0	0	1	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	10
13	東京	7	3	1	1	4	0	23	0	0	0	0	0	0	2	0	1	42
14	神奈川	2	2	1	0	1	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
15	新潟	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16	富山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
18	福井	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
19	山梨	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20	長野	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
21	岐阜	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
22	静岡	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
23	愛知	4	2	1	0	10	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
24	三重	1	0	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
25	滋賀	2	0	1	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	10
26	京都	7	2	1	1	5	0	6	0	0	0	0	0	0	1	0	1	24
27	大阪	21	3	0	3	36	0	49	0	0	0	0	0	0	2	0	4	118
28	兵庫	25	6	0	1	50	0	38	0	0	0	0	1	0	1	0	1	123
29	奈良	5	2	0	0	7	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
30	和歌山	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
31	鳥取	1	1	1	0	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
32	島根	0	0	0	0	6	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
33	岡山	11	6	2	1	31	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78
34	広島	12	5	3	0	23	0	22	0	0	2	0	0	0	2	0	2	71
35	山口	2	1	1	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
36	徳島	44	22	2	2	27	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120
37	香川	15	26	3	6	77	3	28	0	0	1	2	0	0	2	0	0	163
38	愛媛	23	25	6	8	56	0	34	2	0	0	0	1	0	1	0	0	156
39	高知	64	81	20	23	108	0	9	0	0	0	1	0	0	0	0	0	306
40	福岡	0	1	0	0	10	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	2	18
41	佐賀	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
42	長崎	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
43	熊本	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
44	大分	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
45	宮崎	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
46	鹿児島	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
47	沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

東部の発地別観光客で、最初の立寄地が多くなった地域をみると、四国では、愛媛と香川は南国市・香美市、高知市、中芸地域、東洋町・室戸市で多くなっている。徳島は東洋町・室戸市、南国市・香美市、高知市、中芸地域となった。

中国地方の岡山と広島は高知市、南国市・香美市、東洋町・室戸市への立寄りが目立った。

近畿の大阪は高知市、南国市・香美市、東洋町・室戸市、兵庫は南国市・香美市、高知市、東洋町・室戸市、京都は東洋町・室戸市、高知市、南国市・香美市の順となった。

関東の東京と高知市、東洋町・室戸市が多くなり、神奈川は高知市が多い。

東海の愛知は高知市、南国市・香美市、東洋町・室戸市が多くなった。九州の福岡は南国市・香美市が最も多く、次いで高知市が続いた。

高知は南国市・香美市、中芸地域、東洋町・室戸市の順となっている。

上記発地では昨年と同様に、東洋町・室戸市～南国市・香美市～高知市までの範囲で多く周遊が見られる。今年はモネの庭が新たな調査場所として追加されたこともあり、全体的に中芸地域の立寄りが多くみられた。

※東部では奈良の立寄りが神奈川より多くなっており、参考として、東部調査地で得られた奈良の周遊ルートを下に集計した。

### 奈良 立寄市町村周遊ルート（東部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
01	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	2	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

東部・奈良の立寄2までに多かったルートを見ると、07→07が8組あり、さきに高知市を観光する周遊が目立つ。次いで05→05と南国市・香美市を周遊するルートが多くなった。

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
05 → 05	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 07	0	0	1	1	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

東部・奈良の立寄3までに多かったルートを見ると、07→07→07が4組で、高知市での周遊が目立つ。

2-3. 西部 発地別立寄市町村周遊ルート

立寄 1 (組数)

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計
01	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
02	青森	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
03	岩手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	宮城	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
05	秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
06	山形	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
07	福島	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
08	茨城	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5
09	栃木	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
10	群馬	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
11	埼玉	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	1	1	0	3	10
12	千葉	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	1	0	1	7	0	2	23
13	東京	2	0	0	0	1	0	12	0	0	0	1	1	0	6	0	5	28
14	神奈川	0	0	1	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	2	1	6	19
15	新潟	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
16	富山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
17	石川	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
18	福井	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
19	山梨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
21	岐阜	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	6
22	静岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	5
23	愛知	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	2	1	9	1	4	26
24	三重	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
25	滋賀	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	6
26	京都	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	9	0	4	16
27	大阪	5	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	2	28	1	18	68
28	兵庫	5	0	0	1	0	0	18	0	0	0	2	0	4	20	0	8	58
29	奈良	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	1	7
30	和歌山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
31	鳥取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	4
32	島根	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
33	岡山	1	0	1	0	0	0	9	0	1	0	0	0	1	11	1	14	39
34	広島	3	0	0	0	1	0	8	0	0	0	1	0	1	16	0	17	47
35	山口	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3	9
36	徳島	1	0	0	0	0	0	8	0	1	0	1	0	3	11	0	6	31
37	香川	0	0	0	0	0	0	7	0	1	0	1	1	5	21	2	17	55
38	愛媛	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	3	5	3	45	4	36	102
39	高知	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	0	3	70	3	63	145
40	福岡	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	11	0	7	24
41	佐賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3
42	長崎	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1	5
43	熊本	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
44	大分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	7
45	宮崎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
46	鹿児島	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
47	沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

西部の発地別観光客で、最初の立寄地が多くなった地域をみると、四国では、3県とも四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町が多くなっている。

中国地方の岡山と広島は土佐清水市・大月町、四万十市・黒潮町、高知市の順となった。

近畿の大阪は四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町、兵庫は四万十市・黒潮町、高知市、土佐清水市・大月町の順となった。また、大阪と兵庫は東洋町・室戸市がともに5組あった。

関東の東京は高知市がトップで、四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町の立寄りが多い。

東海の愛知は高知市と四万十市・黒潮町が同数で、九州の福岡は四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町が多くなっている。

高知は四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町への立寄りが多い。

全国的に四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町、高知市が多く、関西や中国、九州で東洋町・室戸市への立寄りがあった。

### (3) 都道府県別立寄り市町村周遊ルート

来県組数の多かった、東京、愛知、大阪、兵庫、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、福岡の10都府県と高知について、都道府県別に周遊ルートを抽出した。

#### 3-1-1. 東京都 立寄り市町村周遊ルート (中部)

##### 1. 立寄り1→立寄り2 (組数) (縦軸：立寄り1、横軸：立寄り2)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	1	0	1	0	31	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0

##### 2. 立寄り1→立寄り2→立寄り3 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
07 → 07	0	0	1	0	0	0	26	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1

##### 3. 立寄り1→立寄り2→立寄り3→立寄り4 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	2	0	20	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2

3-1-2. 東京都 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	1	1	0	0	3	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 05	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07	2	1	1	0	0	0	12	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07 → 07	0	0	3	0	3	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 3-1-3. 東京都 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄 1→立寄 2 （組数） （縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0

#### 2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
16 → 14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

#### 3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
14 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1

東京からの旅行者で中部をみると、07→07→07→07 が 20 組と、高知市での周遊が目立った。01→07→16 が 2 組あり、県全体を周遊した旅行者もみられる。

東部では、07→07→07 が 12 組で、立寄 3 までずっと高知市を観光した方が多い。それから安芸市・芸西村や南国市・香美市に行くパターンと、高知市をもう 1 度観光するパターンに分かれた。また、01→01→01 という東洋町・室戸市を周遊するルートが 4 組、07→05→07 という高知市から南国市・香美市に行き、もう 1 度高知市に向かうルートが 3 組あった。

西部では、07→07→07 が 4 組、07→07→14→16 が 3 組で、高知市を観光して幡多地域に行く旅行者が目立った。また、14→14、16→14 のように、幡多地域を観光する旅行者もみられた。

3-2-1. 愛知県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
08	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	1	0	0	0	0	0	19	0	0	0	2	0	0	2	0	0	5

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	13	1	0	0	3	0	0	0	0	0	2

3-2-2. 愛知県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	2	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	1	1	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 05	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 07	2	0	2	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3-2-3. 愛知県 立寄市町村周遊ルート (西部)

1. 立寄 1→立寄 2 (組数) (縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1
14 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
16 → 14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

愛知からの旅行者で中部をみると、07→07→07→07 が 13 組あり、立寄 4 まで高知市を観光した旅行者が全体の約 45%となった。07→07→07→11 という高知市で長く観光して、須崎・中土佐町へ向かうルートも 3 組あった。

東部では、07→07 が 10 組と、高知市を観光してから東部へ向かう旅行者が多い。05→07 や 05→05→07 というように、南国市・香美市で観光したあと、高知市へ向かうルートもあった。

西部も、07→07 が 8 組と、最初に高知市の観光地に立ち寄る旅行者が多くあり、14→14、14→16、16→14 のように幡多地域の観光地を巡る旅行者も多くなっている。

3-3-1. 大阪府 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	2	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	2	58	3	0	1	4	0	0	0	0	0	1
08	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	1	0	2	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
06 → 07	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 07	0	0	0	0	3	0	36	2	1	1	4	2	0	1	0	0	8
07 → 08	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
08 → 08	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11 → 11	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
07 → 07 → 05	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	21	1	0	0	2	0	0	2	0	0	10
07 → 07 → 11	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2

3-3-2. 大阪府 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	8	2	2	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
02	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	5	12	0	13	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	1	2	2	2	6	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	2	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
01 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
04 → 05	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 04	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 05	0	0	0	2	1	0	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
05 → 07	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
07 → 05	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07	2	0	1	1	16	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
07 → 07 → 05	2	1	0	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
07 → 07 → 07	1	1	0	0	6	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 3-3-3. 大阪府 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	10	6
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	8	0	6	1

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	3	0	1	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	4	0	3	2
14 → 16	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	3	2
16 → 14	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1

#### 3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
14 → 14 → 14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
14 → 16 → 07	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
14 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
16 → 14 → 07	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

大阪からの旅行者で中部をみると、07→07が58組、07→07→07が36組と、高知市での観光が目立つ。07→07→05という香美市・南国市への周遊が3組、07→07→11という須崎市・中土佐町への周遊が4組あった。05→07、05→07→07という香美市・南国市から高知市に移動する旅行者も目立つ。

東部でも、07→07が36組で、高知市での観光が目立つ。そのあと、07→07→05という香美市・南国市への周遊、07→07→07ともう1度高知市で周遊する旅行者がともに16組あった。05→07が13組、05→05→07が6組となっており、香美市・南国市から高知市への周遊もあった。05→05が12組、01→01が8組で、香美市・南国市での周遊、東洋町・室戸市での周遊も多いことが分かる。

西部では、14→14、14→16、16→14、16→16のように、幡多地域での周遊が多くなっている。立寄3をみると、14→16→07、16→14→07がともに4組あり、幡多地域から高知市への移動がみられる。また、07→07は10組で、幡多地域に移動する前に高知市で周遊するパターンも多いことが分かる。

3-4-1. 兵庫県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	2	5	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07	0	0	1	0	1	0	55	8	0	0	4	0	0	2	0	0	2
08	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	1	0	0	2
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 02	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 05	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07	0	1	0	1	1	0	40	1	1	0	2	0	0	0	0	0	8
07 → 08	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	3
07 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1
14 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07 → 07	0	0	0	0	2	0	24	3	0	0	1	1	0	0	0	0	9
07 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0
14 → 07 → 07	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

3-4-2. 兵庫県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	8	3	2	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
02	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	1	0	1	2	22	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	3	2	1	0	4	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
01 → 02	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
01 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
02 → 01	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 05	0	1	0	2	6	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
05 → 07	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
07 → 01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 05	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07	1	3	3	0	6	0	14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
01 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 05 → 05	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
07 → 07 → 02	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07 → 03	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07 → 05	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07 → 07	2	2	0	0	2	0	5	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1

### 3-4-3. 兵庫県 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	1	0	13	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	10	2
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	7	0	2	0
07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
13 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	3
14 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3	4
16 → 14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0

#### 3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	0
13 → 14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0
14 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

兵庫からの旅行者で中部をみると、高知市を観光したあと、南国市・香美市、いの町、高幡地域などへの周遊するルートがみえてくる。また、05→05→07が4組、14→07が3組あり、南国市・香美市や四万十市・黒潮町から高知市への移動もあった。

東部では、07→07が28組で、立寄2まで高知市を観光した方が多くなっている。05→05が22組、05→07が20組、05→05→07が9組となっており、南国市・香美市で観光したあと、高知市へ向かう周遊ルートがみられる。ほかには、01→01が8組、01→07が7組と、東洋町・室戸市の観光地を巡る周遊、東洋町・室戸市から高知市への周遊もあつたりました。

西部では、07→07が13組、07→07→14→16が6組あり、高知市を観光したあと、幡多地域に移動する周遊ルートが多くなっている。14→16が10組、14→14が7組で、幡多地域の観光地を巡る周遊ルートも目立つ。

3-5-1. 岡山県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄 1→立寄 2 （組数） （縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	2	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
07	1	0	0	0	0	0	50	5	0	0	6	0	0	1	0	0	2
08	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	1	0	0	0	0	3
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07	1	1	0	1	0	0	36	2	0	0	2	0	0	0	0	0	7
07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1
11 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07 → 07	0	0	0	0	2	1	21	0	0	0	2	0	0	0	0	0	10
07 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

3-5-2. 岡山県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	6	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02	1	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	9	9	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	2	1	1	2	5	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02 → 02	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 04	2	0	0	1	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 05	0	0	2	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 07	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
07 → 05	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07	0	2	0	0	3	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 04 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 07 → 05	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
07 → 07 → 07	3	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 3-5-3. 岡山県 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	2	5
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	7	4

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1
16 → 14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	1

#### 3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
16 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

岡山からの旅行者で中部をみると、高知市の観光が中心だが、いの町への周遊、須崎市・中土佐町への周遊が目立つ。また、05→07→07が7組あり、南国市・香美市から高知市への周遊もみられた。

東部では、07→07が16組あり、東部に行く前に高知市を観光した旅行者が多くなっている。また、05→04、05→07、05→05→07というように、南国市・香美市から香南市や高知市への周遊も目立つ。

西部では、07→07が7組で、最初に高知市を観光する方が多くなっており、14→14、16→14、16→16、16→16→14という幡多地域を周遊するルートも目立つ。

3-6-1. 広島県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	1	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	1	0	1	0	43	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
08	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	0	1	0	0	2
12	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07	0	0	0	0	2	0	31	4	0	0	0	0	0	2	0	0	4
08 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 07 → 07	0	0	0	0	1	0	21	1	0	0	1	0	0	0	0	0	7
07 → 07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
08 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2

4. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4→立寄5（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	1	0	8	4	0	0	1	0	0	1	0	0	6

3-6-2. 広島県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
01	5	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	2	1	0	3	8	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	3	2	1	1	4	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
01 → 02	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 04	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 05	0	0	0	2	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 01	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 05	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07	3	0	0	0	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3-6-3. 広島県 立寄市町村周遊ルート（西部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	6	0	8	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	8	2

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1
14 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
16 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	2	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
14 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
16 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1

広島からの旅行者で中部をみると、高知市が観光の中心となった。

東部では、07→05が4組、07→01が3組、07→07→07が6組、07→07→01が3組で、高知市で観光してから東部へ移動する旅行者もいた。ほかには、05→07が6組、05→05→07が4組で、南国市・香美市から高知市へ移動している旅行者も目立つ。01→01が5組で、東洋町・室戸市での周遊もあった。

西部では、07→07が6組で、最初に高知市で観光をする旅行者が目立った。14→16、16→16が8組と、幡多地域の観光地を巡る旅行者もいた。

3-7-1. 徳島県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	3	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	27	1	1	0	5	0	0	0	0	0	2
08	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
06 → 05	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
06 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07	0	0	0	0	0	2	20	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2
07 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0
08 → 08	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	15
07 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2

3-7-2. 徳島県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	25	7	2	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
02	6	4	2	1	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	1	0	5	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	1	0	0	1	5	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	6	9	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
01 → 02	0	0	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
01 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02 → 01	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02 → 02	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 04	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 05	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
05 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
07 → 05	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 07	1	1	2	1	2	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
01 → 01 → 02	0	3	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02 → 01 → 01	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 04 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
07 → 07 → 07	2	0	1	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 3-7-3. 徳島県 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	5	2
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
14 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1

徳島からの旅行者で中部をみると、高知市のみの周遊と、高知市から須崎・中土佐町への周遊が目立つ。嶺北地域で周遊したあと、南国市・香美市や高知市に移動するパターンや、南国市・香美市やいの町から高知へ行く周遊ルートもあった。

東部では、01→01、01→02、02→01、02→02 はあわせて 42 組あり、東洋町・室戸市と中芸地域を観光している旅行者が多いことが分かる。また、南国市・香美市と高知市をつないだ周遊も多かった。

西部をみると、07→07 が 5 組あり、最初に高知市での観光をした方が多くなった。14→14、14→16、16→16 と幡多地域での周遊も多くなっている。立寄3をみると、幡多地域から高知市に向かう旅行者が、あわせて 3 組いた。

3-8-1. 香川県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	1	1	1	0	7	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	3	5	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	1	0	1	2	0	0	41	8	0	0	4	0	0	0	0	0	3
08	0	0	0	0	0	0	2	12	1	2	0	0	0	0	0	0	4
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	25	1	1	3	0	0	2
12	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
06 → 05	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
06 → 06	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
06 → 07	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
06 → 08	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 07	0	0	0	0	1	1	25	1	0	0	9	0	0	0	0	0	4
07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
08 → 08	0	0	0	0	0	0	4	4	0	2	0	0	0	0	0	0	2
11 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11 → 11	0	0	0	0	1	0	6	0	0	0	10	2	2	0	0	1	3
11 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0
12 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 07 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
07 → 07 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0	2
07 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
08 → 08 → 07	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
08 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11 → 11 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
11 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	6

3-8-2. 香川県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
01	4	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
02	6	10	1	3	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	1	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	1	1	2	8	23	0	31	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10	
06	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	2	2	4	11	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
01 → 01	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02 → 01	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
02 → 02	3	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
02 → 04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
04 → 02	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 04	1	0	1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 05	0	0	0	3	4	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
05 → 07	0	0	0	0	0	0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	12
07 → 04	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 05	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
07 → 07	0	1	0	0	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
02 → 02 → 01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
05 → 04 → 04	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 05 → 04	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 05 → 05	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
07 → 07 → 05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 07 → 07	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 3-8-3. 香川県 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0
14	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	0	0	6	0	5	5
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	5	5

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
13 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
14 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	1
14 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
16 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2

#### 3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
13 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

香川からの旅行者で中部をみると、南国市・香美市、高知市、いの町、須崎市・中土佐町を中心として、幅広い地域に動いていることが分かる。また、立寄3では、07→07→07が25組、11→11→11が10組となっており、高知市や須崎市・中土佐町の観光地で周遊する旅行者が多くなっている。

東部では、昨年と同様に、東洋町・室戸市、南国市・香美市、高知市への周遊が多く、中芸地域や香南市などの立寄りもある。05→07は31組で、南国市・香美市を先に周遊した旅行者が多くなっている。また、東洋町・室戸市と中芸地域を周遊する旅行者も目立った。

西部では、高知市で観光してから西部に向かうパターンと、四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町のみで観光するパターンが中心となっている。13→14→16というように四万十町から幡多地域に向かう旅行者、14→11というように四万十市・黒潮町から須崎市・中土佐町に向かう旅行者もいた。

3-9-1. 愛媛県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	1	2	0	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	1	0	0	0	63	9	0	0	4	2	0	0	0	1	4
08	0	0	0	0	0	0	22	23	1	1	6	0	0	0	0	0	4
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	6	1	0	1	23	3	1	0	0	0	4
12	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	2	0	0	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07	0	0	1	1	1	0	39	8	0	0	6	0	0	0	0	0	7
07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	1	0	0	3
07 → 11	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
08 → 07	0	0	0	0	1	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
08 → 08	0	0	0	0	0	0	12	3	0	0	0	0	0	0	0	0	8
08 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
11 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11 → 11	0	0	0	0	0	0	8	2	0	0	7	0	0	0	0	0	6
11 → 12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
12 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	19	5	0	0	2	1	0	0	0	0	12
07 → 07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
07 → 07 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	2
07 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
08 → 07 → 07	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
08 → 08 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
08 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
11 → 11 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
11 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
12 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2

3-9-2. 愛媛県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	13	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
02	4	8	2	4	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	1	3	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	1	2	5	25	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	3	4	1	1	7	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	8	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
02 → 01	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02 → 02	2	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02 → 04	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03 → 02	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04 → 02	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
04 → 05	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
05 → 04	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 05	0	0	0	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
05 → 07	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
07 → 01	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
07 → 02	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 05	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 07	0	0	2	2	6	0	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02 → 02 → 02	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 05 → 04	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
07 → 07 → 05	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
07 → 07 → 07	1	0	0	1	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 3-9-3. 愛媛県 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	13	0	22	8
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	2	25	4

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
13 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	1	3	4
14 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4	15
15 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
16 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	7	10

愛媛からの旅行者で中部をみると、南国市・香美市、高知市、いの町、須崎市・中土佐町、梶原町・津野町と幅広い地域に動いていることが分かる。立寄2をみると、08→07、08→08 がともに12組と多く、いの町が愛媛と高知間にあることも影響していると思われる。

東部では、東洋町・室戸市から中芸地域、香南市、南国市・香美市、高知市と幅広い地域で周遊がみられる。05→05 は25組で、南国市・香美市を周遊している旅行者は多くなっており、そのうちの6組が次に高知市へ移動している。立寄2まで東洋町・室戸市と中芸地域で周遊している旅行者も多く、あわせて26組となった(01→01、01→02、02→01、02→01)。

西部では土佐清水市・大月町、四万十市・黒潮町、宿毛市の周遊が中心で、幡多地域を周遊している。

3-10-1. 高知県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	1	13	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	19
07	0	1	0	1	0	0	22	3	0	0	6	0	0	0	0	0	9
08	0	0	0	0	0	2	4	66	1	7	0	0	0	2	0	1	45
09	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
10	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	95	1	0	0	0	0	38
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
06 → 06	0	0	0	0	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
06 → 07	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
06 → 08	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
07 → 07	1	0	0	0	0	0	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	13
07 → 08	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
08 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
08 → 08	0	0	0	0	0	0	3	11	0	1	1	0	0	0	0	0	50
08 → 10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6
10 → 08	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
11 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
11 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	31	0	1	0	0	0	62
12 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
06 → 06 → 06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
08 → 08 → 07	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
08 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
11 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	29

3-10-2. 高知県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	31	5	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
02	12	27	5	5	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
03	3	7	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	3	9	1	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	1	0	13	40	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	1	2	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
01 → 02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
01 → 04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
01 → 05	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02 → 01	3	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02 → 02	3	8	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
02 → 03	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02 → 04	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03 → 01	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03 → 02	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
03 → 03	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04 → 01	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
04 → 02	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
04 → 05	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
05 → 04	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
05 → 05	0	0	1	3	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
05 → 07	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
07 → 05	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
01 → 01 → 02	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02 → 01 → 01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02 → 01 → 03	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02 → 02 → 01	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
02 → 02 → 02	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
03 → 03 → 02	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
03 → 03 → 03	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 05 → 04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
05 → 05 → 05	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

### 3-10-3. 高知県 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	1	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	19	2	18	30
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	0	28	25

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	1	2	9
14 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	5	10
15 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
16 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	10	13

#### 3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
14 → 14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
14 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2
16 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
16 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	5

高知からの旅行者で中部をみると、嶺北地域、いの町、須崎市・中土佐町を中心に周遊していることが分かる。立寄1と立寄2で須崎市・中土佐町のみを観光している旅行者は95組、いの町のみを観光している旅行者は66組いた。

東部では、昨年と同様に、東洋町・室戸市、中芸地域、安芸市・芸西村、香南市、南国市・香美市と幅広く訪れている。

西部では、四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町を周遊している。

3-11-1. 福岡県 立寄市町村周遊ルート（中部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	1	0	0	14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

3-11-2. 福岡県 立寄市町村周遊ルート（東部）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	1	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

### 3-11-3. 福岡県 立寄市町村周遊ルート（西部）

#### 1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	2
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	1

#### 2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
14 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1
16 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
16 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0

福岡からの旅行者で中部をみると、高知市を中心に観光している。

東部では、05→07が5組で、南国市・香美市から高知市への周遊が多くなっている。

西部は、14→16が8組で、土佐清水市・大月町から四万十市・黒潮町への周遊が多くなった。また、01→07というように、東洋町・室戸市から高知市に立ち寄って、西部方面に行く旅行者も3組いた。

## (4) 旅行形態別立寄市町村周遊ルート

### 4-1. ブロック別旅行形態別立寄市町村周遊ルート

\*この表は、旅行形態別で最初に立寄った市町村の組数を表わしている。

#### 4-1-1. 中部 旅行形態別立寄市町村周遊ルート (組数)

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16
1	家族	18	2	6	8	66	52	564	173	1	5	177	18	4	29	2	17
2	友人・知人・恋人	5	1	1	1	13	18	118	51	2	2	67	3	0	14	0	1
3	団体	0	0	0	0	2	2	16	0	0	0	1	0	0	1	0	0
4	その他	0	0	0	0	1	0	6	1	0	0	1	0	0	0	0	0
5	1人	6	0	0	0	2	12	53	23	1	1	25	2	0	3	0	1

#### 4-1-2. 東部 旅行形態別立寄市町村周遊ルート (組数)

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16
1	家族	174	137	32	31	401	4	235	2	0	2	2	2	0	13	0	10
2	友人・知人・恋人	50	36	10	14	60	1	66	0	0	1	1	0	0	2	0	1
3	団体	0	3	1	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	その他	1	1	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1人	33	12	2	1	13	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	2

#### 4-1-3. 西部 旅行形態別立寄市町村周遊ルート (組数)

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16
1	家族	14	0	2	1	3	0	116	0	2	0	11	6	20	190	11	166
2	友人・知人・恋人	3	0	0	0	0	0	25	0	1	0	3	2	0	75	2	55
3	団体	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1
4	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0
5	1人	10	0	0	0	0	0	9	0	1	0	2	2	5	29	1	19

旅行形態別立寄市町村周遊ルートの中中部では、家族旅行、友人・知人らの旅行、1人旅行は、高知市、いの町、須崎市・中土佐町、嶺北地域で多い結果となった。また、家族旅行では、南国市・香美市も多くなっている。団体旅行は、高知市で目立った。

東部は、家族旅行は、南国市・香美市、高知市、東洋町・室戸市、中芸地域が多くみられた。友人・知人らの旅行は、高知市、東洋町・室戸市、南国市・香美市が多く、1人旅行は東洋町・室戸市、高知市、南国市・香美市、中芸地域が多かった。

西部ではすべての旅行形態で四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町、高知市が中心となった。また、1人旅は東洋町・室戸市への周遊があった。

4-2. ブロック別旅行形態別立寄り町村周遊ルート（家族）

4-2-1. 中部 家族 旅行形態別立寄り町村周遊ルート（組数）

1. 立寄1→立寄2（組数）（縦軸：立寄1、横軸：立寄2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	4	7	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
02	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	1	2	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	1	2	9	13	0	35	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	9	14	15	5	0	0	0	0	0	0	0	0	9
07	3	1	4	6	6	3	444	34	1	1	30	1	0	5	0	2	23
08	0	0	0	0	0	1	28	85	2	6	4	1	0	3	0	1	42
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	1	0	0	15	2	0	1	115	6	2	4	0	0	31
12	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	8	6	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	6	0	2	4	0	11	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
16	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	9	1	3	0

2. 立寄1→立寄2→立寄3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 05	1	0	0	1	0	0	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 07	0	0	0	0	0	0	27	1	1	0	3	0	0	2	0	0	1
06 → 06	0	0	0	0	1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
06 → 07	0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
07 → 07	3	2	4	2	8	3	303	19	1	1	28	2	0	9	1	1	57
07 → 08	0	0	0	0	0	0	2	15	0	1	1	0	0	1	0	0	14
07 → 11	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	12	2	0	2	0	0	10
08 → 07	0	1	0	0	2	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
08 → 08	0	0	0	0	1	0	20	20	0	3	1	0	0	0	0	0	40
11 → 07	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
11 → 11	0	0	0	0	1	0	17	2	0	0	39	2	3	0	0	0	51
14 → 16	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	3	0	0	0	0	2	0

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	17	1	0	0	0	0	0	1	0	0	8
07 → 07 → 07	0	0	1	1	5	1	180	12	0	0	12	1	0	3	0	0	87
07 → 07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1	0	0	1	0	0	12
07 → 07 → 11	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	13	1	0	1	0	0	9
07 → 08 → 08	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	10
07 → 11 → 11	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	8
08 → 07 → 07	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	9
08 → 08 → 07	0	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
08 → 08 → 08	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
11 → 11 → 07	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
11 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	1	0	0	33

4. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4→立寄5（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
05 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0	1	0	0	7
07 → 07 → 07 → 07	1	0	2	1	4	0	92	8	1	0	9	1	0	3	0	1	57
07 → 07 → 07 → 08	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	1	0	0	0	0	6
07 → 07 → 07 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3	0	0	4	0	0	2
07 → 07 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	9

4-2-2. 東部 家族 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄り1→立寄り2（組数）（縦軸：立寄り1、横軸：立寄り2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	79	24	7	4	6	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
02	24	44	9	14	2	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
03	4	10	16	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	3	10	1	2	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	4	2	3	52	144	1	124	1	0	0	0	0	0	2	0	1	67
06	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	8	13	7	12	36	0	154	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2
08	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	6	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0

2. 立寄り1→立寄り2→立寄り3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	31	15	4	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
01 → 02	0	6	4	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
01 → 03	0	0	3	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
01 → 05	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
01 → 07	0	0	0	0	1	0	19	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
02 → 01	5	2	1	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
02 → 02	9	10	5	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
02 → 03	0	1	5	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02 → 04	0	1	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
02 → 07	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
03 → 02	3	1	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03 → 03	2	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04 → 02	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
04 → 05	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8
05 → 04	2	0	3	9	2	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
05 → 05	0	0	3	15	16	1	44	0	0	0	2	0	0	0	0	0	63
05 → 07	1	0	0	0	1	0	78	0	0	1	1	0	0	2	0	0	40
07 → 01	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
07 → 02	3	2	1	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 03	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 04	5	2	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 05	1	0	1	2	7	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
07 → 07	11	6	9	5	38	0	78	0	0	0	0	2	0	3	0	1	1
14 → 15	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 → 14	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01	15	1	1	2	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
01 → 01 → 02	0	6	3	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
01 → 01 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
01 → 07 → 07	1	0	0	0	0	0	11	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
05 → 04 → 04	2	0	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
05 → 04 → 07	0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	11
05 → 05 → 04	1	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	1	19
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	1	0	0	45
07 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
07 → 07 → 01	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6
07 → 07 → 05	4	1	1	4	8	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	16
07 → 07 → 07	7	5	4	3	25	0	33	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

4. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4→立寄 5 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01 → 01 → 01	1	10	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
01 → 01 → 02 → 02	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
01 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
05 → 04 → 04 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
05 → 04 → 07 → 07	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
05 → 05 → 04 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
05 → 05 → 07 → 07	0	2	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	1	0	0	11
05 → 07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	17	0	0	1	0	0	0	0	0	0	14
07 → 05 → 07 → 07	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
07 → 07 → 05 → 05	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
07 → 07 → 07 → 01	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 07 → 07 → 02	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 07 → 07 → 05	0	2	2	1	6	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10
07 → 07 → 07 → 07	4	2	1	2	12	0	10	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

4-2-3. 西部 家族 旅行形態別立寄市町村周遊ルート (組数)

1. 立寄 1→立寄 2 (組数) (縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	2	1	3	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	3	0	87	0	1	0	4	0	5	12	0	4	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	5	0	2	0
12	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	9	0	9	0
14	0	0	0	0	1	1	7	1	0	0	3	0	3	62	1	78	33
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	9	0
16	0	0	1	0	0	0	5	0	0	0	2	1	1	49	4	72	31

2. 立寄1→立寄2→立寄3 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	42	0	2	0	4	0	1	30	0	8	0
07 → 13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0
07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	3
11 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0
13 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	6	0
13 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	6	0
14 → 07	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14 → 14	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	2	0	0	16	0	22	18
14 → 16	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	2	0	1	4	0	29	28
15 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	5	1
16 → 07	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16 → 14	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	1	0	6	0	1	20
16 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	19	4	28	19

3. 立寄1→立寄2→立寄3→立寄4 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	19	0	0	0	1	0	1	12	0	9	0
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	20	8
07 → 07 → 16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	1
07 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
13 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
13 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0
14 → 14 → 14	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	1	2	1	2	6
14 → 14 → 16	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	1	1	9	6
14 → 16 → 07	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
14 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	18
15 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1
16 → 14 → 07	0	0	1	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
16 → 14 → 14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
16 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	1	0	1	0	12
16 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4	0	9	13

家族の旅行先立寄市町村をみると、中部では、07→07が444組、07→07→07が303組で、高知市を中心に観光した旅行者が多かった。須崎市・中土佐町、いの町、四万十市・黒潮町での観光も多くなった。南国市・香美市から高知市への周遊、いの町から高知市への周遊、高知市から須崎市・中土佐町への周遊もあった。

東部では、07→07が154組、05→05が144組と、立寄2まで高知市や南国市・香美市を観光した旅行者が目立った。南国市・香美市から高知市への周遊も多くなっており、05→07が124組、05→05→07が44組あった。また、東洋町・室戸市から中芸地域、安芸市・芸西村、香南市、高知市などに周遊するルートが多くみられる。

西部では、高知市から四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町へ周遊するルート（その逆のルートもあり）が中心となった。また、14→16が78組、16→16が72組というように、幡多地域を周遊する旅行者も多くなっている。

4-3-1. 中部 友人・知人・恋人 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄り1→立寄り2（組数）（縦軸：立寄り1、横軸：立寄り2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
03	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	1	2	0	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	2	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6
07	2	0	1	0	1	0	92	6	0	0	9	0	0	0	0	0	7
08	0	0	0	0	0	1	13	23	1	1	3	0	0	0	0	0	9
09	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	10	2	0	0	43	1	1	2	0	0	8
12	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	1	0	1	1	0	2	1
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

2. 立寄り1→立寄り2→立寄り3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	1	0	0	1	3	1	62	4	1	0	6	1	1	0	0	0	11
08 → 07	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
08 → 08	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	17
11 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
11 → 11	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	11	0	0	1	0	1	25

3. 立寄り1→立寄り2→立寄り3→立寄り4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	2	0	34	1	0	0	2	2	0	1	0	0	20
11 → 11 → 11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	8

4-3-2. 東部 友人・知人・恋人 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄 1→立寄 2 （組数） （縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白	
01	23	5	2	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
02	10	10	2	2	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
03	2	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	2	5	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	3	3	8	21	1	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
06	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	6	2	2	2	16	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	2	2	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	14
01 → 02	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
02 → 01	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
02 → 02	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
02 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04 → 02	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
04 → 05	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
05 → 04	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05 → 05	1	0	0	0	2	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
05 → 07	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
07 → 01	4	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07 → 05	0	0	1	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
07 → 07	3	2	1	2	7	0	22	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
02 → 01 → 01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
02 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
05 → 05 → 07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
05 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
07 → 07 → 05	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
07 → 07 → 07	4	1	0	1	5	0	9	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

4-3-3. 西部 友人・知人・恋人 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄 1→立寄 2 （組数） （縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	1	0	0	6	0	2	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	20	0	32	22
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	0	29	12

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	1	0	0	6	0	2	0
07 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2
14 → 14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	10	1	3	3
14 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	7	20
16 → 14	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3
16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	7	10

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0
07 → 07 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
14 → 14 → 14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	6
14 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
16 → 14 → 07	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
16 → 16 → 14	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	2	0	0	0	5
16 → 16 → 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	1

友人・知人・恋人の旅行先立寄り市町村をみると、中部は、07→07→07 が 62 組、07→07→07→07 が 34 組と、高知市中心の観光が多くなった。08→08 が 23 組、11→11 が 43 組と、いの町や須崎市・中土佐町を観光する周遊ルートも多くなっている。また、いの町や須崎市・中土佐町から高知市に向かう旅行者もみられた。

東部では、高知市、南国市・香美市、中芸地域、東洋町・室戸市、香南市が中心の観光地域となっている。07→05 が 16 組、05→07 が 13 組、07→01 が 6 組、02→07 が 5 組と、高知市と東部をつなぐ周遊ルートもみられる。

西部では、高知市から四万十市・黒潮町、土佐清水市・大月町への周遊や、幡多地域での周遊が目立った。また、14→16 が 32 組、16→16 が 29 組、16→16→14 が 12 組、14→16 から立寄りをやめた旅行者が 20 組と、幡多地域での周遊も多くあった。

4-4-1. 中部 団体 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄り1→立寄り2（組数）（縦軸：立寄り1、横軸：立寄り2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄り1→立寄り2→立寄り3（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	1	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 立寄り1→立寄り2→立寄り3→立寄り4（組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

4-4-2. 東部 団体 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄り1→立寄り2（組数）（縦軸：立寄り1、横軸：立寄り2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
03	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4-4-3. 西部 団体 旅行形態別立寄市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄 1→立寄 2 （組数） （縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

団体の旅行先立寄市町村をみると、中部は、07→07→07 が 14 組と、高知市を中心に観光している旅行者が多くなった。

東部でも 07→07 が 3 組と、高知市中心の周遊が多くなった。05→05 が 2 組、02→02 が 2 組と、南国市・香美市や中芸地域が中心の周遊もみられる。

西部では、幡多地域に向かう前に高知市を観光する 07→07 が 2 組あった。

4-5-1. 中部 一人 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄 1→立寄 2 （組数） （縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	6
07	0	0	1	0	0	0	39	3	0	0	3	1	0	0	0	0	6
08	0	0	0	0	0	0	3	8	0	3	0	0	0	0	0	0	9
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	6	0	0	1	0	0	14
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07	0	0	0	0	0	0	30	1	0	0	1	0	0	0	0	0	7
08 → 08	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
11 → 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3

3. 立寄 1→立寄 2→立寄 3→立寄 4 （組数）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
07 → 07 → 07	0	0	0	0	1	0	20	0	0	0	2	0	0	2	0	0	5

4-5-2. 東部 一人 旅行形態別立寄り市町村周遊ルート（組数）

1. 立寄 1→立寄 2 （組数） （縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2）

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	14	0	3	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
02	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
03	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	1	1	0	2	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	3	6	0	0	2	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 01	8	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
07 → 02	3	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
07 → 07	0	2	3	0	2	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4-5-3. 西部 一人 旅行形態別立寄市町村周遊ルート (組数)

1. 立寄 1→立寄 2 (組数) (縦軸：立寄 1、横軸：立寄 2)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01	4	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
07	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	8	12
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	6	0	8	3

2. 立寄 1→立寄 2→立寄 3 (組数)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	空白
01 → 07	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0
07 → 07	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
14 → 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	3
14 → 16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
16 → 14	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
16 → 16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	4

1人旅行者の旅行先立寄市町村をみると、中部では、07→07が39組、07→07→07が30組と、高知市での観光が多くあった。また、08→08が8組、11→11が6組と、いの町や須崎市・中土佐町で観光する旅行者も目立った。いの町から高知市への周遊ルートもみられる。

東部では、07→07が16組、01→01が14組と、高知市、東洋町・室戸市での観光が多くあり、07→02が6組というように、高知市から中芸地域に入るルートも目立つ。

西部では、14→14、14→16、16→16がともに8組で、幡多地域を観光する旅行者が目立った。01→07は5組で、昨年と同様に、東洋町・室戸市から高知市をへて、西部方面に向かう周遊ルートがみられる。07→07は5組で、高知市で観光して西部方面に向かう旅行者もいた。

X 参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況

市町村名	祭り・イベント名	H22開催日	H22入込数
高 知 市	南国土佐皿鉢祭	3/7	35,000
	高知城花回廊	4/2~4	75,000
	こうち春花まつり	5/3~5	346,867
	よさこい祭り	8/9~12	1,200,000
	高知市納涼花火大会	8/9	50,000
	龍馬まつり	11/14	18,000
	梅まつり	2/14~3/14	6,336
室 戸 市	ふるさと室戸まつり	7/18	4,000
	室戸市産業祭	11/28	3,000
	灯台まつり	中止	-
安 芸 市	手づくり登り窯フェスタ	6/7	1,700
	安芸市納涼市民祭	7/31・8/1	10,000
南 国 市	菊人形・菊花展つらゆき時代まつり	11/3~11/7	600
	第3回ごめんの軽トラ市	1/24	1,800
	第4回ごめんの軽トラ市	5/2	2,000
	第5回ごめんの軽トラ市	11/7	1,000
土 佐 市	宇佐大鍋まつり	5/3	8,000
	蓮池ハスマつり	7/4	2,500
	宇佐港まつり	8/14	20,000
	大綱まつり	8/21	12,000
	南本町コスモス祭り	10/24	1,000
	ふれあい高新フェスタ2010inとさcity	11/7	3,000
須 崎 市	桑田山雪割桜	2月中旬~3月上旬	10,000
	須崎まつり	8/6~8/8	30,000
	須崎市ドラゴンカヌー大会	8/8	3,000
	くろしおフェアinすさき	9/4.5	20,000
	桑田山菊花園	11/6~11/23	8,000
	海の駅・須崎の魚祭り	中止	-
	すさきX'masイルミネーション	12/1~1/3	
宿 毛 市	市民祭宿毛まつり	10/9~10/11	16,000
	寒蘭の里 とさ宿毛展示大会	11/13.14	800
	宿毛花へんろマラソン	中止	-
土 佐 清 水 市	あしづり祭	8/7	39,250
	産業祭	12/4.5	14,980
四 万 十 市	四万十桜まつり	3/20~4/11	10,000
	納涼花火大会	8/28	35,000
	大文字送り火	8/25	3,000
	不破八幡宮大祭	10/9.10	15,000
	一條神社大祭	11/22~11/24	35,000
	観光カヌー開き	4/18	130
香 南 市	どろめ祭り	4/25	9,000
	絵金祭り	7/17.18	20,000
	冬の夏祭り	12/4.5	20,000
	香南市みなこい港まつり	7/25	20,000
	手結盆踊り	8/15	20,000
	マリンフェスティバルYASU	7/18	10,000
	海辺のイルミネーション	12/1~30	29,000

市町村名	祭り・イベント名		
香 美 市	桜まつり	3/25～4/10	5,300
	土佐山田まつり	8/7	8,000
	刃物まつり	10/16～10/17	50,000
	川上様夏祭り	7/27	3,000
	川上様秋祭り	11/3	2,000
	奥物部湖水祭	8/14	10,000
東 洋 町	東洋町納涼祭	7/31	2,000
奈 半 利 町	奈半利町港まつり	8/16	10,000
田 野 町	みんなの夏まつり	8/15	2,000
芸 西 村	琴ヶ浜松原観月の宴	9/25	1,500
	芸西フェスタ	11/14	800
	カシオワールドオープン	11/25～28	21,260
本 山 町	もとやま花まつり	3/27～5/9	8,500
大 豊 町	福寿草まつり	2/6～3/13	3,700
土 佐 町	やまびこカーニバル	8/6～7	4,000
大 川 村	謝肉祭	11/3	1,500
い の 町	仁淀川紙のこいのぼり	5/3～5	37,000
	いの大国様春大祭	2/19	90,000
	ほのぼの王国もみじまつり	11/14	1,731
仁 淀 川 町	秋葉まつり	2/11	10,000
	茶霧湖まつり	8/16	900
中 土 佐 町	かつお祭	5/16	17,000
	久礼八幡宮大祭	9/21.22	20,000
	上ノ加江黒潮ふれあい祭り	11/21	800
佐 川 町	さくらまつり	3/23～4/10	6,000
越 知 町	によどかあにばる	7/31	10,000
	コスモスまつり	10/2～10/17	120,000
日 高 村	日高村菜の花エコまつり	中止	-
	目高大池アジサイ祭り	中止	-
	ひだか茂平マラソン	11/28	1,200
津 野 町	津野町ふれあい特産市	5/30	464
	津野町夏まつり	8/15	2,500
四 万 十 町	台地まつり・谷干城まつり・米・こめフェスタ	10/24	5,200
	四万十大正あゆまつり	8/20	3,000
	こいのぼりの川渡し	4/18～5/16	20,000
	「よってこい四万十」こいのぼり交流の集い	5/3	5,000
大 月 町	大月まつり	8/21	3,500
	大月町産業祭	11/3	5,000
	大月コスモスまつり	10/19～27	6,200
三 原 村	つつじまつり	中止	-
	清流まつり	7/18	1,000
	みはら祭り	8/15	2,000
	どぶろく祭り	11/3	6,500
黒 潮 町	とさ佐賀のもどりガツオ祭	10/16	2,000
	Tシャツアート展	5/1～5	11,000
	高知大方シーサイドはだしマラソン全国大会	5/3	756
	シーサイドギャラリー夏(花火大会他)	8/15	15,000

## 2 道の駅・朝市・市場利用状況

※朝市・市場の対象は地元以外からの集客が見込まれるもので、観光の対象として取り扱っているもの。

### (道の駅)

(単位:人)

市町村名	名 称	平成22年	平成21年	対前年比(%)
室 戸 市	道の駅「キラメッセ室戸」	230,011	192,737	119.3
安 芸 市	道の駅「大山」	65,158	33,582	194.0
南 国 市	道の駅「南国」	341,577	336,601	101.5
須 崎 市	道の駅「かわうその里すさき」	531,666	501,212	106.1
宿 毛 市	道の駅「すくも(サニーサイドパーク)」	140,000	130,000	107.7
土佐清水市	道の駅「メジカの里土佐清水」	25,234	81,200	31.1
香 南 市	道の駅「やす」	395,151	401,114	98.5
東 洋 町	海の駅 東洋町	149,369	110,612	135.0
田 野 町	道の駅「田野駅屋」	201,119	211,421	95.1
大 豊 町	道の駅「大杉」	17,858	31,005	57.6
土 佐 町	道の駅「土佐さめうら」	24,985	25,400	98.4
い の 町	道の駅「木の香」	35,625	60,838	58.6
	道の駅「633美の里」	100,187	106,150	94.4
	道の駅「土佐和紙工芸村」	91,074	84,253	108.1
梶 原 町	道の駅「ゆすはら(太郎川公園)」	97,016	98,417	98.6
津 野 町	道の駅「布施ヶ坂」	159,610	147,195	108.4
四 万 十 町	道の駅「あぐり窪川」	360,920	371,205	97.2
	道の駅「四万十大正」	13,463	11,174	120.5
	道の駅「四万十とおわ」	141,928	154,169	92.1
黒 潮 町	道の駅「ビオスおおがた」	406,264	204,331	198.8

### (朝市・市場)

(単位:人)

市町村名	名 称	平成22年	平成21年	対前年比(%)
高 知 市	日曜日	1,110,000	1,040,000	106.7
南 国 市	土曜日	15,000	15,000	100.0
土 佐 市	日曜日	35,000	40,000	87.5
香 南 市	道の駅やす「やすらぎ市」	209,013	203,907	102.5
香 美 市	日曜日・ふるさと市	59,000	62,030	95.1
	奥物部ふるさと市	75,548	90,000	83.9
芸 西 村	かっぱ市	98,021	101,917	96.2
本 山 町	本山さくら市	168,563	165,394	101.9
中 土 佐 町	久礼大正町市場	168,563	100,000	168.6
	久礼魚河岸市	550	1,800	30.6
四 万 十 町	道の駅「ふるさと市」	1,500	1,800	83.3
大 月 町	ふれあい市	139,293	141,649	98.3

### 3 キャンプ場・海水浴場利用状況

各市町村からの報告により掲載。

(キャンプ場)

(単位:人)

	名 称	平成22年	平成21年	対前年比
室戸市	夕陽ヶ丘キャンプ場	1,014	861	117.8
宿毛市	笹平キャンプ場	2,700	2,800	96.4
	白岩岬キャンプ場	1,000	1,500	66.7
四万十市	とまろっと	14,269	14,629	97.5
	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ	8,623	9,089	94.9
	四万十ひろば	995	995	100.0
香南市	舞川キャンプ場	200	222	90.1
香美市	日ノ御子キャンプ場	5,588	5,956	93.8
	べふキャンプ場	583	579	100.7
東洋町	白浜キャンプ場	1,179	1,078	109.4
安田町	安田川アユおどる清流キャンプ場	3,484	3,869	90.0
馬路村	魚梁瀬オートキャンプ場	769	1,029	74.7
本山町	白髪山ふれあいの村休養センター	441	362	121.8
大豊町	ゆとりすとパークおおとよ	1,561	1,543	101.2
土佐町	さめうら森林公園	730	818	89.2
大川村	白滝の里オートキャンプ場	144	377	38.2
いの町	グリーンパークほどの	7,449	2,887	258.0
中土佐町	天満宮前キャンプ場	1,997	2,279	87.6
梶原町	太郎川公園	9,611	10,429	92.2
四万十町	リバーパーク轟キャンプ場	418	476	87.8
	ウエル花夢	6,755	6,395	105.6
	ふるさと交流センター	1,635	2,036	80.3
	三島キャンプ場	755	850	88.8
大月町	大月エコロジーキャンプ場	3,740	4,916	76.1
	檜西キャンプ場	2,000	2,500	80.0
	柏島キャンプ場	4,000	4,300	93.0
黒潮町	松原キャンプ場	1,966	2,117	92.9

(海水浴場)

市町村名	名 称	平成22年	平成21年	対前年比
宿毛市	沖の島久保浦	1,400	1,500	93.3
	沖の島うどの浜	2,000	2,100	95.2
土佐清水市	大岐浜	16,493	16,659	99.0
	桜浜海水浴場	1,730	2,000	86.5
香南市	ヤ・シィパーク	261,533	97,000	269.6
東洋町	白浜海水浴場	6,694	8,750	76.5
四万十町	興津海水浴場	26,591	22,820	116.5
大月町	檜西海水浴場	6,000	6,000	100.0
	柏島海水浴場	6,000	6,300	95.2
黒潮町	浮津海水浴場	6,162	5,736	107.4
	入野海水浴場	1,734	2,169	79.9

## 4 温泉施設利用状況

地元以外の集客が多く見込まれ、物品販売等の観光のサービスが集積しているもので、市町村から報告のあった施設のみ掲載。

(単位:人)

市町村名	温泉施設				
	名称	平成22年	平成21年	対前年比(%)	備考
高知市	三翠園・水哉閣	129,961	103,765	125.2	宿泊含む
	温泉RIO	31,650	34,818	90.9	温泉利用者のみ
	はるの湯	100,610	107,910	93.2	温泉利用者のみ
安芸市	温泉こまどり	4,717	4,875	96.8	食事含む
須崎市	桑田山温泉	23,000	21,000	109.5	温泉利用者のみ
	山里温泉	2,000	2,000	100.0	宿泊含む
土佐清水市	足摺テルメ	34,978	37,875	92.4	宿泊含む
四万十市	四万十いやしの里	97,728	98,068	99.7	宿泊含む
	山村ヘルスセンター	5,738	6,635	86.5	宿泊含む
	ホテル星羅四万十	9,702	8,198	118.3	宿泊含む
香美市	夢の温泉	6,785	7,309	92.8	宿泊含む
	べふ峡温泉	16,445	17,859	92.1	宿泊含む
北川村	森林センター北川温泉	28,650	22,553	127.0	宿泊含む
馬路村	馬路温泉	27,106	29,050	93.3	宿泊含む
芸西村	よさこい温泉(土佐ロイヤルホテル)	84,671	94,612	89.5	宿泊含む
いの町	蘇鶴温泉	16,401	17,352	94.5	温泉利用者のみ
	かんぼの宿伊野(仁淀川伊野温泉)	117,575	84,360	139.4	温泉利用者のみ
	木の香温泉	35,625	36,889	96.6	温泉利用者のみ
	吾北むささび温泉	44,870	42,096	106.6	温泉利用者のみ
仁淀川町	中津溪谷ゆの森	32,665	31,853	102.5	温泉利用者のみ
中土佐町	黒潮本陣	39,367	39,484	99.7	温泉利用者のみ
	四万十源流の家	3,642	4,080	89.3	温泉利用者のみ
梶原町	雲の上の温泉	53,789	58,675	91.7	温泉利用者のみ
四万十町	松葉川温泉	62,440	52,804	118.2	温泉利用者のみ

## XI 観光入込客統計に関する共通基準への対応

### ○共通基準の概要

- ・平成 21 年 12 月に国土交通省観光庁において「観光入込客統計に関する共通基準」を策定
- ・平成 22 年 4 月から各都道府県において共通基準に則った調査を実施

#### 1 共通基準制定の目的

都道府県における観光入込客に関する統計（以下「観光入込客統計」という。）について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めるもの。

#### 2 観光入込客統計の調査体系

##### (1) 観光地点等入込客数調査

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査する。

##### (2) 観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査する。

##### (3) 他の統計調査

上記(1)、(2)を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

### ◎調査の流れ

